

令和 7 年 度

主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 書

飯 能 市

主 要 な 施 策 の 成 果 説 明 書

地方自治法第233条第5項の規定により、令和7年度決算に係る主要な施策の成果
その他予算執行の実績について、次のとおり説明書を提出します。

令和8年9月4日

飯 能 市 長 新 井 重 治

目 次

○ 一般会計	1
《 概要 》	
○ 一般会計決算額の推移	2
○ 一般会計歳入決算額の構成	3
○ 一般会計歳出決算額の構成	4
○ 一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額	5
○ 一般会計節別歳出決算額	6
○ 財政指標の推移	
① 基準財政収入額・基準財政需要額・基準財政規模・財政力指数	7
② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の基準財政規模に対する割合 ...	8
③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率) ...	9
○ 一般会計年度末現在高の推移【地方債現在高・基金現在高】	10
《 主管別主要な施策 》	
議会事務局	
・ 議会総務課	11
秘書室	15
防災危機管理室	16
行政不服審査室	20
企画総務部	
・ 企画課	21
・ 広報情報課	24
・ 庶務課	28
・ 職員課	37
・ 契約検査課	42
財務部	
・ 財政課	44
・ 資産経営課	47
・ 市民税課	48
・ 資産税課	52
・ 収税課	53

市民生活部	
・ 自治振興課	56
・ 市民課	73
・ 生活安全課	77
・ 交通政策課	80
・ 市民会館	82
環境経済部	
・ 産業振興課	84
・ 観光・エコツーリズム課	89
・ 環境緑水課	93
・ クリーンセンター	100
農林部	
・ 農業振興課	105
・ 森林づくり課	111
福祉部	
・ 地域福祉課	116
・ 生活福祉課	126
・ 障害福祉課	130
・ 介護福祉課	144
こども支援部	
・ こども支援課	146
・ 保育課	154
・ こども施設課	158
健康推進部	
・ 保険年金課	161
・ 医療管理課	165
・ 保健センター	167
建設部	
・ 都市計画課	187
・ 建設管理課	190
・ 道路建設課	194
・ 維持公園課	198
・ 街路整備課	201
・ 建築課	202
・ 区画整理課	207

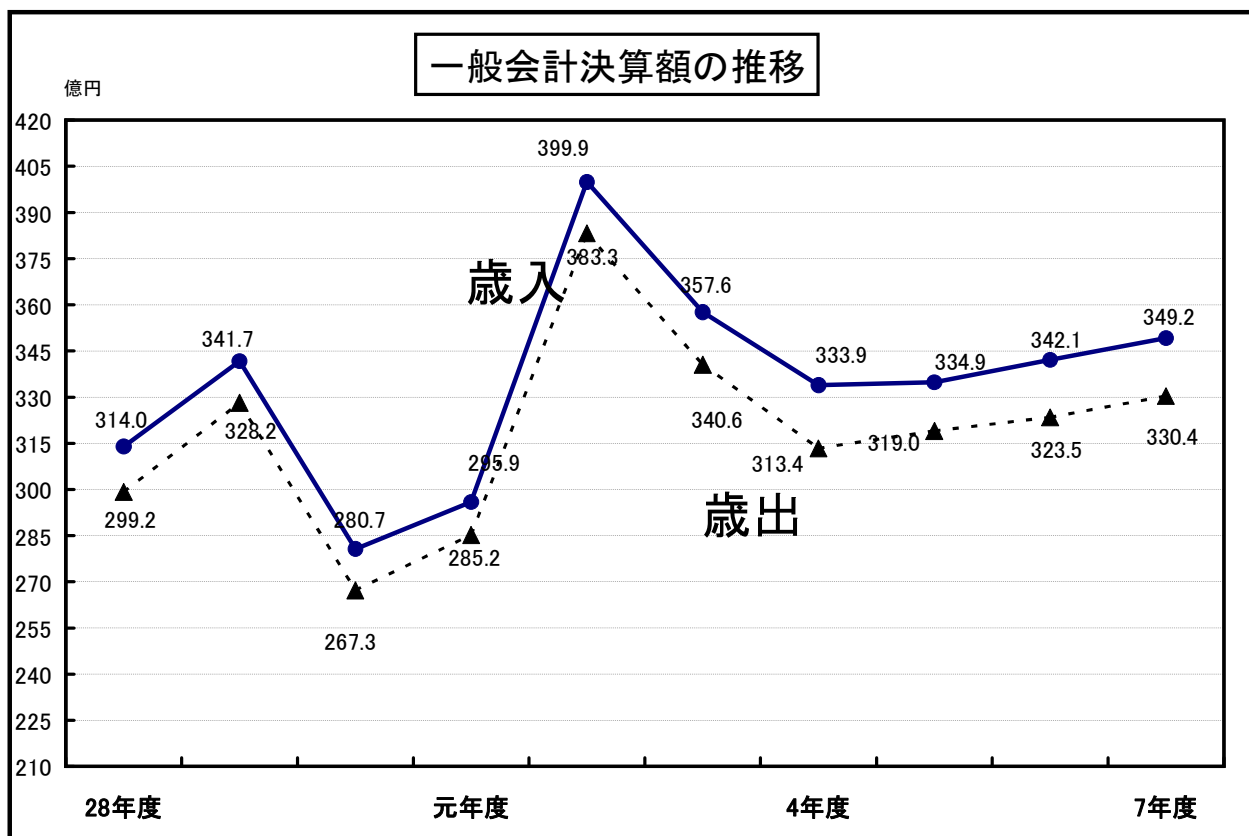
会計課	209
上下水道部	
・ 水道工務課	210
・ 下水道課	211
選挙管理委員会	212
監査委員事務局	221
農業委員会事務局	224
教育委員会教育部	
・ 教育総務課	225
・ 学校教育課	232
・ 生涯学習課	245
・ スポーツ課	265
・ 図書館	271
・ 博物館	275
○ 国民健康保険特別会計(事業勘定)	277
○ 国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)	282
○ 国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)	285
○ 笠縫土地地区画整理特別会計	288
○ 双柳南部土地地区画整理特別会計	292
○ 岩沢北部土地地区画整理特別会計	296
○ 岩沢南部土地地区画整理特別会計	300
○ 介護保険特別会計	304
○ 後期高齢者医療特別会計	314
○ 訪問看護ステーション特別会計	317

一 般 会 計

《 概 要 》

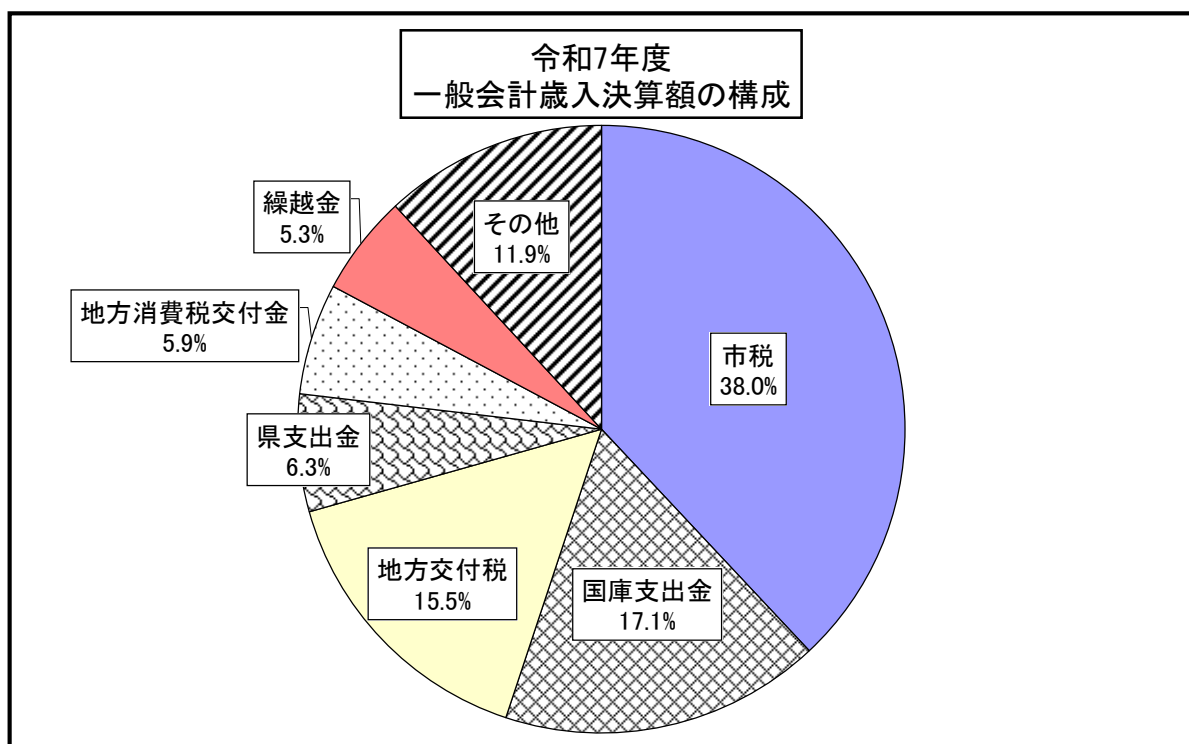
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A) 円	歳出総額 (B) 円	歳入歳出 差引額 (A)－(B) (C) 円	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D) 円	実質収支額 (C)－(D) (E) 円
7年度	34,920,216,919	33,037,096,655	1,883,120,264	49,319,000	1,833,801,264
6年度	34,210,892,168	32,346,721,316	1,864,170,852	84,897,000	1,779,273,852
5年度	33,487,302,130	31,902,860,774	1,584,441,356	93,090,000	1,491,351,356
4年度	33,392,559,417	31,338,845,624	2,053,713,793	126,082,800	1,927,630,993
3年度	35,762,774,914	34,058,459,578	1,704,315,336	161,226,400	1,543,088,936
2年度	39,992,438,942	38,325,629,119	1,666,809,823	65,353,119	1,601,456,704
元年度	29,590,384,540	28,524,049,098	1,066,335,442	160,824,000	905,511,442
30年度	28,070,185,836	26,726,611,604	1,343,574,232	24,684,000	1,318,890,232
29年度	34,170,599,692	32,815,007,928	1,355,591,764	120,222,040	1,235,369,724
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100



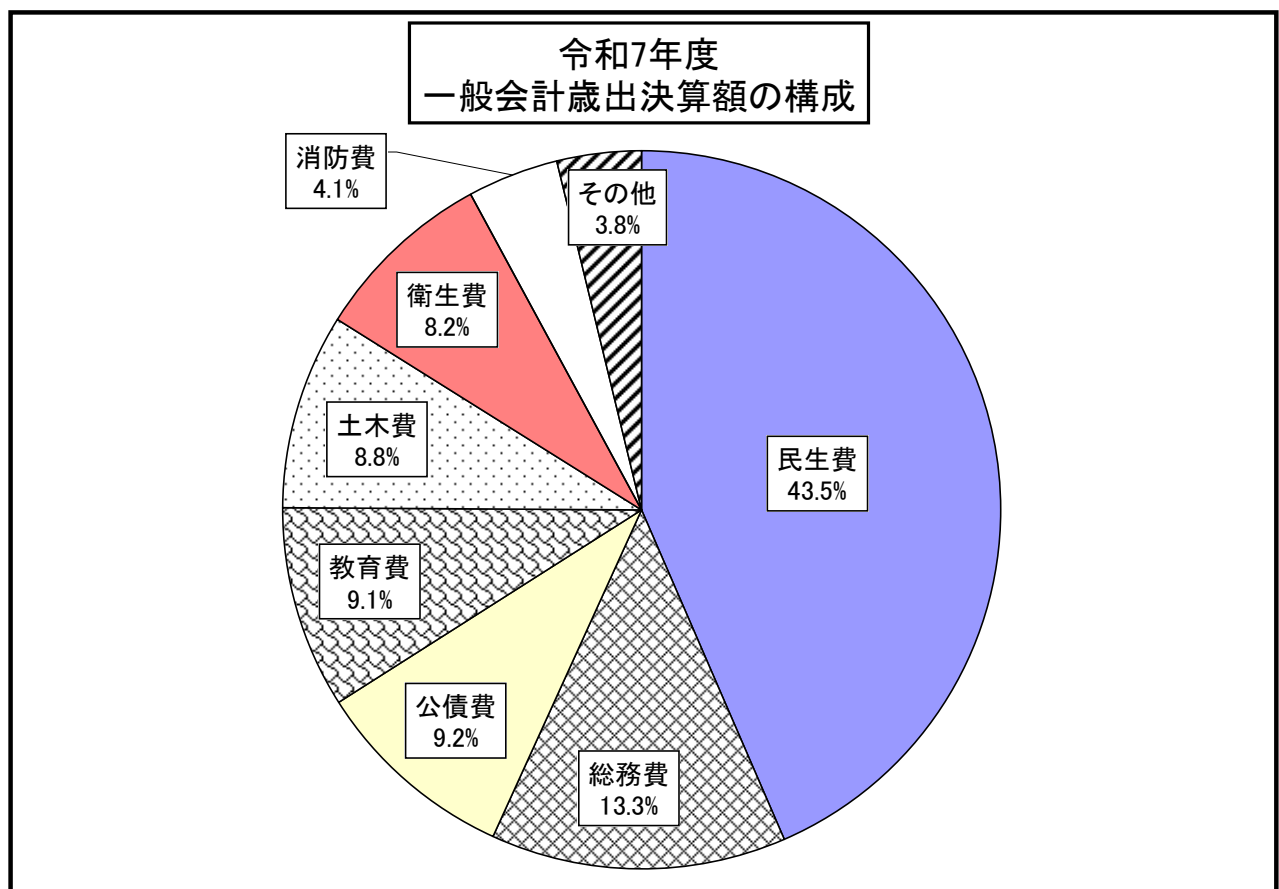
○一般会計歳入決算額の構成

款	7 年 度		6 年 度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	13,274,827,073	38.0	12,690,164,741	37.1	584,662,332	4.6
国 庫 支 出 金	5,966,000,849	17.1	6,014,112,406	17.6	△ 48,111,557	△ 0.8
地 方 交 付 税	5,421,319,000	15.5	5,336,998,000	15.6	84,321,000	1.6
県 支 出 金	2,183,153,352	6.3	2,002,662,909	5.9	180,490,443	9.0
地 方 消 費 税 交 付 金	2,064,841,000	5.9	1,923,524,000	5.6	141,317,000	7.3
繰 越 金	1,864,170,852	5.3	1,584,441,356	4.6	279,729,496	17.7
諸 収 入	1,090,990,807	3.1	963,829,361	2.8	127,161,446	13.2
市 債	777,700,000	2.2	735,109,000	2.2	42,591,000	5.8
繰 入 金	477,373,319	1.4	828,998,608	2.4	△ 351,625,289	△ 42.4
使 用 料 及 び 手 数 料	321,568,191	0.9	327,454,483	1.0	△ 5,886,292	△ 1.8
地 方 譲 与 税	298,800,000	0.9	292,427,000	0.9	6,373,000	2.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	166,682,000	0.5	139,803,000	0.4	26,879,000	19.2
寄 附 金	159,435,460	0.5	139,472,688	0.4	19,962,772	14.3
分 担 金 及 び 負 担 金	158,416,335	0.5	162,574,821	0.5	△ 4,158,486	△ 2.6
法 人 事 業 税 交 付 金	156,380,000	0.4	150,445,000	0.4	5,935,000	3.9
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	155,260,648	0.4	150,354,261	0.4	4,906,387	3.3
財 産 収 入	134,689,016	0.4	174,665,736	0.5	△ 39,976,720	△ 22.9
配 当 割 交 付 金	100,211,000	0.3	97,401,000	0.3	2,810,000	2.9
地 方 特 例 交 付 金	77,508,000	0.2	437,075,000	1.3	△ 359,567,000	△ 82.3
環 境 性 能 割 交 付 金	45,016,000	0.1	47,615,798	0.1	△ 2,599,798	△ 5.5
利 子 割 交 付 金	19,025,000	0.1	5,122,000	0.0	13,903,000	271.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	6,848,000	0.0	6,641,000	0.0	207,000	3.1
自 動 車 取 得 税 交 付 金	1,017	0.0	0	0.0	1,017	皆増
歳 入 合 計	34,920,216,919	100.0	34,210,892,168	100.0	709,324,751	2.1

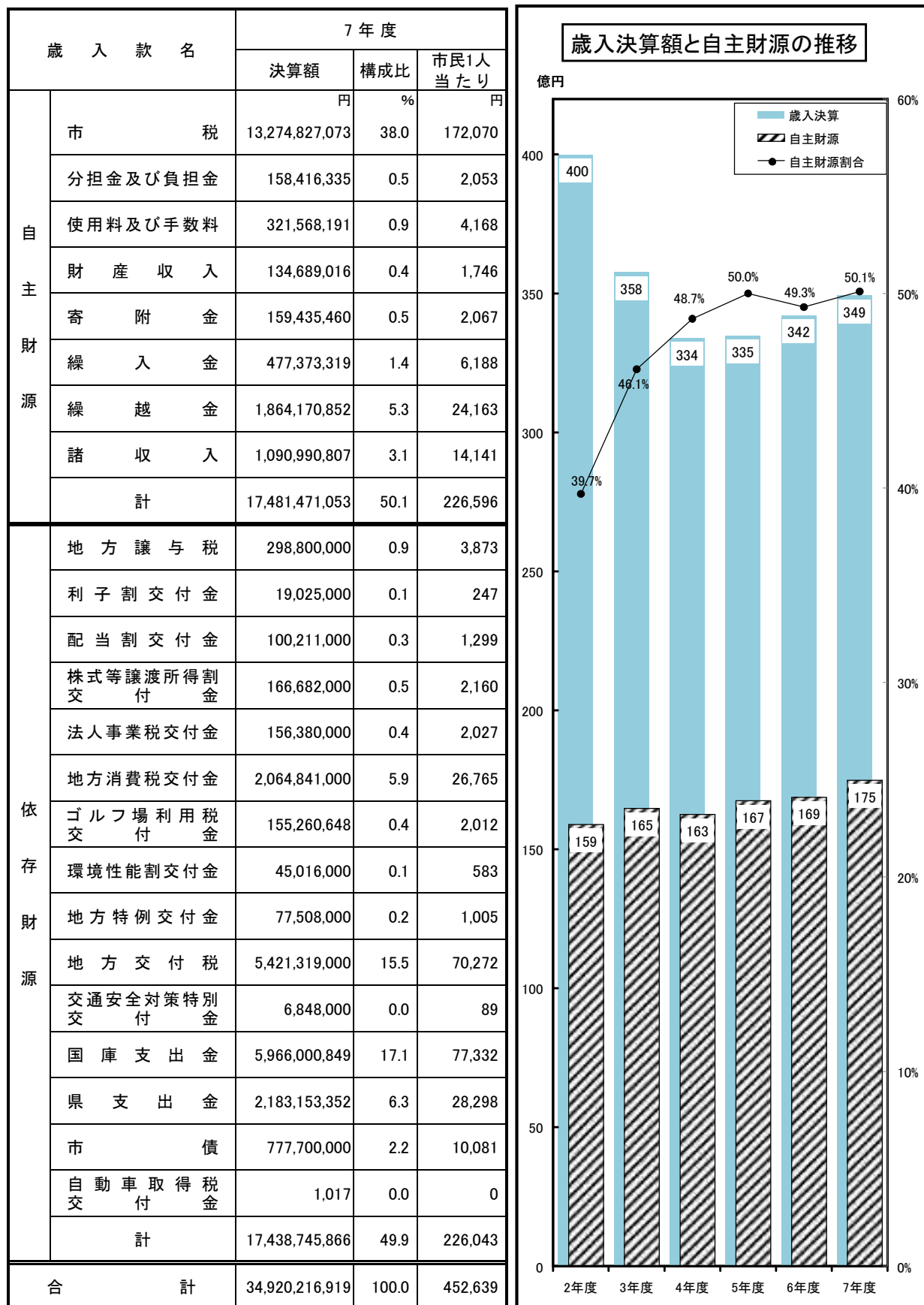


○一般会計歳出決算額の構成

款	7 年 度		6 年 度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民 生 費	14,363,969,149	43.5	14,076,073,839	43.5	287,895,310	2.0
総 務 費	4,396,780,056	13.3	3,978,735,109	12.3	418,044,947	10.5
公 債 費	3,032,301,465	9.2	3,064,722,635	9.5	△ 32,421,170	△ 1.1
教 育 費	3,009,225,663	9.1	2,788,662,156	8.6	220,563,507	7.9
土 木 費	2,908,044,415	8.8	3,064,799,033	9.5	△ 156,754,618	△ 5.1
衛 生 費	2,723,037,241	8.2	2,802,644,488	8.6	△ 79,607,247	△ 2.8
消 防 費	1,362,092,040	4.1	1,323,911,116	4.1	38,180,924	2.9
商 工 費	640,002,502	1.9	668,525,705	2.1	△ 28,523,203	△ 4.3
農 林 水 産 業 費	376,364,140	1.1	355,068,992	1.1	21,295,148	6.0
議 会 費	222,764,945	0.7	219,527,223	0.7	3,237,722	1.5
労 働 費	2,515,039	0.1	4,051,020	0.0	△ 1,535,981	△ 37.9
災 害 復 旧 費	0	0.0	0	0.0	0	-
歳 出 合 計	33,037,096,655	100.0	32,346,721,316	100.0	690,375,339	2.1



○一般会計自主財源・依存財源別歳入決算額



※ 7年度末人口 77,148人

○一般会計節別歳出決算額

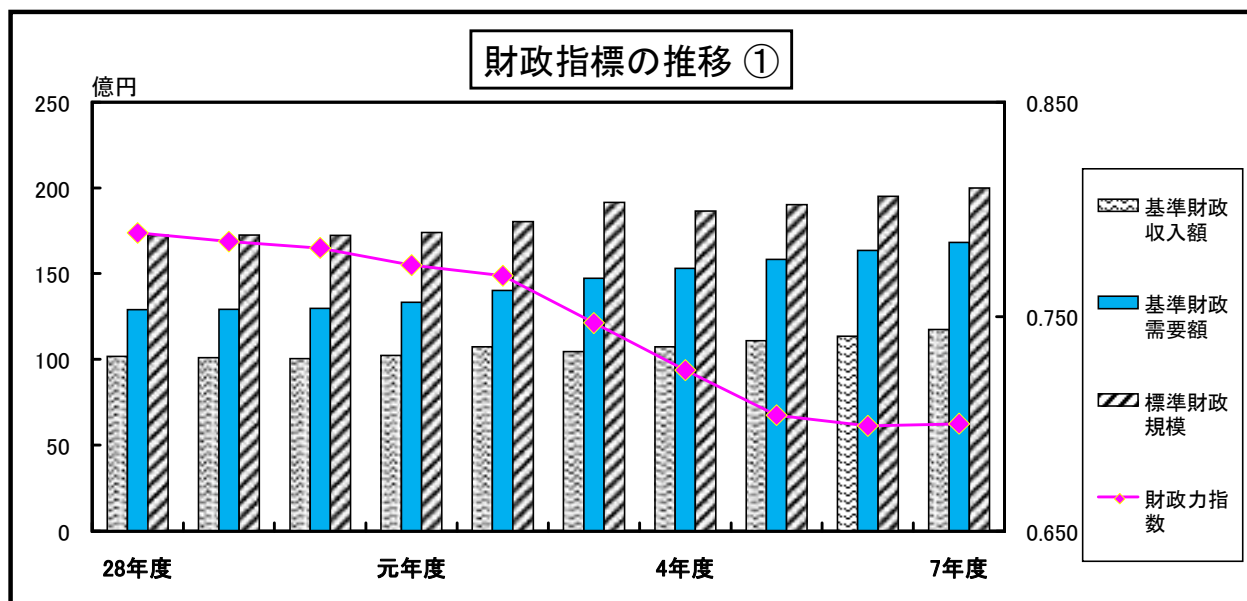
歳 出 節 名	7 年 度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	1,099,861,371	3.3	14,257
2 給 料	2,125,480,721	6.4	27,551
3 職 員 手 当 等	1,788,802,198	5.4	23,187
4 共 済 費	902,987,491	2.7	11,705
5 災 害 補 償 費	0	0.0	0
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 報 償 費	125,277,815	0.4	1,624
8 旅 費	29,651,361	0.1	384
9 交 際 費	1,464,374	0.0	19
10 需 用 費	975,983,438	3.0	12,650
11 役 務 費	283,790,757	0.9	3,679
12 委 託 料	5,617,782,813	17.0	72,818
13 使 用 料 及 び 賃 借 料	587,282,147	1.8	7,612
14 工 事 請 負 費	1,082,390,679	3.3	14,030
15 原 材 料 費	6,053,626	0.0	79
16 公 有 財 産 購 入 費	90,244,732	0.3	1,170
17 備 品 購 入 費	71,794,696	0.2	931
18 負担金、補助及び交付金	7,729,708,305	23.4	100,193
19 扶 助 費	3,914,488,652	11.8	50,739
20 貸 付 金	98,060,000	0.3	1,271
21 補 償、補 填 及 び 賠 償 金	56,954,687	0.2	738
22 償 還 金、利子及び割引料	3,318,933,846	10.0	43,020
23 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
24 積 立 金	434,980,033	1.3	5,638
25 寄 附 金	0	0.0	0
26 公 課 費	1,385,700	0.0	18
27 繰 出 金	2,693,737,213	8.2	34,917
合 計	33,037,096,655	100.0	428,230

※ 7年度末人口 77,148人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年 度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
7年度	11,740,834	16,818,029	20,010,686	0.700
6年度	11,353,535	16,344,047	19,523,988	0.699
5年度	11,097,683	15,832,791	19,033,309	0.704
4年度	10,727,515	15,313,722	18,644,928	0.725
3年度	10,443,733	14,718,576	19,165,719	0.747
2年度	10,730,441	14,023,986	18,046,499	0.769
元年度	10,231,481	13,338,787	17,407,819	0.774
30年度	10,046,955	12,978,777	17,224,260	0.782
29年度	10,097,192	12,931,666	17,241,986	0.785
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789

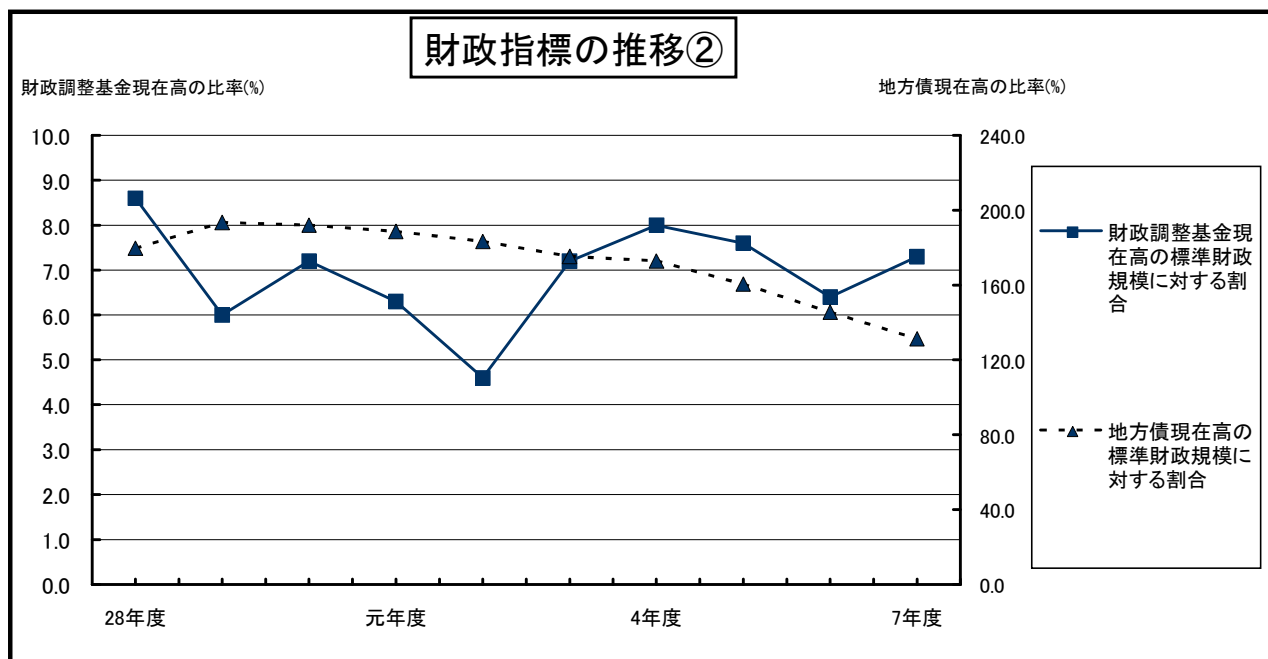


◎用語説明

- 基準財政収入額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額・・・普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模・・・合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数・・・・・・財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
7年度	94.9	7.3	131.3
6年度	94.0	6.4	145.6
5年度	93.4	7.6	160.5
4年度	91.1	8.0	172.9
3年度	85.5	7.2	175.3
2年度	92.9	4.6	183.3
元年度	93.8	6.3	188.7
30年度	93.9	7.2	192.0
29年度	94.3	6.0	193.5
28年度	94.8	8.6	179.7



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
7年度	—	—	5.2	13.7
6年度	—	—	5.2	19.5
5年度	—	—	5.0	15.9
早期健全化基準 (飯能市7年度基準)	12.50	17.50	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市7年度基準)	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

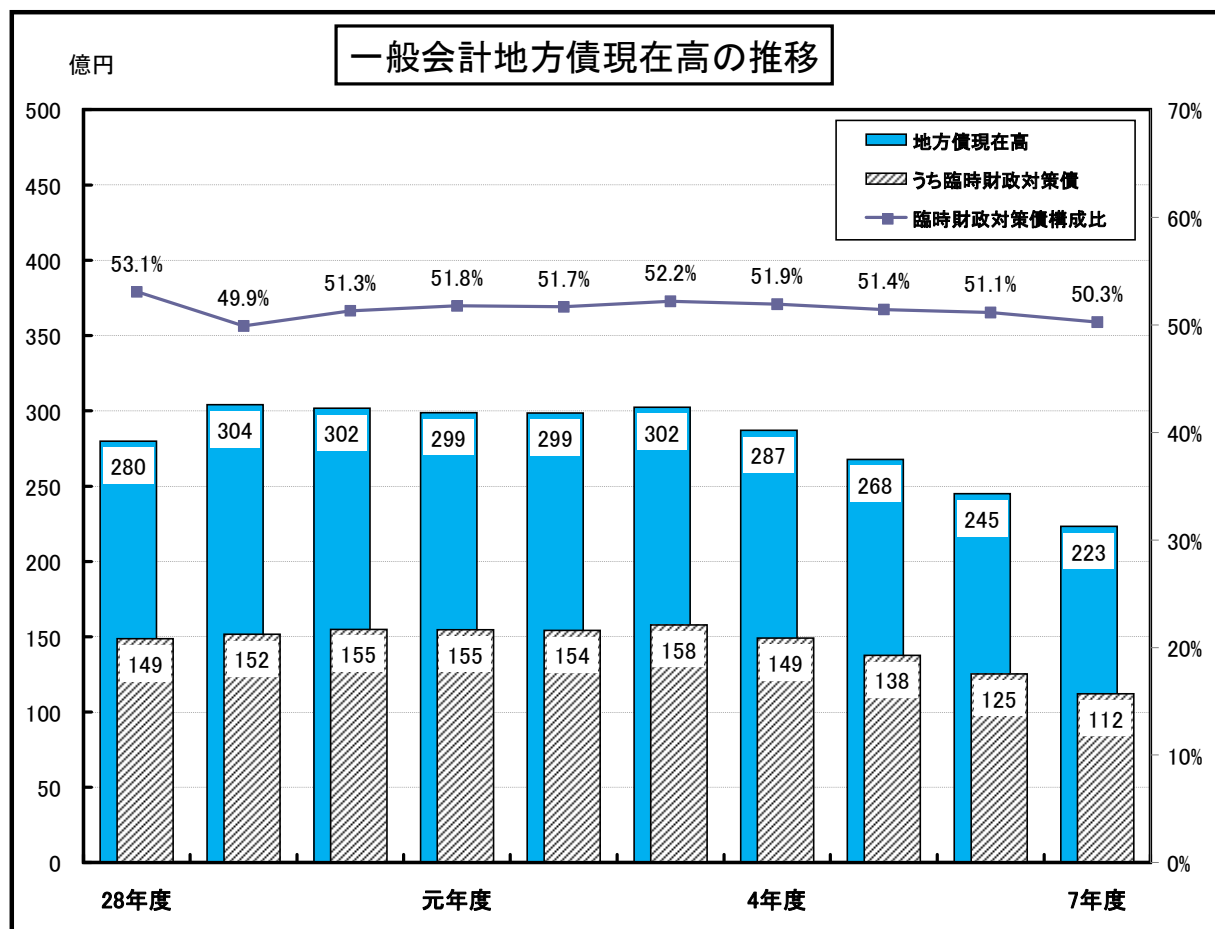
◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年 度	地方債現在高 千円	うち臨時財政対策債 千円	基金現在高 千円
7年度	22,325,301	11,219,551	4,453,365
6年度	24,501,990	12,530,033	4,491,064
5年度	26,760,125	13,763,989	5,028,640
4年度	28,709,831	14,906,000	5,091,001
3年度	30,231,826	15,777,637	4,991,894
2年度	29,850,579	15,424,805	4,215,709
元年度	29,882,740	15,465,308	5,055,815
30年度	30,174,272	15,479,819	5,573,066
29年度	30,395,239	15,168,031	5,623,553
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433



主管課	議会総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		1	議会費	1	議会費	1	議会費

事業の内容及び成果

【議会運営事業】

○議会の運営状況

市議会には、年4回開かれる定例会と、必要に応じて開かれる臨時会がある。また、所管事項を専門的に審査するための常任委員会等が設けられている。

平成29年3月定例会から会期日程を見直し、常任委員会を先に開催し、その後一般質問を行うことにより、議案に対する審議の連続性の確保と審議の充実を図るとともに、一般質問において議員の質問及び執行部の答弁の準備期間を十分に確保し、更なる充実を図っている。

区 分	会 期	本会議日数	常 任 委 員 会 等 開 会 日 数			
			総務教育	生活福祉	経済建設	議会運営
		日	日	日	日	日
5月臨時会	5月15日(木) ～ 5月15日(木)	1	1	1	1	1
6月定例会	6月6日(金) ～ 6月24日(火)	6	1	1	1	1
9月定例会	9月5日(金) ～ 9月30日(火)	6	2	3	2	1
12月定例会	11月28日(金) ～ 12月16日(火)	6	1	1	1	2
3月定例会	2月27日(金) ～ 3月25日(水)	6	3	3	2	2
合 計		25	8	9	7	7

○委員会の活動状況

議会の最終的な決定(議決)は本会議で行われるが、効率的・専門的な審査をするため常任委員会が設けられ、必要に応じて特別委員会を設置している。

各委員会では、付託された議案等を審査し、その結果を委員長が本会議で報告する。

平成28年9月定例会から決算特別委員会の見直しを行い、決算審査においても各常任委員会に分割付託し審査を行った。9月定例会で認定することにより、審査結果を次年度予算編成に反映させられるようにした。

区 分	委 員 会 名	開 会 日 数			付 託 案 件 数		管外行政 視察日数
		開 会 中		閉会中	議 案	請 願	
		定例会	臨時会				
常 任 委 員 会 等		日	日	日	件	件	日
	総 務 教 育 委 員 会	7	1	2	26	3	2
	生 活 福 祉 委 員 会	8	1	2	42	0	2
	経 済 建 設 委 員 会	6	1	2	56	1	2
	議 会 運 営 委 員 会	6	1	4	0	0	0
	合 計	27	4	10	124	4	6
委特 員 会別	第6次飯能市総合振興計画 審 査 特 別 委 員 会	2	0	3	1	0	0
そ の 他	広 報 委 員 会	5	1	8	0	0	0
	全 員 協 議 会	0	0	6	0	0	0

事業の主な内容及び成果

○議案の種類及び議決形態

議案には、市長が提出する議案と議員が提出する議案がある。本会議で可決された議案は市長へ送付され、議会の決定に沿って仕事が進められる。また、可決した意見書は、議会から国会又は関係行政庁に提出し、積極的な解決を求めた。

区 分		5月臨時会	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合計
市長 提出 議案	件	件	件	件	件	件	件
	条 例	0	2	4	20	13	39
	予 算	0	2	10	12	21	45
	決 算	0	0	11	0	0	11
	財産の取得・処分・交換	0	0	1	0	0	1
	市道の認定・廃止	0	2	4	2	4	12
	契 約	0	0	0	0	0	0
	専 決 処 分	3	0	0	0	1	4
	人 事	1	1	4	4	0	10
	そ の 他	0	0	2	6	1	9
	計	4	7	36	44	40	131
議員 提出 議案	条 例	0	0	0	2	0	2
	規 則	0	0	1	0	0	1
	意 見 書	0	2	0	0	1	3
	決 議	0	0	0	0	1	1
	そ の 他	0	1	1	1	1	4
	計	0	3	2	3	3	11
議 案 合 計		4	10	38	47	43	142

議決 形態	原 案 可 決	0	8	22	39	39	108
	修 正 可 決	0	0	0	0	0	0
	同意・認定・承認・異議はない	4	2	16	6	2	30
	否 決	0	0	0	1	2	3
	不同意・不認定・不承認	0	0	0	0	0	0
	閉会中の継続審査となったもの	0	0	0	1	0	1
議 決 合 計		4	10	38	47	43	142

事業の主な内容及び成果

○請願の所管委員会及び処理状況

請願は、意見や要望を行政に反映させるため、議会に対して施策の実現を要望する制度であり、議会へ提出された請願は、所管の委員会に付託し慎重に審査を行い、本会議において採決を行う。

区 分		6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合計
所 管 委 員 会	総務教育委員会	件 0	件 0	件 1	件 2	件 3
	生活福祉委員会	0	0	0	0	0
	経済建設委員会	1	0	0	0	1
	議会運営委員会	0	0	0	0	0
	計	1	0	1	2	4
処 理 状 況	採 択	0	0	0	1	1
	趣 旨 採 択	1	0	0	0	1
	不 採 択	0	0	1	1	2
	審 議 未 了	0	0	0	0	0
	継 続	0	0	0	0	0

○一般質問

市政全般について、執行状況や将来の方針、計画などを市長はじめ執行部に対して質問した。質問方式は、一問一答方式と、一括質疑一括答弁と再質問から一問一答の併用方式との選択制となっており、60分の時間制限を設けている。また、市民に向けての情報発信の方法として、インターネット録画配信を行い、いつでもどこでも視聴できるようにした。

令和元年9月定例会から、議員が一般質問で使用する補足資料を傍聴者等も見ることができるよう85インチモニターを導入した。

令和4年6月定例会から、一問一答方式の1回目の最初の質問を登壇して行えるようにした。

区 分	6月定例会	9月定例会	12月定例会	3月定例会	合計
質 問 日 数	日 3	日 3	日 3	日 3	日 12
質 問 者 数	人 14	人 15	人 15	人 13	人 57

○議会発行の刊行物

議会活動の状況を広く市民に周知し、議会に対する理解と協力を得るため、市議会だよりを発行した。市議会だよりは定例会毎に作成し、自治会を通じての配布や各地区行政センター等へ配架したほか、各所へ郵送した。また、読み上げ音声版の「声の議会だより」を平成30年8月1日号からホームページに掲載した。

ペーパーレス化推進のため、平成24年度から会議録の発行を廃止し、ホームページから閲覧できるようにした。令和元年度から会議録検索システムを導入した。

事業の主な内容及び成果

名 称	発 行 回 数	発 行 部 数	配 布 先
市議会だより	定例会毎	28,900部／回	市内各世帯ほか

○行政視察

委員会でする事務や当面する行政課題を調査するため、先進自治体等における事例を視察した。

区分	委 員 会 名	視 察 期 間	視 察 地	視 察 事 項
常 任 委 員 会 等	総務教育委員会	10月20日(月) ～10月21日(火)	石川県小松市	旧西尾小学校跡地活用事業について
			富山県滑川市	公民連携事業の取組について
	生活福祉委員会	10月21日(火) ～10月22日(水)	兵庫県尼崎市	再犯防止と重層的支援について
			兵庫県高砂市	再犯防止と更生保護について
	経済建設委員会	10月22日(水) ～10月23日(木)	兵庫県宍粟市	森林セラピーについて
			滋賀県彦根市	空き家対策について

○本会議映像配信システムの導入

本会議映像配信システムを導入し、令和7年3月定例会から本会議全体をインターネットで録画配信した。

○常任委員会の所管事務調査の実施

常任委員会が所管する事務について調査・研究を行う所管事務調査を令和6年度から実施し、行政における課題の改善・解決を目指した政策提言や政策機能の向上を図っている。

○行政視察の受入

鳥獣被害防止対策や公共交通の取り組み等に対する視察について受け入れを行っており、令和7年度は12自治体の受け入れを行った。

○タブレット端末の活用

平成24年度からタブレット端末を導入し、タブレット端末を利用したICTの活用により、全員協議会等のペーパーレス化、本会議等での利用、議会内の情報伝達、危機管理上の緊急連絡、政務調査活動、各種資料・計画の閲覧など事務の効率化に寄与した。また、平成28年度からクラウドシステムを導入し、利便性の向上を図っている。

主管課	秘書室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事業の内容及び成果																																											
【市表彰事業】 ○飯能市表彰式 飯能市表彰規程に基づき、市の発展に寄与された方や広く市民の模範となる功績のあった方などに対する表彰式を執り行った。 ・期 日：令和7年11月3日(月・祝) ・被表彰者：12人 0団体 ・感謝状贈呈者：0人 2団体																																											
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">表 彰 の 基 準</th> <th>人数</th> <th>団体</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>人</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>規程第2条第1号</td> <td>地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>第2号</td> <td>消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>第3号</td> <td>社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>第4号</td> <td>保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>第5号</td> <td>産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>第6号</td> <td>教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの</td> <td>3</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>第7号</td> <td>その他特に表彰に値すると認められるもの</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> </table>				表 彰 の 基 準		人数	団体			人	団体	規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0	第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	0	第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	0	0	第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0	第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	0	0	第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0	第7号	その他特に表彰に値すると認められるもの	1	0	合計		12	0
表 彰 の 基 準		人数	団体																																								
		人	団体																																								
規程第2条第1号	地方自治の振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	2	0																																								
第2号	消防又は水防の業務に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	3	0																																								
第3号	社会福祉の増進に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	0	0																																								
第4号	保健衛生の改善向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0																																								
第5号	産業の開発振興に貢献し、その功績が特にすぐれたもの	0	0																																								
第6号	教育、文化及び体育の向上に寄与し、その功績が特にすぐれたもの	3	0																																								
第7号	その他特に表彰に値すると認められるもの	1	0																																								
合計		12	0																																								
<table border="1"> <tr> <td>感謝状</td> <td></td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> </table>				感謝状		0	2																																				
感謝状		0	2																																								
【新年祝賀式開催事業】 ○新年祝賀式「令和8年おめでとう飯能」 市政運営に関する情報の共有化と、協働によるまちづくりを推進するため、新年祝賀式を開催した。 ・期 日：令和8年1月7日(水) ・会 場：ホテル・ヘリテージ飯能sta. 6階 ・招待者数：619人 ・参加者数：253人																																											

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費
事業の主な内容及び成果							
【その他諸費】 ○自衛官募集事務 自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。 ・「広報はんのう」5月、8月号の計2回、自衛官募集の記事を掲載した。 ・自衛官募集案内用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。 ○基地対策関係 基地対策に関係する協議会などに参加し、要望活動等を行った。 ＜埼玉県基地対策協議会＞ 15県市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。 ＜防衛施設周辺整備全国協議会＞ 防衛施設周辺自治体全国242市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。							

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	1	常備消防費

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

○飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について

・救急救助事業

区 分	令和7年	令和6年	前年対比
	件	件	件
救急出動件数	4,679	4,973	△ 294
救助出動件数	131	128	3

・火災活動事業

区 分	令和7年	令和6年	前年対比
	件	件	件
火災出動件数	29	18	11
	千円	千円	千円
損害額	111,222	145,209	△ 33,987

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	2	非常備消防費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果	
【消防団事業】 ○出動報酬 消防団員が火災等の災害現場に出動、又は全団員が対象となる訓練に参加した場合に支給した。 ・ 支 出 額 ： 9,236,000円 ・ 火 災 出 動 ： 出動件数 21件 延べ75隊 1,031人 ・ 訓 練 ： 訓練件数 5件 延べ60隊 1,335人 ○費用弁償 消防団員が各分団で行う訓練や地域における広報活動等に従事した場合に支給した。 ・ 支 出 額 ： 9,577,500円 ・ 個別訓練、広報活動等 ： 1,952回 10,567人 ○消防団運営費交付金 消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。 ・ 交 付 額 ： 10,358,400円 ・ 主 な 用 途 ： 消防団、分団運営等への助成 ○ラッピングバスによる消防団員の募集 ・ 市内を運行している路線バス及び乗り合いワゴン車にラッピングを施し、消防団活動の周知と消防団員の募集を行った。その結果、新たに6名が新入団員として入団した。 ・ 委 託 料 ： 2,827,000円 ・ 消防団の力向上モデル事業(委託料)として実施(総務省消防庁主管)	

主管課	防災危機管理室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		9	消防費	1	消防費	3	防災費

事業の主な内容及び成果

【防災に強いまちづくり推進事業】

○防災訓練

＜令和7年度 土砂災害・全国防災訓練＞

- ・ 期 日 ： 令和7年6月1日（日）
- ・ 訓練会場 ： 市役所本庁舎別館、市内各地区
- ・ 参加人数 ： 2,379人(住民参加 2,162人)
- ・ 前線による大雨により発生する各種被害を踏まえた、災害対策本部の災害予測図上訓練や関係機関による実働訓練、医療救護所設置訓練を実施した。また、地域の自主防災組織による避難訓練や応急救護訓練、消火訓練など各地域の実情に応じた訓練を実施した。

○災害時要援護者リストの更新

- ・ 自主防災組織及び民生委員・児童委員の協力により、災害時要援護者リストの更新を行った。なお、災害時要援護者とは、災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、令和7年度末の台帳登録者は1,549人であった。

【自主防災組織育成事業】

○自主防災組織育成事業補助金

- ・ 自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。

防災訓練の実施補助事業（補助率1/2） 17件 392,000円

防災士の資格取得 2件 127,600円

【防災行政無線等運用事業】

○防災行政無線

- ・ 防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 13,256,320円

- ・ 防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送（夕やけこやけ）のほかに、熱中症警戒アラートや交通事故多発警報、警察署からの要請による振り込め詐欺などに関する緊急放送を149回行った。

主管課	行政不服審査室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【情報公開・個人情報保護事業】 ○情報公開及び個人情報保護審査会委員3人を委嘱した。							
主管課	行政不服審査室	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	7	行政不服審査費	1	行政不服審査費
事業の主な内容及び成果							
【行政不服審査事業】 ○審理員候補者11人の名簿を作成し、告示した。 ○行政不服審査会を3回開催した。							

主管課	企画課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	9	企画費
事業の内容及び成果							
【総合振興計画事業】							
○第6次飯能市総合振興計画の策定 令和8年度から令和17年度までの本市のまちづくりの基本姿勢や将来都市像等を示した第6次飯能市総合振興計画を策定した。策定に当たって、飯能市総合振興計画審議会（4回）、素案に対する市民意見募集（パブリックコメント）など市民を交えた審議と諮問を実施し、飯能市議会第6次飯能市総合振興計画審査特別委員会による審議を経た。							
○第6次飯能市総合振興計画・実施計画の策定 前期基本計画の各施策を予算化し、事業を実施するための計画として、第6次飯能市総合振興計画・実施計画（令和8年度～令和10年度）を策定した。							
【地方創生推進事業】							
○「ムーミンに会えるまち、はんのう」プロジェクト推進協議会 令和6年度、協議会のキックオフ事業として飯能駅へムーミンオブジェを設置したのに続き、東飯能駅へムーミンママオブジェを設置し、中心市街地の賑わい創出や市内全域の活性化につなげるとともに、「はんのう満喫！ムーミンバレーパークおでかけパス（デジタル）」、「はんのうYellow Week～早春の飯能を楽しむ27日間～」等の市内回遊性向上と交流人口増加に向けた事業を展開した。							
○メッツァとの連携 ＜ムーミンバレーパークの特別招待企画＞ ①子どもたちがムーミンバレーパークを本市の観光拠点として認識し、地域への愛着を醸成することを目的として、市内小中学生及び保育施設に通う児童を対象に特別優待券付チラシを配布した。 ②ダイアプラン圏域としての観光拠点であることも広く認識してもらうため、ダイアプラン圏域の小中学生を対象に特別割引券付チラシを配布した。							

事業の主な内容及び成果

【広域行政推進事業】

○埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)

＜広域行政研究部会＞

窓口受付時間の変更(短縮)について調査・研究を行った。

当該研究により、窓口受付時間と職員の勤務時間が同一であることは、職員の恒常的な超過勤務等が発生する原因の一つであり、受付時間を短縮することは職員の働き方改革の推進にも寄与することがわかった。窓口受付時間の変更により確保された時間を、課内の情報共有等の時間に充てることで業務改善や市民サービスの質の向上へつなげられるという結論に至った。

＜年度末・年度始めの休日開庁＞

転入転出が多い年度末・年度始めに休日開庁を行った。

・令和7年3月29日(土):対応件数146件 ・令和7年4月6日(日):対応件数135件

＜公共施設の相互利用＞

構成5市が設置する公の施設について、協定により市民が相互に利用できるようにしている。

・本市施設の相互利用実績:60,682人 ・飯能市民の市外施設の利用実績:80,269人

【行政改革推進事業】

○第8次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画の策定

飯能市緊急財政対策プランの目標を継承した第8次飯能市行政改革大綱及び定員適正化計画を含めた飯能市行政改革・財政健全化実施計画を策定した。

○第7次飯能市行政改革大綱等の進行管理

第7次飯能市行政改革大綱及び飯能市行政改革・財政健全化実施計画を進行管理した。

○行政改革の推進

受益者負担の原則に立ち返り、住民票の写し等の各種証明手数料の見直しを行った。

○指定管理者選定委員会の開催

指定管理者制度導入施設のうち、「飯能市高齢者福祉施設敬愛園」、「飯能市東吾野医療介護センター」、「飯能市ふれあい農園施設」、「飯能市林業センター」について、令和8年度からの指定管理者を選定するため、指定管理者選定委員会を開催し、指定管理者候補者などについて審議した。

○指定管理者制度事業評価の実施

指定管理者制度導入施設(13施設)について、指定管理者による管理・運営状況、実績等を検証するため、令和6年度の事業評価を行った。

事業の主な内容及び成果

<事業評価一覧>

施設名	評価結果			
	基礎的業務	利用者サービス	収支状況	総合評価
美杉台児童館	A	A	A	A
高齢者福祉施設敬愛園	A	A	A	A
農林産物加工直売所	B	A	B	B
ふれあい農園施設	A	A	A	A
林業センター	A	A	A	A
総合福祉センター				
・施設管理	A	A	A	A
・老人福祉センター	A	A	A	A
・身体障害者福祉センター	A	A	A	A
・児童センター	A	A	A	A
さわらびの湯	S	S	A	S
都市公園運動施設	A	A	A	A
東吾野医療介護センター	A	A	A	A
阿須運動公園、美杉台公園、 岩沢運動公園	A	A	A	A

評価 S : 1施設 A : 11施設 B : 1施設 C : 0施設

【人権推進事業】

○主催事業

性別や年齢、障害の有無、国籍などに関わらず、災害の当事者となる一人ひとりがニーズの違いや多様性を理解し、互いを尊重した防災・減災対策の視点を持つことを目的に人権啓発講演会を開催した。

<人権啓発講演会>

- ・期 日 令和8年2月15日(日)
- ・会 場 市役所本庁舎別館会議室
- ・参加者 48人
- ・内 容 講演：「多様な視点で地域防災を考える」
講師：塩沢 祥子 氏
(NPO法人神奈川災害ボランティアネットワーク理事、社会福祉士、防災士)

○共催事業

図書館、生涯学習課・公民館との共催により、市立図書館等で所蔵している人権に関する資料を展示し、人権に関わる啓発活動を実施した。

- ・期 間 令和7年11月29日(土)～12月28日(日)
- ・会 場 飯能市立図書館

主管課	広報情報課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【ICT推進事業】

○業務改善のためのRPA運用

軽自動車税対象登録業務など12業務のRPAを運用し、今まで職員が対応していた定型的な業務を自動化することにより、職員でなければ対応できない業務に注力することを可能とした。

また、RPAで使用しているソフトウェアバージョンのサポートが終了することに伴いアップデートを実施した。

・RPA稼働時間「職員作業代替時間」525時間「346時間」(昨年度744時間「420時間」)

○AIを活用した議事録作成ツールの運用

AIを用いた音声テキスト化ツールを導入したことにより、会議の議事録作成において職員作業が効率化された。

・利用件数179件(昨年度246件)

○公開型GISデータの更新

「来庁負担の軽減」、「窓口の混雑緩和」、「窓口での待ち時間の短縮」など市民や事業者の負担軽減及び利便性向上を目的に飯能市の保有する地図情報を来庁せずにスマートフォンや自宅のパソコンから閲覧できる公開型GISについて、市道路線情報、指定道路図のデータを更新した。

・閲覧件数 16,068件(昨年度11,807件)

○ネットワーク及び機器の維持管理

各業務で使用しているシステムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を行った。

また、パソコン、プリンタの一部を更新した。

・情報系システム用ノートパソコン150台、プリンタ2台
(昨年度 情報系システム用ノートパソコン120台、プリンタ12台、公共施設予約用端末15台、議会・庁議用タブレット40台)

【基幹系システム運用事業】

○標準仕様書準拠システム移行

国が示す標準仕様書に準拠したシステムに移行することとされている税や住民基本台帳などの20業務及びコンビニ交付システムについて、標準仕様書準拠システムを構築し、システム移行を実施した。なお、令和8年度以降に対応する経過措置対応業務は20業務中13業務となった。

また、当該システム移行に係る財源としてデジタル改革支援事業補助金を充当した。

○社会保障・税番号制度システム整備費補助金

・国が整備する中間サーバの更新に係る負担金に対する補助金として4,129,000円を収入した。

・戸籍の附票への旧氏・旧氏の振り仮名記載の記載対応するためのコンビニ交付システム改修業務委託に係る補助金として1,078,000円を計上していたが、国によるシステム改修に必要な仕様の公開が遅れたことにより、業務委託を令和8年度へ繰り越したため、収入未済となった。

事業の主な内容及び成果

○基幹系システムの管理運用及び設備環境の維持

基幹系システムを安全かつ効果的に管理運用するため、端末やネットワーク機器等の維持管理及びセキュリティ対策を実施した。

また、標準仕様書準拠システム移行に伴いパソコン200台を更新した。

【地域情報化推進事業】

○飯能市ご当地アプリによる情報発信

飯能市ご当地アプリを活用し、イベント情報や市民生活に関する情報を発信した。

令和7年度中のアプリ新規ダウンロード数は984件(昨年度1,600件)、総ダウンロード数は21,621件(昨年度20,637件)となった。

○公衆無線LAN(Hanno Free Wi-Fi)のアクセスポイントの維持管理

市役所本庁舎1階、市役所本庁舎別館1階、地区行政センター(13館)、飯能観光案内所、飯能駅観光案内所、市民会館、市民体育館、市民球場、美杉台公園管理事務所、保健センター、博物館、図書館、こども図書館、市民活動センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園、カフェイスト(トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園内)、子育て総合センター、飯能駅北口ロータリーに設置する公衆無線LANアクセスポイントの維持管理を行った。

○第3次飯能市地域情報化計画策定

令和7年度で計画期間が終了する第2次飯能市地域情報化推進計画の次期計画である第3次飯能市地域情報化推進計画を策定した。策定にあたっては、庁内アンケートや庁内ヒアリング、DX研修会、庁内勉強会を実施するとともに、国や県の動向や市民アンケート結果を踏まえて課題分析を行い、飯能市の現状や課題に沿った計画を策定した。

○地域情報通信基盤の維持管理

山間地域(吾野・東吾野・名栗地区)に整備した光ファイバ網を通信及び放送事業者に貸し出し、超高速ブロードバンド、地上デジタル放送の新たな難視対策を実施している。整備した光ファイバ網の維持管理、電柱移設に伴う支障移転を行った。

令和8年3月31日現在※()は昨年度数値

貸付事業者	加入数	固定網数	加入率
	件	件	%
NTT東日本株式会社埼玉事業部	1,377 (1,390)	2,645 (2,645)	52.06 (52.55)
飯能ケーブルテレビ株式会社	50 (51)	173 (173)	28.90 (29.48)

主管課	広報情報課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事業の主な内容及び成果							
【広報はんのう発行事業】							
○広報はんのうの発行 「広報はんのう」を年間12回発行した。行政情報及び飯能市の史跡・文化財に関する情報などを掲載し市民等へ周知した。 配布については、自治会の協力により自治会加入全世帯へ配布したほか、地区行政センターなどの公共施設、関係行政機関、郵便局や金融機関等で配布した。 視覚障害者への対応として、朗読ボランティアの協力を得て音声媒体「声の広報」を制作し、障害福祉課にて貸出を行った。 自主財源確保と地域振興等を目的に、広報紙に有料広告を掲載した。 ・発行数 年間12回 ・1回の発行部数 約29,000部 ・有料広告掲載申込数 58件							
【情報発信事業】							
○シティプロモーション 市の認知度向上及び交流人口、定住人口の増加を図るため、各種情報サイト・ソーシャルメディア・ケーブルテレビ放送などを活用して市の魅力を広範囲に発信した。 プロモーションを行うコンテンツについては、プレスリリース配信サービスを利用するなど訴求効果を狙った戦略的な方法により各種メディアによる紹介のほか、オウンドメディアも活用したインターネット上での拡散性を狙った情報発信を行った。 ○市ホームページ 行政情報、災害関連情報、イベント情報などを掲載し発信した。 ・ホームページへの年間アクセス数 8,683,448件(令和7年度) ○ソーシャルネットワークサービスの活用 公式フェイスブック、公式ツイッター及び公式インスタグラム等を活用し、行政情報、イベント情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。 ○メール配信サービス メール配信サービスの登録者に、行政情報、イベント情報、防犯情報、災害関連情報、防災行政無線の内容等を配信した。 ＜メール配信サービスの利用状況＞ ・登録者数 54,370人(令和8年3月31日現在) ・配信メール件数 249件(令和7年度)							

事業の主な内容及び成果

○広報番組の制作

広報番組「飯能市役所インフォメーション」を制作し、飯能日高テレビで放送した。
番組は担当職員が出演し、行政情報、防犯情報に関する情報などを伝えるものとした。また定期的な啓発などは関心を高めることを目的にスライドアニメを作成し、情報を周知した。

- ・制作数 年間48本
- ・放送回数 週30回以上
(スライドアニメ ごみの分別、あるってクーポンなど5本を34週放送)

○セミナーへの参加

情報発信に関する各種セミナー等へ参加し、効果的な広報やプロモーションに繋げるため、調査研究及び情報収集を行った。

○ロケーションサービス

映像等を通じた市のPRやシティプロモーションを主たる目的に、映画、テレビ、Web配信等の映像メディアへの撮影支援や協力、情報の提供を行った。

- ・相談件数：155件
- ・撮影件数：18件

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の内容及び成果							
【一般管理事業】 顧問弁護士に法律相談を14件依頼した。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	2	文書広報費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【文書管理事業】 文書管理システムの保守の業務委託をするとともに、文書の保管を外部書庫に委託した。							
【法規管理事業】 ○条例の公布 飯能市条例を次のとおり公布した。							
番号	公布年月日	条 例 名					
	年 月 日						
17	7.7.1	飯能市税条例の一部を改正する条例					
18	7.7.1	飯能市下水道条例の一部を改正する条例					
19	7.9.30	飯能市職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例					
20	7.9.30	飯能市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例					
21	7.10.8	飯能市水道事業給水条例の一部を改正する条例					
22	7.10.8	飯能市下水道条例の一部を改正する条例					
23	7.12.5	飯能市議会政務活動費の特例に関する条例					
24	7.12.23	行政機構の改正に伴う関係条例の整備に関する条例					
25	7.12.23	飯能市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例					
26	7.12.23	飯能市職員定数条例の一部を改正する条例					
27	7.12.23	飯能市議会議員及び飯能市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例					
28	7.12.23	飯能市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例					
29	7.12.23	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例					
30	7.12.23	飯能市の市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例					
31	7.12.23	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例					
32	7.12.23	飯能市手数料条例等の一部を改正する条例					
33	7.12.23	飯能市教育センター設置及び管理条例の一部を改正する条例					
34	7.12.23	飯能市児童福祉審議会条例の一部を改正する条例					
35	7.12.23	飯能市保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例					
36	7.12.23	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例					

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	条 例 名
	年 月 日	
37	7.12.23	飯能市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
38	7.12.23	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
39	7.12.23	飯能市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
40	7.12.23	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例
41	7.12.23	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例
42	7.12.23	飯能市消防団条例の一部を改正する条例
43	7.12.23	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例
1	8.3.31	飯能市地区行政センター条例の一部を改正する条例
2	8.3.31	飯能市行政手続条例の一部を改正する条例
3	8.3.31	飯能市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例
4	8.3.31	飯能市長等の給料の特例に関する条例
5	8.3.31	飯能市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
6	8.3.31	飯能市土地開発基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部を改正する条例
7	8.3.31	飯能市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
8	8.3.31	飯能市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
9	8.3.31	飯能市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例
10	8.3.31	飯能市ねたきり老人等手当支給条例を廃止する条例
11	8.3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
12	8.3.31	飯能市税条例の一部を改正する条例
13	8.3.31	飯能市都市計画税条例の一部を改正する条例
14	8.3.31	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○規則の公布

飯能市規則を次のとおり公布した。

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
24	7.5.30	飯能市景観規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
25	7.5.30	飯能市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
26	7.5.30	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
27	7.6.5	飯能市予防接種事故災害補償規則の一部を改正する規則
28	7.6.30	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
29	7.7.3	飯能市子ども・子育て支援法に基づく妊婦のための支援給付に関する規則
30	7.7.22	飯能市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則
31	7.7.22	飯能市児童福祉法に基づく障害児通所給付費等の支給に関する規則の一部を改正する規則
32	7.7.31	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
33	7.7.31	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
34	7.9.30	飯能市職員の育児休業等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
35	7.9.30	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則
36	7.9.30	飯能市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例施行規則の一部を改正する規則
37	7.9.30	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
38	7.10.1	飯能市営住宅設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
39	7.12.18	飯能市契約規則の一部を改正する規則
40	7.12.18	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
41	7.12.18	飯能市工事検査規則の一部を改正する規則
42	7.12.23	飯能市長の所管する行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の一部を改正する規則
43	7.12.23	飯能市役所サービスコーナー設置規則の一部を改正する規則
44	7.12.24	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
45	7.12.24	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
46	7.12.24	飯能市技能労務職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則
47	7.12.26	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
	年 月 日	
1	8.1.23	飯能市児童福祉法に基づく乳児等通園支援事業の認可等に関する規則
2	8.2.4	飯能市建築基準法施行細則の一部を改正する規則
3	8.2.20	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則
4	8.2.20	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
5	8.2.20	飯能市国民健康保険税条例施行規則の一部を改正する規則
6	8.2.20	飯能市後期高齢者医療に関する条例施行規則の一部を改正する規則
7	8.2.20	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
8	8.2.20	飯能市印鑑条例施行規則の一部を改正する規則
9	8.2.20	飯能市児童福祉法に基づく障害児通所給付費等の支給に関する規則の一部を改正する規則
10	8.2.20	飯能市身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則
11	8.2.20	飯能市重度心身障害者手当支給条例施行規則の一部を改正する規則
12	8.2.20	飯能市障害児福祉手当及び特別障害者手当等事務取扱細則の一部を改正する規則
13	8.2.27	飯能市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則の一部を改正する規則
14	8.3.10	飯能市個人番号の利用に関する条例施行規則の一部を改正する規則
15	8.3.31	飯能市総合福祉センター条例施行規則の一部を改正する規則
16	8.3.31	飯能市災害対策本部条例施行規則の一部を改正する規則
17	8.3.31	飯能市環境保全条例施行規則の一部を改正する規則
18	8.3.31	飯能市ねたきり老人等手当支給条例施行規則を廃止する規則
19	8.3.31	飯能市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例施行規則の一部を改正する規則
20	8.3.31	飯能市長の所管する行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規則の一部を改正する規則
21	8.3.31	行政組織の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則
22	8.3.31	飯能市介護保険条例施行規則の一部を改正する規則
23	8.3.31	飯能市事務分掌規則の一部を改正する規則
24	8.3.31	飯能市保育所設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則
25	8.3.31	飯能市特定教育・保育施設及び特定地域型保育の保育料の徴収等に関する規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日 年 月 日	規 則 名
26	8.3.31	飯能市教育・保育給付認定及び保育の利用に関する規則の一部を改正する規則
27	8.3.31	飯能市施設等利用給付認定等に関する規則の一部を改正する規則
28	8.3.31	飯能市職員の初任給調整手当に関する規則の一部を改正する規則
29	8.3.31	飯能市公印規則の一部を改正する規則
30	8.3.31	飯能市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則
31	8.3.31	飯能市消防団規則の一部を改正する規則
32	8.3.31	飯能市身体障害者福祉法施行細則の一部を改正する規則
33	8.3.31	飯能市観光案内所設置規則の一部を改正する規則
34	8.3.31	飯能市会計年度任用職員の報酬等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
35	8.3.31	飯能市乳児等支援給付認定に関する規則
36	8.3.31	飯能市都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する条例施行規則の一部を改正する規則
37	8.3.31	飯能市職員の通勤手当の支給に関する規則の一部を改正する規則
38	8.3.31	飯能市保健センター設置規則の一部を改正する規則
39	8.3.31	飯能市開発登録閲覧規則の一部を改正する規則
40	8.3.31	飯能市会計年度任用職員の勤務時間、休日及び休暇に関する規則の一部を改正する規則
41	8.3.31	飯能市建築協定書の縦覧規則の一部を改正する規則
42	8.3.31	飯能市都市計画法に基づく開発行為等の手続に関する規則の一部を改正する規則
43	8.3.31	飯能市会計規則の一部を改正する規則
44	8.3.31	飯能市子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業者並びに特定子ども・子育て支援施設等の確認等に関する規則の一部を改正する規則
45	8.3.31	飯能市等級別基準職務表に関する規則の一部を改正する規則
46	8.3.31	飯能市国民健康保険に関する規則の一部を改正する規則
47	8.3.31	飯能市子育て総合センター設置規則の一部を改正する規則
48	8.3.31	飯能市診療所条例施行規則の一部を改正する規則
49	8.3.31	飯能市職名規則の一部を改正する規則
50	8.3.31	飯能市税条例施行規則の一部を改正する規則

事業の主な内容及び成果

番号	公布年月日	規 則 名
51	年 月 日 8.3.31	飯能市重度心身障害者医療費支給に関する条例施行規則の一部を改正する規則

○情報公開及び個人情報保護制度

情報公開の請求・申出件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求・申出件数	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件 281	件 69	件 176	件 32	件 4	件 50	件 195

保有個人情報の開示請求件数と公開などの状況は次のとおりであった。

請求件数	決定状況				公開方法	
	開示	部分開示	不開示	取下げ	閲覧	写し交付
件 27	件 10	件 17	件 0	件 0	件 6	件 21

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費
事業の内容及び成果							
【その他諸費】 ・全国市長会市民総合賠償補償保険の保険料(1,148,770円)を支出した。							
主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費
事業の内容及び成果							
【固定資産評価審査委員会運営事業】 ・固定資産評価審査委員会を1回開催した。							

主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	1	統計調査総務費
事業の主な内容及び成果							
【統計調査事業】 ○統計調査 ＜埼玉県町(丁)字別人口調査＞ 1月1日現在で、町(丁)字別に年齢別及び男女別の人口を調査した。 ・令和7年版統計はんのうをデータ版で作成した。							
主管課	庶務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	5	統計調査費	2	基幹統計調査費
事業の主な内容及び成果							
【基幹統計調査事業】 ○統計調査 ＜国勢調査＞ 10月1日現在で飯能市に住んでいるすべての人、世帯を対象に、氏名、男女の別、出生の年月、5年前の住居の所在地、就業状態、従業・通学地、住居の種類等について調査した。 ＜経済センサス調査区管理＞ 経済センサス-基礎調査において設定した調査区を、事業所を対象に実施される統計調査の基礎資料として利用できるよう、必要な修正を行った。 ＜経済センサス-活動調査準備事務＞ 令和8年6月1日に実施される経済センサス-活動調査における準備事務を行った。 ＜農林業センサス＞ 令和7年2月1日現在で実施された農林業センサスにおける調査票の審査を行った。 ＜学校基本調査＞ 市内にあるすべての幼稚園、小・中学校、高等学校等を対象として、5月1日現在で、学校等の名称、所在地、教員数、在学者数等を調査した。							

主管課	職員課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費
事業の内容及び成果							
【人事給与管理事業】							
○給与							
＜一般職職員＞							
国家公務員等の給与改定に準じ、一般職職員について令和7年4月1日（期末手当及び勤勉手当については令和7年12月1日）から次のとおり改定した。							
・給料表の水準を引き上げた。（行政職平均3.08%）							
・医師の初任給調整手当を引き上げた。							
・期末手当及び勤勉手当の年間支給割合をそれぞれ0.025月分引き上げた。							
＜市長、副市長及び教育長＞							
市長、副市長及び教育長の期末手当の年間支給割合は、引き上げ前の据え置きとした。							
○人事							
令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間に採用した職員は44人、退職した職員は30人であった。							
＜採用者＞							
区 分	新規採用	再任用（フルタイム）	再任用（短時間）	県等から採用	合計		
	人	人	人	人	人		
行政職	30	3	6	3	42		
技能労務職	0	1	0	0	1		
医療職	0	0	0	1	1		
計	30	4	6	4	44		
＜退職者＞							
区 分	定年	旧定年到達後退職	県等へ帰任	自己都合	その他	合計	
	人	人	人	人	人	人	
行政職	0	6	4	18	1	29	
技能労務職	0	0	0	1	0	1	
医療職	0	0	0	0	0	0	
計	0	6	4	19	1	30	
＜会計別職員数＞（令和8年3月31日現在）							
区 分	一般会計	国民健康保険特別会計 南高麗診療所勘定	国民健康保険特別会計 名栗診療所勘定	笠縫 土地区画整理特別会計	双柳南部 土地区画整理特別会計		
	人	人	人	人	人		
職員数	546	1	3	8	3		
区 分	岩沢北部 土地区画整理特別会計	岩沢南部 土地区画整理特別会計	訪問看護ステーション 特別会計	水道事業 会 計	下水道事業 会 計	合 計	
	人	人	人	人	人	人	
職員数	3	3	4	20	15	606	
※令和8年3月31日付け退職者を含む。							

事業の主な内容及び成果

○職員の配置状況

<行政職>

(令和8年3月31日現在)

職名 部署名	部長等	次長等	課長等	主幹等	主査等	主任等	主事	技師	主事補・技師補	管理栄養士	保健師	上席所長等	保育士等	幼稚園長	幼稚園教諭	合計
秘書室	1	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
防災危機管理室	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
企画総務部	1	1	5	4	9	14	7	0	0	0	0	0	0	0	0	41
財務部	1	1	4	5	7	12	14	0	4	0	0	0	0	0	0	48
市民生活部	1	2	4	10	19	20	7	0	3	0	0	0	0	0	0	66
環境経済部	1	1	4	4	6	11	7	0	3	0	0	0	0	0	0	37
農林部	1	1	2	2	2	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	17
福祉部	1	1	3	4	10	12	14	0	3	0	1	1	4	0	0	54
こども支援部	1	1	2	4	5	9	5	0	3	1	2	9	57	0	0	99
健康推進部	1	1	2	3	9	12	7	0	2	2	9	0	0	0	0	48
建設部	1	0	8	4	14	17	9	5	4	0	0	0	0	0	0	62
上下水道部	1	1	2	4	6	12	7	1	0	0	0	0	0	0	0	34
会計課	0	1	0	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
議会事務局	1	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
選挙管理委員会	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
監査委員事務局	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
農業委員会事務局	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
教育部	1	1	7	12	9	11	8	2	5	1	0	0	0	1	2	60
計	14	12	46	62	103	145	88	8	29	4	12	10	61	1	2	597

※令和8年3月31日付け退職者を含む。

<医療職>

(令和8年3月31日現在)

職名 部署名	所長	主任看護師	看護師	准看護師	合計
健康推進部 (名栗診療所・訪問看護ステーション)	1	1	1	1	4

<技能労務職>

(令和8年3月31日現在)

職名 部署名	調理員	用務員	技能員等	合計
こども支援部	1	0	0	1
上下水道部	0	0	1	1
教育部	0	3	0	3
計	1	3	1	5

事業の主な内容及び成果

【職員研修事業】

職員の職務能力の開発及び向上を図るため、職員課において研修を実施するとともに、彩の国さいたま人づくり広域連合等の研修機関へ職員を派遣した。

研修区分	研修名等	日数	受講人数	研修機関
階層別研修	新規採用職員研修(前期・後期)	12日	64人	職員課
	ビジネスマナー実践研修	1	34	
	マネジメント能力向上研修ほか9研修	10	226	
特別研修	メンタルヘルス研修	1	67	職員課
	ナッジ理論活用研修	1	23	
	人権問題研修	1	61	
	接遇(クレーム一次対応)研修	1	23	
	接遇(クレーム二次対応)研修	1	20	
派遣研修	地方自治法研修ほか27研修	38	121	彩の国さいたま人づくり広域連合
	駿河台大学大学院委託生	15	1	駿河台大学
	ダイアプラン政策形成研修	8	2	ダイアプラン構成5市
	カスタマーハラスメント対応研修(ダイアプラン連携研修)	1	3	日高市
	業務効率がアップする時間活用力向上(ダイアプラン連携研修)	1	4	狭山市
	自治体におけるシティプロモーションのための魅力形成と戦略広報のすすめ方	2	1	日本経営協会
	住民税課税事務ほか2研修	27	3	市町村アカデミー
	道路管理者のための橋梁維持補修	3	1	全国建設研修センター
	工事情報共有システム(ASP)操作研修ほか10研修	8	18	埼玉県総合技術センター
	法務能力向上のための特別実務セミナー	2	1	一般財団法人地方自治研究機構
	合 計	133	673	

事業の主な内容及び成果

【福利厚生事業】

○健康管理

非常勤職員も含め、定期健康診断(受診者693人)及び胃がん検診(受検者25人)を実施したほか、人間ドックによる予防検診(260人)を推進し、健康管理に努めた。

また、メンタルヘルス相談を毎月1回、希望者を対象に実施した。

○ストレスチェック制度

労働安全衛生法に基づき、労働者の心理的な負担の程度を把握するための検査等(ストレスチェック制度)を実施し、774人が受検した。

主管課	職員課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	16	公務災害補償費

事業の主な内容及び成果

【公務災害補償事業】

○ 非常勤職員の公務(労働)・通勤災害認定状況

＜本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員＞

労働者災害補償保険法の適用対象となる本庁舎・本庁舎別館以外の非常勤職員による公務上の災害が7件と通勤災害が2件発生した。

所 属	職 名	災 害 発 生		傷 病 名	休業補償 の有無
		年 月 日	場 所		
図書館	会計年度任用職員(図書整理員)	R7.6.13	山手町地内	右アキレス腱断裂	無
博物館	会計年度任用職員(事務員)	R7.6.20	博物館内	右足関節捻挫	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R7.7.9	美杉台小学校内	眼球打撲(右)、結膜浸潤(右)、網膜出血(右)、虹彩毛様体炎(右)	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R7.9.2	小岩井地内	右肩甲骨骨折	無
保育課	会計年度任用職員(保育士)	R7.9.3	浅間保育所内	右手第4中手骨骨折	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R7.10.20	富士見小学校内	頸椎捻挫	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R7.10.23	加治東小学校内	前額部、左頬部、右鼻翼部、鼻下部の擦過傷	無
森林づくり課	会計年度任用職員(森の番人)	R8.2.3	上名栗地内	右手首の捻挫	無
学校教育課	会計年度任用職員(特別支援学級介助員)	R8.2.9	原市場小学校内	左肩上腕部の捻挫、打撲	無

主管課	契約検査課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費

事業の主な内容及び成果

【契約検査事業】

○入札・随意契約状況

入 札			随意契約(契約検査課取扱分)			合 計		
工事	業務委託	計	工事	業務委託	計	工事	業務委託	総合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
123	172	295	28	149	177	151	321	472

○技術顧問の活用

技術顧問制度については、担当課からの建設工事等に関わる専門技術の相談、現場確認、現場指導等の相談8件に対応したほか、職員を対象とした対面式の研修会を実施した。

○入札監視委員会

入札監視委員会については、市が発注した建設工事の入札、契約手続等の運用状況について委員会に諮り審議した(定例会2回開催)。

○工事検査状況

検査等の件数

工 事 検 査				請 負 金 額 合 計
完成検査	中間検査	出来高検査	再検査	
件	回	件	件	円
131	202	0	0	2,436,300,280

四半期別検査件数

区 分	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
	件	件	件	件	件
完成検査	22	14	44	51	131
中間検査	38	63	51	50	202
出来高検査	0	0	0	0	0
再検査	0	0	0	0	0
合 計	60	77	95	101	333

事業の主な内容及び成果

○購入物品(100万円以上のもの)

購入月	物 品 名	所 属	金 額
			円
5月	公用自動車	建築課	1,094,500
7月	ミニストライカー	防災危機管理室	1,006,500
9月	1号No.2焼却飛灰搬送コンベヤ・チェーン組 品21巻/式(フライト,平リンク,コロ,短ピン,平 座金,Jピン)	クリーンセンター	2,420,000
9月	1号No.3焼却飛灰搬送コンベヤ・チェーン組 品24巻/式(フライト,平リンク,コロ,短ピン,平 座金,Jピン)	クリーンセンター	2,970,000
9月	二次破砕機ローター本体・耐摩耗鋼板 SS400	クリーンセンター	18,150,000
1月	業務用自然冷媒冷凍冷蔵庫	保育課	1,061,500

車両に関しては契約金額、その他の物品に関しては契約金額から運搬費及び取付工事費等を除いた金額。

主管課	財政課	一 般 会 計								
		款		項		目				
		2	総務費	1	総務管理費	3	財政管理費			
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果										
【財政管理事業】										
○予算事務										
当初予算及び補正予算の経過については、次のとおりであった。										
会 計 区 分			当初	補正1号	補正2号	補正3号	補正4号	補正5号	補正6号	補正7号
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一 般 会 計			31,850,000	813,559	502,842	847,476	343,179	33,587	217,721	846,237
特 別 会 計			19,004,804	321,511	200,989	50,254	-	-	-	-
内 訳	国民健康保険	事業勘定	8,617,275	106,896	84,755	5,845	-	-	-	-
		南高麗診療所勘定	69,817	-	176	-	-	-	-	-
		名栗診療所勘定	66,514	-	111	-	-	-	-	-
	笠縫土地区画整理		422,532	24,200	△ 1,537	29,764	-	-	-	-
	双柳南部土地区画整理		370,222	△ 10,000	832	30,484	-	-	-	-
	岩沢北部土地区画整理		233,786	30,500	△ 746	△ 3,578	-	-	-	-
	岩沢南部土地区画整理		444,973	4,000	△ 9,953	△ 69,592	-	-	-	-
	介護保険		7,284,463	159,995	30,040	57,331	-	-	-	-
	後期高齢者医療		1,454,596	5,920	96,386	-	-	-	-	-
	訪問看護ステーション		40,626	-	925	-	-	-	-	-
合 計			50,854,804	1,135,070	703,831	897,730	343,179	33,587	217,721	846,237
○決算事務										
令和6年度の財務4表を作成した。また、令和6年度決算における健全化判断比率の4つの指標及び公営企業会計別の資金不足比率を算定し、公表した。										
ホームページや広報紙を活用して広く市民等へ各種財政指標を公表した。										

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	1	元金

事業の主な内容及び成果

【元金】

長期債元金については、次のとおり償還した。

令和7年度末の市債現在高は、22,325,301,127円である。

○市債現在高の状況

区 分	6年度末残高	7年度決算額		7年度末現在高
		起債額	元金償還額	
	円	円	円	円
総務債	415,443,194	10,100,000	55,205,644	370,337,550
民生債	331,512,494	16,300,000	55,908,333	291,904,161
衛生債	2,682,521,290	0	366,743,932	2,315,777,358
農林水産業債	95,378,000	0	5,926,000	89,452,000
商工債	4,825,002	0	1,608,334	3,216,668
土木債	4,481,890,783	409,600,000	491,583,284	4,399,907,499
(土木債のうち公営住宅債)	(22,252,541)	(21,200,000)	(9,601,771)	(33,850,770)
消防債	388,800,000	12,700,000	79,612,500	321,887,500
教育債	1,815,922,567	329,000,000	316,878,453	1,828,044,114
災害復旧債	202,636,596	0	27,738,130	174,898,466
公共用地先行取得等事業債	1,431,200,000	0	210,800,000	1,220,400,000
住民税等減税補てん債	21,587,909	0	15,195,773	6,392,136
臨時財政対策債	12,530,033,318	0	1,310,482,143	11,219,551,175
減収補てん債	100,239,000	0	16,706,500	83,532,500
合 計	24,501,990,153	777,700,000	2,954,389,026	22,325,301,127

○借入先別現在高

借入先	7年度末現在高
	円
財務省(財政融資資金)	11,521,196,673
かんぽ生命保険	20,548,773
地方公共団体金融機構	1,018,348,696
市中銀行	7,472,344,474
埼玉りそな銀行	5,802,789,145
武蔵野銀行	1,199,700,338
飯能信用金庫	51,010,320
いるま野農業協同組合	415,544,671
青梅信用金庫	3,300,000
埼玉県関係	2,292,862,511
(財)埼玉県市町村振興協会	1,072,462,511
ふるさと創造貸付金	1,220,400,000
合 計	22,325,301,127

主管課	財政課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		12	公債費	1	公債費	2	利子
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【利子】 長期債利子及び繰替運用利子については、次のとおり償還した。							
区 分		7年度決算額 利子償還額					
総務債		円 2,110,771					
民生債		1,780,776					
衛生債		9,625,798					
農林水産業債		416,803					
商工債		25,036					
土木債		25,433,581					
(土木債のうち公営住宅債)		(306,439)					
消防債		478,255					
教育債		9,382,647					
災害復旧債		377,722					
公共用地先行取得等事業債		2,594,600					
住民税等減税補てん債		7,723					
臨時財政対策債		25,442,530					
減収補てん債		19,211					
基金繰替運用利子		216,986					
合 計		77,912,439					

主管課	資産経営課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	5	財産管理費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【公有財産管理運用事業】 ○飯能市公共施設等総合管理計画の進捗管理 年度ごとに施設の利用状況、修繕履歴の管理や修繕計画、維持管理コストなど、各施設の情報を一元化するため施設カルテを更新した。 施設カルテの情報を市民と共有するため、飯能市のホームページで公表した。 ○公有財産の管理 貸付を行っている旧東吾野小学校校舎の屋上防水等修繕を実施した。 公有財産を適正に管理運用するため、公有財産管理システム保守・更新業務委託など全16件の業務委託を実施した。 財産貸付収入は、電柱等埋設敷地など全21件、19,197,877円の貸付収入があった。 【庁舎施設管理運用事業】 ○本庁舎等の維持管理 本庁舎等を適正に維持管理するため、庁舎清掃業務委託など全21件の業務委託を実施した。 ○本庁舎等の修繕等 本庁舎等を適正に維持管理するため、旧社会館解体工事及び本庁舎蓄電池交換修繕など全25件の修繕等を実施した。							

主管課	市民税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	1	税務総務費

事業の主な内容及び成果

【市民税管理事業】

○租税教育関連事業

市内の児童・生徒を対象に租税教育を実施し、税に関する知識を深めてもらうことができた。

＜税に関する作文の募集＞

応募者数　： 536人（中学生:325人、高校生:211人）

＜市職員による租税教室＞

市民税課、収税課及び資産税課の職員が、小学生に税金の必要性、使われ方等を教えることにより、納税の重要性について意識の向上を図ることができた。

開催期日	会　場	人数
令和7年9月24日（水）	名栗小学校	11人
令和7年10月30日（木）	加治小学校	85
令和8年1月14日（水）	加治東小学校	48
合　計		144

○税務相談の開催

市民を対象とした無料税務相談を開催し、市民の税に関する疑問や悩みを解決することができた。

＜無料税務相談の実施＞

開催回数：7回　　相談者数：37人

○税証明書の交付

課税資料に基づき、諸証明書の交付を行った（総交付枚数 13,972枚）。

そのうち、キャッシュレス決済により1,694枚、コンビニ交付サービスにより1,180枚の交付を行った。

証明手数料総収入額 3,216,800円

（うち、キャッシュレス決済分381,700円、コンビニ交付分236,000円）

主管課	市民税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【市民税賦課事業】

○個人市民税

＜納税義務者数の状況＞

区 分	納 税 義 務 者		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	人	人	人
均 等 割 の み を 納 め る 者	1,635	2,240	3,875
均 等 割 と 所 得 割 を 納 め る 者	10,554	28,585	39,139
合 計	12,189	30,825	43,014

＜調定額の状況＞

区 分	調 定 額		
	普通徴収 ※1	特別徴収 ※2	計
	円	円	円
所 得 割 額	1,175,370,383	3,518,777,617	4,694,148,000
均 等 割 額	36,567,000	92,475,000	129,042,000
合 計	1,211,937,383	3,611,252,617	4,823,190,000

※1 普通徴収による納付がある納税義務者（併徴者含む）で集計した。

※2 給与特別徴収及び年金特別徴収で納付される納税義務者で集計した。

事業の主な内容及び成果

＜所得額及び所得控除額等の概要＞

・主な所得の内訳

区 分	納税義務者※	所得額
	人	千円
給 与 所 得	33,611	109,048,436
雑 所 得	11,620	13,839,780
年 金 所 得	10,253	12,457,031
営 業 等 所 得	2,324	5,871,408
不 動 産 所 得	1,895	3,634,835
農 業 所 得	132	34,179

※ 複数の所得区分に該当する者がいるため、総数は実際の納税義務者数とは異なる。

＜課税標準額及び所得割額の内訳＞

区 分	総 所 得	山林所得	分 離 長 期 譲 渡 所 得			分 離 短 期 譲 渡 所 得	
			一般	優良住宅地等	居住用財産	一般	国・地方公共団体
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	81,713,444	1,255	3,252,333	121,260	9,186	16,265	0
所得割額	4,902,807	75	97,570	3,495	220	878	0

区 分	株 式 等 譲 渡 所 得		分 離 配 当	先 物 取 引	合 計
	一般株式	上場株式			
	千円	千円	千円	千円	千円
課税標準額	621,669	1,523,098	110,311	77,207	87,446,028
所得割額	18,650	45,693	3,309	2,316	5,075,013

※ 所得割額は、税額控除前の金額である。

＜所得控除額の内訳＞

区 分	雑 損	医療費	社会保険料	小企共済等掛金	生命保険料	地震保険料	障害者
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	10,945	1,121,057	23,483,292	721,894	1,361,669	112,237	574,720

区 分	ひとり親	寡婦	勤労学生	配偶者	配偶者特別	扶 養	基 礎
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
控 除 額	157,800	86,580	23,140	2,961,080	590,670	2,454,390	18,401,350

事業の主な内容及び成果

○法人市民税 申告件数、調定額(号別)

区 分	申告件数	法人税割額	均等割額	計
	件	円	円	円
1号法人	1,816	60,858,800	66,736,900	127,595,700
2号法人	17	1,585,200	1,380,000	2,965,200
3号法人	367	47,959,100	28,773,400	76,732,500
4号法人	47	33,429,600	3,472,500	36,902,100
5号法人	129	52,185,600	9,772,900	61,958,500
6号法人	30	29,290,200	6,200,000	35,490,200
7号法人	218	162,287,700	37,640,000	199,927,700
8号法人	12	61,428,400	11,175,000	72,603,400
9号法人	29	261,824,900	44,795,000	306,619,900
合 計	2,665	710,849,500	209,945,700	920,795,200

○軽自動車税種別割

区 分	課税台数	調 定 額
	台	円
原動機付自転車及び小型特殊自動車	5,089	11,496,000
軽 自 動 車	23,887	220,353,100
二 輪 小 型 自 動 車	1,454	8,724,000
合 計	30,430	240,573,100

○市たばこ税

課税標準数量	調 定 額
71,552,475 本	468,811,818 円

○鉱産税

課税標準額	調 定 額
99,221,400 円	988,500 円

○入湯税

課税標準人数	調 定 額
10,959 人	1,643,850 円

主管課	資産税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
-----------------------	--	--	--	--	--	--

【資産税賦課事業】

○ 固定資産税等

＜固定資産税・都市計画税＞

- ・ 市内に所在する土地、家屋、償却資産に固定資産税を、市街化区域に所在する土地、家屋に都市計画税を課税した。

区分	課税標準額				調定額	納税義務者
	土地	家屋	償却資産	合計		
	千円	千円	千円	千円	円	人
固定資産税	166,104,164	186,677,745	77,296,501	430,078,410	5,925,182,600	34,860
都市計画税	161,166,669	134,012,170	—	295,178,839	883,401,600	22,165

○ 交付金

＜国有資産等所在市町村交付金＞

- ・ 国又は地方公共団体が市内に所有する固定資産(土地・家屋・償却資産)のうち、当該国又は地方公共団体以外の者が使用しているもの等について、国有資産等所在市町村交付金が交付された。

算定標準額	調定額
千円	円
1,015,979	14,223,500

主管課	収税課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	2	徴税費	2	賦課徴収費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【収税事業】

○納税の公平性確保及び納期内納付の実現のため、以下の取組を行った。

＜休日納付窓口の開設＞

回 数	納付人数	納付件数	納 付 額
回	人	件	円
6	18	35	711,500

＜換価(配当)の実施＞

件 数	換価(配当)金額	主な換価(配当)物件
件	円	
583	55,641,422	預貯金、給与、生命保険、所得税還付金等

＜滞納処分の実施＞

差押財産	件 数	処分(差押)額	備 考
	件	円	
不 動 産	1	2,157,100	
給 与	56	16,454,143	
預 貯 金	286	106,614,789	
生 命 保 険	37	35,478,688	
そ の 他	7	5,740,614	売掛金等
参 加 差 押	0	0	
所 得 税 還 付 金	3	904,750	
計	390	167,350,084	

＜執行停止の実施＞

件 数	税 額	主な理由
件	円	
294	42,468,504	財産なし、生活保護受給、職権消除等

○納付案内センター委託料

納付案内センターを設置して、市税等収納率の向上と滞納の未然防止を図った。

事 業 名	事 業 内 容	架電件数
		件
飯能市納付案内センター業務委託	電話による自主納付の呼びかけ等	20,447

○預貯金等照会電子化件数

預貯金等照会電子化サービスを活用し、滞納整理の効率化を図った。

照会延べ件数 222,747 件

事業の主な内容及び成果

○市税収納状況

<現年度分>

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	4,823,190,000	4,788,245,494	0	34,944,506	99.3
法人市民税	920,795,200	916,222,712	0	4,572,488	99.5
固定資産税	5,925,182,600	5,892,302,088	0	32,880,512	99.4
国有資産等交付金	14,223,500	14,223,500	0	0	100.0
軽自動車税環境性能割	20,295,800	20,295,800	0	0	100.0
軽自動車税種別割	240,573,100	238,574,800	0	1,998,300	99.2
市たばこ税	468,811,818	468,811,818	0	0	100.0
鉱産税	988,500	988,500	0	0	100.0
入湯税	1,643,850	1,643,850	0	0	100.0
都市計画税	883,401,600	878,499,355	0	4,902,245	99.4
計	13,299,105,968	13,219,807,917	0	79,298,051	99.4

<滞納繰越分>

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
個人市民税	70,475,239	25,753,657	6,495,697	38,225,885	36.5
法人市民税	4,614,590	1,645,025	338,300	2,631,265	35.6
固定資産税	75,848,769	22,959,339	2,689,908	50,199,522	30.3
軽自動車税種別割	4,613,024	1,247,025	461,903	2,904,096	27.0
都市計画税	11,315,303	3,414,110	400,973	7,500,220	30.2
計	166,866,925	55,019,156	10,386,781	101,460,988	33.0

<現年度分・滞納繰越分計>

税 目	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	円	円	円	円	%
合 計	13,465,972,893	13,274,827,073	10,386,781	180,759,039	98.6

○コンビニ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合 計
	件	件	件
納 付 件 数	97,008	3,689	100,697
	円	円	円
納 付 金 額	1,677,248,431	39,898,800	1,717,147,231

○市税等口座振替加入率

税 目	市県民税	固定資産税 都市計画税	軽自動車税	国民健康保険税
	%	%	%	%
加入率	20.6	50.4	23.6	39.1

事業の主な内容及び成果

○スマートフォン決済アプリ納付状況(国保税分含む)

	現年度分	滞納繰越分	合 計
	件	件	件
納 付 件 数	3,945	198	4,143
	円	円	円
納 付 金 額	87,839,432	2,261,586	90,101,018

※スマートフォン決済アプリ

納付書のバーコードを読み込み決済することで、自宅などのどこからでも、即時に納税ができるスマートフォン専用アプリ

※PayB、楽天銀行コンビニ支払サービス、LINE Pay、PayPay、auPAY、FamiPay、d払いが対応

○地方税共通納税システムによる納付状況

税 目	納付件数	納付金額
市県民税(特徴)	件 20,666	円 1,108,115,524
法人市民税	件 1,070	円 600,026,400
固定資産税 都市計画税	件 29,196	円 2,429,135,649
軽自動車税 種別割	件 8,575	円 67,844,000
市県民税(普徴)	件 9,079	円 520,562,069
国民健康保険税(普徴)	件 13,619	円 253,501,800
合 計	件 82,205	円 4,979,185,442

※地方税共通納税システム

すべての都道府県・市区町村へ、自宅や職場のパソコンから電子納税できる仕組みとして令和元年10月1日から導入された。当初の対象税目は市県民税(特徴)と法人市民税のみであったが、令和5年度からは固定資産税・都市計画税と軽自動車税種別割を、令和6年度1月からは市県民税(普徴)と国民健康保険税(普徴)を対象に加えた。

主管課	自治振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	11	地区行政センター費

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター運営事業】

○各地区行政センターにおける窓口業務

富士見地区行政センター及び分館を除く12の地区行政センターにおいて、各種届出、申請等の受付、証明書の交付等の窓口業務、マイナンバーカードの出張申請受付を行った。

施 設	届書受付	証明書発行	国保・年金・福祉	マイナンバー申請	合 計
	件	件	件	件	件
飯能中央	15	161	17	37	230
第二区	13	300	26	5	344
精 明	9	491	15	9	524
双 柳	39	871	124	7	1,041
加 治	36	598	87	22	743
加治東	20	587	89	4	700
美杉台	44	945	222	6	1,217
南高麗	25	549	54	0	628
吾 野	6	450	40	8	504
東吾野	48	831	72	8	959
原市場	61	1,265	146	5	1,477
名 栗	35	665	133	13	846
合 計	351	7,713	1,025	124	9,213

○各地区行政センターにおける事業等

各地区行政センターでは、防災、健康づくり、ウオーキング等の事業を92事業実施した（公民館講座として開催したものを含む）。また、自治振興課地区行政センター管理担当は、富士見地区行政センターを兼ねており、全センターの統括事務を行いながら、庁内各課等との連絡調整を行い、各地区行政センターの運営を支援した。

飯能中央地区行政センター						
	事業等の名称（☆印は延べ人数）	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	防災講座	自治会員	人 -	人 51	時間 1.5	回 1
2	健康づくり推進事業 親子料理教室	小学生・保護者	10組	5組	3	1
3	5自治会 合同防災教室	5自治会員	-	174	3	1
4	防災講座「避難所運営ゲームHUGの実施」	自治会員	50	28	2.5	1
5	Do! ウオーキング☆	一般	20	11	4	1
6	第18回もみじの里山を歩こう! ハイキング	一般	-	92	3	1
7	健康推進事業第25回グラウンド・ゴルフ大会	一般	-	81	2	1
	計		10組70人	5組437人		7

事業の主な内容及び成果

第二区地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	人 50	人 36	時間 2	回 1
2	第17回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	70	55	3	1
3	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	22	6	1
4	Do!ストレッチ☆	一般	12	26	4.5	3
5	生活習慣病予防対策料理教室	一般	12	9	7	2
6	カーレット大会	一般	20	28	2.5	1
7	防災講座	自治会員	—	29	1	1
8	害獣対策講習会	一般	40	24	2.5	1
	計		225	229		11

精明地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	菜の花ウオーク	一般	人 —	人 77	時間 4	回 1
2	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	—	204	9	6
3	精明地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	200	124	6	2
4	夏休み子ども料理教室	小学生	12	18	4	1
5	あるってウオーク	一般	15	8	2.5	1
6	防災講座《炊き出し訓練》	小学生	32	8	2	1
7	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	15	2.5	1
8	害獣対策用電気柵設置実演講習会	一般	—	6	2	1
9	精明地区歩行ラリー	一般	—	65	3.5	1
	計		279	525		15

双柳地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	菜の花ウオーク	一般	人 —	人 77	時間 4	回 1
2	歌ごえ双柳☆	一般	—	143	6	4
3	バランスDE体幹アップ講座	一般	25	84	6	4
4	精明地区歩行ラリー	一般	—	65	3.5	1
5	双柳つながりサミット	一般	50	32	2.5	1
6	Do! ウオーキング☆	一般	20	30	4	2
	計		95	431		13

事業の主な内容及び成果

加治地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 20	人 2	時間 2.5	回 1
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	-	155	9	6
3	音楽を聴いて歌って楽しもう♪	一般・高齢者	-	45	2	2
4	カーレット体験会☆	一般	36	37	4.5	2
5	パラスポーツ体験	一般	-	37	2	1
6	加治てくてくウオーク☆	一般	-	141	11	2
7	Do! ストレッチ☆	一般	63	51	4.5	3
8	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	4	3	1
9	防犯講座	一般・高齢者	-	30	2.5	1
	計		135	502		19

加治東地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 20	人 2	時間 2.5	回 1
2	元気で長生きするには？	一般	30	33	2	1
3	もの忘れ予防スクール	一般	30	34	4	2
4	加治てくてくウオーク☆	一般	-	141	11	2
5	初めてのスマートフォン:入門編	一般	20	13	2	1
6	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	4	3	1
	計		116	227		8

美杉台地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	加治ふるさとハイキング	一般	人 20	人 2	時間 2.5	回 1
2	みんなでうたいましょう♪	一般	100	41	6	5
3	スマホの基本と詐欺対策	一般	20	13	2.5	1
4	スマホの基本とLINE体験	一般	20	16	2	1
5	健康・体力づくり事業「あるってウオーク」	一般	15	7	2	1
6	加治てくてくウオーク☆	一般	-	141	11	2
7	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	4	3	1
8	支部防災訓練出前講座「地震について」	自主防災会員	-	96	1	1
	計		191	320		13

事業の主な内容及び成果

南高麗地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	南高麗石標めぐりウオーク	一般	人 -	人 17	時間 4	回 1
2	ジャガイモ収穫体験会	一般	40	67	2	1
3	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	57	2	1
4	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	32	52	8	1
5	南高麗ワンデーウオーク	一般	50	54	3	1
6	バランスDE体幹アップ講座	一般	80	49	1.5	4
7	鳥獣被害対策講習会	一般・中学生	-	66	2	1
8	教育講演会 ～子どもたちとSNSやゲームの世界～	小・中学校PTA 一般	-	34	2	1
9	南高麗オープンモルック大会	一般	90	114	3	1
10	ジャガイモ植え体験会	一般	40	40	3	1
	計		382	550		13

吾野地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	人 -	人 113	時間 5	回 2
2	もの忘れ予防スクール☆	高齢者	30	39	4	2
3	吾野再発見ウオーク	一般	20	20	3	1
4	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	高齢者	-	37	4	1
5	吾野地区モルック大会	一般	-	57	3	1
6	奥武蔵ウオーク	一般	-	39	4.5	1
	計		50	305		8

東吾野地区行政センター						
	事業等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	人 -	人 113	時間 5	回 2
2	モルック体験会	一般	30	21	3	1
3	第40回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	43	3.5	1
4	防災講座「自然災害について/過去の土砂災害からの教訓」	正副自治会長	38	18	1	1
5	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	11	2.5	1
6	脳活料理教室「脳にやさしい料理教室」	一般	16	16	3.5	1
7	第41回東吾野・地域を歩こう！	一般	-	20	3	1
	計		104	242		8

事業の主な内容及び成果

原市場地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	第1回モルック大会	一般	人 30	人 39	時間 3	回 1
2	第30回ソフトバレーボール大会	一般	—	34	3	1
3	第28回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	34	3	1
4	第4回ラケットテニス大会	一般	—	18	3	1
5	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	22	6	1
6	四季を感じる歩こう会	一般	30	29	6	1
7	第12回キッズ＆ファミリーウォークin原市場	親子・一般	—	56	4	1
8	DO！ストレッチ	一般	15	15	3	3
9	脳に効く！？ブレインフード料理教室	一般	12	7	6	1
	計		158	254		11

名栗地区行政センター						
	事業等の名称	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
1	親子防災キャンプ～避難所宿泊体験～	一般・親子	人 40	人 37	時間 2日間	回 1
2	認知症サポーターステップアップ講座	一般	—	23	1.5	1
3	ひとり歩きやさしい声かけ訓練	一般	—	22	1.5	1
4	グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	25	2	1
5	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	22	6	1
6	第14回名栗ハイキング	一般	50	27	5	1
7	第30回なぐりの里ウォーク	一般	50	38	3.5	1
	計		211	194		7

事業の主な内容及び成果

【地区行政センター施設管理事業】

○各地区行政センターにおける施設利用者数

地区行政センターを利用し、まちづくり活動を中心とした団体活動が行われた。

施設	件数	利用者数	月平均
	件	人	人
飯能中央	2,856	32,741	2,728
第二区	578	5,951	496
富士見	2,967	31,521	2,627
精明	1,510	16,419	1,368
双柳	2,718	27,012	2,251
加治	1,544	17,741	1,478
加治東	2,124	21,163	1,764
美杉台	3,664	35,729	2,977
南高麗	856	9,617	801
吾野	639	5,127	427
東吾野	889	9,372	781
原市場	1,168	7,568	631
名栗	691	4,957	413
あすなろ	371	3,891	324
ふるさと	41	310	26
合計	22,616	229,119	19,093

○地区行政センター施設修繕

内 容	修 繕 費
精明地区行政センター1階トイレ大小便器取替え等修繕 ほか 39件	円 11,340,259

【飯能中央地区行政センター等複合施設整備事業】

○飯能中央地区行政センター等複合施設整備

飯能第一小学校・放課後児童クラブ・飯能中央地区行政センター複合施設の実施設計に関する業務を委託した。

内 容	委 託 料
飯能第一小学校・放課後児童クラブ・飯能中央地区行政センター 複合施設実施設計業務委託	円 11,266,200

主管課	自治振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	12	自治振興費
事業の主な内容及び成果							
【市民協働のまちづくり推進事業】							
市民主体のまちづくりを展開するため、地区別まちづくり推進委員会に対して補助金を交付した。また、地区別まちづくり計画の期間が令和7年度で終了することに伴い、令和8年度から12年度を計画期間とする新たな地区別まちづくり計画を策定した。							
○補助金の交付							
・ 飯能、精明、加治・美杉台、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗の各地区まちづくり推進委員会が「まちづくり計画書」に基づき実施する事業に対して補助金を交付した。							
【自治会活動推進事業】							
○補助金の交付							
・ 市から委託した事務に対して、全自治会に自治会事務委託金を交付した。							
・ 活動しやすい環境づくりを支援するため、各自治会が加入する傷害保険に対して補助金を交付した。(132自治会)							
・ コミュニティ活動の場となる自治会集会施設の整備に対して補助金を交付した。							
		工 事 名		補助金額			
		上名栗11区自治会館修繕工事		547,000		円	
		川寺自治会館修繕工事		3,000,000			
		芳延自治会館修繕工事		713,000			
【市民活動支援事業】							
○市民活動支援事業							
市民活動団体と行政が連携し、協働によるまちづくりを進める提案型事業に補助金を交付した。							
＜対象事業＞							
・ 飯能夏まつりをきっかけとして孤独・孤立からの脱却(宮本町自治会、河原町自治会)							
・ タピオ(森の妖精)海外の文化に触れながら世代を超えた交流場(タピオ(森の妖精))							
・ おさがり交換会と地域交流(たてよこななめ)							
○結婚支援							
飯能市における結婚を希望する若者の結婚に向けた交流機会を支援するため「SAITAMA出会いサポートセンター」による出張登録会を実施した。							
＜第1回＞							
実施日：令和7年8月31日(日) 会場：飯能市市民活動センター相談室							
申込件数：9件							
参加件数：8件							
＜第2回＞							
実施日：令和7年12月14日(日) 会場：飯能市市民活動センター相談室							
申込件数：7件							
参加件数：6件							

事業の主な内容及び成果

【山間地域振興事業】

○山間地域振興の推進

山間地域として位置付けた5地区(南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗)において、令和5年度から令和7年度までの3か年計画となる第4次飯能市山間地域振興計画に基づき、自主的かつ主体的に取り組む様々な活動を行う団体に対し、支援を行った。

・財政的支援 11件(新規2件、継続9件)

補助件数	山間地域振興支援事業補助金
11件	円 1,497,000

【男女共同参画推進事業】

○男女共同参画推進

<第6次飯能市男女共同参画プランの推進>

社会情勢の変化や新たな課題に対応した男女共同参画社会の実現に向け、各課において、第6次飯能市男女共同参画プランの施策に基づく取組を実施した。

<飯能市男女共同参画審議会の開催>

飯能市男女共同参画審議会を開催し、飯能市男女共同参画プランにおける事業報告及び事業計画等について審議した。

	期日	主な内容
第1回	令和7年6月30日(月)	令和6年度事業報告及び 令和7年度事業計画について
第2回	令和8年3月19日(木)	令和7年度事業報告及び 令和8年度事業計画について

<庁内審議会及び委員会等女性委員登用状況調査の実施>

登用率 : 26.8% 令和7年4月1日現在

<男女共同参画週間事業>

男女共同参画週間に合わせ、男女共同参画に関する情報提供及び周知を図るため、男女共同参画に関するパネル展示及びリーフレットの配布を行った。また、図書館との連携事業として、関連資料の展示・貸出及び映画会を実施した。

期間 : 令和7年6月14日(土)～6月28日(土)

場所 : 市民活動センター、市立図書館

事業の主な内容及び成果

＜埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会 主催事業＞

埼玉県西部地域まちづくり協議会男女共同参画部会において、疾患啓発活動に取り組む企業から講師を招き、月経と更年期についての講演会を開催した。

期 日	令和7年12月20日(土)
内 容	演題:「男女で知る!『月経と更年期』それに寄り添う栄養ケア」 会場:狭山市市民交流センター
参加人数	68人

＜男女共同参画情報紙「アンサンブル」＞

市広報に男女共同参画に関する特集記事を年2回掲載し、市民への情報提供を行うとともに、理解促進と意識啓発を図った。

発 行	広報はんのう掲載号	主な内容
第44号	6月号	特集:ジェンダー・男女共同参画週間事業
第45号	11月号	特集:DV防止週間事業・相談窓口

＜男女共同参画庁内情報紙「アイリス」＞

飯能市男女共同参画条例施行10年を前に、女性の参画状況や男性職員の育児休業取得状況等を掲載し、職員への情報提供を行うとともに、理解促進と意識啓発を図った。

第33号 特集:飯能市における男女共同参画の現状

＜避難所開設訓練＞

防災危機管理室との共同事業として実施した職員向け避難所開設訓練において、男女共同参画の視点を取り入れた避難所の開設・運営について説明を行った。

実施日: 令和7年7月22日(火)、7月23日(水)

○女性活躍推進

＜女性就業支援＞

「社会人として知っておきたいビジネスマナー」及び「あなたらしさを再発見 自己分析で見つける新たな強み」をテーマとした就職支援セミナーをオンラインで開催した。

開催日: 令和7年10月17日(金)、令和8年2月13日(金)

主催: 埼玉県女性キャリアセンター 共催: 飯能市

○DV防止事業

＜啓発事業＞

・DV防止週間事業

「女性に対する暴力をなくす運動」期間に合わせ、DV防止週間パネル展示及びリーフレットの配布を行った。また、図書館との連携事業として、関連資料の展示・貸出及び映画会を実施した。

期間: 令和7年11月1日(土)～11月27日(木)

場所: 市民活動センター、市立図書館

事業の主な内容及び成果

・パープルリボンキャンペーン

女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンに関連したタペストリーやのぼり旗を作成し、市内各所で巡回展示を実施した。併せて、葉の配布や参加者の指印による参加型パネル展示を実施し、女性に対する暴力のない社会づくりに向けた啓発活動を行った。

期 間	令和7年9月19日(金)～令和8年2月26日(木)
場 所	各地区行政センター(13か所)・飯能高等学校・大川学園高等学校・聖望学園高等学校・わせがく夢育高等学校・駿河台大学
参加人数	1,192人

・デートDV防止出前講座

大川学園高等学校の「いのちの講話」と呼ばれるロングホームルームの中で「デートDV」をテーマに出前講座を実施した。

期 日	令和8年3月12日(木)
対 象	大川学園高等学校1年生
内 容	・人権啓発教材(DVD)「あなたは大丈夫？考えよう！デートDV」の上映 ・スライドを用いたDV防止講義
参加人数	60人

・デートDV防止講座

外部講師を招き、若年層に多いデートDVやSNSによるDV被害や性暴力の被害について基礎的な知識から現状まで幅広く学べる講座を中学生及び教員を対象に実施した。

期 日	令和7年12月9日(火)	令和7年12月23日(火)
場 所	飯能第一中学校3年生、教員	美杉台中学校2年生、教員
対 象	172人	89人

<女性相談>

相談体制：月～金曜日 10:00～17:00 女性相談支援員による相談

相談件数：348件(うちDVに関する相談157件を含む)

<配偶者暴力相談支援センター>

DVに関する相談及び関係機関と連携しDV被害者支援を実施した。また、被害者が自立して生活することを促進するため、「住民基本台帳事務における支援措置申出書に係る確認書」及び「配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書」を発行した。

発行書類	件数
住民基本台帳事務における支援措置申出書に係る確認書	36件
配偶者からの暴力の被害者の保護等に関する証明書	10

事業の主な内容及び成果

【都市間交流事業】

○友好都市交流事業

友好都市茨城県高萩市との交流を深めるため、受入・訪問事業を行った。

＜高萩市民訪問団の受入＞

・第23回飯能新緑ツーデーマーチ(受入実施)

期日 : 令和7年5月25日(日)

参加者 : 高萩市民訪問団18名、高萩市職員5名 合計23名

内容 : 友好都市交流委員会主催の出発セレモニーを実施。

高萩市民訪問団は5kmコースに参加。

＜飯能市友好都市交流委員会及び市民訪問団の訪問＞

・第53回高萩まつり(訪問実施)

期日 : 令和7年7月26日(土)

参加者 : 友好都市交流委員会委員6名、よさこい飯能乱舞25名、
飯能市長、市職員7名 合計39名

内容 : 市内見学、高萩まつりパレード参加、まつり見学、奥むさし飯能観光協会による
物販、よさこい飯能乱舞による流し踊りへの参加。

・第44回高萩市産業祭・花貫溪谷紅葉まつり(訪問実施)

期日 : 令和7年11月16日(日)

参加者 : 公募市民12名、友好都市交流委員会委員3名、市職員3名 合計18名

内容 : 高萩市産業祭見学、花貫溪谷散策により高萩市の自然と文化に触れ、
交流を深めた。産業祭にて、奥むさし飯能観光協会による観光PRを実施。

＜飯能市友好都市交流委員会補助金＞

友好都市との交流を通じ相互の信頼と友好を確立し、市民及び行政による交流を推進していくため、飯能市友好都市交流委員会へ補助金を交付した。

・友好都市交流委員会補助金 : 300,000円

事業の主な内容及び成果

○西武線沿線サミット実行委員会

西武線沿線サミット実行委員会に対して負担金を支出し、サミット事業及び交流事業を実施した。

<サミット事業>

・第14回西武線沿線サミットフォトコンテスト

西武線沿線の魅力発信を目的としたフォトコンテストを実施し、審査会を行った。入賞作品は西武線沿線サミット構成団体で巡回展示を行った。

応募締切：令和7年8月29日(金)

応募総数：182点

応募者数：66人

受賞作品数：12点(最優秀賞、審査員特別賞、豊島区長賞、清瀬市長賞、所沢市長賞、飯能市長賞、秩父市長賞、横瀬町長賞、西武鉄道賞、ホテル・ヘリテージ特別賞、過去賞(2点))

飯能市展示期間：令和7年12月8日(月)～12月14日(日)

展示場所：飯能市市民活動センター交流広場

・西武鉄道 西武線沿線サミットデー

期日：令和7年9月7日(日)18時試合開始

内容：自治体紹介パンフレットの配布。各自治体のマスコットキャラクターのグリーティング。
西武線沿線サミット自治体在住の小学生によるセレモニアルピッチ・フラッグ応援隊。

・武蔵野鉄道開業110周年トレイン

期日：令和7年10月22日(水)から約1か月間

内容：西武池袋線を走行する8両編成の全車両に、沿線10自治体の観光スポット、文化財、特産品等で構成された中吊り広告が掲載され、約1か月間運行された。
運行開始日に各自治体の首長による出発式が池袋駅構内にて開催された。

<サミット交流事業>

・第26回東京よさこいコンテストで飯能市長賞を贈呈した。

○飯能市・横浜市中区友好交流協議会

飯能市・横浜市中区友好交流協議会に負担金を支出し、協議会事業及びイベント交流事業を行った。

<イベント交流事業>

・第23回飯能新緑ツーデーマーチ

期日：令和7年5月24日(土)

内容：横浜市中区職員2名が5kmコースに、横浜高速鉄道(株)職員4名が10kmコースに参加。

・令和7年飯能まつり

期日：令和7年11月2日(日)

内容：友好交流協議会のブース出展。チラシ・ノベルティ配布、ポスター掲示、アンケート実施。

・中区民祭りハローよこはま2025への出展

期日：令和7年11月9日(日)

場所：象の鼻パーク(赤レンガ倉庫近く)

内容：友好交流協議会のブース出展。チラシ・パンフレット・ノベルティの配布、ポスター掲示、アンケート実施。奥むさし飯能観光協会による観光PRを実施。

事業の主な内容及び成果

○墨田区・墨田区観光協会との交流

＜墨田区イベントへの出展＞

・第50回すみだまつり

期日：令和7年10月4日（土）、10月5日（日）

場所：錦糸公園内ふれあい広場

内容：奥むさし飯能観光協会による観光PRを実施。

【国際交流推進事業】

○姉妹都市交流推進

＜ブレア市高校生訪問団受入＞

受入れ準備を進めていたが、先方の都合により訪問が中止となった。

○在住外国人支援

＜日本語教室の開催＞

市民活動団体である「飯能市国際交流協会」と協働し、市内在住・在勤の外国人を対象に日本語教室を開催し、在住外国人支援及び多文化共生理解の推進を図った。

教室名	年間開催回数	延べ外国人参加者数
	回	人
夜の日本語教室（木曜日）	40	267
昼の日本語教室（土曜日）	43	101

＜日本語教室スタッフ養成講座の開催＞

日本語教室の継続的な運営支援のため、人材育成と人材発掘を目的に開催した。

・日本語教室スタッフ養成講座（市主催）

期日：令和7年 4月3日（木）、4月10日（木）

参加者数：21人

内容：教科書の紹介、教科書各課の内容を考える、教科書の使い方、講師の模擬授業

・夏の日本語教室スタッフ養成講座（飯能市国際交流協会共催）

期日：令和7年8月21日（木）、8月28日（木）

参加者数：14人

内容：教科書の紹介、教科書各課の内容を考える、教科書の使い方、講師の模擬授業

＜語学ボランティア事業（通訳・翻訳）＞

・多国籍住民を含むすべての市民が、公平なサービスを受けられ暮らしやすいまちづくりを推進するため、多言語による通訳及び翻訳のボランティア登録者の確保に努めた。

内容	人数
	人
語学ボランティア登録者	45（うち新規1）

・「多文化共生社会」の実現のため、土曜飯能ラテンクラブの翻訳協力により広報はんのうスペイン語版、毎号118部を発行し、スペイン語圏の方への情報発信を行った。

事業の主な内容及び成果

<外国人相談事業>

市内在住の外国人等を対象に、外国人相談を実施した。

相談体制：第4月曜日 スペイン語

相談件数：7件(相談者6人)

相談員：1人

場所：市役所本庁舎別館相談室

<外国人のための交通安全教室(飯能市国際交流協会共催)>

2026年4月から自転車の違反に反則金を納める制度が導入されることを主に講座を開催。参加した外国人の方からは、日本で生活をしている中で疑問に思っていた交通ルールについて等、沢山の質問が出て参加型の講座となった。(講師:飯能市生活安全課職員)

期日：令和8年3月12日(木)

会場：富士見地区行政センター第1会議室

参加者：15人

<飯能市交際交流協会補助金>

飯能市交際交流協会が主体的に取り組む国際交流や国際協力事業を支援するため、事業費及び人件費にかかる補助金を交付した。

補助事業	内訳	金額
飯能市国際交流協会補助金(事業費)	772,304円	2,559,369円
飯能市国際交流協会補助金(人件費)	1,787,065円	

主管課	自治振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	13	市民活動センター費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【市民活動センター施設管理運営事業】							
○各種主催事業							
イベント名及び実施日		期間	内 容 （参加者数）			来館者 (延べ人数)	
第5回 春の彩り輝き作品展 3月27日(木)～4月22日(火) 前年度3月よりの継続事業 (4/2休館日)		日 22	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を 公募(募集掲載 2月1日号広報) ・応募作品数 一人2点まで。 写真(33点)、水彩画(16点)、絵手紙(56点)			人 8,367	
七夕展 ①七夕飾り 6月26日(木)～7月7日(月) ②「たなばたコンサート」 7月6日(日)		12	①七夕短冊飾り付け 来館者に短冊に願いを書いていただきプ ラスチック製笹に飾り付けを行った。また、 星型カードも用意しボードへの貼り付け展示 も併せて実施した。 ・短冊98枚 ・星型カード39枚 計137枚 ②たなばたコンサート 「ベル・エポック」による無料コンサートを開 催した。(フルート・ピアノ[キーボード]) 電話申込制にしたが、反響が大きく開催1週 間前からは申込をお断りする状況となった。 キャンセルもあったが、当日申込みも多く、 定員90人に達した。 アンケートでは、満足度は高く、演奏の技量 についても高い評価を得た。次回開催を熱 望する声も多く寄せられた。			4,073	
みんな活サマーフェスティバル 2025 8月2日(土)、3日(日)		2	暑さ対策により、ステージ発表会を中止し、 ワークショップ中心のイベントとし、新たに子 ども参加のゲームを実施した。 [ワークショップ・市民活動センター主催] ・県政出前講座「紙模型で耐震実験」、トー ベ・ヤンソンあけぼの公園「木の実でどうぶ つを作ろう」、「ケイミー先生のえいごであそ びましょう」 [ワークショップ・公募] ・押し花、組みひも、アロマクラフト、エコクラ フト、エクアドルの人に手紙を書こう、出前児 童館、外国人による日本語スピーチ発表 会、お菓子・物品販売 [みんなであそぼう] ・紙風船割り大会			1,946	

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 （参加者数）	来館者 (延べ人数)
第6回お絵描き大好き作品展 9月6日(土)～9月21日(日)	16 日	・市立9保育所、1幼稚園、計10施設が出展。 ・出展数289点(うち共同作品 吾野1) パネル30枚 48面使用。 ・6回目の開催であり、各保育所・幼稚園ともスムーズに連携できた。 ・観覧名簿記入者数392人。 ・寄せられた感想カード52枚。	人 6,952
市民活動センター ウィンターフェスティバル2025 12月6日(土)、7日(日)	2	参加団体を公募し17団体が自主応募や呼びかけに応じて参加 【ワークショップ】 8団体 ・おるさつくり処(マフラー作り)、アロマクラフト体験会、焼き菓子販売、バスボム作り、国際交流協会(ヒンメル作り、北欧ファブリックパネル作り)、センター主催(私の一文字)等 【ステージ】 9団体 ・ウクレレ演奏とフラダンス(パイナップルシャワー&モッキーズ)、キーボード演奏(まちなかキーボードサークル)、豊年踊り(越中おわら節の会)、合唱(まちなか歌声合唱団)、フラダンス(アロハフラ)、合気道演武(飯能合気道会)、太極拳(中国華人会)、キーボード演奏(フィリピンカイ)、津軽三味線(津軽三味線貢治会) 【活動センター主催講座】 3講座 ・初心者スマホ教室(広報情報課共催KDDI協力) 12名参加 ・資産形成講習会 8名参加 ・救急処置講座 13名参加	1,089
クリスマス展2025 ～世界のクリスマス～ 12月1日(月)～12月25日(木) ～クリスマスコンサート～ 12月13日(土)	25	・フィンランド、ペルー、フィリピンのクリスマス飾りと文化を紹介する展示を行った。 ・上りエスカレーター前スペースに3団体のクリスマス飾りを展示し、交流広場には各団体の活動を紹介する展示を行った。 ・多目的ホールにて「聖望学園ハンドベルクワイア」によるクリスマスコンサートを開催した。(参加者 120名) 展示協力団体: 飯能市国際交流協会、飯能市フィンランド協会、土曜飯能ラテンクラブ(ペルー)、KAFIN HANNO IRUMA(フィリピン)	9,142

事業の主な内容及び成果

イベント名及び実施日	期間	内 容 （参加者数）	来館者 (延べ人数)
お正月展 〔2026年私の一文字作品展〕 1月4日(日)～1月15日(木) お正月遊び体験会 1月6日(火)	日 12	今回より着物、書道の展示を取りやめ、以下の展示・イベントを行った。(②以下は新規) ①私の一文字展(59点) ②正月飾り、ミニ門松、ミニ鏡餅 ③正月の遊び玩具等の展示(使用可) ※羽根つき、独楽、カルタ、けん玉、達磨落とし、ボードゲーム ④福笑いゲーム ⑤ボール投げゲーム(景品付き) ⑥全国のお雑煮アンケート ⑦絵馬メッセージカード ⑧お正月遊び体験会(2時間 8名参加)	人 3,787
ひな飾り& 第15回アール・ブリュット展 2月13日(金)～3月8日(日)	24	・市内の市民活動団体と福祉施設の利用者による「ひな飾り」をテーマとした作品展示。(14団体) ・飯能ひな飾り展にスタンプラリーの会場として参加。 ・エスカレーター前にはお絵描きクラブの協力で作品を展示。	8,587
第6回 春の彩り輝き作品展 3月25日(水)～3月31日(火) (展示は4月21日(火)まで継続)	7	・春をテーマに写真、水彩画、絵手紙作品を公募 ・応募作品数 写真(35点)、水彩画(21点)、絵手紙(31点)	8,063

○利用状況

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの開館日数は349日、来館者数123,677人
月平均10,306人、1日平均354人であった。
また、有料施設の利用者は29,003人、月平均2,417人、1日平均83人であった。

有料施設区分	多目的ホール	ギャラリー	会議室
利 用 者 数	人 12,542	人 12,351	人 4,110

主管課	市民課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果									
【その他諸費】 自動車の臨時運行の許可を行った。 ○自動車臨時運行許可件数 <table border="1"> <tr> <td>許可件数</td> <td>手数料</td> </tr> <tr> <td>件</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>601</td> <td>450,750</td> </tr> <tr> <td>(75)</td> <td>(56,250)</td> </tr> </table> ※ ()は、キャッシュレス決済の許可件数及び手数料		許可件数	手数料	件	円	601	450,750	(75)	(56,250)
許可件数	手数料								
件	円								
601	450,750								
(75)	(56,250)								

主管課	市民課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	3	戸籍住民基本台帳費	1	戸籍住民基本台帳費

事業の主な内容及び成果

【戸籍管理事業】

出生、婚姻、死亡などの戸籍届出の受理及び戸籍証明書を交付した。

○届出処理件数(他市町村からの送付分及び地区行政センター取扱分含む。)

出 生	養子縁組	婚 姻	離 婚	死 亡	入 籍	転 籍	その他	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
473	68	662	143	1,155	115	262	223	3,101

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
戸 籍 証 明 書	14,639 (2,622)	8,913,700 (1,623,000)	4,324

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

【住民基本台帳・マイナンバーカード管理事業】

転入届や転出届などに基づき住民基本台帳を整備し、住民票の写しなどの証明書の交付のほか、マイナンバーカードの交付や住居表示地区における住居番号の付定などを行った。

○届出件数(地区行政センター取扱分含む。)

転 入	転 居	転 出	合 計
件	件	件	件
2,171	840	2,211	5,222

○証明書等交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
住 民 票 の 写 し 等	20,061 (2,400)	4,021,200 (480,000)	3,022
諸証明(印鑑登録証明書除く)	683 (76)	136,600 (15,200)	6
合 計	20,744 (2,476)	4,157,800 (495,200)	3,028

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

○コンビニ交付サービス件数

住民票の写し	印鑑登録証明書	戸籍の全部(個人)事項証明書	戸籍の附票の写し	合 計
件	件	件	件	件
9,098 (331)	6,701 (552)	1,438 (113)	153 (10)	17,390 (1,006)

※()は、庁内証明書交付機交付件数

○マイナンバーカード申請・交付枚数

申請枚数		交付枚数
枚	うち、特急発行 枚	枚
11,307	326	10,592

○中長期在留者住居地届出等件数

住居地の届出等	特別永住者証明書の交付	合 計
件	件	件
634	8	642

○住居表示番号付定等件数

付 定	廃 止	変 更	合 計
件	件	件	件
31	0	0	31

【印鑑登録事業】

印鑑の登録、登録の廃止等及び印鑑登録証明書を交付した。

○登録等取扱件数(地区行政センター取扱分含む。)

新規登録	引換登録	廃 止	合 計
件	件	件	件
1,690	0	432	2,122

○証明書交付件数及び手数料(市民課窓口取扱分のみ)

区 分	有 料		無 料
	件 数	手 数 料	件 数
印 鑑 証 明 書	件 9,995 (1,657)	円 1,999,000 (331,400)	件 19

※ ()は、キャッシュレス決済の件数及び手数料

事業の主な内容及び成果

【飯能駅サービスコーナー施設管理運営事業】

住民票の写しなどの各種証明書の交付、パスポートの申請・交付事務を行った。

また、毎月第2・第4日曜日(8:30～12:30)を開所した。

○各種証明書交付件数

有 料				無 料			
戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計	戸 籍	住民票	印鑑・諸証明	合 計
件	件	件	件	件	件	件	件
1,129 (186)	2,375 (322)	2,044 (328)	5,548 (836)	42	1	29	72

※ ()は、キャッシュレス決済の件数

○旅券申請・交付件数

【申請】

申請日数: 242日

一般新規		残存	紛失新規		電子	計	1日平均
10年	5年/子		10年	5年/子			
件	件	件	件	件	件	件	件
541	432	7	7	3	699	1,689	7.0

【交付】

交付日数: 265日

一般(紛失新規含む)				計	1日平均
10年	5年	子ども	残存		
件	件	件	件	件	件
936	563	95	12	1,606	6.1

○休日利用状況(各種証明書・旅券交付件数)

開庁日数: 23日 ※

戸 籍	住 民 票	印鑑・諸証明	旅 券	計
件	件	件	件	件
31	80	68	169	348

※R8.2.22(日)基幹系システム標準化対応のため臨時閉庁

主管課	生活安全課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	14	市民相談費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果					
-----------------------	--	--	--	--	--

【市民相談事業】

担当職員が年間を通して行う市民相談のほか、行政相談委員2人による行政相談(15回)、人権擁護委員7人による人権相談(14回)、駿河台大学教授による無料法律相談(5回)を実施した。

○市民相談：79件

○行政相談：11件

○人権相談：4件

○駿河台大学教授による無料法律相談：25件

【消費生活対策事業】

○消費生活相談状況

・消費生活相談の内容は多岐にわたっており、年々複雑化しているが、的確かつ迅速に処理した。

苦情	問合せ	合計
件	件	件
544	58	602

○相談体制の整備

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

・引き続き、相談窓口開設を週5日とし、金曜日を相談員2名体制として実施した。

○消費者啓発

＜消費者行政活性化補助金の活用＞

・消費者教育の強化のために、消費者被害防止の啓発冊子を小学5年生(12校、625冊)、私立を含む中学1年生(9校、705冊)に配布した。

・消費者被害を未然に防止するため、キャリーファイルを作成し、チラシと一緒に高齢者介護予防教室(16回)等で配布した。

○消費生活教室の開催

・消費者被害を未然に防止し、消費者トラブルの事例やその対処法についての認識を深めるため、地域包括支援センター等と連携し、消費生活教室を3回実施した。(参加者数計119人)

○消費生活相談支援システムの更新

・消費生活相談支援システムは令和8年10月から国が示す新たなシステムになることから、消費者行政活性化補助金を活用し、令和7年度中にPC端末や回線更新などの準備を完了した。

主管課	生活安全課	一 般 会 計																													
		款		項		目																									
		2	総務費	1	総務管理費	17	交通安全対策費																								
事業の内容及び成果																															
【交通安全啓発事業】																															
○街頭指導																															
・交通安全立哨員が、児童の登・下校の指導を行ったほか、歩行者（特に子どもと高齢者）の保護及び誘導並びに自転車利用者の交通指導を行い、交通安全対策に努めた。																															
○交通安全運動																															
・関係機関及び関係団体の協力を得て、春、夏、秋、冬の交通安全運動期間中などに街頭キャンペーンを12回実施し、ドライバーの交通安全意識の高揚を図った。																															
○交通安全教育																															
・保育所、幼稚園等の幼児、小学校1～2年生の児童に模擬信号機等を利用した正しい歩き方、小学校3～6年生及び中学生に正しい自転車の乗り方等の交通安全教育を実施した。																															
<table><tr><th>対 象 者</th><th>事 業 内 容</th><th>回数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td></td><td></td><td>回</td><td>人</td></tr><tr><td>保育所、幼稚園（幼児）</td><td>正しい歩き方、交通安全映画</td><td>13</td><td>881</td></tr><tr><td>小学生（1～2年生）</td><td>正しい歩き方</td><td>14</td><td>824</td></tr><tr><td>小学生（3～6年生）、中学生</td><td>正しい自転車の乗り方、点検の仕方</td><td>19</td><td>1,451</td></tr><tr><td>高齢者ほか</td><td>車両運転時の注意点など</td><td>3</td><td>74</td></tr></table>								対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数			回	人	保育所、幼稚園（幼児）	正しい歩き方、交通安全映画	13	881	小学生（1～2年生）	正しい歩き方	14	824	小学生（3～6年生）、中学生	正しい自転車の乗り方、点検の仕方	19	1,451	高齢者ほか	車両運転時の注意点など	3	74
対 象 者	事 業 内 容	回数	参加人数																												
		回	人																												
保育所、幼稚園（幼児）	正しい歩き方、交通安全映画	13	881																												
小学生（1～2年生）	正しい歩き方	14	824																												
小学生（3～6年生）、中学生	正しい自転車の乗り方、点検の仕方	19	1,451																												
高齢者ほか	車両運転時の注意点など	3	74																												
○自転車用ヘルメット購入費補助金																															
・令和5年10月1日から、自転車用ヘルメットの着用を推進することにより交通事故による被害の軽減を図るため、市内在住の小中学生及び65歳以上の方を対象に自転車用ヘルメットの購入費補助金制度を新設し、令和7年度は267人に補助金を交付した。																															
○自動車運転免許自主返納奨励金																															
・令和6年4月1日から、高齢者の交通安全意識の啓発と、高齢者が運転する車両による交通事故被害の減少を目的として、運転免許証を自主返納された市内在住の65歳以上の方に奨励金を交付する制度を新設し、令和7年度は318人に奨励金を交付した。																															
【交通安全施設整備事業】																															
・道路照明灯1基、道路反射鏡7箇所の設置と注意看板26枚を製作したほか、視線誘導標の設置や幹線道路の路面標示工事、既設の交通安全施設の修繕などを実施し、市内の交通安全施設の充実に努めた。																															
<table><tr><th>区 分</th><th>事 業 内 容</th><th>事 業 費</th></tr><tr><td>修繕料（施設）</td><td>道路照明灯修理、道路反射鏡面交換等</td><td>2,766,500 円</td></tr><tr><td>工事請負費</td><td>路面標示工事ほか23件</td><td>11,764,645 円</td></tr></table>								区 分	事 業 内 容	事 業 費	修繕料（施設）	道路照明灯修理、道路反射鏡面交換等	2,766,500 円	工事請負費	路面標示工事ほか23件	11,764,645 円															
区 分	事 業 内 容	事 業 費																													
修繕料（施設）	道路照明灯修理、道路反射鏡面交換等	2,766,500 円																													
工事請負費	路面標示工事ほか23件	11,764,645 円																													
【自転車等放置防止対策事業】																															
・駅周辺の放置自転車の指導や整理を関係機関及び関係団体の協力を得て実施した。また、放置禁止区域等からの放置自転車等を179台撤去した。																															

主管課	生活安全課	一 般 会 計																													
		款		項		目																									
		2	総務費	1	総務管理費	19	諸費																								
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果																															
【地域防犯安全なまちづくり推進事業】																															
○防犯パトロール用品の貸与																															
・帽子・ベスト・のぼり旗等を購入し、各自治会やPTA等へ貸与して、防犯活動の支援に努めた。 (合計58団体に貸与)																															
○防犯灯の設置																															
・自治会からの要望により、防犯灯10灯を新規設置した。																															
○防犯啓発活動																															
・職員による青色回転灯装着車での防犯パトロールを実施した。(不定期)																															
・飯能警察署等と協力し、市内食料品店で振り込め詐欺被害防犯キャンペーンを実施した。(6回)																															
・市メール配信サービスや市ホームページで市内の犯罪情報を発信した。(随時)																															
・県と連携して防犯のまちづくり街頭キャンペーンを行った。																															
○防犯教育活動																															
・飯能警察署、埼玉県警察等と協力し、防犯出前講座を実施した。(27回、延べ570人参加)																															
<table><tr><th>対 象 者</th><th>事 業 内 容</th><th>回 数</th><th>参加人数</th></tr><tr><td></td><td></td><td>回</td><td>人</td></tr><tr><td>幼児</td><td>防犯のお話と劇</td><td>7</td><td>228</td></tr><tr><td>高齢者</td><td>振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)</td><td>12</td><td>121</td></tr><tr><td>高齢者</td><td>振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)</td><td>3</td><td>64</td></tr><tr><td>一般</td><td>振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署、市職員)</td><td>3</td><td>106</td></tr></table>								対 象 者	事 業 内 容	回 数	参加人数			回	人	幼児	防犯のお話と劇	7	228	高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	12	121	高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	3	64	一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署、市職員)	3	106
対 象 者	事 業 内 容	回 数	参加人数																												
		回	人																												
幼児	防犯のお話と劇	7	228																												
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署)	12	121																												
高齢者	振り込め詐欺被害防止講話と寸劇(埼玉県警察)	3	64																												
一般	振り込め詐欺被害防止講話(飯能警察署、市職員)	3	106																												
○防犯カメラ購入費補助金																															
・令和6年4月1日から、自治会が自主的に行う防犯活動を支援し、安全で安心して暮らすことができる地域社会の形成を図ることを目的として、自治会が地域に設置する防犯カメラの購入に要する費用の一部を補助する制度を新設し、令和7年度は2自治会に補助金を交付した。																															
【犯罪被害者等支援事業】																															
○犯罪被害者等支援条例施行(R5.1.1)に伴い、見舞金制度を開始したが、令和7年度は支出がなかった。																															

主管課	交通政策課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	17	交通安全対策費
事業の内容及び成果							
【地域公共交通対策事業】							
○飯能市地域公共交通対策協議会の開催 各地域における公共交通に関する諸課題の解決を目的として開催した。(4回)							
	期 日	主な議題					
第33回	令和7年6月23日	令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について 国庫補助制度に係る計画認定申請について					
第34回	令和7年11月11日	運賃分科会及びバス事業者分科会設置要領の策定について 高等学校等通学費補助金の制度について おでかけむーま号(原市場・南高麗)への広告掲載について おでかけむーま号(精明・加治)停留所の移設及び統合について 飯能市立地適正化計画及び飯能市都市計画マスタープランの素案について					
第35回	令和8年1月13日 (書面開催)	地域内フィーダー系統確保維持事業に係る一次評価について 地域間幹線系統確保維持事業の一次評価について					
第36回	令和8年3月24日	令和8年度国庫補助制度に係る計画変更について 令和7年度国庫補助制度に係る計画変更について おでかけむーま号の運行実績について 高等学校等通学費補助金の制度改正について おでかけむーま号(精明・加治)停留所の移設及び統合について					
○飯能市公共交通マップの更新 バス路線をわかりやすく見せるために作成している「飯能市公共交通マップ」の内容を一部更新し、10,000部印刷した。市内公共施設、商業施設等で配布した。							
○「社会福祉法人名栗園の送迎車を活用した住民移送事業」実証運行 市と社会福祉法人名栗園との確認書締結により、精明東地区において実証運行を引き続き行った。							
○「飯能リハビリ館送迎車両の空席を活用した住民移送事業」実証運行 市と医療法人徳明会の協定締結により、南高麗地区において実証運行を引き続き行った。							
○八高線活性化促進協議会 八高線活性化促進協議会に参画し、東日本旅客鉄道株式会社に整備促進等の要望を行った。							

事業の主な内容及び成果

○公共交通空白地有償運送支援事業補助金の交付

公共交通空白地有償運送事業者であるNPO法人奥武蔵グリーンリゾートに対し、補助金を交付した。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」(精明地区・加治地区)の運行

西武ハイヤー株式会社による「おでかけむーま号」精明西コース1日2便、精明東コース1日2便、加治コース1日4便を週3回(月、水、金)継続して運行した。

また、経路変更に伴う停留所の移設及び統合を実施した。

○飯能市乗合ワゴン「おでかけむーま号」(原市場地区・南高麗地区)の運行

国際興業株式会社による「おでかけむーま号」について、原市場地区・南高麗地区を継続して運行した。

原市場地区:飯能駅便(2系統)・原市場地区行政センター便(2系統)・新寺便(2系統) 計6系統

南高麗地区:小学校便(1系統)・南高麗地区行政センター便(2系統)・苅生便(1系統) 計4系統

○地域公共交通事業者支援金の交付

原油価格・物価高騰などの影響により運行経費が増大していた市内公共交通事業者に対し事業継続を支援するため、支援金を交付した。

【バス路線確保対策事業】

・市内を運行している乗合バス路線を維持確保するため、湯の沢線、名栗車庫線、名郷線、上赤沢線を運行する国際興業株式会社と飯能駅・宮沢線を運行するイーグルバス株式会社に対し、路線ごとの収支に基づき補助金を交付した。

【高等学校等通学補助事業】

・高等学校等への通学費に係る保護者等の負担軽減と路線バスの利用促進を図るため、路線バスで通学する高校生等の高額通学費(バス定期券)の一部を補助した。

主管課	市民会館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	18	市民会館費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【市民会館施設管理運営事業】							
○市民会館運営審議会							
審議会を1回開催し、市民会館の利用状況、自主事業等について審議した。							
○施設管理運営業務							
市民の皆さんに多様な文化・芸術にふれていただけるよう12(共催を含む)の自主事業を実施した。また、市民会館を市民文化の拠点施設として、安全、快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に関する業務を行った。							
自主事業入場者数は合計で6,987人、会館の総利用者数62,465人であった。							
＜自主事業＞							
期 日	会 場	対 象	催 物 名			入場者数	
R7.6.28	大ホール	一 般	純烈コンサート2025			人 1,292	
R7.7.12	大ホール	一 般	三遊亭王楽改メセ代目三遊亭円楽襲名記念落語会			804	
R7.9.27	小ホール	一 般	キン・シオタニはんのうさんぼライブ11			189	
R7.10.18	大ホール	一 般	南こうせつコンサートツアー2025～神田川～			917	
R7.12.21	大ホール	一 般	第18回ベートーヴェン交響曲第九番演奏会《合唱付》			844	
R8.2.11	大ホール	一 般	第26回中学校音楽フェスティバル			644	
R8.2.15	大ホール	一 般	郷土芸能フェスティバル(生涯学習課と共催)			740	
R8.2.21	大ホールホワイエ	一 般	生涯学習フェスティバル(生涯学習課と共催)			300	

事業の主な内容及び成果

＜その他自主事業＞

期 日	会 場	対 象	催 物 名	入場者数
通年(全46回)	小ホール	一 般	ホールでグランドピアノを弾いてみませんか	人 224
R7.9.28	会議室202	小学生～中学生	社会科研究展研究発表会(博物館と共催)	62
R7.12.9	加治小学校	小学生	アウトリーチ事業(Calmera Horns) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	481
R8.1.16	富士見小学校	小学生	アウトリーチ事業(金管五重奏団 Buzz Five) 「MEET THE MUSIC ～アーティストが学校にやってくる!～」	490

＜市民会館利用状況＞

開館日数 308日

利用日数 301日

利用率 97.73%、利用者数 62,465人

区 分	大 ホール	小 ホール	展 示 室	会 議 室 等
利用者数	人 29,540	人 11,760	人 3,772	人 17,393

＜市民会館施設修繕＞

修 繕 内 容	修 繕 費
	円
市民会館屋外灯タイムスイッチ取替修繕	37,400
市民会館階段ホールLED照明器具取替修繕	83,600
市民会館GHP-6修繕	110,000
市民会館GHP-8修繕	176,000
市民会館自動火災報知設備修繕	55,000
合 計	462,000

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		5	労働費	1	労働諸費	1	労働諸費

事業の内容及び成果															
【就業支援事業】 - 市内の事業所と就職希望者のマッチングを図るため、埼玉県・ハローワーク飯能と共に合同就職相談会を開催した。 <table border="1"> <tr> <td>開催日</td> <td>令和7年10月6日(月)</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>飯能市市民活動センター 多目的ホール</td> </tr> <tr> <td>参加企業</td> <td>10社</td> </tr> <tr> <td>来場者</td> <td>40人</td> </tr> </table> 【勤労者住宅資金貸付事業】 - 飯能市勤労者住宅資金貸付要綱は廃止となっているが、融資返済中である制度利用者がいるため、一定額を金融機関へ預託した。 <table border="1"> <tr> <td>融資残高</td> <td>6件</td> <td>8,910,549円</td> </tr> <tr> <td>預託金</td> <td colspan="2">2,500,000円</td> </tr> </table>		開催日	令和7年10月6日(月)	会場	飯能市市民活動センター 多目的ホール	参加企業	10社	来場者	40人	融資残高	6件	8,910,549円	預託金	2,500,000円	
開催日	令和7年10月6日(月)														
会場	飯能市市民活動センター 多目的ホール														
参加企業	10社														
来場者	40人														
融資残高	6件	8,910,549円													
預託金	2,500,000円														

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	1	商工総務費

事業の主な内容及び成果

【ふるさとはんのう応援事業】

○ふるさと納税寄附実績

ふるさと納税制度により本市に寄附をされた方に対し、返礼品を贈呈した。

<寄附金申込状況>

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和7年度	5,122	139,430,000	107.5
令和6年度	5,859	129,688,000	—

<基金別寄附金申込状況>

基 金 名	寄附件数	寄附金額
	件	円
ム ー ミ ン 基 金	1,876	53,278,000
こ ど も 基 金	839	24,127,000
み ら い 環 境 基 金	481	11,809,000
森 林 文 化 都 市 基 金	372	10,271,000
防 災 減 災 基 金	295	7,822,000
文 化 ス ポ ー ツ 振 興 基 金	136	5,900,000
公 共 施 設 整 備 基 金	133	2,589,000
成年後見制度利用促進基金	54	809,000
市 長 へ お 任 せ	853	21,733,000
ガバメントクラウドファンディング® (ブックススタート事業)	83	1,092,000
合 計	5,122	139,430,000

<ふるさと納税一部事務委託>

ふるさと納税サイト管理及び返礼品配送管理等業務を委託し、利便性の向上を図った。

委託期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

委託先：レッドホースコーポレーション(株)

<返礼品の贈呈>

・市内取扱い登録事業者 約90社

・返礼品数 約450品

・返礼品支払い金額 約44,810,000円

事業の主な内容及び成果

＜ふるさと納税ポータルサイト運営等委託＞

ふるさと納税ポータルサイト14サイト(13社)に掲載し、寄附募集を実施した。

No.	ポータルサイト名	会社名	契約開始
1	ふるさとチョイス	(株)トラストバンク	平成27年6月1日～
2	楽天ふるさと納税	楽天グループ(株)	令和元年9月17日～
3	さとふる	(株)さとふる	令和元年9月17日～
4	ふるなび	(株)アイモバイル	令和2年2月3日～
5	ANAのふるさと納税	ANAあきんど(株)	令和2年4月1日～
6	au PAYふるさと納税	KDDI(株)	令和2年4月1日～
7	セゾンのふるさと納税	(株)クレディセゾン	令和2年11月20日～
8	JRE MALLふるさと納税	(株)JR東日本ネットステーション	令和2年12月4日～
9	JALふるさと納税	(株)JALUX	令和3年4月1日～
10	ふるさと本舗	(株)ふるさと本舗	令和4年6月1日～
11	マイナビふるさと納税	(株)マイナビ	令和6年10月1日～
12	Amazonふるさと納税	アマゾンジャパン合同会社	令和6年12月1日～
13	一休.comふるさと納税	(株)一休	令和7年12月10日～
14	Yahoo!トラベルふるさと納税		

○企業版ふるさと納税寄附実績

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)制度により、全国の企業に対し寄附勧奨を行った。

＜企業版ふるさと納税寄附状況＞

年度	寄附件数	寄附金額	前年度比
	件	円	%
令和7年度	11	6,700,000	111.0
令和6年度	7	6,033,333	—

＜申込方法別寄附状況＞

申込方法	寄附件数	寄附金額	構成比
	件	円	%
市へ直接申込	7	5,000,000	74.6
勧奨委託	4	1,700,000	25.4
合計	11	6,700,000	100.0

＜企業版ふるさと納税寄附募集業務委託＞

企業版ふるさと納税寄附募集業務を委託し、寄附受入拡大を図った。

委託先：①(株)ジチタイリンク、②(株)JTB、③(株)埼玉りそな銀行

主管課	産業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	2	商工業振興費
事業の主な内容及び成果							
【企業誘致事業】							
○ 企業立地奨励金							
・ 対象となる企業4社に企業立地奨励金を交付した。							
○ 雇用等促進奨励金							
・ 対象となる企業1社に雇用等促進奨励金を交付した。							
【商工業活性化事業】							
○ 商工会議所補助金							
・ 市内の商工業の振興・発展を図るため、飯能商工会議所に補助金を交付した。							
補助額		21,260,820円					
内訳 ・運営費補助金 15,000,000円 ・経営革新計画認定支援等補助金 902,945円							
・創業支援事業補助金 2,498,200円 ・認定創業支援事業補助金 321,606円							
・まちなか活性化イベント等補助金 1,338,069円 ・元気市補助金 1,200,000円							
○ 商店街連盟補助金							
・ 中心市街地の商店街の振興・発展を図るとともに、絹基運営等のにぎわい創出活動を支援するため、飯能市商店街連盟に補助金を交付した。							
・ 明るく安全な商店街を維持するため、街路灯等電気料相当額を中心市街地の商店街に補助金として交付した。							
・ 商店街周辺における防犯対策強化のため、商店街組織が防犯ボランティア（防犯活動）の一環として設置する防犯カメラの設置費を補助した。							
補助額	6,929,954円	内訳	商店街連盟補助金		2,440,000円		
			商店街街路灯等電気料補助金		2,674,954円		
			商店街防犯カメラ設置補助金		1,815,000円		
○ 住宅リフォーム事業補助金							
・ 住環境の向上による定住促進とともに、経済対策として市内産業活性化と雇用創出を図るため、一定の要件を満たした住宅の修繕を行った者に対し補助金を交付した。							
補助額		3,000,000円		件数	116件		
○ 新規出店促進事業補助金							
・ 市内への新規出店促進を図るため、飲食店、小売店等の営業を開始する方の店舗の改修費や建築費に対して補助金を交付した。							
補助額		2,060,000円		新規出店件数	6件		

事業の主な内容及び成果

○ 商店街インキュベーション施設事業補助金

- ・市内の商業の活性化とその持続的発展のため、商店街又は中心市街地に新たな担い手を呼び込み魅力を創出するとともに、商店街又は中心市街地における担い手の確保及び空き店舗解消を図る事業に対して補助金を交付した。

補助額	8,000,000円	件数	1件
-----	------------	----	----

【中小企業融資あっせん事業】

- ・市内の中小企業者の事業の振興を図るため融資のあっせん等を行った。

融資種別	新規の融資あっせん		年度末貸付残高	
	件数	申込金額	件数	融資残高
一般	75件	783,020,000円	250件	1,289,674,000円
特別小口	7件	35,500,000円	11件	47,837,000円
合 計	82件	818,520,000円	261件	1,337,511,000円

	件数	補助額
融資制度保証料補助金	25件	2,638,995円

	件数	補助額
損失補償金	1件	25,874円

主管課	観光・エコツーリズム課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	3	観光費
事業の内容及び成果							
【観光・エコツーリズム推進事業】							
○令和7年観光入込客数 令和7年の観光入込客数は3,563,696人となり、前年比282,712人減少し、前年比92.6%であった。過去最大の観光入込客数であった令和元年(4,102,975人)と比較すると、539,279人少なく、減少率は13.1%であった。							
○一般社団法人奥むさし飯能観光協会との連携、支援 一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ補助金を交付した。一般社団法人奥むさし飯能観光協会では、春まつりや花火大会、ひな飾り展などの開催や、インバウンドなどの誘客への取組など観光振興を推進している。令和7年度から一般社団法人奥むさし飯能観光協会へ飯能市エコツーリズム推進協議会事務局を移管した。また、飯能まつり協賛会事務局を令和8年度に移管するための準備を進めた。 また、令和5年4月から飯能河原において火気使用有料化事業を運営し、周辺の住環境や自然環境の保全及び自主財源の確保に努めている。令和7年度は、4月19日から11月16日の間の93日間に、利用料金を大人1人あたり1,000円で実施し、利用者数は11,172人でうち有料利用者は10,434人となった。飯能河原及び周辺の河川では、利用者を適正に管理でき、周辺住環境と調和、自然環境の保全を図ることに取り組んでいるとともに、一般社団法人奥むさし飯能観光協会にとってDMOとして稼ぐ観光を継続して実現できている。 今後も引き続き一般社団法人奥むさし飯能観光協会と飯能市が連携しお互いの長所を活かした観光振興に努める。							
○令和7年度エコツアー実施結果 地域の個性と魅力の源である自然を保全し、人と自然に育まれてきた文化を継承しながら、これらを有効に活用することにより、多くの人に心の豊かさと感動を与える場と出会いを提供するとともに、これを持続可能な地域づくりにつなげていくことを目的として飯能エコツアーを実施した。							
企画ツアー数 (うち新規企画数)		実施ツアー数		ツアー参加者数		ツアー企画団体数	
305ツアー (54ツアー)		201ツアー ※人数不足、天候不順などによる中止104 ツアー		3,006人		27団体	

事業の主な内容及び成果

○飯能市エコツーリズムの情報発信及び普及啓発

エコツアーチラシの発行(年6回/90,000部)、市広報紙への掲載、ホームページやSNS(X、Instagram)等による情報発信を行った。また、国際興業(株)と連携し、埼玉県内・東京都内を運行する路線バス(約800台)にて吊り下げチラシにより情報発信を行った。

○エコツアーガイド養成講座の開催

飯能市の魅力を伝えられるエコツアーガイドの育成を目的として、2日間の講座を開催した。飯能市のエコツーリズムの取組に関する座学、天覧山周辺でのガイド実習を中心としたプログラムを設定し8人が受講した。

○エコツーリズム研修会(安全管理講習)の開催

実施者のエコツアー実施における安全管理に関する知識・技術の習得を目的として、リスクマネジメント講習(参加者11人)、普通救命講習(参加者8人)、食品衛生研修(参加者8人)を開催した。

○視察の受入れ

飯能市のエコツーリズムへの取組について調査・研究する大学や自治体等からの視察を2団体2人受け入れた。

【観光施設管理事業】

○首都圏自然歩道の整備

県の委託金を活用し、首都圏自然歩道の清掃、指導標の巡視・点検を行った。
首都圏自然歩道管理業務委託 3,133,900円(全額委託金を充当)

○観光地の清掃

飯能河原周辺の清掃を公益社団法人飯能市シルバー人材センターに委託して実施した。
自治会等の協力によりハイキングコースの清掃、指導標の巡視・点検を行った。

○観光施設の修繕及び維持管理

観光公衆トイレなどの観光施設の修繕及び維持管理を行った。
天覧山と飯能河原の危険な枯損木や枯枝の除去を行った。
・天覧山枯木等伐採作業 1,925,000円(予備費を充用)
・飯能河原枯木伐採作業 499,400円

(主な修繕)

- ・天覧山防護柵修繕 715,000円
- ・観光公衆トイレ電気系統設備修繕(阿須観光公衆トイレほか全5か所) 528,000円

事業の主な内容及び成果

【観光案内所施設管理運営事業】

○観光案内所施設の管理運営

国道299号に面した飯能観光案内所及び駅直結の飯能駅観光案内所において、観光案内、市街地や観光地への観光客誘導及び物産のPRを実施した。また、飯能観光案内所では併設する観光公衆トイレの清掃管理も行った。

観光案内所来所者数

		飯能観光案内所	飯能駅観光案内所	合 計
		人	人	人
7年	4月	1,381	1,849	3,230
	5月	1,649	2,627	4,276
	6月	942	1,716	2,658
	7月	1,023	1,322	2,345
	8月	1,044	1,463	2,507
	9月	988	1,904	2,892
	10月	1,323	1,866	3,189
	11月	1,804	2,468	4,272
	12月	814	1,164	1,978
8年	1月	860	1,090	1,950
	2月	1,062	1,280	2,342
	3月	1,039	1,665	2,704
合 計		13,929 (13,123)	20,414 (23,231)	34,343 (36,354)

※合計のうちカッコ内は昨年度人数

主管課	観光・エコツーリズム課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		7	商工費	1	商工費	4	さわらびの湯費

事業の主な内容及び成果

【さわらびの湯施設管理運営事業】

○日帰り入浴施設の管理運営

指定管理による施設の管理運営を行った。指定管理の期間は令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間である。

・さわらびの湯 利用者数 (人)

7年	4月	5,694
	5月	6,553
	6月	6,016
	7月	7,083
	8月	10,109
	9月	5,830
	10月	4,612
	11月	5,648
	12月	2,782
	合 計	69,015
8年	1月	5,234
	2月	4,145
	3月	5,309

・利用者数の推移 (人)

2年度	36,808
3年度	61,412
4年度	70,929
5年度	70,949
6年度	70,008

○主な修繕

令和6年度実施の「さわらびの湯浴室木構造部材の健全性調査」において著しい劣化が認められた柱の修繕を行った。

・さわらびの湯浴室柱等木部修繕 2,365,000円

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	1	環境総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【環境衛生事業】 ○ごみ収集袋の配付 はんのう市民憲章の実践活動を推進するため、市民清掃デーで使用するためのごみ収集袋を希望する自治会に配付した。 ・配付数 18,430枚 【犬の登録事業】 ○犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付 狂犬病予防注射を20会場において行い、また年間を通して犬の登録受付、狂犬病予防注射済票交付等手続きを行った。年間の新規登録が309頭のほか、123頭の転入等があり4,289頭の登録となった。そのうち3,256頭に対して予防注射済票を交付した。また、ふん害防止の看板を希望者へ配付した。 【広域飯能斎場組合負担金】 ○広域飯能斎場組合維持管理費負担金及び建設費負担金として、84,027,600円を4期に分けて負担した。 ＜広域飯能斎場組合負担金＞ ・第1期 21,009,600円 ・第2期 21,006,000円 ・第3期 21,006,000円 ・第4期 21,006,000円							

主管課	環境緑水課	一 般 会 計						
		款		項		目		
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費	
事業の主な内容及び成果								
【環境対策事務費】								
○苦情の処理等 公害や生活環境に関して市民から苦情や相談のあったものについては、現地を調査し、原因者に対して改善措置の要請と指導を行った。								
＜苦情等の受理、処理件数＞								
区分	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	雑草	害虫	不法投棄
	件	件	件	件	件	件	件	件
受理	15	5	24	0	3	105	18	8
処理	15	5	24	0	3	105	18	8
区分	その他	合計						
	件	件						
受理	11	189						
処理	11	189						
【水と緑の環境づくり推進事業】								
○環境意識の啓発 環境全般をテーマとした「環境ポスターコンテスト」を実施し、環境保全に対する意識啓発を行った。								
・応募作品数 357作品								
○環境学習用品給付 環境保全の意欲増進、環境学習の推進への一助として、市内私立中学校及びこどもエコクラブ飯能に環境学習で使用する学習用品給付の募集をしたが、応募はなかった。 なお、市立小・中学校は、教育費から給付した。								
○水質汚濁防止対策 水質汚濁の防止を図るため、ゴルフ場からの排出水の農薬検査を1回、地下水汚染検査を1回実施した。								
＜ゴルフ場農薬検査＞ 飯能市内8か所のゴルフ場の排水検査 検査項目数・・・殺虫剤 8、殺菌剤 22、除草剤 11、植物成長調整剤 1								

事業の主な内容及び成果

<地下水汚染検査>

飯能市内10か所の井戸検査

検査項目・・・トリクロロエチレン等3物質

○大気汚染防止対策

光化学スモッグについては、注意報が2回発令された。注意報の発令に伴い、関係機関へ連絡するとともに、市庁舎に看板を掲示して、市民への周知を行い、被害の防止に努めた。大気汚染防止法に基づく各種届出に係る事務処理を行った。

○騒音、振動対策

自動車騒音・振動の状況を常時監視するため、市内における道路交通騒音及び道路交通振動測定を各1回実施した。

また、騒音規制法、振動規制法及び県生活環境保全条例に基づく特定施設・指定施設の設置及び特定建設作業実施の各種届出に係る事務処理を行った。

<騒音振動調査>

騒音測定 10か所(1路線1区間)

振動測定 3か所

○ダイオキシン類環境調査

市内の一般環境中のダイオキシン類による汚染の実態を把握するため、大気・土壌についてダイオキシン類の実態調査を各1回実施した。

<ダイオキシン類環境調査>

大気 9か所

土壌 5か所

○放射線測定調査

市内の空間放射線量を把握するため測定を実施した。

<空間放射線量測定調査>

定期監視測定 10地点(1回)

○放射線測定器の貸出し

空間放射線量の測定を希望する市民等へ簡易放射線測定器の貸出しを行った。

・貸出件数 14件

○市民向けの食品等の放射性物質測定

放射性物質による市民の健康被害を防ぐため、市民等から持ち込まれた、家庭菜園の野菜類等の放射性物質測定を行った。

・測定件数 16件

事業の主な内容及び成果

【環境基本計画推進事業】

○はんのう市民環境会議交付金

環境基本計画の推進組織である「はんのう市民環境会議」に対し、活動費を交付した。

・交付額 500,000円

【住宅用省エネ設備推進事業】

○住宅用省エネ設備推進補助金

クリーンエネルギーの普及促進を図るため、太陽光発電システム等の設置者に対して補助金を交付した。

補助対象システム名	件数	補助金額
	件	円
太陽光発電システム	46	2,378,000
定置用リチウムイオン蓄電池	52	2,595,000
計	98	4,973,000

【その他】

○「広報はんのう」等により、生活環境保全の啓発を行った。

（蜂の駆除、野外焼却の禁止、空き地の管理、愛がん動物の管理等）

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	3	自然保護費
事業の内容及び成果							
【自然保護事業】 ○外来魚の駆除 市内の漁業や生態系等への被害軽減及び回復を図るため、市内入間川4地点で外来魚駆除を行った入間漁業協同組合に対し補助金を交付し、特定外来生物による生態系等への被害防止を推進した。 【景観緑地保全事業】 ○景観緑地の保全 飯能市環境保全条例に基づき指定された景観緑地の所有者に補助金を交付し、景観緑地の保全を図った。緑と清流が調和する河岸緑地において整備された吾妻峡散歩みち及び周辺の除草、散歩みち内の簡易な補修を実施するなど適正に保全管理した。 ＜景観緑地指定面積＞ 天覧山・多峯主山周辺・・・1,040,272㎡ 吾妻峡周辺・・・22,957㎡ 【緑のトラスト保全事業】 ○緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）の保全管理 景観の向上及び通行の安全性を確保するため、緑のトラスト保全第4号地の除草及び立木の剪定を実施するなど適正に保全管理した。 また飯能河原遊歩道に越境していた枯損木（ナラ枯れ）の伐採などを行った。 ○緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）の用地取得 ＜緑のトラスト保全第4号地（飯能河原周辺河岸緑地）＞ 埼玉県取得地・・・16,389㎡ 飯能市取得地・・・10,466㎡							

主管課	環境緑水課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	4	清流対策費
事業の主な内容及び成果							
【清流保全事業】							
○河川水質・底生生物調査							
水質汚濁の防止対策の基礎資料とするため、入間川、高麗川、成木川等の公共用水域の水質調査を年6回(13地点)、底生生物調査を年1回(8地点)で実施した。							
委託名		委託内容			委託料		
河川水質・底生生物調査委託		河川水質調査及び底生生物調査の実施			円 2,981,000		
○生活排水対策							
生活排水処理に係る各種補助金を交付し、生活環境の向上を図るとともに、公共用水域の水質保全に努めた。							
・合併処理浄化槽設置補助金については、合併処理浄化槽の設置に対する補助のほか、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る配管費、処分費について補助を行った。							
また、原市場・名栗清流保全区域において、単独処理浄化槽、くみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換に係る上乗せ補助を行った。							
補助事業名		事業内容		件数	補助金額		
合併処理浄化槽設置補助金		合併処理浄化槽設置に係る補助		件 19	円 10,030,000		
地下浸透装置設置補助金		地下浸透装置設置に係る補助		1	200,000		
・生活環境及び公衆衛生の向上並びに公共用水域の水質保全を図るため、簡易沈殿槽、吸込み槽の清掃に要する費用の一部の補助を行った。							
補助事業名		事業内容		件数	補助金額		
家庭雑排水処理補助金		簡易沈殿槽の清掃に係る補助		件 18	円 33,000		
		吸込み槽の清掃に係る補助		19	90,800		
・合併処理浄化槽の適正な維持管理を徹底するため、飯能市合併処理浄化槽組合加入者に対し、保守点検、法定検査、清掃費用の一部を補助し、公共用水域の水質保全の向上を図った。							
補助事業名		事業内容		件数	補助金額		
合併処理浄化槽維持管理補助金		合併処理浄化槽維持管理に係る補助		件 4,713	円 120,523,600		

事業の主な内容及び成果

・河川流域を有している自治会へ河川浄化を働きかけ、当該河川流域の清掃を実施した自治会に対して補助金を交付し、河川美化を図った。

補助事業名	事業内容	件数	補助金額
河川浄化実施自治会補助金	河川浄化実施自治会に係る補助	件 74	円 592,000

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	2	環境対策費

事業の内容及び成果											
【不法投棄対策事業】 ○不法投棄パトロール及び監視事業 ・不法投棄防止嘱託員1名が不法投棄未然防止のため、市内全域にわたり、パトロール車両で巡回監視を行った。また、警察署との協力・連携により監視体制の強化に努めた。 ・過去に重大な不法投棄事案が発生した地区を中心に、監視カメラ等を継続して設置した。 また、不法投棄事案が頻発する地域や、人目の行き届かない市道や林道等を中心に、監視カメラ作動中看板(1枚)及び罰則を記した不法投棄禁止立て看板(15枚)を設置した。											
<table border="1"> <tr> <td>パトロール人員</td> <td>パトロール日数</td> <td>パトロール員による年間回収量</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>日</td> <td>kg</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>155</td> <td>11,120</td> </tr> </table>	パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量	人	日	kg	1	155	11,120		
パトロール人員	パトロール日数	パトロール員による年間回収量									
人	日	kg									
1	155	11,120									

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	1	清掃総務費

事業の内容及び成果

【ごみ減量・リサイクル推進事業】

○ 廃棄物減量等推進審議会

審議会を3回開催し、廃棄物の収集・処理状況等の報告と第2次飯能市ごみ処理基本計画の改定並びに事業系一般廃棄物処理手数料の改定について審議を行った。

	開催期日	主な内容
第1回	令和7年7月	・令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について
第2回	令和7年11月	・第2次飯能市ごみ処理基本計画の改定について
第3回	令和8年2月	・事業系一般廃棄物処理手数料の改定について

○ 廃棄物減量等推進員

各自治会長からごみ減量や分別を推進するため「廃棄物減量等推進員」として推薦をいただき計941名を委嘱、6月に「ごみ減量・リサイクル推進説明会」(兼推進員説明会)を開催した。地区行政センター等公共施設において10回開催し、410名が参加した。その後、ホームページ等に資料を掲載して広く周知を図った。

○ 小型家電リサイクル法啓発事業

平成25年4月施行の同法の推進を図るため、小型家電回収ボックスを各地区行政センターや市役所に設置し、回収した809.5kgを事業者へ引き渡した。

また、「スペシャルオリンピックス日本」が知的障害者の雇用創出やスポーツ大会運営の寄附を行っている小型家電リサイクル法の啓発事業として、携帯電話専用の簡易型回収ボックスをクリーンセンター、環境緑水課、市立図書館、各地区行政センターに設置し、回収した218.2kgを認定事業者へ引き渡した。さらに、認定事業者と協定を締結しているパソコンの無料宅配回収について、広報紙やホームページで周知啓発を行った。事業者による回収件数は356件、小型家電を含むパソコンの回収量は4,083.8kgとなった。

○ リユース品販売会

ごみの減量化・資源化を促進し、また3R啓発の一環として、粗大ごみとして出された家具類等を修理して安価で販売する事業。令和7年度は奇数月に6回開催し、来場者は504名・売却数は741点であった。

○ リユース・リサイクル事業

ごみの減量・再利用促進を目的として不要品を処分したい人と買取業者を繋ぐオンラインプラットフォームを運営する民間事業者との協定に基づき、ホームページへの掲載やイベント時の周知活動を継続して実施した。令和7年度の依頼件数は141件で、依頼点数は385点であった。

また、回収したごみの中から再使用が可能な物をピックアップし、適正な再使用を行う事業者へ有価物として売却した。令和7年度は、約12,061点・8,640kgのごみをリユースすることができた。

事業の主な内容及び成果

○ 資源再利用奨励補助金交付事業

資源としてリサイクル可能な有価物を回収した団体及び協力業者に対して補助金を交付した。

(団体)

補助金交付団体数	回収量	交付金額
13団体 (総実施回数58回)	172,120kg	860,592円

(協力業者)

補助金交付協力業者	回収量	交付金額
3業者 (総協力回数43回)	121,437kg	242,874円

○ 生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助事業

市民誰もが取り組める生ごみ減量方策の具体的施策として、平成29年度から生ごみ処理器はんのうキエー口購入費補助制度を施行しており、令和7年度もはんのうキエー口の普及促進を図った。

補助金交付件数	台数	交付金額
30件	33台	254,600円

○ 食品ロス削減啓発事業

「環境フェスタ」において来場者を対象にしたフードドライブを実施した。また、「フードドライブキャンペーン」を実施し、提供された60点・13.6kgの食品は飯能市社会福祉協議会を通じて生活に困窮する方や支援団体へ配布した。なお、「まるひろSDGsフェア」を後援し、食品ロス削減についての啓発を行った。

○ 若年層や外国人向け啓発事業

市内小中学校の社会科授業における施設見学や親子講座等を実施し、ごみの分別や処理状況等について啓発、教育を行った。

また、国際交流協会と連携し、日本語教室においてごみの分別方法を主とした出前講座を実施した。

事業名	対象	内容	回数	人数
施設見学・親子講座	小学生等	ごみの処理状況等	19回	682名
外国人向け出前講座	日本語教室	ごみの分別方法等	1回	13名

○ 公共施設から排出される廃食油のリサイクル事業

令和6年度から飯能市・狭山市・入間市・日高市の4市と民間事業が連携し、小学校や保育所から排出される廃食油をバイオディーゼル燃料へリサイクルする事業を実施している。

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	2	塵芥処理費

事業の内容及び成果

【ごみ収集事業】

市内の家庭等から排出される一般廃棄物を品目ごとに分別収集を行い、ごみの減量化、資源の再利用の促進を図った。

クリーンセンターで取り扱ったごみの処理概況は、次のとおりで全体量が前年度と比較して827t減量となった。

区 分	可燃ごみ	不燃ごみ	空びん	飲料缶	紙・布	粗大ごみ	プラスチック	ペットボトル	計
処理量	t 15,964	t 495	t 431	t 107	t 2,133	t 551	t 992	t 213	t 20,886

【ごみ処理事業】

収集・運搬した一般廃棄物を品目ごとに分別するとともに、その処理と再資源化可能なものは、種類ごとに選別を行い再利用を図った。

容器包装リサイクル法に基づく再商品化は、ガラスびん 218t及びプラスチック製容器包装 943tであった。

有価物の概況は、次のとおりであった。

区 分	鉄くず等	アルミ	紙・布	ペットボトル	計
回収量	t 262	t 116	t 2,133	t 213	t 2,724

また、焼却灰1,663t及びばいじん301tをセメント原料化などとして搬出し、最終処分場の延命化と循環型社会形成に向けた取り組みを行った。

【クリーンセンター施設管理運営事業】

施設の保守点検、整備及び安全衛生対策を実施し、適切な維持管理と適正な廃棄物の処理を行った。また、節電対策及び雨水利用による光熱水費の低減を図るとともに、蒸気発電設備による売電収入の確保に努め経費削減を図った。

【最終処分場施設管理運営事業】

一般廃棄物最終処分場からの排水を適正に処理し、水質を適正に維持するために水処理施設の維持管理及び修繕を実施した。最終処分場の延命化と資源の有効利用のため、焼却灰、廃ガラス等は資源として有効活用を図った。

主管課	クリーンセンター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	3	清掃費	3	し尿処理費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--

【環境センター施設管理運営事業】

○し尿処理

環境センターでは、搬入されたし尿及び浄化槽汚泥を膜分離高負荷脱窒素処理方式によって、日平均にして約58kℓの処理を行った。

放流水質については、水質汚濁防止法のBOD（生物化学的酸素要求量）規制値20mg/ℓ（県条例による上乗せ値）に対して、平均値（年間）は0.5mg/ℓと良好であり、他の項目についてもすべて基準値（規制値）内であった。

し尿、浄化槽汚泥処理量

区 分	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
	kℓ	kℓ	kℓ
処理量	2,285.5	19,040.8	21,326.3

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	2	農業総務費
事業の内容及び成果							
【ふれあい農園施設管理運営事業】							
・農業の振興を図るとともに、市民に憩いとふれあいの場所を提供することにより市民の福祉の増進に寄与する施設として、指定管理による施設の管理・運営を行った。							
・経年劣化により不具合を生じた厨房給湯系統を修繕することで、営業に支障なく厨房の機能を維持することができた。							
指定管理者 (株)平栗園							
指定管理料 2,309,000円							
指 定 期 間 令和3年度から令和7年度まで							
区分		事業内容				事業費	
施設修繕		厨房給湯系統漏水修繕				円 412,500	
【農林産物加工直売所施設管理運営事業】							
・農林産物の加工及び販売の場を提供するとともに、観光的視点を取り入れ、地域の自然とふれあい、人々が交流し、北欧の雰囲気を感じられる空間を提供することにより、農林業の振興と地域の活性化を図る施設として、指定管理による施設の管理・運営を行った。							
・施設環境の改善を図り、リネン庫進入路等を修繕することで、営業に支障なく施設運営に関する作業を継続することができた。							
・経年劣化により不具合を生じた宿泊事業エリア電気錠を交換することで、営業に支障なく宿泊事業エリアの開閉施設を管理することができた。							
指定管理者 Fun Space(株)							
指 定 期 間 令和7年度から令和11年度まで							
区分		事業内容				事業費	
施設修繕		リネン庫進入路等修繕				円 440,000	

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	3	農業振興費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【農業振興事務費】							
○環境保全型農業直接支払補助金							
農業の持続的発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、環境保全型農業に取り組む団体1件に対して補助金を交付した。補助金額 484,400円							
【農業生産振興事業】							
○県農業共済組合負担金							
埼玉県農業共済組合に負担金を支出した。負担金額 570,000円							
○農業生産組織連絡協議会補助金							
本市の農業啓発及び農業振興に資する活動を行う飯能市農業生産組織連絡協議会に補助金を交付した。補助金額 600,000円							
○地域農業再生協議会補助金							
経営所得安定対策の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や米の需給調整の推進、地域農業の振興を目的とする飯能市地域農業再生協議会に補助金を交付した。補助金額 380,000円							
【農業担い手育成事業】							
○農業後継者の育成							
農業の体験学習及び啓発のため、市内の小・中学校へさつまいもの苗とじゃがいもの種いもを配布した。							
○新規就農者支援							
次世代を担う農業者となることを志す者に対し、就農直後の経営確立を支援するため、農業次世代人材投資資金(経営開始資金)を2名に交付した。交付金額 3,000,000円							

事業の主な内容及び成果

【市民農園・食の安全事業】

市民に体験農業の場を提供するとともに、農業に対する理解を深めた。

名 称	区画数	農場面積	標準区画面積
	区画	m ²	m ²
小久保農場	73	2,448	25
阿須農場	118	4,589	25
平松農場A	20	1,918	50
平松農場B	23	2,557	50

【農業経営改善計画資金利子助成事業】

認定農業者等が経営改善計画の実施にあたり、農業施設拡充を資金面から支援するため、資金の借入れをした農業者に利子補給を実施した。

農業近代化資金 4名

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	4	鳥獣被害対策費
事業の内容及び成果							
【鳥獣被害対策事業】							
○アライグマ捕獲従事者養成講習会							
アライグマの生態を知り、自己防衛手段を学ぶことにより、農林産物等への被害の軽減を図るため、アライグマ捕獲従事者養成講習会を開催した。							
開催期日	会場	対象	参加者数				
8月22日	富士見地区行政センター	一般	11	人			
10月14日	精明地区行政センター	一般	15				
12月12日	東吾野地区行政センター	一般	11				
2月25日	富士見地区行政センター	一般	5				
○獣害対策講習会・電気柵設置講習会							
野生動物の生態と習性を学び、防護柵の設置等、具体的な対策の普及を図るため、獣害対策講習会と電気柵設置講習会を開催した。							
開催期日	会場	対象	参加者数	内容			
9月27日	第二区地区行政センター	一般	24	獣害対策講習会			
10月22日	小久保地内	一般	6	電気柵設置講習会			
11月15日	久須美・飯能地内	一般	4	くくりわな設置講習会			
1月13日	南高麗地区行政センター	一般	66	鳥獣被害対策講習会			
○有害鳥獣捕獲実績							
獣種	飯能猟友会(業務委託)	飯能市鳥獣被害対策隊、鳥獣被害対策実施隊、市民(有資格者)		計			
	頭(羽)	頭(羽)		頭(羽)			
イノシシ	15	99		114			
ニホンジカ	69	353		422			
ニホンザル	1	6		7			
ハクビシン	6	13		19			
タヌキ	5	15		20			
アナグマ	7	26		33			
アライグマ	11	216		227			
ツキノワグマ	3	3		6			
カラス	1	0		1			
計	118	731		849			

事業の内容及び成果

○野生動物被害防止施設設置費補助金

電気柵及び防護柵設置費の補助金を交付した。

件数	設置総面積	補助金額計
件	a	円
24	249.57	555,100

主管課	農業振興課	一般会計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	5	畜産業費

事業の内容及び成果

【畜産支援事業】

○酪農家等事業継続支援金

物価高騰対策として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、酪農家及び養鶏家に対して補助金を支出した。

補助金額 600,000円

主管課	農業振興課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	6	農地費
事業の内容及び成果							
【農業用ため池等管理事業】							
○南小畦川等除草業務委託							
景観の維持及び雑草の繁茂に伴う視界不良による水路への転落事故防止のため、南小畦川等除草業務委託を実施した。							
						委託料	415,800円
○令和7年度宮沢ため池点検調査業務委託							
防災重点農業用ため池である宮沢ため池を安全に管理するため、宮沢ため池点検調査業務委託を実施した。							
						委託料	1,705,000円
○宮沢ため池支障木伐採業務委託							
ナラ枯れに伴う倒木による事故防止のため、宮沢ため池支障木伐採業務委託を実施した。							
						委託料	759,000円
○南小畔川ガードレール設置工事							
転落防止のため、南小畔川ガードレール設置工事を実施した。							
						工事請負額	1,375,000円
○平松線水路改修工事負担金							
入間第二用水土地改良区が実施する平松線水路の改修工事へ負担金を支出した。							
(費用負担割合 市、県、入間第二用水土地改良区それぞれ1/3)							
						負担金額	3,015,000円
実施主体：入間第二用水土地改良区							
地区名：小久保地内							
事業量：67.2m							
工事進捗：全体1,570m 内施行済618.8m(進捗率39%)							

主管課	森林づくり課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	8	造林管理費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【市有林経営管理事業】 市有林の適切な管理により、森林の多様な公益的機能（水源涵養、災害防止、地球温暖化防止等）の維持・増進を図った。 ・滝ノ入市有林 有間エリア水源林保全プロジェクト（通称「クマタカとヤマネの森プロジェクト」）を立上げ、手入れ不足の人工林の生物多様性復元に向けた取組を行った。 巻き枯らし間伐3.3ha 委託料1,452,000円 溪畔林間伐0.15ha、群状間伐0.04ha、シカ柵設置180m（森の番人による直営） ・大河原市有林 ナラ枯れ枯損木・不良木処理27本 委託料1,100,000円 ・苅生市有林 ナラ枯れ枯損木・不良木処理2本 委託料935,000円 ・名栗湖周辺市有林 危険木処理0.11ha、枯損木処理3本 委託料2,365,000円 ・鍋格子市有林 下刈1.13ha 委託料418,000円							

主管課	森林づくり課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業	2	林業費	1	林業総務費
事業の内容及び成果							
【森林づくり推進事務費】							
○森林情報の集約化及び更新 林地台帳等、森林情報の管理と活用を効率化する森林クラウド(森林GIS)システムに断層・地すべり地形情報等を搭載したほか、航空写真データや林地台帳所有者データを更新し、森林情報を効率的に活用するためのシステム改修を行った。 (委託料968,000円)							
【林業センター施設管理運営事業】							
林業センターは、市の林業振興を図るための拠点施設であり、この施設の管理・運営を行うとともに、地場産業である林業・木材産業の活性化を図るための事業活動を行った。							
○指定管理による施設の管理・運営を行った。							
・指定管理者 西川広域森林組合							
・指定期間 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)							
・指定管理料 5,180,000円							
・令和7年度利用者数 2,257人							
・林業推進事業 計32回開催 計 684人							
内訳 はんのうもくレク(7/6、11/15) 計 246人、もくもくくらぶ 23回 計 182人							
山と家と人をつなぐく 一本の木から見える世界>(11/8、2/8) 計 142人							
刈払機取扱作業安全衛生教育等講習 5回 計 114人							
○行政財産使用料は、西川広域森林組合、入間漁業協同組合の事務室及び太陽光発電設備の使用料等である。太陽光発電設備(基本協定(平成26年5月20日): 令和15年度まで(20年間))							

主管課	森林づくり課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	2	林業費	2	林業振興費
事業の内容及び成果							
【水と緑の森林づくり推進事業】 森林整備の推進に係る事業を実施し、森林の多様な公益的機能（水源涵養、災害防止、地球温暖化防止等）の維持・増進を図った。 ○森林境界明確化事業 森林整備を推進するための課題のひとつとなっている森林境界を明確化するため、モデル地区を選定し、リモートセンシングを用いた所有者同意取得による「森林境界図面」を作成した。 （対象範囲：大字虎秀地内 面積 約339.24ha 委託料6,897,000円） ○特定間伐等促進補助金 飯能市特定間伐等促進計画に基づき、林業事業体が行う森林整備に対し補助金を交付した。 （申請件数 6件 間伐面積 65.9ha 搬出材積 2,468.48㎡ 作業道 7,494m 森林調査 92.67ha 同意取得70名 補助額 49,325,000円 ） ○森林整備事業費補助金 日照を阻害している又は倒木の危険性がある立木を除去し、生活環境の改善を図るため、伐採を行う者に対し、生活対策森林伐採事業補助金を交付した。 （申請件数48件 実施本数1,012本 補助額7,561,000円） 健全な森林の造成と林業の振興を図るため、間伐事業を実施する者に対し、間伐奨励事業補助金を交付した。 （申請件数2件 実施面積0.21ha 補助額27,000円） ○西川広域森林組合補助金 西川広域森林組合の運営体制を強化し、森林整備を促進するため、経営アドバイザーの活用や測量機器等の購入に係る経費に対し補助金を交付した。 （補助額4,831,000円） ○森林・林業基盤整備補助金 市内の林業従事者等の森林・林業に係る資格取得等に要する費用に対し、補助金を交付した。 （申請件数17件 補助額1,423,000円）							

事業の主な内容及び成果

【森林文化都市創造事業】

森林資源の多面的な活用を促進するため、市民が森の恵みを享受し、親しむ機会を創出するとともに、西川材の利用拡大を図った。

○はしらベンチの設置

間伐材の循環利用を促進するため、木材の乾燥期間をベンチとして利用するはしらベンチを市内・市外の公共施設や商店街、商業施設等に設置した。(設置数 80基 賃借料 3,168,000円)

○西川材フェアの開催費補助金

市の林業の活性化を図るため、西川材の利用促進及び普及啓発を推進する、西川材フェアの開催に係る経費に対し、補助金を交付した。

(補助額 281,050円)

○森林サービス産業補助金

森林・林業に関する取組及び交流の活性化を図るため、はんのう森林みらい塾の開催及びはんのう森林プラットフォームホームページの運営に係る経費に対し補助金を交付した。

(補助額 5,000,000円)

○森林認証取得等事業補助金

一般社団法人緑の循環認証会議(SGEC)の森林管理(FM)認証、林産物の加工・流通(COC)認証の更新及び森林認証の普及啓発に係る経費に対し補助金を交付した。

(交付先 飯能市森林認証協議会 補助額 1,000,000円)

○西川材使用住宅等建築補助金

西川材の利用促進のため、西川材を利用して住宅建設等を行った方に補助金を交付した。

(新築5件、リフォーム3件、じゅう器3件 補助額1,626,000円)

○森林文化都市基金緑化支援事業補助金

市内の森づくり、緑化事業を行う自治会等に物品購入費の補助金を交付した。

(9団体 補助額388,244円)

○西川材おもちゃ贈呈事業

令和7年4月1日から令和8年3月31日までに出生し、飯能市内に住所を有する新生児を対象に、「西川材のつみき」を配付した。

(製作個数360個 製作金額2,804,400円)

事業の主な内容及び成果

【林道維持管理事業】

林道は、森林が木材生産機能や国土の保全、水源かん養等の公益的機能を発揮させるために必要な森林施業を行うために不可欠な基盤であるとともに、山間地域における生活のための交通手段としても重要な役割を担っていることから、その機能保全に必要となる維持修繕を行った。

○林道管理委託

安全な通行及び林道の景観を確保するため、草刈り、土砂掃き等を行った。

(路線数24本 総延長30.3km 委託料 3,652,000円)

○林道橋定期点検業務委託

個別施設計画に定めた定期点検計画に基づき、4橋(中藤上郷地内)の林道橋について点検を行った。

(契約額 1,562,000円)

○林道花桐線1号橋修繕設計業務委託

林道橋定期点検において、早期に措置を講じるべき状態とされる判定区分Ⅲの判定を受けた林道花桐線1号橋について、修繕設計に着手した。

(契約額 5,975,200円)

○林道細田線法面工事

令和6年に崩壊した林道細田線の法面復旧工事を行った。

(契約額 5,966,000円)

○林道舗装及び復旧工事(単価契約)

林道の舗装修繕1箇所、路肩復旧等5箇所、計6箇所の工事を実施した。

(実施額 3,285,700円)

○落合橋橋梁修繕工事【繰越明許費】

林道橋定期点検において、早期に措置を講じるべき状態とされる判定区分Ⅲの判定を受けた落合橋について、令和6年度に引き続き修繕工事を行った。

(契約額 30,191,700円 令和6年度11,550,000円(前金払) 令和7年度18,641,700円(完成払))

主管課	地域福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費
事業の内容及び成果							
【ふくしの森プラン推進事業】							
○飯能市地域福祉審議会の開催(2回) 第4次はんのうふくしの森プランにおける令和6年度実施事業の進捗状況及び令和7年度事業の実施計画について審議を行った。							
○飯能市地域福祉計画庁内連絡会議の開催(3回) 第4次はんのうふくしの森プランの推進及び包括的支援体制の整備の検討に関する庁内の連携及び総合調整を行った。							
○はんのうふくしの森プラン推進市民会議等の開催(5回) 市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、地域福祉の普及及び啓発を行うとともに、地域における取組等について情報共有・意見交換を行った。 また、第4次はんのうふくしの森プランの重点取組の1つである「ふくしの森リーダーの育成」に資する「学びの場」として、「はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)」の修了者等に向け、「ケアラー・ヤングケアラー」及び「企業連携」をテーマとした講演会を開催した。							
○はんのうふくしの森みらいカレッジ(ふくしの森リーダー養成講座)の開催(1回) 市民、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会、市の協働により、「ふくしの森リーダー」を養成する講座を行った。 今回の講座申込者は12名であり、うち全過程修了者は5名で、ふくしの森リーダー登録者は2名であった。							
○地域福祉推進組織の活動支援 各地区の地域福祉推進組織のうち、以下の組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。							
・なぐり広場(名栗地区)							

事業の主な内容及び成果

【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員（令和7年4月1日現任数164人、令和8年3月31日現任数164人）に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進を図った。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を2回開催した。

（別に文書審査を3回実施した）

○民生委員・児童委員の活動状況

<相談・支援件数(内容別)>

内 容	件数
	件
在 宅 福 祉	50
介 護 保 険	37
健 康 ・ 保 健 医 療	675
子 育 て ・ 母 子 保 健	36
子 ども の 地 域 生 活	239
子 ども の 教 育 ・ 学 校 生 活	162
生 活 費	50
年 金 ・ 保 険	12
仕 事	9
家 族 関 係	75
住 居	46
生 活 環 境	206
日 常 的 な 支 援	483
そ の 他	415
合 計	2,495

<相談・支援件数(分野別)>

分 野	件数
	件
高 齢 者 に 関 す る こ と	1,389
障 害 者 に 関 す る こ と	91
子 ども に 関 す る こ と	542
そ の 他	473
合 計	2,495

<その他の活動件数等>

内 容		件数
		件
調 査 ・ 実 態 把 握		3,326
行事・事業・会議への参加協力		6,029
地域福祉活動・自主活動		7,943
民児協運営・研修		7,172
証 明 事 務		145
要保護児童の発見の通告・仲介		25
訪 問 回 数	訪問・連絡活動	12,130
	そ の 他	9,827
連 絡 調 整 回 数	委 員 相 互	14,864
	その他関係機関	8,180
合 計		69,641

<活動日数>

活 動 延 べ 日 数	23,682 日
-------------	----------

【社会福祉助成事業】

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、その活動を支援した。

主管課	地域福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	6	福祉センター費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域福祉課、障害福祉課、介護福祉課、こども施設課】

総合福祉センターの施設・設備等については、老朽化が進む中適正な維持・管理に努め、安全・安心な居場所づくりとして利用者サービスの向上を図った。利用者数については、児童センターで減少したものの横這いで推移した。

○利用状況 開館日数 332日

施 設 名	団 体		個 人	合 計
	件 数	人 員		
身体障害者福祉センター	385	2,895	270	3,165
老 人 福 祉 セ ン タ ー	1,657	19,541	1,293	20,834
児 童 セ ン タ ー	625	4,858	15,526	20,384
そ の 他	964	15,680		15,680
合 計	3,631	42,974	17,089	60,063

事業の内容及び成果

○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るとともに、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
① 相談支援の充実	1	回	人
② 機能回復のための各種訓練等	7	754	1,248
③ 障害者スポーツ及び創作的活動等の普及	5	34	429
④ ボランティアの養成及び活動支援	4	63	763
⑤ 交流事業の推進	2	2	175
⑥ 啓発の充実	1	1	29
⑦ 障害に配慮したきめ細やかな対応	2		180
合計	22	854	2,824

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
①	相談支援対応	センター開所日	人
②	理学療法士指導	12	84
②	療育音楽教室	19	37
②	機能回復訓練	134	218
②	ヘビーハンズ教室	23	71
②	生活行動訓練	1	4
②	送迎サービス	547	779
②	書道教室	18	55
③	福祉スポーツ大会	1	171
③	パラスポーツ体験会	1	29
③	パラスポーツ教室（ボッチャ）	11	139
③	障害児者造形教室	20	88
③	レクリエーション教室（グラウンドゴルフ）	1	2
④	手話体験	2	20
④	手話奉仕員養成講座入門課程	39	261
④	手話奉仕員養成講座基礎課程		333
④	手話レベルアップ講座	20	133
④	点訳体験講座	2	16
⑤	生活行動訓練	1	4
⑤	福祉スポーツ大会	1	171
⑥	パラスポーツ体験会	1	29
⑦	遠隔手話タブレット端末の設置		5
⑦	車いす無料貸与		175
合計		854	2,824

②及び⑤の生活行動訓練は同一事業

③及び⑤の福祉スポーツ大会、③及び⑥のパラスポーツ体験会は同一事業

事業の主な内容及び成果

＜老人福祉センター＞

【主管課：介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 生活、健康等の相談及び見守り	1	0	0
② 教 養 の 向 上	3	4	80
③ 生きがいづくり活動の推進	7	127	1,015
④ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	167
合 計	12	132	1,262

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	相 談 支 援 対 応	0	0
②	理 学 療 法 士 に よ る 講 座	1	32
②	シニアフィットネスボクシング講座	1	16
②	笑 い ヨ ガ 教 室	2	32
③	創 作 品 展	10	0
③	フ ラ ダ ン ス 初 心 者 講 習 会	1	17
③	初 心 者 ウ ク レ レ 教 室	1	10
③	カ ラ オ ケ 教 室	0	0
③	寄 せ 植 え 体 験 会	1	22
③	着 付 け 体 験 会	2	9
③	カ ラ オ ケ	112	957
④	総 合 福 祉 セ ン タ ー 発 表 会 2025	1	167
合 計		132	1,262

事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課:こども施設課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	延べ参加人数
	事業	回	人
① 遊びの提供	8	361	2,547
② 健康の増進	3	20	205
③ 豊かな情操の育み	9	15	243
④ 子育て家庭の支援	5	57	602
⑤ 地域との連携、市民との協働	7	42	616
⑥ 児童の居場所提供	5	121	538
⑦ 共催事業	2	2	71
合計	39	618	4,822

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
①	エ 作 ひ ろ ば	247	1,475
①	青 空 タ イ ム	11	193
①	児 童 セ ン タ ー ○ × ク イ ズ	20	71
①	な ゑ な ゑ	20	127
①	ハ ロ ウ ィ ン ウ ィ ー ク	22	177
①	脳 ト レ ゲ ー ム	12	132
①	れ ん そ う ゲ ー ム	15	181
①	イ ー ス タ ー エ ッ グ を さ が そ う	14	191
②	げ ん き っ ず	5	18
②	パ パ と げ ん き っ ず	5	84
②	かんたん！スポーツテスト！	10	103
③	お は な し タ イ ム	3	27
③	新 春 お 正 月 遊 び	2	64
③	こ ど も 習 字 教 室	1	10
③	夏 休 み 将 棋 教 室	3	40
③	絵 画 教 室	1	19
③	陶 芸 教 室	2	39
③	夏 休 み 親 子 木 工 教 室	1	12
③	こ ど も 書 初 め 教 室	1	17
③	サ イ エ ン ス ク ラ ブ	1	15

事業の主な内容及び成果

事業区分	事業名	開催回数	延べ参加人数
		回	人
④	おすわりフォト	32	369
④	3さいひろば	8	83
④	2さいひろば	10	110
④	1さいひろば	4	22
④	ベビーマッサージ	3	18
⑤	おもちゃの病院	6	150
⑤	遊びのたんけん隊	2	37
⑤	みんなの自習室	4	37
⑤	児童センターボランティア体験	2	3
⑤	こども将棋クラブ	19	250
⑤	ミニサイエンスクラブ	8	121
⑤	遊びのひろば「かざぐるま」	1	18
⑥	ハッピーバースデー	51	231
⑥	イベントスタッフ	20	45
⑥	イベントスタッフゲーム大会	1	40
⑥	イベントスタッフクリスマス会	1	36
⑥	スタディールーム	48	186
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	1	12
⑦	出前児童館(児童館共催)	1	59
合	計	618	4,822

事業の主な内容及び成果

【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。

利用者の安全・安心を念頭に適切な施設管理を心がけ、地域福祉の活動拠点として利用促進を図った。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、和室、
多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日及び休日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
291	149	6	3,938	466	4,087	472
1日平均	人	人	人	人	人	人
	0.5	0.0	13.5	1.6	14.0	1.6

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
94	436
1回平均	人
	4.6

事業の主な内容及び成果

【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動の場として施設提供を行った。

利用者の安全・安心を念頭に適切な施設管理を心がけ、地域福祉の活動拠点として利用促進を図った。

<施設の概要>

主な部屋：会議室、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、教養娯楽室、和室、くつろぎコーナー

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日及び休日・年末年始

利用料：無料

<利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
291	597	10	9,051	313	9,648	323
1日平均	人	人	人	人	人	人
	2.1	0.0	31.1	1.1	33.2	1.1

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
315	899
1回平均	人
	2.9

主管課	地域福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	4	災害救助費	1	災害救助費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【災害救助事業】 災害を受けた方の保護と福祉の増進を図るため、災害見舞金を支給した。							
事業名		内容				事業費	
災害見舞金		災害見舞金 住居の全焼 5件				500,000	
		住居の半焼 1件				50,000	
		住居の部分焼 1件				20,000	
		死亡による弔慰金 1件				100,000	
		合 計				670,000	
		※令和6年度災害見舞金 4件 160,000円					

主管課	生活福祉課	一 般 会 計													
		款		項		目									
		3	民生費	1	社会福祉費	1	社会福祉総務費								
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果															
【社会福祉事業】 ○行旅病人及行旅死亡人取扱法関係(墓地、埋葬等に関する法律関係含む) 取扱件数は1件であった。(墓地、埋葬等に関する法律 0件)															
主管課	生活福祉課	一 般 会 計													
		款		項		目									
		3	民生費	1	社会福祉費	9	定額減税補足給付金費								
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果															
【定額減税補足給付金費】 デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として、新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置として定額減税が実施された。令和6年に実施した定額減税から減税しきれないと見込まれた方等への給付(当初調整給付)に不足のあることが判明した際に定額減税補足給付金(不足額給付)を支給した。															
<table><tr><td colspan="2">定額減税補足給付金</td></tr><tr><td>件数</td><td>金額</td></tr><tr><td>人</td><td>円</td></tr><tr><td>8,439</td><td>233,480,000</td></tr></table>								定額減税補足給付金		件数	金額	人	円	8,439	233,480,000
定額減税補足給付金															
件数	金額														
人	円														
8,439	233,480,000														

主管課	生活福祉課	一 般 会 計															
		款		項		目											
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費										
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果																	
【生活保護管理事業】 生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。																	
○ 被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した方及び増収した方が11人で、そのうち3人が保護廃止となった。																	
○ 生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ263件の相談を受け、そのうち120件が保護申請に至った。																	
○ 診療報酬明細書等点検充実事業を実施し、レセプト等17,734枚を点検した。																	
【生活困窮者自立支援事業】 生活困窮者自立支援制度の必須事業及び任意事業を実施した。																	
＜自立相談支援事業(必須事業)＞ 生活に困っている方が、生活保護申請に至ることなく早い段階で自立した生活に戻れるよう専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)による相談を実施した。																	
<table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td>新規相談件数</td><td>143</td></tr><tr><td> プラン作成</td><td>2</td></tr><tr><td>新規就労支援対象者数</td><td>1</td></tr><tr><td> 就労者数</td><td>1</td></tr></table>									件数	新規相談件数	143	プラン作成	2	新規就労支援対象者数	1	就労者数	1
	件数																
新規相談件数	143																
プラン作成	2																
新規就労支援対象者数	1																
就労者数	1																
＜住居確保給付金支給事業(必須事業)＞ 住居確保給付金制度とは、離職や休業により生活に困って住居を失った方や住居を失うおそれの高い方が、安定した就職活動を行えるよう期限付きで家賃相当額を支給する制度である。 なお、相談によって生活が改善された後も相談者に寄り添い、長期的な支援を継続している。																	
<table><tr><td></td><td>件数</td></tr><tr><td>相談件数</td><td>10</td></tr><tr><td> 申請件数</td><td>0</td></tr></table>									件数	相談件数	10	申請件数	0				
	件数																
相談件数	10																
申請件数	0																

事業の主な内容及び成果

<学習支援事業(任意事業)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生等を対象に、学習支援教室を4月～10月、3月は週2回、11月から2月は週3回、計98回開催し、高校進学に向けた支援を行った。

その結果、中学3年生17人全員が志望する高校に合格した。生徒が家庭での出来事や学校での悩みを補助員に相談する様子も見られるなど、単なる学習支援の場にとどまらず、子どもたちの居場所としても定着しつつある。

	実人数	延べ人数
	人	人
中学生参加者	26	976
学習補助員	11	661
学生ボランティア	4	81

<家計相談支援事業(任意事業)>

家計相談員と自立相談支援員により、毎月2回、予約制の相談会を実施した。併せて、出張相談会を吾野地区行政センター会場で実施した(年1回)。

家計状況を「見える化」し、家計改善を目指す支援を行った。

実施回数	相談者 実人数	相談者 延人数
回	人	人
25	42	56

主管課	生活福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の内容及び成果

【生活保護扶助事業】

生活保護法の適正な運用・実施に努め、最低限度の生活の保障と自立助長を推進した。

<保護の開始・廃止等>

保 護 申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況	被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員
件	件	世帯	世帯	世帯	人	世帯	人
120	27	91	87	7,969	9,840	665	821

※被保護者(延べ)には、停止中(28世帯30人)を含む。

<扶助別保護費支給状況>(世帯数・人員は延べ)

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円	世帯	人	円
6,497	8,011	399,204,367	182	287	3,020,113	6,315	7,631	221,150,566

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	人	人	円	世帯	人	円
5,981	6,782	878	5,904	908,922,278	2,093	2,181	49,288,899

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
人	円	人	円	人	円	人	円
1	601,690	64	978,174	12	5,087,268	78	9,840,408

就労自立給付金		進学準備給付金	
世帯数	金額	人員	金額
世帯	円	人	円
10	438,788	0	0

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例(令和8年4月1日)による。

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費
事業の内容及び成果							
【障害者自立支援事業】							
○介護給付費等の支給に関する審査会（12回開催）							
＜障害支援区分認定者数＞							
障害支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
	人	人	人	人	人	人	人
支給決定者数	4	33	37	25	12	22	133
○地域生活支援							
＜意思疎通支援事業＞							
聴覚、言語機能又は音声機能の障害のため意思疎通を図ることに支障がある障害者(児)に対し、手話通訳者を埼玉聴覚障害者情報センターから派遣し、聴覚障害者等の社会生活における意思疎通を支援した。							
区分	利用者数	派遣件数					
	人	回					
手話通訳者	14	105					
要約筆記奉仕員	1	1					
聴覚、言語の障害者等へ、より円滑な行政サービスの提供を可能とするため、タブレット端末等を使用した聴覚障害者支援事業（遠隔手話等）を実施した。							
区 分	利用件数						
	件						
遠隔手話（タブレット）	29						
遠隔手話（えんかく＋（プラス））	50						
代理電話	2						
合 計	81						

事業の主な内容及び成果

○身体障害者(児)補装具交付・修理

＜補装具費支給事業＞

身体障害者(児)の日常生活を支援するため、補装具の購入・修理に係る費用を支給した。

区 分	交付	修理	区 分	交付	修理
	件	件		件	件
義肢	5	5	車椅子	14	10
装具	24	6	電動車椅子	3	2
姿勢保持装置	4	2	歩行器	0	1
視覚障害者安全つえ	9	0	車載用姿勢保持装置	1	0
眼鏡	6	0	歩行補助つえ	1	0
補聴器	27	6	合 計	94	32

＜移動支援事業＞

障害者に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出に伴う移動の支援を実施した。

登録事業所数	登録者数	利用回数	利用時間
事業所	人	回	時間
19	87	585	1,302

＜地域活動支援事業＞

身体障害者地域活動支援センターにおいて、各種訓練及び活動を通じ、社会参加の促進を図った。

登録事業所数	登録者数	実施回数	参加延べ人数
事業所	人	回	人
1	13	754	1,248

※身体障害者福祉センター(機能回復のための各種訓練等)

＜訪問入浴サービス事業＞

入浴が困難な在宅の身体障害者に対し、移動入浴車により居宅において入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持及び身体機能の維持等を図った。

登録事業所数	利用者数	利用回数
事業所	人	回
2	5	217

事業の主な内容及び成果

＜日中一時支援事業＞

一時的に見守り等が必要となる障害者に対し、日中における活動の場を確保し、家族の精神的負担を軽減した。

登録事業所数	登録者数	利用回数	利用時間
事業所 15	人 190	回 6,934	時間 27,447

＜社会参加促進事業＞

障害者に対し、社会参加の促進を図る事業（自動車運転免許取得費補助事業、身体障害者用自動車改造費補助事業）を実施し、地域における障害者の自立した生活を支援した。

区 分	件数
自動車運転免許取得費補助事業	2
身体障害者用自動車改造費補助事業	2

＜レスパイトケア事業＞

在宅超重症心身障害児等を介助する家族のレスパイトケア（精神的・身体的負担の軽減）を図ることを目的に、事業所へ費用の一部を補助した。

登録事業所数	利用者数		利用日数	
	短期入所	日中一時支援	短期入所	日中一時支援
事業所 3	人 8	人 2	日 149	日 2

＜軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業＞

18歳未満の難聴児の言語の習得、教育等における健全な発達を支援するために、1人に補聴器購入費を助成した。

＜日常生活用具給付事業＞

在宅の重度心身障害者に対し、日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜と福祉の増進を図った。

区 分	件数	区 分	件数
介護・訓練支援用具	3	情報・意思疎通支援用具	6
自立生活支援用具	11	排せつ管理支援用具	1,784
在宅療養等支援用具	6	※紙おむつ支給は別掲	
		居宅生活動作補助用具	2
		合 計	1,812

事業の主な内容及び成果

＜重度心身障害者紙おむつ支給事業＞

在宅の身体障害者1級若しくは2級又は知的障害者④若しくはAの障害者手帳を所持し、排せつの介護を常時必要とする障害者(児)に対し、紙おむつを801件支給した。

＜心身障害者自動車燃料助成事業＞

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、本人又はその家族に対する自動車燃料費の一部を助成した。

区分	登録者数	利用枚数
	人	枚
本人用	417	8,683
家族用	403	4,232

＜重度心身障害者福祉タクシー利用助成事業＞

社会参加の促進を図ることを目的に、地域における障害者の自立した生活を支援するため、福祉タクシー利用料金の一部を助成した。

登録者数	利用枚数
人	枚
386	7,415

○介護給付費及び訓練等給付費等の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、日常生活に必要な支援を受けられる「介護給付」又は自立した生活に必要な知識や技術を身につける「訓練等給付」等を障害者に提供する各サービス事業者に対し、介護給付費等を支給した。

＜介護給付＞

訪問系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
居宅介護	993
重度訪問介護	32
行動援護	34
同行援護	122
重度障害者等包括支援	0
合 計	1,181

＜訓練等給付＞

訓練系・就労系サービス	
サービス名称	利用者数
	人
宿泊型自立訓練	7
自立生活援助	0
自立訓練(機能訓練)	5
自立訓練(生活訓練)	173
就労移行支援	335
就労移行支援(養成施設)	0
就労継続支援A型	89
就労継続支援B型	2,588
就労定着支援	206
就労選択支援	0
合 計	3,403

事業の主な内容及び成果

日中活動系サービス	
サービス名称	利用者数
短期入所	人 450
生活介護	1,510
療養介護	104
合 計	2,064

施設系サービス	
サービス名称	利用者数
施設入所支援	人 717
合 計	717

居住系サービス	
サービス名称	利用者数
共同生活援助(グループホーム)	人 1,432
合 計	1,432

＜相談支援給付＞

サービス名称	利用者数
地域移行支援	人 2
地域定着支援	0
計画相談支援	2,107
合 計	2,109

※上記利用者数は、令和7年4月から令和8年3月までの請求受付実績による。

○自立支援医療(育成医療・更生医療)の状況

障害者の日常生活及び社会参加を総合的に支援する法律に基づき、心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する決定を行った。

名 称	支給認定件数		
	入院	入院外	訪問看護
	件	件	件
育成医療	3	2	0
更生医療	45	189	1

○障害支援施設等支援金の交付

物価高騰の影響を受けている民間障害福祉サービス提供事業所に対し、事業の継続を支援するため、障害支援施設等支援金を交付した。

事業種別	事業所数	支援金の合計額
	事業所	円
入所サービス	1	500,000
通所サービス	32	2,032,000
訪問サービス	8	280,000
計画相談サービス	12	660,000
計	53	3,472,000

事業の主な内容及び成果

【障害者生活支援事業】

○障害者手帳所持者

＜身体障害者手帳所持者数＞

等級	視覚障害	聴覚障害	音声・言語 ・そしゃく 機能障害	内部障害	肢体不自由	合 計
	人	人	人	人	人	人
1級	43	16	3	542	161	765
2級	59	37	1	3	207	307
3級	7	18	19	84	185	313
4級	3	37	5	242	237	524
5級	26	0	0	0	113	139
6級	1	60	0	0	73	134
合 計	139	168	28	871	976	2,182

＜知的障害者手帳所持者数＞

※ 療育手帳

等 級	所持者数
	人
① 最 重 度	94
A 重 度	123
B 中 度	150
C 軽 度	248
合 計	615

＜精神障害者手帳所持者数＞

※ 精神障害者保健福祉手帳

等 級	所持者数
	人
1	78
2	653
3	275
合 計	1,006

○障害者（児）民間団体生活サポート運営事業

在宅の心身障害者（児）の地域生活を支援するため、身近な場所で障害者（児）及びその家族の必要に応じて、迅速・柔軟なサービスを提供する民間団体の行う事業により、障害者（児）の福祉の向上及び介護者の負担軽減を図った。

事業所数	利用者数	利用時間
事業所	人	時間
11	48	2,060

事業の主な内容及び成果

○ 障害者手当等支給状況

＜重度心身障害者手当＞

受給件数	手当支給金額
件	円
9,544	47,720,000

＜特別障害者手当等＞

区 分	受給件数	手当支給金額
	件	円
特別障害者手当	647	19,067,480
障害児福祉手当	279	4,475,090
福祉手当(経過措置分)	0	0
合 計	926	23,542,570

【特定疾患等生活支援事業】

○ 難病患者見舞金支給事業

埼玉県から「指定難病医療受給者証」、「指定疾患医療受給者証」、「特定疾患医療受給者証」及び「小児慢性特定疾病医療受給者証」の交付を受けている方に対し、難病患者見舞金を支給した。

申請者数	見舞金支給金額
人	円
547	5,470,000

事業の主な内容及び成果

【障害者相談支援事業】

○障害者相談支援事業

<相談支援>

障害福祉課内に専門職（精神保健福祉士、社会福祉士、心理職、保健師）による基幹相談支援センターを設置し、専門的・総合的相談支援、指定特定相談支援事業所への巡回訪問、相談支援連絡会、事例検討の実施により、地域の相談支援体制の強化を行った。

障害者（児）・家族等の相談に応じ、福祉サービスの利用援助や権利擁護等について、助言・情報提供等を行った。

相談件数の増加や障害者（児）とその家族のニーズの多様化にきめ細かく対応するため、4か所の「すこやか福祉相談センター」を地域包括支援センターに併設し、世帯全体の包括的な体制とし支援を実施した。

<基幹相談支援センター>

巡回相談件数	33回
相談支援連絡会 実施回数	4回
事例検討 実施回数	3回

<相談支援事業委託先>

すこやか福祉相談センター

名称	場所	受託者
いなり町	稲荷町10番14号	社会福祉法人名栗園
さかえ町	栄町18番地16飯栄ビル203	認定特定非営利活動法人 ぬくもり福祉会たんぽぽ
みなみ町	南町5番7号	医療法人くすのき会
はちまん町	八幡町8番24号フィールドサイドビル2階	株式会社ヴェルペンファルマ

<個別相談支援>

区分	実人数	延人数	身体	重心 ※	知的	精神	発達	高次脳	その他
	人		人	人	人	人	人	人	人
障害者	1,473	障害者	267	4	331	686	94	8	123
障害児	625	障害児	55	6	94	51	395	0	29
合計	2,098	合計	322	10	425	737	489	8	152

※ 重心とは、重度の身体障害と知的障害の合併による重度心身障害のことをいう。

<個別支援方法> (延べ件数)

訪問	来所 相談	同行 支援	電話 相談	電子 メール	オンライン	個別支援 会議	関係機関 調整	その他	合計
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
1,643	2,080	686	5,125	1,188	25	438	6,810	327	18,322

事業の主な内容及び成果

<計画相談支援>

特定相談支援事業者等による障害福祉サービス受給者のサービス等利用計画及び障害児通所支援受給者の障害児支援利用計画の作成を支援するとともに、自らサービス等利用計画の作成を望む者には、相談支援専門員がより適切なサービス利用につながるようセルフプラン作成について個別に相談支援を行った。

指定特定相談支援事業所数	11事業所	
サービス等利用計画作成率	100%	
	障害者	障害児
	人	人
計画相談支援等	579	238
セルフプラン等	68	199

<障害者支援協議会>

地域における相談支援体制の整備充実を図るため、障害者総合支援法に基づく障害者支援協議会を実施した。協議会は、障害当事者、家族の他、保健、医療・介護、福祉、教育等の関係機関・団体により構成し専門部会を置き協議を進めた。全体会、各部会を開催した。

相談支援・生活支援部会	総合的・専門的な相談支援体制構築に向けた協議及び地域の相談支援体制の強化に向けた取り組みについて協議した。
障害児支援・教育との連携部会	障害児の支援体制について協議し、関係機関の連携強化及び地域課題の共有を図った。
精神保健福祉部会	精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を図るため、地域移行・定着、ピアサポート、多機関多職種連携支援など、精神障害者への生活支援について協議した。
障害者就労支援部会	就労支援センターを中心とし、障害団体、市内障害福祉サービス提供事業所、県立特別支援学校の連携による障害者就労支援体制の強化について協議した。

○障害者就労支援事業

<障害者就労支援センター>（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者及びその家族に対する就労支援を行うことで、障害者が安心して働き続けられるようその自立と社会活動への参画の促進を図った。また、支援機関間の連携により就労支援体制の強化を図った。

区分	身体	知的	精神	発達	高次脳	難病	合計
	人	人	人	人	人	人	人
登録者数	63	152	182	24	1	1	423
就労者数	36	100	91	10	1	1	239

事業の主な内容及び成果

＜障害者就労支援喫茶・実習支援＞（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

障害者の障害特性の把握及び職業能力評価のため、飯能市市民活動センター内の喫茶モナミにおいて、就労支援（職場体験・実習）を実施した。

また、これにより市民活動センターを利用する市民との交流と障害者に対する理解が図られた。

区分	実習者数
実人数	5人
延べ人数	246

＜官公需発注促進＞

障害者就労支援施設等からの物品及び役務等の調達の一層の推進を図るとともに、障害者就労支援施設で就労する障害者、在宅で就業している障害者の自立を促進することを目的とする「飯能市障害者就労支援施設等からの物品等の調達方針」を策定し、市ホームページ上に公表した。

令和7年度	調達目標	10,000,000 円
	調達実績	11,130,255 円

・内訳

契約内容(購入品目等)	契約期間 (時期)	契約金額 (税込・円)	発注 数量等	契約方法
清掃業務委託	通年(4月～3月)	4,981,900	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	851,371	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	782,628	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	279,026	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	91,410	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	132,140	－	随意契約
清掃業務委託	通年(4月～3月)	157,440	－	随意契約
ふるさと納税返礼品(食料品)	通年(4月～3月)	19,050	9 個	その他
記念品(積み木)	5月～12月	2,804,400	360 個	随意契約
記念品(額縁)	7月～9月	924,000	28 個	その他
記念品(香り袋)	10月	4,200	35 個	随意契約
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	69,040	863 個	その他
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	22,450	70 個	その他
保育所給食(食料品)	通年(4月～3月)	11,200	140 個	その他

事業の主な内容及び成果

○障害者虐待防止対策事業

＜障害者虐待防止センター＞

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律に基づき、障害福祉課に設置している「飯能市障害者虐待防止センター」にて、障害者虐待の通報・届出の受理、事実確認を実施し、障害者虐待の防止及び養護者の支援を進めた。

＜障害者虐待対応件数＞

区分	件数
虐待対応	19件

＜カウンセリング事業＞

養護者への支援として、臨床心理士によるカウンセリング事業を実施しているが、令和7年度は当該事業の対象者がなかったもの。

区分	人数	延べ支援回数
カウンセリング	—人	—回

○障害者権利擁護事業

＜成年後見制度利用支援事業＞

判断能力の不十分な障害者に対する権利擁護支援として、成年後見人に対して利用支援給付費を支給した。

対象者数	利用支援給付費額
1人	280,000円

○普及啓発事業

障害者週間に合わせて、市内の障害者（児）、障害者（児）福祉施設・団体の制作した作品の展示会を行った。

事業名	ふれあいアート展
開催期日	令和7年11月29日（土）～12月4日（木）
場 所	飯能市市民活動センター交流広場
出展団体数等	20団体
延べ来場者数	502人

事業の主な内容及び成果

【精神保健福祉事業】

○地域活動支援センター事業（委託先：特定非営利活動法人あおーら）

地域活動支援事業、相談・生活支援事業を継続した。精神障害、発達障害、高次脳機能障害の方等の生活支援及び社会参加のための支援を継続した。また、飯能市多機関多職種連携による訪問型生活支援試行事業を実施した。

精神障害者ピアサポートグループ、NPO法人、障害者支援協議会精神保健福祉部会と共催し、精神保健福祉フォーラムを実施した。併せて家族支援事業として、親なき後に向けた成年後見の学習会を実施した。

施設名称	地域活動支援センター 希望		
開所日数	週5日（火・水・木・金・土）		
開所時間	地域活動部門	9時30分～18時30分	
	相談・生活支援部門	10時～19時	
登録者数	67	人	
延べ利用者数	3,279	人	

啓発事業	精神保健福祉フォーラム		
	テーマ	「こころの和・輪」	
	対 象	障害者、障害福祉に関心のある市民、障害福祉関係職員	
	日 時	令和8年3月28日	場 所 飯能市市民活動センター多目的ホール
	参加者	96名	

家族支援事業	親ある今だから知りたい後見活動		
	テーマ	実際の経験を踏まえた後見活動・親ある今だから知りたい成年後見	
	対 象	障害者の家族、障害者、障害福祉関係職員	
	日 時	令和8年2月18日	場 所 飯能市市民活動センター多目的ホール
	参加者	47名	

【障害者支援施設管理事業】

障害者支援施設の修繕等、必要な施設管理業務を行った。
おぶすま飯能事業所・飯能ケアホーム：玄関吊戸修繕、空調機修繕

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【児童援護事業】							
○障害児通所等給付費の状況							
児童福祉法に基づき、障害児相談支援、未就学児に係る児童発達支援、就学児に係る放課後等デイサービス等を提供した各サービス事業者に対し、障害児通所等給付を支給した。							
＜障害児通所等給付＞							
サ ー ビ ス 名 称				利用者数			
障害児相談支援				875人			
児童発達支援				1,032			
医療型児童発達支援				0			
放課後等デイサービス				2,175			
保育所等訪問支援				127			
居宅訪問型児童発達支援				0			
合 計				4,209			
※上記利用者数は、令和7年4月から令和8年3月までの請求受付実績による。							
○障害支援施設等支援金の交付							
物価高騰の影響を受けている民間障害児福祉サービス提供事業所に対し、事業の継続を支援するため、障害支援施設等支援金を交付した。							
事業種別		事業所数		支援金の合計額			
児童通所サービス		事業所 16		円 576,000			

主管課	障害福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	5	障害児通園事業費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【つぼみ園事業】							
つぼみ園は、心身の発達に遅れやつまづきのある就学前の乳幼児と保護者が通園する施設であり、園、家庭、医療及び関係機関の連携のもと、親子登園による日常生活における基本的生活習慣の自立と社会性の育成を目指した療育を行った。							
○利用状況 ※通園児数は、令和8年3月31日現在の利用契約者数							
開園日数	通園児数	延べ 通園児数	育児相談				
日	人	人	件				
221	24	1,804	44				
保育所巡回相談			理学療法士 指導	言語聴覚士 指導			
相談保育所数	回数	相談児童数					
か所	回	人	回	回			
7	7	32	30	30			
【つぼみ園施設管理事業】							
施設管理の経費として、光熱水費、清掃業務委託料（官公需発注促進事業の一環）、建物警備委託料等を支出した。							
また、つぼみ園受信機予備電源交換修繕等、施設管理に必要な維持管理業務を実施した。							

主管課	介護福祉課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【在宅福祉事業】							
○ひとり暮らし老人等緊急時通報システム設置事業 65歳以上の単身高齢者等の自宅に、新たに16台を設置し、14台を廃止した。令和8年3月31日現在の設置状況は70台である。							
○介護保険利用料助成金支給事業 介護保険の居宅介護サービス利用者のうち、住民税が非課税である高齢者の1,553人に対し、利用者負担額の一部を助成した。							
○単身老人等配食サービス事業 65歳以上の単身高齢者等延べ191人に、延べ3,134食の配食を行った。							
○介護人材確保支援事業 市内在住又は市内事業所就業希望者を対象に、飯能市介護に関する入門的研修を実施し、10人が受講した。							
【地域密着型サービス等整備助成事業】							
介護施設等の施設開設準備経費等支援事業として、市内にグループホームを開設した事業主に補助金を交付した。							
補助金等の名称		事業主			事業費		
地域密着型サービス等整備助成事業費補助金		特定非営利活動法人ぬくもり福祉会たんぽぽ			14,761,000 円		
【敬老事業】							
○敬老祝品 100歳到達者28人及び男女各最高齢者の方に対し記念品を贈り、長寿を祝った。							
【生きがいつくり事業】							
○老人クラブ等助成事業 市内20の老人クラブ、ゲートボール連盟及び公益社団法人飯能市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。							
【成年後見推進事業】							
成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを目指し、「飯能市成年後見制度利用促進基本計画(令和4年度から令和8年度)」に基づき、成年後見制度の利用促進を図った。							

事業の主な内容及び成果

【老人保護措置事業】

新たに養護老人ホーム及び特別養護老人ホームに措置した者は12人で、措置を解除した者は9人であった。なお、令和8年3月31日現在の措置状況は、次のとおりである。

- ・ 高齢者福祉施設敬愛園 : 33人 ・ 養護老人ホーム 愛仁ホーム : 4人
- ・ 特別養護老人ホーム 吾野園 : 1人 ・ 養護老人ホーム 熊谷ホーム : 1人
- ・ 特別養護老人ホーム 太行路 : 1人 ・ 特別養護老人ホームショート 太行路 : 2人
- ・ 盲養護老人ホーム 聖明園曙荘 : 1人 ・ 特別養護老人ホームショート あしかり園 : 1人

【介護施設等支援事業】

エネルギー・食料品価格等の物価高騰等の影響を受けている介護施設等を運営する38法人に対し、安定的な事業の継続を支援するため、支援金を交付した。

主管課	介護福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	5	老人ホーム費

事業の主な内容及び成果

【高齢者福祉施設敬愛園施設管理運営事業】

○福祉事務所別受託状況

区 分	飯能市	狭山市	日高市	新座市
年度計	384人	12人	30人	24人
月平均	32.0	1.0	2.5	2.0

区 分	合計
年度計	450人
月平均	37.5

○入・退所者の状況（緊急保護入・退所者含む）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
入 所	1人	0人	0人	0人	1人	1人	0人	1人	1人	0人	0人	1人	6人
退 所	1人	1人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	1人	0人	0人	5人

※年度末入所者数39人（うち市内入所者数33人）

○高齢者福祉施設敬愛園管理運営

民間の技術や経営能率を活用しつつ、住民サービスの向上と経費の節減等を図ることを目的として、指定管理者制度を導入し、引き続き事務事業の効率化を図った。

主管課	こども支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費
事業の内容及び成果							
【児童福祉総務事務費】 ○飯能市児童福祉審議会の開催							
開催日		議事の概要					
第1回令和7年7月30日(金)		・子ども・子育て支援事業の進捗状況及び新規事業について ・飯能市こども計画(こども版)の策定について ・「公立保育所のあり方に関する基本方針」に基づく保育所の見直し(案)について					
第2回令和7年10月15日(水)		・飯能市保育所(園)等利用調整基準表の変更について ・乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)について					
第3回令和8年2月18日(水)		・保育所定員等の整備状況について ・乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の実施について ・その他報告事項について					
【子育て総合支援事業】 ○乳幼児や保護者同士の交流、子育て相談の実施							
拠点名		開室日数		年間延べ利用者数		子育て相談件数	
		日		人		件	
どんぐりルーム		254		13,052		3,923	
ひなたぼっこ		242		3,472		1,525	
ゆりかご		242		1,535		224	
のびのび～の		242		1,757		185	
にこにこひろば		242		4,188		385	
いるかひろば		242		2,567		550	
合 計		1,464		26,571		6,792	
○子育てボランティア育成講座の開催							
講座名				対象		参加人数	
子育て支援者養成講座兼ファミリー・サポート・センター提供会員養成講習会				こども・子育て支援に従事することを希望する方		人	
						140	
						日	
						14	

事業の主な内容及び成果

○保育の質の向上を図るため、専門職（公認心理師・臨床心理士）による保育士の相談を2件、私立保育園、認定こども園等への巡回訪問相談を16件、計18件を11日間にわたり実施した。

○専門職（公認心理師・臨床心理士）による、こどもに関する相談を117件実施した。

○子育ての相互援助活動のため、飯能市ファミリー・サポート・センター事業を実施した。
（保育施設・放課後児童クラブの開始前や終了後のこどもの送迎、預かり等）

依頼会員	提供会員	両方会員	活動実績
人 280	人 65	人 15	件 599

○こども・子育て応援紙「子みゆにてい」を、市民公募の編集メンバーと協働し3回発行
データによる配信を推進し、地域子育て支援拠点や保育所（園）、幼稚園、認定こども園等、子育て世帯等に周知した。

○森のようちえん事業

・イベントの開催

イベント名	開催日	参加人数		
		大人	こども	合計
春のイベント 「箱の中には何が入っているかな？ カブトムシの幼虫を育ててみよう」	令和7年5月17日（土）	人 17	人 21	人 38
秋のイベント 「木の実や葉を使った万華鏡づくり、落ち葉の中の虫観察」	令和7年10月18日（土）	人 12	人 13	人 25
冬のイベント 「クリスマスのリースづくり」	令和7年12月6日（土）	人 12	人 11	人 23
合 計		41	45	86

・環境整備

良好な自然環境づくりのため、美杉森づくりの会と協働し維持管理作業を毎月実施した。

【児童相談事業】

○こども家庭センターにおける相談

児童に関する相談に応じ、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことにより、児童の福祉の向上を図った。

事業の主な内容及び成果

＜初回相談受付数＞

区分	養護相談		保健相談	障害相談	非行相談		育児相談	その他の相談	合計
	児童虐待相談	その他の相談			ぐ犯行為等相談	触法行為等相談			
人数	49	83	82	9	1	0	44	80	348

【赤ちゃんスマイル事業】

赤ちゃんの健やかな成長を願い、市が一体となって子育てを応援するため、0歳児の保護者を対象として、おむつ等の育児用品の購入に使用できる電子クーポン券を支給した。また、転入児の保護者には電子クーポン券を月齢に応じて支給した。

種類	支給人数			金額
	出生	転入	合計	
電子クーポン	人	人	人	支給額
	334	68	402	円 17,732,000

1回目 出生届出時 18,000円分

2回目 乳児健診時 16,000円分

3回目 8か月を迎える月 16,000円分

【こどもの居場所づくり事業】

○ゆあスペースの開催

さまざまな困難な状況により孤立している学齢期以降のこどもを支援し、一人ひとりのこどもが自分らしく成長できることを目的に事業を実施している。令和7年度は、こどもの居場所「ゆあスペース」を、専門的知見を有する一般社団法人オープンコミュニティおいでよハウスに業務委託して運営した。

- ・対 象：学齢期以降のこども
- ・開催頻度：2回／週
- ・開催時間：10時から16時（月2回20時までの開催）

事業の主な内容及び成果

開催回数	参加延人数	
	こども	保護者等
回 108	人 70	人 40

○こどもの居場所づくり活動団体交流会

こどもの居場所づくり活動団体が、お互いの活動の情報交換や課題を共有し、今後の活動の充実につなげるため、社会福祉法人飯能市社会福祉協議会と共催で2回開催した。

開催日	参加団体数 (人数)	内容
令和7年7月25日(金)	11団体 (16人)	・各団体の報告・紹介 ・お知らせ(こども支援課・飯能市社会福祉協議会) ・グループワーク
令和8年2月13日(金)	12団体 (16人)	・各団体の報告・紹介 ・お知らせ(こども支援課・飯能市社会福祉協議会) ・「飯能市こども食堂ネットワーク」について ・グループワーク

○地域活動団体への支援

・こどもの居場所づくり活動継続支援金の給付

団体名称	事業内容
原市場子ども応援団	小学校、中学校、家庭及び地域が連携し、こどもたちへ様々な機会・体験を提供
精明っ子食堂	こども食堂の開催
First Step	
はんのう・みんな食堂	
きまぐれ御飯部	

・こどもの居場所づくり事業継続支援金の給付

こどもの居場所づくり事業実施団体の事業継続のため、物価高対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した第11次飯能市緊急経済対策の一環として、16団体へ支援金を給付した。(食を提供する団体:60,000円、食を提供する以外の団体:40,000円)

【子育て総合センター施設管理事業】

施設管理の経費として、光熱水費、清掃委託料、エレベーター保守委託料等を支出した。

事業の主な内容及び成果

【児童援護事業】

○母子生活支援施設及び助産施設への入所

自立した生活を促進し、その生活を支援するため、母子生活支援施設への入所を委託した。また、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦を助産施設へ入所委託した。

○子育て短期支援事業

保護者の疾病、仕事その他の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童に対し、延べ13日、児童養護施設への短期入所を委託することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。

○母子(父子)家庭自立支援給付金事業

高等職業訓練促進給付金を5件(支給延べ月数46月分)、高等職業訓練修了支援給付金1件、自立支援教育訓練給付金を2件、養育費に関する公正証書等作成促進補助金を5件、こどもの生活・学習支援補助金18件支給した。

○養育支援訪問事業

子育てに不安を抱えるなどの理由により養育の支援が必要な家庭に助産師を派遣し、育児指導や養育に関する助言等を行うことで、養育者の負担の軽減と養育力の向上を図った。

助産師訪問回数：3回

主管課	こども支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の主な内容及び成果

【児童手当支給事業】

○児童手当の支給

高校生年代※までのこどもを養育している方を対象に、児童手当を支給した。

・児童手当の受給者状況 受給者数 4,874人(令和8年3月31日現在)

・児童手当の支給対象児童数の状況

令和8年3月31日現在

区 分		支給対象児童数			
		第1子	第2子	第3子以降	合 計
3歳未満	被用者	人 327	人 277	人 146	人 750
	非被用者	35	35	20	90
3歳以上 小学校修了前	被用者	2,015	1,514	523	4,052
	非被用者	275	212	111	598
中学生	被用者	800	427	124	1,351
	非被用者	149	62	20	231
高校生年代	被用者	908	188	34	1,130
	非被用者	158	36	3	197
合 計		4,667	2,751	981	8,399

・児童手当の支給額(児童1人当たり)

3歳未満 15,000円

3歳以上高校生年代 10,000円

第3子以降 30,000円

※高校生年代:15歳の年度末経過後18歳の年度末までの年代

事業の主な内容及び成果

【児童扶養手当支給事業】

○児童扶養手当の支給

父母が離婚した児童、父又は母が死亡・行方不明・障害などに該当する児童を養育している父若しくは母又は養育者を対象に、児童扶養手当を支給した。

・児童扶養手当の受給状況

令和8年3月31日現在

区 分	受給資格者数				合 計
	受給者数			全部支給 停止者数	
	全部支給	一部支給	計		
児童扶養手当	人 206	人 154	人 360	人 78	人 438

○特別児童扶養手当の進達等の事務

精神又は身体に一定の障害がある児童を養育している方を対象に、特別児童扶養手当を支給した。

・特別児童扶養手当の受給状況

令和8年3月31日現在

区 分	受給資格者数		
	受給者数	支給停止者数	合 計
特別児童扶養手当	人 110	人 22	人 132

主管課	こども支援課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	6	物価高対応子育て応援手当費

事業の内容及び成果

【物価高対応子育て応援手当支給事業】

○物価高対応子育て応援手当の支給

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援するため、0歳から高校生年代までのこどもを養育する保護者に対し、児童1人当たり2万円の物価高対応子育て応援手当を支給した。

令和7年9月分(令和7年9月に出生した児童については10月分)の児童手当の受給者及び、令和7年10月～令和8年1月出生者分は、申請不要。令和8年2月～3月出生者分及び、公務員は、要申請(申請期間:令和8年1月16日～令和8年4月30日)。

・物価高対応子育て応援手当支給状況 令和8年3月31日現在

区分	世帯数	児童数	支給額
	世帯	人	円
プッシュ型	5,211	8,751	175,020,000
申請型	389	689	13,780,000
合計	5,600	9,440	188,800,000

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	2	児童措置費

事業の内容及び成果

【保育所等支援事業】

児童を入所委託している市内民間保育園及び市外保育園に対して委託料を支払い、認定こども園等に対して給付費を支払った。また、市内の民間保育園等に対して補助金を交付した。

○児童の入所状況(保育所)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
(私)すぎのこ保育園(飯能市)	60人	875人
(私)ぽかぽか保育園(飯能市)	60	814
(私)飯能元氣保育園(分園含む)(飯能市)	68	661
(私)シーザース クリーク チャイルド ケア(分園含む)(飯能市)	79	933
(私)N i c o t 飯能(飯能市)	60	864
(私)こひつじ保育園(狭山市)	90	1
(私)チャイルドスクエア狭山広瀬(狭山市)	90	24
(私)ひろせ台保育園(狭山市)	90	9
(私)いるま保育園(入間市)	120	1
(私)木の実保育園(入間市)	69	20
(私)黒須保育園(入間市)	60	12
(私)しらさぎ保育園(入間市)	90	31
(私)ChaCha Children Iruma(入間市)	120	36
(私)豊岡保育園(入間市)	80	20
(私)ゆりかご保育園(入間市)	120	36
(私)日高どろんこ保育園(日高市)	90	12
(私)簡野学園ふぞく北糺谷保育園(大田区)	135	3
(私)今井保育園(青梅市)	110	2
(私)青梅梨の木保育園(青梅市)	110	12
(私)おそき保育園(青梅市)	110	327
(私)かやの実保育園(羽村市)	110	19
(私)成木保育園(青梅市)	65	127
(私)羽村たつの子保育園(羽村市)	102	9
(公)新狭山保育所(狭山市)	75	2
(公)おがの保育所(小鹿野町)	60	12
(公)谷原保育園(練馬区)	40	12
合 計		4,874

事業の主な内容及び成果

○児童の入所状況(認定こども園・幼稚園・地域型保育事業)

(月途中入退所含む)

施設名	定員	延べ入所児童数
	人	人
(私)認定こども園さゆり幼稚園(飯能市)	285	3,268
(私)認定こども園白鳥幼稚園(飯能市)	165	1,328
(私)(認定こども園)加治幼稚園(飯能市)	197	1,824
(私)わかば保育園(飯能市)	19	182
(私)あかり保育園飯能(飯能市)	19	195
(私)くれよん保育園所沢防衛医大(所沢市)	47	12
(私)狭山ひかり幼稚園(狭山市)	60	51
(私)Jキッズスカイ入間保育園(狭山市)	30	36
(私)武蔵野短期大学附属保育園(狭山市)	18	13
(私)(認定こども園)おおぎ第二こども園(入間市)	75	4
(私)スクルドエンジェル保育園久保稲荷園(入間市)	19	2
(私)武蔵藤沢めぐみ保育園(入間市)	16	8
(私)夢の森ほのぼのハニー保育園(入間市)	19	7
(私)日高ふじみだい認定こども園(日高市)	232	48
(私)フレンド認定こども園(日高市)	180	390
(私)(認定こども園)青梅幼稚園(青梅市)	70	12
(私)木崎家庭的保育者(青梅市)	5	4
(私)聖母幼稚園(青梅市)	25	12
合 計		7,396

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、民間保育園及び認定こども園において一時預かり事業を実施した。

- ・一般型: 民間保育園、認定こども園 3施設(年間延べ利用人員: 2,689人)
- ・幼稚園型: 認定こども園 4施設(年間延べ利用人員: 14,027人)

○病児保育事業

病気又は病気の回復期にある児童を一時的に預かる病児保育事業を実施した。

- ・病児保育室ひまり(年間延べ利用人員: 175人)

○延長保育事業

民間保育園において、延長保育事業を実施した。

- ・民間保育園 4施設(年間延べ利用人員: 2,799人)

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	3	保育所費

事業の主な内容及び成果

【保育所事業】

○市立保育所の運営

市立保育所9施設を運営し、児童の心身の健全な発達を図るとともに、保育に務めた。

＜職員及び児童入所状況＞

(令和8年3月31日現在)

施設名	正 規 職 員					延 べ 入 所 児 童 数			
	所長	保育士	調理員	保健師	計	定員	本市入所児童	受託入所児童	計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人
山 手 保 育 所	1	15	1	1	18	150	1,652	2	1,654
第二区保育所	1	4	0	0	5	60	470	0	470
富士見保育所	1	6	0	0	7	100	641	12	653
浅間保育所	1	7	0	0	8	100	1,061	12	1,073
加 治 保 育 所	1	6	0	0	7	60	796	0	796
加治東保育所	1	7	0	0	8	100	1,348	6	1,354
美杉台保育所	1	7	0	0	8	100	1,255	0	1,255
吾 野 保 育 所	1	2	0	0	3	45	132	0	132
原市場保育所	1	3	0	0	4	100	448	0	448
合 計	9	57	1	1	68	815	7,803	32	7,835

○一時預かり事業

保護者の就労や傷病等による一時的な保育の需要に対応するため、山手保育所において一時預かり事業を実施した。

・年間延べ利用人員 :1,234人

○延長保育事業

山手保育所、富士見保育所及び加治東保育所において、午後7時までの延長保育事業を実施した。

施 設 名	延べ利用児童数
	人
山 手 保 育 所	313
富 士 見 保 育 所	211
加 治 東 保 育 所	192
合 計	716

主管課	保育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の内容及び成果

【私立幼稚園無償化事業】

飯能市の児童が入園している私立幼稚園に対し、施設等利用給付費を給付した。
また、児童の保護者に対し、入園料、預かり保育料を給付した。

○児童の入所状況(私立幼稚園)

(月途中入退園含む)

施 設 名	延べ入園児童数
	人
飯 能 幼 稚 園 (飯 能 市)	784
わ か ば 幼 稚 園 (飯 能 市)	332
大 東 幼 稚 園 (飯 能 市)	1,992
め ぐ み 幼 稚 園 (入 間 市)	12
元 加 治 幼 稚 園 (入 間 市)	212
わ か ば の 森 幼 稚 園 (入 間 市)	24
あ ん ず 幼 稚 園 (入 間 市)	315
い る ま 幼 稚 園 (入 間 市)	12
若 杉 幼 稚 園 (入 間 市)	19
美 鈴 幼 稚 園 (新 座 市)	1
つ く し 幼 稚 園 (鶴 ヶ 島 市)	3
武 蔵 野 東 第 二 幼 稚 園 (武 蔵 野 市)	12
精 心 幼 稚 園 (東 村 山 市)	12
五 ノ 神 幼 稚 園 (羽 村 市)	24
合 計	3,754

主管課	こども施設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【児童遊園管理事業】							
児童遊園6か所の遊具点検、八幡児童遊園のトイレ清掃を実施した。							
【放課後児童対策事業】							
・ 保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その児童の健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施した。							
・ 市内に23か所ある放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、年間延べ13,492人の受入れを行った。							
・ 運営に係る委託料を支払うとともに、施設修繕等の補助金を交付した。							
・ 令和7年4月1日から新たに4クラブの運営を開始した。							
(月途中入退室含む)							
児 童 クラブ 名		延べ入室 児童数 (人)		児 童 クラブ 名		延べ入室 児童数 (人)	
双 柳 た け の 子 クラブ		508		加 治 東 くり の 子 クラブ 1 組		545	
双 柳 き の こ クラブ		470		加 治 東 くり の 子 クラブ 2 組		292	
双 柳 ど ん ぐ り クラブ		497		児 童 クラブ ひ ま わ り		423	
飯 一 小 ど ろ ん こ クラブ		775		な ぐ り っ 子 クラブ		265	
飯 一 小 あ お ぞ ら クラブ		558		と の や ま 児 童 クラブ		73	
飯 一 小 に じ い ろ クラブ		583		精 明 児 童 クラブ ポ プ ラ		210	
飯 一 小 お ひ さ ま クラブ		510		美 杉 台 児 童 クラブ 室 第 一		512	
原 市 場 か た くり クラブ		411		美 杉 台 児 童 クラブ 室 第 二		305	
原 市 場 か た くり クラブ 第 2		306		美 杉 台 児 童 クラブ 室 第 三		213	
南 高 麗 た ぶ っ こ クラブ		421		美 杉 台 児 童 クラブ ム ッ ク 1		446	
加 治 け や き クラブ		890		美 杉 台 児 童 クラブ ム ッ ク 2		530	
加 治 さ く ら クラブ		591		美 杉 台 児 童 クラブ ム ッ ク 3		414	
富 士 見 わ ん ぱ く クラブ		524		美 杉 台 児 童 クラブ 白 樺		694	
S T E P 児 童 クラブ		552		さ ゆ り 学 童 クラブ		974	
				合 計		13,492	

事業の主な内容及び成果

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園事業】

倒木がたびたびあり、園内の一部を通行止めとする期間があった。自主事業については、新たな事業も含め実施することができ、土日祝日に実施している「さがしものゲーム」が好評であった。

開園日数(日)		来園者数(人)	
年間	304	年間	146,571
ライトアップ	109	ライトアップ	8,649

○自主事業等の実施状況

事業名	開催(月)	開催数(回)	参加人数(人)
うそ発見ゲーム	4	1	5
さがしものゲーム	4～3	124	4,212
森のちいさなおんがく会	4, 5, 8, 12, 3	5	330
武蔵越生高校和太鼓部「青龍」響け、新緑の未来へ	5	2	350
星空観察会	5, 8, 2	5	360
星の展覧会 親子星空教室	5, 8, 11	3	46
ほのぼのコンサート	6	1	80
あけぼの自然探検隊	7, 3	2	35
木の実で動物を作ろう	8, 11	5	56
メダカすくい	9	7	150
木の実でミニリースを作ろう	12	2	19
ほのぼのクリスマスコンサート	12	1	120
クリスマスコンサート	12	1	100
アフリカのタイコをたたこう	12	2	180
春待ちコンサート	3	1	134
ぶうちきぱっ ドンタッタ	3	1	80

【トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園施設管理事業】

施設の清掃、設備等の保守点検や修繕などの施設管理を実施し、来園者の安全で快適な施設利用に努めた。

主管課	こども施設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	4	児童館費

事業の内容及び成果

【美杉台児童館施設管理運営事業】

児童館では、健全な遊びを通して、情操豊かで健康な児童の育成を目的とした事業を実施した。また、子育て家庭への支援、児童の居場所の提供、地域との連携、市民との協働を目的とした事業を併せて実施した。

○開館実績

開館日数	事業への参加状況		一般利用状況		合 計
	件 数	人 員	中高生以下	大人	
日	件	人	人	人	人
292	487	3,968	22,657	4,162	30,787

○事業の開催（児童館）

事業区分	事業数	開催回数	参加人員	主な事業
①遊びの提供	事業 2	回 274	人 2,313	・みんなであそぼう ・クイズにチャレンジ
②健康の増進	5	18	155	・親子リズム体操 ・親子でリラックスタイム
③豊かな情操の 育み	12	23	257	・陶芸教室 ・リトミック
④子育て家庭の 支援	5	26	223	・子育てサロンメイプルルーム ・2さいくらぶ
⑤地域との連携、 市民との協働	5	49	552	・おはなしの会「くれよん」 ・こども卓球クラブ
⑥児童の居場所の 提供	5	95	402	・スタディールーム ・ようこそ1年生
⑦共催事業	2	2	66	・出前児童館 ・パラスポーツ体験会
合 計	36	487	3,968	

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	3	老人福祉費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--

【後期高齢者医療制度推進事業】

○保健事業の実施

＜健康診査＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、健康の保持増進のため、健康診査を実施した。

・ 受診者数： 2,921人

＜人間ドック＞

後期高齢者医療の被保険者を対象に、疾病の予防及び早期発見のため、人間ドックに対する助成を行った。

・ 受検者数： 675人

○埼玉県後期高齢者医療広域連合負担金

区分	令和7年度	令和6年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
事務費分	26,875,937	26,397,541	478,396	1.8
医療費分	913,573,136	885,166,855	28,406,281	3.2
合計	940,449,073	911,564,396	28,884,677	3.2

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	4	障害者福祉費

事業の主な内容及び成果

【重度心身障害者医療給付事業】

重度心身障害者の保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○重度心身障害者医療費の支給状況

区分		令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	443 人	464 人	△ 21 人	△ 4.5 %
	支給件数	11,641 件	11,911 件	△ 270 件	△ 2.3 %
	支給金額	66,317,727 円	67,511,079 円	△ 1,193,352 円	△ 1.8 %
社保	受給者数	378 人	381 人	△ 3 人	△ 0.8 %
	支給件数	7,428 件	7,261 件	167 件	2.3 %
	支給金額	41,884,021 円	40,239,717 円	1,644,304 円	4.1 %
後期	受給者数	389 人	407 人	△ 18 人	△ 4.4 %
	支給件数	12,773 件	13,329 件	△ 556 件	△ 4.2 %
	支給金額	50,933,528 円	54,604,698 円	△ 3,671,170 円	△ 6.7 %
合計	受給者数	1,210 人	1,252 人	△ 42 人	△ 3.4 %
	支給件数	31,842 件	32,501 件	△ 659 件	△ 2.0 %
	支給金額	159,135,276 円	162,355,494 円	△ 3,220,218 円	△ 2.0 %

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	2	児童福祉費	1	児童福祉総務費

事業の主な内容及び成果

【子ども医療給付事業】

18歳年度末までの子どもを持つ保護者の経済的負担の軽減、その子どもの保健の向上及び福祉の増進を図るため、医療費を支給した。

○子ども医療費の支給状況

区分		令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	994 人	1,080 人	△ 86 人	△ 8.0 %
	支給件数	12,303 件	13,208 件	△ 905 件	△ 6.9 %
	支給金額	24,659,587 円	26,031,312 円	△ 1,371,725 円	△ 5.3 %
社保	受給者数	9,193 人	9,382 人	△ 189 人	△ 2.0 %
	支給件数	128,582 件	128,888 件	△ 306 件	△ 0.2 %
	支給金額	250,403,461 円	246,905,645 円	3,497,816 円	1.4 %
合計	受給者数	10,187 人	10,462 人	△ 275 人	△ 2.6 %
	支給件数	140,885 件	142,096 件	△ 1,211 件	△ 0.9 %
	支給金額	275,063,048 円	272,936,957 円	2,126,091 円	0.8 %

【ひとり親家庭等医療給付事業】

ひとり親家庭等の生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図るため、医療費の一部を支給した。

○ひとり親家庭等医療費の支給状況

区分		令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
国保	受給者数	137 人	147 人	△ 10 人	△ 6.8 %
	支給件数	2,105 件	2,145 件	△ 40 件	△ 1.9 %
	支給金額	6,125,906 円	5,757,511 円	368,395 円	6.4 %
社保	受給者数	252 人	273 人	△ 21 人	△ 7.7 %
	支給件数	3,990 件	3,423 件	567 件	16.6 %
	支給金額	11,799,296 円	9,029,777 円	2,769,519 円	30.7 %
合計	受給者数	389 人	420 人	△ 31 人	△ 7.4 %
	支給件数	6,095 件	5,568 件	527 件	9.5 %
	支給金額	17,925,202 円	14,787,288 円	3,137,914 円	21.2 %

主管課	保険年金課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		3	民生費	5	国民年金費	1	国民年金費

事業の内容及び成果

【国民年金事業】

○国民年金被保険者数

令和8年3月31日現在

第1号被保険者	任意加入者	第3号被保険者	合 計
人	人	人	人
8,185	151	3,721	12,057

○国民年金保険料の免除状況(第1号被保険者)

令和8年3月31日現在

申請免除	法定免除	合 計	免 除 率
人	人	人	%
2,617	784	3,401	41.6

○国民年金保険料(現金納付)

区 分	月 額 保 険 料	年 間 保 険 料	前納保険料(1年納付)	前納(1年納付)による割引額
	円	円	円	円
定 額	17,510	210,120	206,390	3,730
定額＋付加	17,910	214,920	211,100	3,820

○国民年金保険料(口座振替納付)

区 分	前 納 保 険 料	前納による割引額
	円	円
2年納付	408,150	17,010
1年納付	205,720	4,400
半年納付	103,870	1,190
当月末納付	17,450	60

○口座振替率

令和8年3月31日現在

口 座 振 替 対 象 者	口 座 振 替 加 入 者 数	口 座 振 替 加 入 率
人	人	%
5,092	1,729	34.0

主管課	医療管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	4	医療介護センター費

事業の主な内容及び成果

【東吾野医療介護センター施設管理運営事業】

指定管理者制度を導入している東吾野医療介護センターの経営の安定を図り、医療及び介護サービスを提供し、住民のニーズに合った施設運営を行った。

○患者数等(診療所)

区 分	令和7年度 人 数 等	令和6年度 人 数 等	比較増減	増減率
診療日数	293 日	293 日	0 日	0%
外来診療患者数	6,543 人	7,321 人	△ 778 人	△10.6%
(1日当たりの患者数)	22.3 人	25.0 人	△ 2.7 人	△10.8%
往診	4 人	4 人	0 人	0%
訪問診療	14 人	8 人	6 人	75.0%
予防接種	825 人	930 人	△ 105 人	△11.3%
人間ドック	409 人	433 人	△ 24 人	△5.5%
特定健診	109 人	134 人	△ 25 人	△18.7%
後期健診	119 人	158 人	△ 39 人	△24.7%
その他健康診断	244 人	278 人	△ 34 人	△12.2%
外来患者数合計	8,267 人	9,266 人	△ 999 人	△10.8%
(1日当たりの患者数)	28.2 人	31.6 人	△ 3.4 人	△10.8%
外来患者送迎人数	722 人	771 人	△ 49 人	△6.4%

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

事業の主な内容及び成果

○入院患者数(診療所)

	区 分	延べ人数	入院	退院	稼働率
令和7年度	入 院	6,152 人	108 人	105 人	88.7%
	月平均	512.7 人	9.0 人	8.8 人	
令和6年度	入 院	6,249 人	93 人	96 人	90.1%
	月平均	520.8 人	7.8 人	8.0 人	
比較増減		△ 97 人	15 人	9 人	
増減率		△ 1.6 %	16.1 %	9.4 %	

○入所者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	入所	退所	稼働率
令和7年度	入 所	10,489 人	39 人	40 人	99.1%
	月平均	874.1 人	3.3 人	3.3 人	
令和6年度	入 所	10,402 人	40 人	40 人	98.3%
	月平均	866.8 人	3.3 人	3.3 人	
比較増減		87 人	△ 1 人	0 人	
増減率		0.8 %	△ 2.5 %	0.0 %	

○通所リハビリテーション利用者数(介護老人保健施設)

	区 分	延べ人数	1日当たり
令和7年度	通所リハビリ	4,213 人	13.8 人
	月平均	351.1 人	
令和6年度	通所リハビリ	4,315 人	14.5 人
	月平均	359.6 人	
比較増減		△ 102 人	
増減率		△ 2.4 %	

主管課	保健センター	一 般 会 計																					
		款		項		目																	
		4	衛生費	1	保健衛生費	1	保健衛生総務費																
事業の内容及び成果																							
【救急医療対策事業】																							
市民の急病等に対処するため、休祝日・夜間診療所、休祝日緊急歯科診療所、休祝日調剤薬局の運営を、（一社）飯能地区医師会、（一社）飯能地区歯科医師会、（一社）飯能地区薬剤師会に委託し、休祝日・夜間における医療体制を確保するとともに、救急医療事業の充実に努めた。																							
<table><tr><td>施設名</td><td>休祝日診療所</td><td>夜間診療所</td><td>休祝日緊急 歯科診療所</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>787人</td><td>445人</td><td>83人</td></tr><tr><td>施設名</td><td>休祝日調剤薬局</td><td></td><td></td></tr><tr><td>処方箋枚数</td><td>710枚</td><td></td><td></td></tr></table>								施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急 歯科診療所	利用者数	787人	445人	83人	施設名	休祝日調剤薬局			処方箋枚数	710枚		
施設名	休祝日診療所	夜間診療所	休祝日緊急 歯科診療所																				
利用者数	787人	445人	83人																				
施設名	休祝日調剤薬局																						
処方箋枚数	710枚																						
【医療救護対策事業】																							
○医療救護研修の実施																							
「飯能市災害時医療救護活動マニュアル」に基づき、新たに医療救護班となった職員を対象に医療救護に係る研修を実施し、職員の知識の向上を図った。																							
・日時：令和7年5月22日（木） 14時～15時30分																							
・会場：保健センター																							
・参加者：12人																							
○医療救護所設置等訓練																							
土砂災害・全国防災訓練の一環で、災害時における医療救護所の設置及び医療救護に関する訓練を実施した。																							
・日時：令和7年6月1日（日） 8時15分～12時30分																							
・会場：名栗小学校体育館																							
・参加者：66人（市職員、名栗地区自治会員、地区医師会医師）																							
○医療救護所（防災倉庫）備品等の配備																							
医療救護所等設置場所（14か所）のうち、5か所の防災倉庫に備品を配備した。																							
＜医療救護用テント、折り畳みテーブル等の配備＞																							
・配備場所：飯能第二小学校、精明小学校、美杉台小学校、名栗小学校、旧吾野小学校																							
＜消耗品の使用期限切れ物品等の追加補充＞																							
・主な物品：消毒液、サージカルテープ等																							
・配備場所：医療救護所（小学校7校）、簡易救護所（小学校5校、旧吾野小学校、旧東吾野小学校）																							

事業の主な内容及び成果

【AED(自動体外式除細動器)配置事業】

心肺停止による突然死を防ぐため、AED(自動体外式除細動器)を借り上げて、小中学校や地区行政センター等の市が管理する施設への配置とウォーキングイベントや宿泊学習等への貸出しを行った。

AEDの使用を夜間や休祝日にも可能にするため、地区行政センター3か所、公園1か所の屋外にAED収納ボックスを増設した。それにより、職員等の不在時にも施設を利用する地域住民なども緊急時に利用することが可能となった。

- ・設置場所: 富士見地区行政センター、南高麗地区行政センター、名栗地区行政センター、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園

<配置>

配置用	貸出用	合計
台	台	台
55	2	57

※うち、AEDボックス設置施設は32箇所

<貸出>

貸出件数	貸出台数
件	台(延べ)
31	38

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	2	予防費

事業の内容及び成果

【予防接種事業】

○定期予防接種の実施

定期予防接種について、それぞれの接種対象者に対して、主に飯能地区医師会管内の指定医療機関における個別接種として実施した。

<BCG(結核)>

被接種者数	勧奨者数
人 344	人 370

・対象者: 生後3か月から1歳の誕生日の前日までのこども

<B型肝炎>

被接種者数			勧奨者数
1回目	2回目	3回目	
人 328	人 336	人 324	人 370

・対象者: 1歳の誕生日の前日までのこども

<ヒブ(インフルエンザ菌b型)>

被接種者数				勧奨者数
初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加	
人 0	人 0	人 0	人 34	人 370

・対象者: 生後2か月から5歳の誕生日の前日までのこども

<ロタウイルス>

	被接種者数			勧奨者数
	1回目	2回目	3回目	
1価ワクチン	人 148	人 148		人 370
5価ワクチン	171	179	182	

・対象者

1価ワクチン: 生後6週0日後から24週0日後までのこども

5価ワクチン: 生後6週0日後から32週0日後までのこども

事業の主な内容及び成果

＜小児用肺炎球菌＞

被接種者数				勧奨者数
初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加	
人 322	人 339	人 333	人 346	人 370

・対象者：生後2か月から5歳の誕生日の前日までのこども

＜四種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ）＞

被接種者数				勧奨者数
初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加	
人 0	人 0	人 1	人 88	人 370

・対象者：生後2か月から7歳6か月になる前日までのこども

＜五種混合（百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ、ヒブ）＞

被接種者数				勧奨者数
初回1回目	初回2回目	初回3回目	追加	
人 326	人 336	人 339	人 337	人 370

・対象者：生後2か月から7歳6か月になる前日までのこども

＜水痘＞

被接種者数		勧奨者数
初回	追加	
人 353	人 297	人 379

・対象者：1歳から3歳の誕生日の前日までのこども

＜MR（麻しん・風しん）＞

	被接種者数	勧奨者数
1期	人 396	人 379
2期	446	494

・対象者

1期：1歳から2歳の誕生日の前日までのこども

2期：小学校就学前の1年間までのこども

事業の主な内容及び成果

<日本脳炎>

	被接種者数			勧奨者数
	1回目	2回目	追加	
1期	人 429	人 420	人 390	人 416
2期	592	/		645

・対象者

1期:生後6か月から7歳6か月になる前日までのこども

2期:9歳から13歳の誕生日の前日までのこども

・特例対象者:平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの方

※20歳の誕生日の前日まで接種可

<二種混合(ジフテリア、破傷風)>

被接種者数	勧奨者数
人 461	人 617

・対象者:11歳から13歳の誕生日の前日までのこども

<ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)>

	被接種者数		
	1回目	2回目	3回目
2価ワクチン	人 0	人 1	人 0
4価ワクチン	2	7	11
9価ワクチン	151	287	263

・対象者:小学校6年生から高校1年生相当の女子

・キャッチアップ接種対象者:平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女性

・勧奨者数

定期接種新規対象者(小学6年生の女子):279人

定期接種最終年度者(高校1年生相当の女子):267人

事業の主な内容及び成果

<高齢者インフルエンザ>

被接種者数	勧奨者数
人 11,920	人 25,603

- ・対象者: 令和7年10月1日から令和8年1月31日の間で、接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担: 1,500円

<子どもインフルエンザ>

被接種者数	勧奨者数
人 5,748	人 14,780

- ・対象者: 令和7年10月1日から令和8年1月31日の間で、生後6か月から中学3年生までの子ども

<高齢者用肺炎球菌>

被接種者数	勧奨者数
人 357	人 995

- ・対象年齢: 接種当日65歳の方及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・費用負担: 5,000円

<成人男性風しん予防接種>

被接種者数	対象者数
人 3	人 74

- ・対象者: 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性で、令和7年3月31日までに風しん抗体検査を受検した結果、抗体価が不十分だった方
- ※風しん抗体検査の無料実施は、令和6年度で終了。

<新型コロナウイルス>

被接種者数	勧奨者数
人 789	人 25,603

- ・対象年齢: 令和7年10月1日から令和8年3月31日の間で、接種当日65歳以上に達している方及び接種当日60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方
- ・費用負担: 11,560円

事業の主な内容及び成果

＜带状疱疹＞

	被接種者数		勧奨者数
	1回目	2回目	
乾燥弱毒生水痘ワクチン (生ワクチン)	人 582	/	人 5,387
乾燥組換え带状疱疹ワクチン (不活化ワクチン)	759	718	

- ・対象年齢: 令和7年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の年齢になる方及び60歳以上65歳未満でヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に極度の障害がある方で、一度も接種したことがない方
- ・費用負担
乾燥弱毒生水痘ワクチン(生ワクチン): 4,500円
乾燥組換え带状疱疹ワクチン(不活化ワクチン): 1回につき17,700円

○予防接種費用に対する助成

感染予防と市民の負担軽減を図るため、予防接種の実費に対する助成を実施した。

＜带状疱疹予防接種費用助成事業(任意接種分)＞

- ・対象年齢: 定期接種対象者を除く接種当日50歳以上の方で、一度も接種したことがない方
- ・対象予防接種: 乾燥弱毒生水痘ワクチンまたは乾燥組換え带状疱疹ワクチン
- ・助成金額: 1回につき4,000円
- ・申請件数: 462件

＜造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種費用助成事業＞

- ・対象者: 造血細胞移植後に再接種を受けた日において、20歳未満の方
- ・申請件数: 1件

【結核予防事業】

40歳以上の方を対象に15日間、市内9会場の集団検診と個別に受診する医療機関検診において肺がん検診と併せて実施した。

受診者数				検査結果		
				異常なし	精密検査	精密検査率
合計	人 1,718	集団検診	人 1,608	人 1,608	人 0	% 0
		医療機関検診	110	110	0	0

主管課	保健センター	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	1	保健衛生費	3	保健指導費
事業の内容及び成果							
【健康づくり推進事業】							
○第3次飯能市健康のまちづくり計画の推進							
「誰もが健康に暮らせる しあわせのまち はんのう」を実現するため、健康・体力づくり飯能市民会議、市民、地域、関係機関・団体や行政との連携によりウォーキング振興、企業の健康づくり等の総合的な推進を図った。							
＜健康づくりに関する啓発事業＞							
・健康まつりの開催							
市内の関係機関等と連携し、健康づくりに対する意識の高揚を図った。							
開催日：令和7年9月28日（日）							
参加者数（延べ）：1,131人							
内容：講演会・健康相談会・歯科健診・はり・きゅう無料体験コーナー、試食クッキングほか							
・健康づくり標語コンクールの開催							
市民一人ひとりが健康づくりについて考えるきっかけとするため健康づくり標語コンクールを開催した。							
小学生の部484点、中学生の部165点、一般の部112点の応募があり、最優秀賞3点、優秀賞13点、ユーモア賞3点を表彰した。最優秀賞作品については、健康づくりの啓発ポスター・チラシ、健康カレンダーに掲載し啓発に活用した。							
・健康づくりインセンティブ事業							
健康づくりに関心の高い市民だけでなく、働く世代や子育て世代等の若年層等、多くの世代へのアプローチを図るため、埼玉県が提供するスマートフォンアプリ「コバトンALKOOマイレージ」を活用し、ウォーキングをはじめの動機づけ及び楽しく継続できる仕組みづくりとして実施した。また、周知と申込者獲得およびアプリ登録等のサポートを目的としたウォーキング講座「あるってウォーク」を実施した。9～10月に精明・美杉台地区行政センターで2回開催し、13人が参加した。							
		申込人数		条件達成者			
健康づくりインセンティブ事業 (2,500円分の電子クーポン配付)		人 788		人 550			
＜企業（事業所）の健康づくり宣言＞							
健康づくり宣言企業(37事業所/前年比1増)から希望を募り、栄養、運動、こころに関する健康講座を3事業所に実施した。							

事業の主な内容及び成果

○健康体力づくり事業

<ウオーキング講座>

・読書toウオーキング

本に興味のある方と運動に興味のある方の両面から広い層にアピールし、誰でも取り組みやすいウオーキング講座を実施した。屋外ウオーキングでは天覧山等の周辺を歩いた。

会場	開催時期	回数	参加者数
図書館	2～3月	回 2	人 42

・Do!ウオーキング講座

ウオーキング人口の裾野を広げ、初心者が自信をつけてもらうためのウオーキング講座を実施した。

会場	開催時期	回数	参加者数
中央地区行政センター	11月	回 2	人 11
双柳地区行政センター	3月	2	30

<健康体力づくり講座>

・バランスDE体幹アップ講座

新しく運動を始めるきっかけや運動する習慣の再開のため、実践しながら運動の知識などを提供した。

会場	開催時期	回数	参加者数
双柳地区行政センター	10～11月	回 4	人 84
南高麗地区行政センター	11～12月	4	49
別館会議室及び市民活動センター	1～2月	4	102

事業の主な内容及び成果

・Do!ストレッチ

体を動かす機会の提供とともに、自身の体の不調を整えることを目的として、テニスボールやタオルを用いた体をほぐすストレッチの講座を実施した。

会場	開催時期	回数	参加者数
加治地区 行政センター	11～12月	3回	51人
原市場地区 行政センター	2～3月	3	37
第二区地区 行政センター	2～3月	3	26

○自殺対策事業

誰も自殺に追い込まれることのない飯能市の実現を目指し、市民、関係機関・団体と連携して、飯能市自殺対策計画に基づき生きることの包括的支援施策を実施した。

<自殺対策啓発>

・特別展示「いのち・つなげる」～私を支えたこの1冊～

自殺対策及び市民のこころの健康保持増進への関心を高めることを目的として実施した。
自殺対策強化月間協力団体：飯能市社会福祉協議会

・こころの健康づくりの集いinはんのう

こころの健康についての知識を市民に普及することを目的として実施した。

開催日	内容	講師	参加者数
令和7年 12月21日(日)	音楽療法～音楽の癒し効果について～	馬場 存 氏 (駿河台大学心理学部教授)	95人

<人材養成>

・ゲートキーパー養成講座

地域住民や行政職員を対象に、希死念慮を生じやすい人に対しての適切な対応ができる「ゲートキーパー」の役割を担う人材を養成するもの。

開催日	内容	対象	参加者数
令和7年 4月4日(金)	企業向けストレスマネジメント講座 (Working Health講座)	休暇村奥武蔵職員	7人
令和7年 7月30日(水)	ゲートキーパー研修	民生委員地区会長・自治会支部長	25
令和7年 8月21日(木)	メンタルヘルス研修(職員課と共催)	市職員	67
令和7年12月 21日(日)	こころの健康づくりの集いinはんのう	市民	95

事業の主な内容及び成果

・中学生へのSOSの出し方に関する教育

中学生が、生活上の困難や心理ストレスに直面した際、周囲に対して助けを求めることができる力を身につけ、自殺を未然に防ぐことを目的として実施した。アンケートの結果、「相談先の知識が増えた」「自分の役に立った」等の効果のほか、自身に関わる問題であることを認識した生徒が多かった。

開催日	開催場所	講師	参加者数
令和7年5月22日(木)	飯能西中学校	水野 雅之 氏 (公認心理師・臨床心理士)	70人
令和7年7月10日(木)	南高麗中学校		5
令和7年7月10日(木)	美杉台中学校		102
令和8年2月12日(木)	飯能第一中学校		85
令和8年2月12日(木)	奥武蔵中学校		24

<精神保健に関する相談>

延べ人数				実人数
面接	訪問	電話	メール	
303人	142人	618人	190人	158人

<酒害相談会>

実施回数	参加者数
12回	98人

○みんなで健康マイスター事業

食生活改善推進員や各保健事業の参加者を対象にみんなで健康マイスター養成講習を実施し、健康マイスターを養成した。

<みんなで健康マイスター養成講習>

実施回数	参加者数
10回	119人

○言語リハビリ教室

実施回数	当時者数	家族人数	合計
9回	10人	8人	18人

事業の主な内容及び成果

○食育推進に関する事業

各保育所、幼稚園に出向き、保護者や幼児を対象に食育講話を実施した。

区分	実施回数	人数
幼児	回 27	人 1,090
保護者	16	205

○食生活改善推進員協議会

地域ごとの各支部に職員が出向き、食生活改善について啓発した。

子どもの健康・食生活		若者・働き世代の健康・食生活		高齢者の健康・食生活		その他		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
回 16	人 219	回 10	人 117	回 15	人 201	回 21	人 577	回 62	人 1,114

【生活習慣病対策事業】

○集団健康教育

健康教育は、生活習慣病の予防と改善を図るため、講義やグループワーク等を通して参加者自身の生活改善への取り組みを支援した。

区分	カラダ変わる！血糖セミナー	コツが学べる食テク講座	ヘルスアップ運動教室	骨粗しょう症検診時健康教育	なるほど！健診結果チェック会	合計
開催回数	回 7	回 6	回 11	回 2	回 4	回 30
参加者数	人 61	人 63	人 88	人 244	人 10	人 466

○健康相談

健康相談・栄養相談では、自らが目指す理想の姿の実現に向けて支援を行い、食事を含めた生活習慣の改善を支援した。

区分	回数	相談者数		支援区分			
		健康相談	栄養相談	異常なし	要指導	要医療	計測のみ
健康相談	回 12	人 68	人 -	人 41	人 9	人 0	人 18
栄養相談	32	-	147				0
合計	44	68	147	41	9	0	18

事業の主な内容及び成果

○健康診査(医療機関健診)

18歳から39歳までの方の健康診査は、健診を受ける機会のない市民を対象に、生活習慣病の危険因子等を早期発見し改善点を見つけるために実施した。

区分	対象者	受診者数	保健指導区分別実人数			要医療 (再掲)
			情報提供	メタボリックシンドローム		
				予備群	基準該当	
18歳から 39歳までの 健康診査	18歳以上 39歳まで の方	人 95	人 87	人 5	人 3	人 2
特定健康診査	40歳以上 (生活保護受 給者)	7	4	2	1	1
合計		102	91	7	4	3

○肝炎ウイルス検診(医療機関検診)

40歳以上で、今までに肝炎ウイルス検査(B型・C型)を受けたことがない方を対象に医療機関検診を実施した。また、特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。

肝炎ウイルス検査 受診者数	B型		C型	
	陽性	陰性	陽性	陰性
人 88	人 0	人 88	人 0	人 88

○訪問指導(生活習慣病予防に関するもの)

区分	要指導者(本人)	その他(家族)
訪問者数	人 108	人 29

○特定保健指導

国民健康保険加入者のうち特定健康診査を受診した方には、医療機関の協力を得て生活習慣改善に向けての案内チラシを配布した。また、特定保健指導対象者には、個別通知のほか電話、再通知、家庭訪問により勧奨を行った。

特定保健指導は、積極的支援(生活習慣病のリスクが高い人)、動機付け支援(生活習慣病のリスクがある人)の対象者に合ったメニューを活用して生活習慣を見直し、内臓脂肪症候群の改善・予防を進めた。

実施状況	保護指導区分	
	積極的支援	動機づけ支援
人 95	人 5	人 90

※令和6年度、令和7年度の特定健診の結果により令和7年度の特定保健指導対象者となり、特定保健指導を開始した人数

事業の主な内容及び成果

○がん検診

がん検診は、市民の利便性を高め受診率の向上につながるよう、保健センターや地区行政センターを会場として、複数のがん検診を一度に受診できるように実施したほか、土・日、女性限定日を設定した。前立腺がん検診は医療機関において、特定健康診査と同時または単独でも受診可能としている。がん検診の対象者で勧奨年齢(男性40、45、50、55、60歳・女性20、40、45、50、55、60歳)に該当し、がん検診を申し込みしていない方へ受診勧奨通知を郵送した。

<胃がん検診> 対象者数:52,195人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	1,028人	集団検診	888人	793人	25人	70人	2.8%
		医療機関検診	140人	132人	3人	5人	2.1%

<肺がん検診> 対象者数:52,195人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	その他の所見	
合計	1,718人	集団検診	1,608人	1,309人	26人	273人	1.6%
		うち喀痰検査(集団検診)	37人	35人	0人	2人	0.0%
		医療機関検診	110人	87人	6人	17人	5.5%
		うち喀痰検査(医療機関検診)	0人	0人	0人	0人	0.0%

<大腸がん検診> 対象者数:52,195人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	治療中他	
合計	2,040人	集団検診	1,849人	1,738人	110人	1人	5.9%
		医療機関検診	191人	172人	19人	0人	9.9%

事業の主な内容及び成果

＜子宮頸がん及び子宮体がん検診(医療機関検診)＞ 対象者数:33,319人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	705 ^人	子宮頸がん検診	705 ^人	692 ^人	8 ^人	5 ^人	% 1.1
		うち子宮体がん検診	215	211	1	3	0.5

＜乳がん検診＞ 対象者数:30,278人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	1,248 ^人	集団検診	833 ^人	771 ^人	28 ^人	34 ^人	% 3.4
		医療機関検診	415	380	34	1	8.2

＜前立腺がん検診(医療機関検診)＞ 対象者:20,437人

受診者数				検 査 結 果			精密検査率
				異常なし	精密検査	要再検査他	
合計	465 ^人	単独	131 ^人	422 ^人	36 ^人	7 ^人	% 7.7
		特定健診等同時	334				

○その他の検診

＜骨粗しょう症検診(集団検診)＞ 対象者:2,500人

受診者数	判 定 区 分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
244 ^人	32 ^人	202 ^人	10 ^人

＜成人歯科検診(医療機関検診)＞ 対象者:5,414人

受診者数	判 定 区 分		
	異常を認めず	要指導者	要精密検査者
118 ^人	30 ^人	47 ^人	41 ^人

事業の主な内容及び成果

○がん患者ウィッグ等購入費助成事業

がん患者の生活の質の向上を図るため、ウィッグまたは補整具の購入に要した費用の全部または一部を助成する事業を実施した。

- ・対象者：飯能市民であること。がん治療に伴いウィッグ等を必要とすること。過去に同種の助成等を受けていないこと。
- ・助成額：ウィッグ等の購入に要した費用に相当する額とし、1万円を上限に助成する。

件 数	助成金額
件 36	円 407,409

【コウノトリ事業】

○不妊検査費・不育症検査費助成事業

こどもを望む男女に対し不妊・不育症検査に係る費用の助成を行うことで経済的負担を軽減し、望む時期に不妊検査や不育症検査を受けやすくする助成事業を実施した。

<不妊検査費助成>

件 数	助成金額
組 31	円 748,000

<不育症検査費助成>

件 数	助成金額
組 4	円 48,000

事業の主な内容及び成果

【母子保健事業】

こども家庭センターにおいて、妊娠届出時に保健師・助産師が妊婦一人ひとりと面談を行い、また、妊娠中期に電話をかけ、妊婦の心身の状態や子育てサポートの有無を把握し、早期からの支援を行った。

健康診査事業は、身体発育及び精神発達面から重要な時期である乳児・1歳6月児及び3歳児を対象として実施している。疾病の有無や発育発達障害の早期発見、保健指導（歯科、栄養、育児相談）の充実を図るとともに、受診率の向上に努めた。また、未受診者については訪問による状況把握と受診勧奨を行った。

乳児家庭の孤立化の防止と乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的に「乳児家庭全戸訪問事業」を実施するとともに、地域の関係機関と連携し切れ目のない支援を実施した。

○妊娠届出

妊娠届出数	妊娠届出受理件数		
	こども家庭センター		駅サービスコーナー
	保健センター	こども支援課（本庁舎）	
339 件	299 件	38 件	2 件

○母子健康手帳交付

交付	追加交付	再交付	その他（住基が他市）	合計
338 件	4 件	6 件	1 件	349 件

○妊婦健康診査

種別	受診人数
妊婦一般健康診査	4,201 人
超音波検査	1,266
子宮頸がん検査	329
HIV抗体検査	334
HBs抗原検査	335
HCV抗体検査	335
HTLV-1抗体検査	354
クラミジア検査	334
風疹ウイルス抗体	335
延べ受診人数	7,823

※妊娠期間中に受診できる18項目の検査を受けた件数

事業の主な内容及び成果

○新生児聴覚検査

種別	受診人数
新生児 聴覚検査	人 310

○産婦健康診査

種別	受診人数
産婦 健康診査	人 297

○乳児家庭全戸訪問事業

対象者	産婦	新生児	乳児
人 340	人 336	人 197	人 143

○訪問指導(乳児家庭全戸訪問事業を除く)

区分	妊婦	親	(再掲) うち産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	その他	合計
延べ 人数	人 4	人 232	人 34	人 5	人 7	人 51	人 141	人 53	人 527

○未熟児養育医療給付

受給者
人 16

○宿泊型産後ケア事業

利用実人数	利用延べ人数
人 12	人 14

○訪問型産後ケア事業

利用実人数	利用延べ人数
人 34	人 59

事業の主な内容及び成果

○通所型産後ケア事業

利用実人数	利用延べ人数
人 36	人 95

○乳幼児健康診査

健診名	対象者	受診人数
乳児健康診査	人 342	人 334
1歳6か月児健康診査	386	378
3歳児健康診査	444	428
2歳児歯科健診	388	338

○育児学級

区 分	中学生 育児体験学習	離乳食 栄養指導	両親・母親 学級
回 数	回 7	回 24	回 22
参加者数	人 537	人 233	人 231
区 分	歯みがき 指導	すくすくクラブ (遊びの教室)	母親学級 OG会
回 数	回 48	回 24	回 6
参加者数	人 1,510	組 58	組 9

○乳幼児相談事業

区 分	2か月児相談	身体計測会	予約制 乳幼児相談
回 数	回 12	回 24	回 12
参加者数	人 281	人 881	人 20
区 分	発育発達相談	こども相談	ことばの相談
回 数	回 14	回 24	回 12
参加者数	人 82	人 67	人 28

事業の主な内容及び成果

○飯能市母子愛育会

区分	飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	合計
支部名	東・西 南・北 第二区	精明・ 富士見	加治・ 加治東	南高麗	吾野	東吾野	原市場	
班員数	人 47	人 43	人 27	人 9	人 18	人 17	人 22	人 183
声かけ・訪問 延べ件数	件 2,058	件 1,068	件 1,307	件 56	件 1,169	件 403	件 1,883	件 7,944

【妊婦のための支援給付事業】

○妊婦のための支援給付

妊娠時(1回目給付):妊婦給付認定を受けた妊婦に対し、5万円を支給。給付件数327件。

出産後(2回目給付):胎児の数の届出をした妊産婦に、胎児1人につき5万円を支給。

給付件数311件。

支給方法は、現金振込またはデジタルクーポンにて支給。

○妊婦等包括相談支援事業(伴走型相談支援)

全ての妊婦・子育て家庭に寄り添い、切れ目のない支援を行うため、助産師、保健師による面談等を通して 必要な支援につなぐ。

面談時期:妊娠届出時、妊娠8か月時(希望者)、出産後の計3回。

面談内容:アンケート、サポートプランの作成(給付金、妊婦健診、産前産後サポート事業案内)

○出産・子育て応援事業(旧事業)

出産・子育て応援給付金 ※令和8年3月30日までの申請で終了。

①妊娠届出後「出産応援ギフト」として5万円分をデジタルクーポンにて支給。給付件数12件。

②出生後に「子育て応援ギフト」として5万円分をデジタルクーポンにて支給。給付件数25件。

主管課	都市計画課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費
事業の内容及び成果							
【都市計画管理事業】							
○飯能市都市計画審議会の開催 都市計画審議会を3回開催した。 「飯能市都市計画マスタープラン及び飯能市立地適正化計画の素案について」、「飯能都市計画生産緑地地区の変更について」の諮問を行い、それぞれ原案のとおり可決する旨の答申を受けた。また、「飯能都市計画用途地域の変更予定について」、「飯能都市計画火葬場（広域飯能斎場）の変更予定について」の報告を行った。							
○地区計画届出書の審査 地区計画の届出（62件）について審査を行った。地区計画制度の運用により、各地区の特性にふさわしい良好な市街地の形成及び維持保全を図ることができた。							
○公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく届出（3件）について審査を行った。							
○飯能市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改訂業務 前年度から引き続き、令和7年度が中間年度である都市計画マスタープランの改訂と合わせて、人口減少社会に対応したコンパクト・プラス・ネットワークの考えのもと持続可能なまちづくりを目指すために、都市計画マスタープランの高度化版でもある立地適正化計画の策定に関する業務を行い、両計画を一体的に策定・公表した。							
業務委託名		業務内容				委託料	
飯能市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改訂業務委託（その2）		立地適正化計画策定業務： 防災指針の検討、都市機能誘導区域（案）の精査、居住誘導区域（案）の精査、誘導施策の検討、定量的な目標値の検討、パブリックコメントの支援 ほか 都市計画マスタープラン改訂業務： 地区別構想の検討、実現化のための施策の検討 ほか				円 14,740,000	
○都市再生整備計画の策定 飯能第一小学校、放課後児童クラブ及び飯能中央地区行政センターの複合化並びに跡地整備により、地区内に新たな拠点を創出し、まちの魅力の向上と地域活性化を図ること等を目的とした都市再生整備計画を策定・公表した。 地区名：中心市街地拠点（山手町周辺）地区 計画期間：令和8年度～令和12年度							
○「飯能まちなか未来ビジョン」推進業務 「飯能まちなか未来ビジョン」の実現に向けて公民連携による取組を進めた。							
業務委託名		業務内容				委託料	
「飯能まちなか未来ビジョン」推進業務委託（その2）		市民・事業者向けのアドバイザー、リノベーションスクールの開催、実証実験に向けた取組、情報発信 ほか				円 2,640,000	

事業の主な内容及び成果

【飯能住まい事業】

○“農のある暮らし”「飯能住まい」認定状況

年度	世帯数	人数
	組	人
7年度	1	2
6年度	7	23
5年度	5	16
4年度	10	32
3年度	26	79
2年度	12	37
元年度	9	33
30年度	6	17
29年度	5	16
計	81	255

○飯能住まい事業補助金の交付状況

「飯能住まい」制度により、本市に定住しようとする方に対し補助金を交付することで、移住定住の促進及び地域コミュニティの活性化を図ることができた。

補助金の名称	件数	交付金額
	件	円
飯能住まい事業補助金	7	2,750,000

【移住定住支援補助事業】

○移住支援金

地方創生推進交付金の制度を活用し、東京23区等から移住し就業する者等に対し支援金を交付し、移住促進を図った。令和4年度から、18歳未満の世帯員を帯同して移住した場合に30万円が加算されている。

区分	交付件数	交付金額
	件	円
世帯(加算あり)	2	2,600,000
世帯(加算なし)	4	4,000,000
単身	5	3,000,000

○多世代型住宅取得等補助金

多世代同居・近居住宅取得事業補助金及び多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金の交付により、移住定住促進、住宅環境の向上、市内経済の活性化が図られた。

業 務 の 内 容	件 数	交付金額
	件	円
多世代同居・近居住宅取得事業補助金	14	2,650,000
多世代同居・近居住宅リフォーム事業補助金	4	1,123,000

事業の主な内容及び成果

【開発指導事業】

○申請書等の受付、審査、進達

開発行為等に関する申請書等について、下表のとおり処理を行った。

件名	内容	件数
開発行為事前協議申出	受付、審査	36件
開発許可申請等	受付、審査	60
適合証明	受付、審査	47
国土利用計画法に基づく土地売買等届出	受付、進達	10

【景観行政団体事業】

○飯能市景観審議会の開催

飯能市景観審議会を2回開催した。「景観形成重点地区(宮沢湖周辺地区)における届出の事前相談について」の諮問を行い、妥当である旨の答申を受けた。また、会長選挙及び職務代理者の指名のほか、「令和7年度実施事業の進捗について」、「令和8年度以降の事業方針について」の報告を行い、意見交換を行った。

○景観法による届出書の審査

景観法による届出(6件)について審査を行った。また、完了届(5件)について確認した。

○屋外広告物許可申請

業務の内容	件数
屋外広告物等許可申請の審査	17件
屋外広告物等許可期間更新申請の審査	59
屋外広告物等変更・改造許可申請の審査	12
屋外広告物等違反発見件数	1
屋外広告物等是正完了件数	5

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の内容及び成果	
-----------	--

【土木管理事業】

○道路占用許可事務

＜道路占用許可事務処理件数＞ 190件

道路占用料

種 別	収 入
	円
電柱、電話柱、電線(地上)等	12,176,158
ガス管・ケーブル(地下)等	31,103,077
地上・地下通路、看板、工事の足場等	3,112,762
計	46,391,997

○法定外公共物使用許可事務

＜法定外公共物使用許可事務処理件数＞ 39件

法定外公共物使用料

種 別	収 入
	円
電柱、電話柱、電線等	5,215,362

○道路工事施行承認事務

＜道路工事施行承認事務処理件数＞ 39件

○屋外違反広告物等簡易除却業務

道路上の電柱等に違法に掲出されたはり紙等の除却作業を月1回、年12回実施した。

はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
枚	枚	枚	枚	枚
0	10	0	0	10

事業の主な内容及び成果

【東飯能駅自由通路管理事業】

市民生活の利便性向上のため、東飯能駅自由通路の適正な維持管理を計画的に行った。また、東飯能駅自由通路西側部分の有料広告掲載可能箇所(全9か所)への有料広告の掲載により自主財源の確保につながった。

○歳入

土地貸付収入額:面積 801.78㎡

金額 9,467,418円

広告掲載料:9か所

金額 1,134,000円

○委託料

事業内容	事業費
東飯能駅自由通路エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 (西口側)	円 2,798,400

○負担金、補助及び交付金

負担金等の名称	団体名	事業費
区分所有建物及び自由通路維持管理等業務負担金	(株)丸広百貨店	円 7,807,756

○修繕料

事業名	事業費
東飯能駅自由通路防犯カメラ不良交換修繕	円 440,000
東飯能駅自由通路西口エスカレーター踏段修繕	1,837,000

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	2	地籍調査費

事業の主な内容及び成果

【地籍調査事業】

国土調査法に基づき、中山第3地区(大字中山字上町、勘解由山、蓬萊山、鶴舞の各一部)については、令和6年度に調査を実施した成果を県知事に認証を得るため地籍図・地籍簿を作成した。

調査筆数と調査後筆数との差は「現地確認不能地」や「合筆」によるものである。

中山第4・原町地区(大字中山字上町、角洒前、大字原町字西関場、東関場の各一部)については、一筆地調査(境界確認)を実施した。

平成3年度から令和7年度末までの35年間に地籍調査の対象面積の11.2%を実施した。

地区名	事業内容	調査前面積	調査後面積	調査前筆数	調査後筆数
中山第3地区 (大字中山字上町、勘解由山、蓬萊山、鶴舞の各一部)	・原図の作成 ・地積測定 ・最終とりまとめ ・県へ認証申請	約 9 ha	約 8 ha	427 筆	372 筆
中山第4・原町地区 (大字中山字上町、角洒前、大字原町字西関場、東関場の各一部)	・一筆地調査 (境界確認)	約 6	—	356	—

主管課	建設管理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路橋りょう総務費

事業の主な内容及び成果

【境界査定事業】

道水路と民地との境界査定を実施し、杭の埋石と図面の作成を行った。

＜境界査定件数(地区別)＞

飯能	精明	加治	南高麗	吾野	東吾野	原市場	名栗	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件
10	0	2	0	2	3	5	3	25

【登記事業】

寄附・改良工事等で取得した道路用地について登記を行った。

＜登記件数＞

種 別	件 数	筆 数
分 筆	4 件	5 筆
所有権移転	48	61
譲与関係	17	15
その他	2	3
計	71	84

【道路台帳整備事業】

＜市道認定・廃止路線数＞

・令和7年度中に市議会で認定、廃止の議決をされた市道の路線数

認 定	9 路線
廃 止	4 路線

＜道路台帳補正＞

・令和6年度中に認定、廃止、区域変更、改良・舗装工事、道路工事施行承認等を行った箇所について、飯能市道路台帳補正を行った。

認 定	11 路線	1.65 km
廃 止	3 路線	1.12 km
区域変更	5 路線	0.20 km
改良工事	1 路線	0.17 km
舗装工事	0 路線	0.00 km
維持工事	0 路線	0.00 km
道路工事施行承認等	23 か所	0.44 km

主管課	道路建設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費
事業の内容及び成果							
【防災・減災対策事業】 ・令和6年3月3日に発生した大字上名栗地内(市道8-129号線正丸峠)の斜面崩壊について、同年4月から予備費による応急工事を実施した。 ・同年7月2日に隣接する箇所において再度崩落が発生し、被災規模が拡大した。技術顧問等の専門家による現地調査結果を踏まえ、同年12月定例会に補正予算を議決いただき、令和7年2月に土砂災害の対策工事に着手した。 ・令和7年10月31日に工事が完成し、片側交互通行にて交通開放した。							
区分		事業内容				事業費	
工事請負		市道8-129号線(正丸峠)災害対策工事 (R6から繰越)				39,595,600 円	

主管課	道路建設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費
事業の内容及び成果							
【安全な道づくり新設改良事業】							
・委託料については、道路改良事業に伴う測量及び設計等を実施した。							
・工事請負費については、市道5-6号線（石倉唐竹線）や市道1-5号線の道路改良、舗装新設のほか、浅間地内の雨水排水対策を実施した。							
・補償金については、改良工事に伴う物件移転補償である。							

主管課	道路建設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	4	橋りょう維持費
事業の内容及び成果							
【橋りょう維持管理事業】							
・委託料については、橋りょう定期点検70橋及び修繕設計4橋を実施した。							
・土地借上料については、弁天橋アンカーブロック用地の借上料である。							
・工事請負費については、橋りょうの劣化したコンクリートの補修、塗装の塗り替え、伸縮装置の取替、舗装の補修等を実施した。							

主管課	道路建設課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費
事業の内容及び成果							
【河川整備事業】 市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備を行う事業である。 ・工事請負費については、自然災害防止のため青木地内における南小畔川河川整備工事を行った。							
区分		事業内容				事業費	
工事請負		青木地内南小畔川河川整備工事 (R6からR7へ繰越)				円 13,113,100	
		令和7年度青木地内南小畔川河川整備工事 (前払金支出、残金はR8へ繰越)				5,280,000	

主管課	維持公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	2	道路維持費

事業の主な内容及び成果

【道路維持管理事業】

- ・委託料については、市道植栽管理、雑木伐採等を実施した。
市道植栽管理は、市内を6地区に分け植栽管理を行った。
雑木伐採整備委託は、市道管理上、危険な立木の伐採や枝の剪定を行った。
路面下空洞調査は非破壊による空洞調査を行った。
道路維持管理業務委託は市道舗装の穴埋め、草刈りなど年間159日、241箇所の現場作業を実施した。
- ・土地借上料については、狭あい道路の待避所や雨水管の埋設用地の借上料である。
- ・機械借上料については、冠水した市道の集水桝清掃作業や除雪作業等に係る道路の安全確保のための重機借上料である。
- ・工事請負費については、舗装打換工事や単価契約等により市内全域の危険箇所の舗装修繕等を実施し、通行の安全確保を図った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	市道植栽管理委託A地区ほか5件	円 50,246,900
調査委託	正丸峠法面点検業務委託(R7→R8年度へ繰越)、ほか1件	2,365,000
道路維持管理業務委託	道路維持管理業務委託ほか5件	19,994,150
土地借上	市道待避所用地等借上 1,119.07㎡	674,628
機械借上	除雪及び冠水した市道の集水桝清掃の機械借上	5,693,668
工事請負	舗装打換工事(R6→R7年度へ繰越) 3件	52,390,800
	舗装打換工事 2件	97,296,100
	緊急工事 2件	
	舗装修繕及び復旧工事(単価契約) 50か所	

主管課	維持公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	3	河川費	1	河川総務費
事業の主な内容及び成果							
【河川維持管理事業】							
防災機能の向上、うるおいのある水辺環境の維持管理を行う事業である。 ・樹木管理委託料については、河川内における植栽の伐採・剪定、草刈を行った。							
区分		事業内容				事業費	
樹木管理委託		河川内植栽管理委託(大字岩沢地内藤田堀及び大字中山地内ほか南小畔川)				円 2,673,000	
【河川整備事業】							
市民生活の安全・安心を確保するため、河川や水路の整備、維持修繕を行う事業である。 ・繰越事業として災害防止のため大字青木地内の南小畔川浚渫工事を、大字阿須地内の唐沢川浚渫工事を、大字原町地内の藤田堀浚渫工事を行った。							
区分		事業内容				事業費	
工事請負		南小畔川浚渫工事(大字青木地内) 唐沢川浚渫工事(大字阿須地内) (R6→R7年度へ繰越。2件ともR6年度に前払金のみ支出済)				円 12,164,900	
		藤田堀浚渫工事(大字原町地内) (R6→R7年度へ繰越)					

主管課	維持公園課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	5	公園費

事業の主な内容及び成果							
-------------	--	--	--	--	--	--	--

【都市回廊空間整備事業】

都市回廊空間の拠点であるトーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園及び中央公園は、本市を代表する観光拠点であり、来園者に美しく快適な空間を提供するため、老朽化した施設や安全確保のための修繕を行った。

区分	事業内容	事業費
樹木管理委託	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園高木伐採委託ほか1件	円 2,519,000
	トーベ・ヤンソンあけぼの子どもの森公園高圧ケーブル配線工事	3,960,000
工事請負	中央公園桜更新工事	4,570,500

【公園緑地管理事業】

公園緑地管理事業は、あさひ山展望公園、龍崖山公園の他、住宅街にある街区公園、茜台地区や美杉台地区等にある緑地など都市公園及び附属公園の維持管理を計画的に行い、利用者の安心・安全と市民の憩いの場を提供している。長年設置している公園については、樹木の巨木化、公園施設の老朽化等により、剪定や応急的な修繕等の維持管理に要する経費は増加せざるを得ない傾向にある。

対策の一環として、飯能市公園施設長寿命化計画に基づき、コストの縮減や平準化を図りながら公園施設の安全性の確保や機能の維持管理を行った。また、ボランティア団体により公園内の清掃等美化活動を行っている。

・令和7年度末現在 管理面積及び箇所数：約121.90ha 98か所

・令和7年度末現在 飯能市公園美化活動団体 29団体

区分	事業内容	事業費
修繕(施設)	流れ橋桁修繕ほか9件	円 6,369,000
公園管理委託	A地区(美杉台街区公園、ポケットパーク、緑道)植栽管理委託ほか20件	78,866,442
工事請負	令和7年度公園施設長寿命化計画遊具更新工事ほか1件	30,602,000

【都市公園施設管理運営事業】

阿須運動公園、美杉台公園及び岩沢運動公園については、飯能市都市公園運動施設管理運営事業共同体が指定管理者となり、管理運営を進めている。

区分	事業内容	事業費
都市公園指定管理	令和7年度都市公園指定管理	円 33,010,000

主管課	街路整備課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	3	街路事業費
事業の内容及び成果							
【阿須小久保線整備事業】							
○阿須小久保線(阿須工区)の道路改良事業に関して、収用に向け事業認定図書を作成し、事業認定庁への申請を行った。							
○事業認定が告示されたことに伴い、確定図面作成、土地鑑定評価、物件再調査業務を実施した。							
事業名		事業内容				事業費	
測量委託料		阿須小久保線(阿須工区)道路改築工事境界杭設置・確定図面作成委託				円 396,105	
鑑定委託料		阿須小久保線(阿須工区)道路改築工事土地鑑定評価業務委託				177,100	
調査委託料		道路改良工事(事業認定図書作成業務委託その2)				5,500,000	
		阿須小久保線(阿須工区)道路改築工事物件再調査業務委託				572,000	
【久下六道線整備事業】							
○久下六道線整備事業に関して、道路用地の境界確定のため用地測量を実施し、用地幅杭を設置した。							
○用地買収に向けて、土地評価(59画地)及び土地鑑定評価(1画地)の業務を実施した。							
○補償交渉に向け、建物8件、工作物13件の物件調査業務を実施した。							
事業名		事業内容				事業費	
測量委託料		久下六道線用地測量業務委託				円 2,652,100	
鑑定委託料		久下六道線土地評価業務委託				1,625,800	
		久下六道線鑑定評価業務委託				177,100	
調査委託料		久下六道線物件調査業務委託				19,716,400	

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	1	土木管理費	1	土木総務費

事業の主な内容及び成果

【限定特定行政庁事業】

○業務の内容

- ・安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、建築基準法に基づく建築確認、完了検査及び位置指定道路に関する申請等の審査を行った。
- ・優良な住宅の普及のため、長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・低炭素建築物の普及のため、都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく認定申請等の審査を行った。
- ・建物の適正な解体処理等を推進するため、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)に基づく届出の受理及び内容の確認を行った。
- ・建築基準法第42条第2項による道路後退部分を寄附採納していただいた方に対し分筆登記等に係る費用について補助金を交付した。
- ・その他、規模の大きな建築確認申請や埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく届出など、県へ進達する物件の受付、調査及び送付を行った。

業 務 の 内 容	件 数	備 考
建築物及び工作物に係る建築確認申請等の審査	18	変更確認3件含む
建築物及び工作物に係る工事完了検査申請の審査及び検査の実施	17	
建築物及び工作物に係る民間確認検査機関処分内容の審査・確認等	294	変更確認8件含む
工事完了検査報告に関する内容の審査・確認等	284	不適合2件含む
建築基準法に係る道路位置指定・変更・廃止申請の審査	0	指定0件、廃止0件
建築確認申請等調査事務委託件数	2	
長期優良住宅の認定申請等の審査	181	変更等37件含む
低炭素建築物の認定申請等の審査	1	
建設リサイクル法に基づく届出等の受理	85	変更2件含む
埼玉県福祉のまちづくり条例に基づく生活関連施設届出の受付・調査・送付	11	
道路後退部分に関する分筆登記等補助金交付事務	18	
建築物省エネ法に基づく省エネ基準適合審査及び認定申請等の審査	0	

事業の主な内容及び成果

【建物耐震化推進事業】

○業務の内容

- ・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、耐震性に課題のある木造住宅の除却に係る補助金交付事務を行った。

業 務 の 内 容	件 数	交付金額
	件	円
木造住宅除却工事補助金交付事務	5	1,300,000
ブロック塀等撤去工事補助金交付事務	0	0
合 計	5	1,300,000

- ・震災に強い安全なまちづくりを推進するため、職員による木造住宅の無料耐震診断、耐震改修等に関する窓口相談を実施した。
- ・埼玉県建築士会に所属する建築士の協力のもと、無料耐震診断相談会を開催し、地域全体の安全性向上を図った。

開催回数：1回（9月）

※申込み4件

- ・公道等に面したブロック塀等の簡易安全点検を大字飯能地内で実施した。点検結果は所有者へ報告するとともに、ブロック塀等の設置基準等を記載したチラシを投函した。また、特に要注意の箇所については、可能な限り所有者へ口頭で注意喚起を行い、安全意識の向上に努めた。

点検箇所数：130箇所（うち要注意 52箇所）

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	4	都市計画費	1	都市計画総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【空き家対策事業】							
○空き家バンクの登録状況(成約・削除含む)							
年度	所有者	利用者	市外	市内			
年度	件	件	件	件			
7	0	62	58	4	※R8.3月末現在の登録物件数 4件		
○空き家バンクの成約状況							
年度	成約	市外転入	市内転居	定期滞在			
年度	件	件	件	件			
7	1	0	0	1			
○飯能市空家等対策協議会の開催							
第1回： 第2次飯能市空家等対策計画(案)に関する協議(1回目)							
特定空家等(令和3年度認定)への勧告について							
第2回： 第2次飯能市空家等対策計画(案)に関する協議(2回目)							
○空き家バンク制度等のPRの実施							
協定に基づき官民協働発行したチラシ(37,000枚)を資産税課が発送する固定資産税・都市計画税の納税通知書に同封することで、空き家バンクへの登録促進及び空き家の適正管理の啓発を行った。							

主管課	建築課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	5	住宅費	1	住宅管理費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅団地概要

令和8年3月31日現在

区 分	設 置 場 所	建 設 年 度	管 理 戸 数
富 士 見 団 地	大 字 双 柳	S50・55～60	戸 162
浅 間 団 地(北)	大 字 双 柳	H14	39
中 山 団 地	大 字 中 山	S61～63	48
岩 渕 団 地	大 字 岩 渕	S43～54・H2	101
新 田 団 地	大 字 双 柳	S39～43	89
平 松 団 地	大 字 平 松	S45～53	250
合 計			689

○申込者の状況及び入居状況

目的外使用等の公募によらない入居については、該当なしであった。

募 集 時 期	募 集 戸 数	入 居 件 数	申込者の状況(世帯数は重複あり)								
			申 込 件 数	一 般	単 身	母 子 父 子	高 齢 者	障 害 者 等	生 活 保 護	外 国 人	無 資 格 収 入 超 過 取 下 げ 等
6月	戸 2	件 1	件 7	世帯 0	世帯 5	世帯 0	世帯 6	世帯 3	世帯 2	世帯 0	世帯 0
12月	4	4	16	1	9	1	13	2	2	1	0
合計	6	5	23	1	14	1	19	5	4	1	0

事業の主な内容及び成果

【市営住宅施設管理事業】

○市営住宅修繕状況

老朽化対策として、住宅（建築、給排水・電気・ガス設備等）、共用施設及び附帯施設等の一般修繕を行った。また、入居者退去後の空き家について、新規募集の準備のための退去修繕を行った。

区 分		件 数
一般修繕	建築（屋根、壁、床、内装、建具等）	36
	給排水設備	44
	電気設備（換気設備含む）、ガス設備（浴槽、風呂釜等）	11
	共用施設及び附帯施設等（自転車置場、集会所等）	17
退去修繕		16
合 計		124

○市営住宅修繕工事等

耐用年数を超過した市営住宅向原団地11棟22戸を解体し、用途廃止をした。

事 業 名	事 業 費
向原団地解体工事	円 23,650,000

主管課	区画整理課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		8	土木費	2	道路橋りょう費	3	道路新設改良費

事業の主な内容及び成果

【双柳南部地区道路整備事業】

- 土地区画整理事業から除かれた区域を双柳南部地区道路整備事業として整備を実施している。
・都市計画道路等の道路整備に関連する測量設計、用地取得及び物件移転等補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 12,096㎡	円 699,888
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	1,496,397
土地鑑定評価委託	市道1-3120号線(双柳字六道782-1外) 市道1-3120号線(双柳字六道780-4外) 市道1-3132号線(双柳字六道804-2外) 市道1-3132号線(双柳字六道844-3)	1,024,540
建物等補償調査積算 業務委託(その1、その2)	木造建物調査等 一式	5,093,000
測量・登記申請図書作成業務委託	用地測量 一式、登記図書作成一式	858,000

○用地取得及び物件移転関係

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3120号線)に係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 901.45 ㎡ 86,374,474 円
物件移転等補償 4 件 7,899,804 円

事業の主な内容及び成果

【岩沢地区道路整備事業】

○土地区画整理事業から除かれた区域を岩沢地区道路整備事業として整備を実施している。

・都市計画道路阿須小久保線道路整備工事を実施し、岩沢工区の完成に至ることができた。令和8年3月22日に開通式を執り行い、供用を開始した。

・都市計画道路等の道路整備に関連する用地取得及び物件移転等補償を実施した。

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)ほか1件	管理地の除草 年4回 11,892㎡(岩沢地区(岩沢北部)) 6,928㎡(岩沢地区(岩沢南部))	円 1,099,720
測量等業務委託 (単価契約)ほか1件	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式 等	1,493,957
土地鑑定評価委託	市道1-7号線 市道1-17号線、1-1868号線、1-1869号線	243,100
建物等補償調査積算業務委託(その1、その2)	建物調査 一式 工作物調査積算 一式	2,926,000
岩沢地区都市計画変更 図書作成業務委託	都市計画変更図書の作成 一式	6,710,000
測量・登記申請図書作成 業務委託	用地測量 一式、登記図書作成一式	418,000
狭あい道路建物等補償 調査積算業務委託(その 1、その2)	建物調査 一式 工作物調査積算 一式	1,815,000

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備 工事(岩北その3)及び附 帯工	道路整備工事 延長L=216m、幅員W=16m 車道舗装工A=2130㎡、歩道舗装工A=764㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	円 67,808,400

○用地取得及び物件移転関係

都市計画道路阿須小久保線(市道1-3079号線)、市道1-7号線などに係る道路用地及び残地買収、また関連する物件移転等補償を実施した。

狭あい道路整備等促進事業(市道1-1922号線)に関連する物件移転等補償を実施した。

(内訳) 用地買収 179.49 ㎡ 12,684,823 円
物件移転等補償 4 件 7,525,404 円

主管課	会計課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	4	会計管理費
事業の内容及び成果							
【会計管理事業】 会計管理のため、決算書の作成に係る消耗品費、出納事務に必要な手数料、委託料等を支出した。							

主管課	水道工務課	一 般 会 計																										
		款		項		目																						
		4	衛生費	2	環境費	5	上水道費																					
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果																												
【山間地域給水施設整備等補助事業】																												
○給水施設整備費等補助金																												
給水区域外の山間地域において、生活用水等を安定的に確保するため、給水施設の整備等を行った11件(新設2件、改修・修繕6件、維持管理1件、水質検査2件)の申請者(個人8件、共同3件)に対し補助金を交付した。																												
<table><tr><th>地 区 名</th><th>件数</th><th>補 助 金 額</th></tr><tr><td>南高麗</td><td>2件</td><td>1,359,900円</td></tr><tr><td>吾野</td><td>4</td><td>1,696,330</td></tr><tr><td>東吾野</td><td>2</td><td>190,573</td></tr><tr><td>原市場</td><td>1</td><td>16,500</td></tr><tr><td>名栗</td><td>2</td><td>1,237,100</td></tr><tr><td>合 計</td><td>11</td><td>4,500,403</td></tr></table>								地 区 名	件数	補 助 金 額	南高麗	2件	1,359,900円	吾野	4	1,696,330	東吾野	2	190,573	原市場	1	16,500	名栗	2	1,237,100	合 計	11	4,500,403
地 区 名	件数	補 助 金 額																										
南高麗	2件	1,359,900円																										
吾野	4	1,696,330																										
東吾野	2	190,573																										
原市場	1	16,500																										
名栗	2	1,237,100																										
合 計	11	4,500,403																										

主管課	下水道課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		4	衛生費	2	環境費	6	水洗便所改造資金貸付費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果

【水洗便所改造資金貸付事業】

○水洗便所改造資金貸付金

公共下水道処理区域内に住宅を有する者が、既設の便所を下水道に接続するために要する資金について、無利子で貸付けを行うものである。

＜貸付額＞

既設便所の処理方式	貸付額
くみ取り便槽	円 480,000
し尿浄化槽	240,000

※工事費が貸付額に満たない場合は、その額が貸付額となる。

＜貸付状況＞

貸付件数	貸付額
件 2	円 480,000

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	1	選挙管理委員会費
事業の内容及び成果							
【選挙管理委員会運営事業】 ○選挙管理委員会の開催 選挙人名簿の登録・抹消、衆議院議員総選挙、参議院議員通常選挙、飯能市議会議員一般選挙、飯能市長選挙、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者予定者の選定等に係る委員会を23回開催した。 ○会議・研修会等への参加 埼玉県市町村選挙管理委員会連合会入間支会の研修会等に参加し、選挙制度に関する理解を深めた。							

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	2	選挙啓発費

事業の内容及び成果

【選挙啓発事業】

○一般有権者・新成人への啓発

啓発チラシや冊子の配布、横断幕の設置等により、選挙制度の周知や投票参加の呼び掛けを行った。

○明るい選挙啓発ポスターコンクールの実施

小・中学生及び高校生を対象に、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。
ポスターコンクールの優秀作品については、市ホームページに掲載するとともに市立図書館との連携図書展示事業の周知チラシに掲載及び作品を展示し、明るい選挙の呼び掛けに活用した。

区 分	応募者数	入 選	佳 作
	人	点	点
小学生	18	5	5
中学生	12	5	5
高校生	0	0	0
合 計	30	10	10

○明るい選挙推進強調月間の実施

市ホームページ及び広報はんのうに、明るい選挙の意義や選挙制度等について掲載した。
また、市立図書館において政治・選挙に関する図書の特集展示を実施した(1か月間)。
・展示図書数 92冊
・累計貸出回数 88回

○飯能市選挙サポーター事業の実施

駿河台大学の学生31人を飯能市選挙サポーターに任命した。
飯能市選挙サポーターは、若年層に対する啓発について研究し、模擬投票事業の実施や投票の呼びかけ等の活動を行った。
また、飯能市議会議員一般選挙の周知ポスターをデザインした。

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	3	参議院議員選挙費

事業の主な内容及び成果

【参議院議員選挙事業】

任期満了に伴う参議院議員通常選挙を令和7年7月20日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

当日有権者数	投票者数	投票率
人	人	%
66,518	41,186	61.92
(66,518)	(41,179)	(61.91)

※()内は、比例代表選出議員選挙

＜開票の結果＞

・埼玉県選出

候補者氏名	党派名等	得票数	選挙区計
		票	票
江原くみ子	国民民主党	4,278	535,706
津村大作	日本改革党	72	7,992
伊藤岳	日本共産党	3,742	227,488
矢倉かつお	公明党	5,198	441,613
武藤かず子	チームみらい	762	83,957
増山ゆうか	日本誠真会	261	25,312
高井たまき	社会民主党	542	50,335
山田信一	N H K 党	250	26,469
桜井ななえ	れいわ新選組	2,240	198,936
くまがい裕人	立憲民主党	4,918	480,330
りゅうのまゆみ	日本維新の会	1,294	150,475
古川俊治	自由民主党	6,359	573,114
大津力	参政党	8,895	465,278
斉藤よしひで	無所属	280	19,190
石濱哲信	日本保守党	1,039	129,130
有効投票		40,130	3,415,325
無効投票		1,053	69,905
合計		41,183	3,485,230

事業の主な内容及び成果

・比例代表選出

政党等の名称	得票数	全国計
	票	票
日本共産党	3,074 .049	2,864,738 .498
日本維新の会	1,574 .241	4,375,927 .682
無所属連合	190	289,222 .312
日本保守党	1,677	2,982,093 .455
立憲民主党	5,169 .343	7,397,457 .498
参政党	5,557 .573	7,425,053 .574
国民民主党	4,613 .787	7,620,492 .652
チー・ム・みらい	854	1,517,890 .306
日本誠真会	247	333,263
社会民主党	859 .758	1,217,823 .169
れいわ新選組	3,024 .870	3,879,914 .253
日本改革党	33	55,232
自由民主党	8,469 .194	12,808,306 .775
再生の道	298	524,787 .516
公明党	3,999 .179	5,210,569 .400
N H K 党	348	682,626 .375
有効投票	39,988 .994	59,185,712
無効投票	1,189	1,422,522
合計	41,178	60,608,234

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 1票

※有効投票のうち、あん分の結果切り捨てられた票(飯能市) 0.006票

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	4	市長選挙費

事業の内容及び成果

【市長選挙事業】

任期満了に伴う市長選挙を令和7年7月20日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 32,677	人 19,927	% 60.98
女	33,201	19,708	59.36
合計	65,878	39,635	60.16

＜開票の結果＞

候補者氏名	党派	得票数
新井 しげはる	無所属	票 13,187
野口 和彦	無所属	9,608
大久保 まさる	無所属	9,116
のだ 直人	無所属	6,599
有効投票		38,510
無効投票		1,122
合計		39,632

※持ち帰りと思われる票 3票

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	5	市議会議員選挙費

事業の内容及び成果

【市議会議員選挙事業】

任期満了に伴う市議会議員一般選挙を令和7年4月27日に執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
男	人 32,581	人 13,984	% 42.92
女	33,143	14,448	43.59
合計	65,724	28,432	43.26

＜開票の結果＞

定数19人

候補者氏名	党派	得票数	候補者氏名	党派	得票数
武田 かずひろ	無所属	票 2,124	新井 たくみ	日本共産党	票 1,231
なかもと 太	公明党	1,878	滝沢 おさむ	日本共産党	990
小野 まり	国民民主党	1,839	平 沼 弘	無所属	982
長谷川 じゅんこ	無所属	1,784	坂井 えつこ	無所属	951
熊田 なお子	公明党	1,761 .507	みさいつひろき	無所属	808
関田 なおこ	無所属	1,711 .492	岩田 たかひろ	無所属	691
金子 としえ	日本共産党	1,508	やました英一郎	無所属	587
くりはら 義幸	公明党	1,440	佐藤 ゆうすけ	無所属	554
かわく 弘貴	無所属	1,415	みさか 希一	無所属	518
すぎた ひろし	無所属	1,404	有効投票		28,082
パタソン ひとみ	参政党	1,342	無効投票		350
山口 のりひろ	日本共産党	1,307	合計		28,432
鳥居 のぶあき	無所属	1,256			

※有効投票のうち、あん分の結果、切り捨てられた票 0.001票

主管課	選挙管理委員会	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	4	選挙費	6	衆議院議員選挙費

事業の主な内容及び成果

【衆議院議員選挙事業】

解散に伴う衆議院議員総選挙を令和8年2月8日に執行し、同時に最高裁判所裁判官国民審査を執行した。投票及び開票の結果は、次のとおりであった。

＜投票の結果＞

・小選挙区選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	32,773	18,706	57.08
女	33,362	17,931	53.75
合計	66,135	36,637	55.40

・比例代表選出議員選挙

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	32,773	18,711	57.09
女	33,362	17,932	53.75
合計	66,135	36,643	55.41

・最高裁判所裁判官国民審査

区分	当日有権者数	投票者数	投票率
	人	人	%
男	32,773	17,806	54.33
女	33,362	17,067	51.16
合計	66,135	34,873	52.73

事業の主な内容及び成果

〈開票の結果〉

・小選挙区選出議員選挙

候補者氏名	党派	得票数	
		飯能市	選挙区計
すぎむら 慎治	中道改革連合	票 16,115	票 91,805
大 塚 拓	自由民主党	18,502	112,062
有効投票		34,617	203,867
無効投票		2,019	11,017
合 計		36,636	214,884

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 1票

※選挙区:埼玉県第9区(飯能市、狭山市、入間市、日高市、毛呂山町、越生町)

・比例代表選出議員選挙

名簿届出政党等の名称	得票数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
中 道 改 革 連 合	票 7,882	票 640,420
日 本 保 守 党	812	87,292
チ ー ム み ら い	2,700	280,826
自 由 民 主 党	12,176	1,106,746
日 本 維 新 の 会	1,764	178,248
れ い わ 新 選 組	1,122	94,830
社 会 民 主 党	494	42,537
日 本 共 産 党	2,493	155,969
参 政 党	3,087	250,379
国 民 民 主 党	3,249	355,503
減税日本・ゆうこく連合	499	39,352
有効投票	36,278	3,232,102
無効投票	366	36,307
合 計	36,644	3,268,409

※その他の票(飯能市) -1票

事業の主な内容及び成果

・最高裁判所裁判官国民審査

	得 票 数	
	飯 能 市	埼 玉 県 計
有 効 投 票	票 34,023	票 3,083,980
無 効 投 票	849	77,515
合 計	34,872	3,161,495

※持ち帰りと思われる票(飯能市) 1票

※国民審査に付された裁判官 2人

主管課	監査委員事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	1	総務管理費	15	公平委員会費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【公平委員会運営事業】 ○公平委員会を2回開催した。							

主管課	監査委員事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		2	総務費	6	監査委員費	1	監査委員費
事業の主な内容及び成果							
【監査事業】							
○定期監査の実施							
財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正、合理的かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。							
実施日	対 象 部 署						
令和7年 10月7日(火)	こども支援課(子育て総合センター)、山手保育所、富士見保育所、吾野保育所、 原市場保育所						
10月9日(木)	浅間保育所、加治保育所、加治東保育所、美杉台保育所						
10月10日(金)	こども支援課、保育課、こども施設課						
令和8年 1月13日(火)	農業振興課、鳥獣被害対策室、森林づくり課、地域福祉課、生活福祉課、障害福 祉課、介護福祉課、農業委員会事務局						
○財政援助団体等監査の実施							
補助金、交付金など財政的援助を与えているものについて、出納その他の事務の執行が適正 かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。							
・実施日及び団体名							
令和8年1月16日(金) 飯能市商店街連盟							
○例月出納検査の実施							
現金の現在高及び出納関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、現金の出納事務が適 正に行われているかを主眼とし、毎月期日を定め実施した。							
○決算審査の実施							
決算その他関係諸表の数値の正確性を検証するとともに、予算の執行または事業の経営が 適正かつ効率的に行われているかを主眼とし、下記のとおり実施した。							
・実施期間 令和7年6月2日(月)～7月31日(木)							
○財政健全化判断比率等審査の実施							
健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているか を主眼とし、下記のとおり実施した。							
・実施期間 令和7年7月23日(水)～8月5日(火)							

事業の内容及び成果

○住民監査請求監査の実施

阿須山中土地有効活用事業における土地賃貸借契約等に関する措置請求の内容について、所定の法定要件を具備していると認め、下記のとおり監査を実施した。(棄却)

・実施期間 令和7年7月3日(木)～令和7年8月29日(金)

主管課	農業委員会事務局	一 般 会 計					
		款		項		目	
		6	農林水産業費	1	農業費	1	農業委員会費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【農業委員会運営事業】							
○ 農業委員会							
・ 農業委員会総会を毎月1回開催し、農地法に基づく農地転用許可申請等について審議を行った。 ・ 農地流動化活動事業としての利用集積計画の審査実績は、貸手が101者と借手が13者(個人9、法人4)で、合計168,689㎡であった。							
○ 農地法の規定による申請、届出件数							
<県 許 可>							
区 分		件 数(件)		筆 数(筆)		面 積(㎡)	
農 地 法 第 4 条		5		9		966.61	
農 地 法 第 5 条		13		30		12,622.12	
合 計		18		39		13,588.73	
<委員会許可>							
区 分		件 数		筆 数		面 積	
農 地 法 第 3 条		17		27		9,867.00	
<委員会受理>							
区 分		件 数		筆 数		面 積	
農 地 法 第 4 条		7		9		2,161.00	
農 地 法 第 5 条		106		175		26,543.25	
合 計		113		184		28,704.25	
<農地合意解約届出>							
区 分		件 数		筆 数		面 積	
農 地 法 第 18 条		8		14		14,951.00	
【農業者年金事業】							
・ 農業者年金事業市町村事務取扱要領に定められた事務を行った。							
被 保 険 者		受 給 者 数					
2 人		8					

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	1	教育委員会費

事業の内容及び成果

【教育委員会運営事業】

教育委員会会議を次のとおり開催した。

月	区分	開催日	議案件数	主な議案等
月		日	件	
4	定例会	25	9	第4期飯能市教育振興基本計画庁内策定委員会設置規程(案)について
5	定例会	22	2	令和7年度飯能市一般会計補正予算(第1号)教育費(案)について
6	定例会	27	2	飯能市文化財保護審議委員会委員の任命について
7	定例会	29	1	飯能市教育委員会の事務に関する点検評価報告書について
8	定例会	22	2	令和7年度飯能市一般会計補正予算(第2号)教育費(案)について
9	定例会	26	1	令和8年度当初教職員人事異動方針(案)について
10	定例会	24	2	飯能市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則(案)について
11	定例会	14	4	令和7年度飯能市一般会計補正予算(第3号)教育費(案)について
12	定例会	19	0	飯能市教育研究会研究発表会について
1	定例会	23	1	教育財産の用途廃止について
2	定例会	13	15	第3次飯能市教育大綱及び第4期飯能市教育振興基本計画(案)について
	臨時会	20	2	県費負担教職員(管理職)の人事(案)について
3	定例会	24	9	令和8年度飯能市教育委員会事務局等管理職人事(案)について
合計	13回開催		50	

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の内容及び成果

【事務局事務費】

教育委員会事務局内の連絡調整等を行い、消耗品費、燃料費、委託料等を支出した。

○第4期飯能市教育振興基本計画の策定

- ・庁内策定委員会の開催(3回)
- ・小学生・中学生へのアンケート調査結果の集計と分析
- ・教職員からの意見聴取
- ・パブリックコメントの実施

主管課	教育総務課	一 般 会 計																																											
		款		項		目																																							
		10	教育費	1	教育総務費	3	奨学費																																						
事業の内容及び成果																																													
【奨学金貸付事業】 ○奨学金貸与状況 義務教育終了後、経済的な理由で修学が困難な方に対して修学金及び入学一時金を貸与した。 <table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">人 員</th> <th rowspan="2">貸与金額</th> </tr> <tr> <th>継続</th> <th>本年度選考</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">修学金</td> <td>高校生等</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>円 720,000</td> </tr> <tr> <td>大学生等</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>2,160,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>9</td> <td>2,880,000</td> </tr> <tr> <td>入学一時金</td> <td>大学生等</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">貸与合計</td> <td>7</td> <td>3</td> <td>10</td> <td>3,080,000</td> </tr> </table>								区分		人 員			貸与金額	継続	本年度選考	合計	修学金	高校生等	2	1	3	円 720,000	大学生等	5	1	6	2,160,000	合計		7	2	9	2,880,000	入学一時金	大学生等		1	1	200,000	貸与合計		7	3	10	3,080,000
区分		人 員			貸与金額																																								
		継続	本年度選考	合計																																									
修学金	高校生等	2	1	3	円 720,000																																								
	大学生等	5	1	6	2,160,000																																								
合計		7	2	9	2,880,000																																								
入学一時金	大学生等		1	1	200,000																																								
貸与合計		7	3	10	3,080,000																																								
主管課	教育総務課	一 般 会 計																																											
		款		項		目																																							
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費																																						
事業の内容及び成果																																													
【小学校管理事務費】 各小学校の管理事務に係る、旅費、修繕料、機械借上料等を支出した。 【小学校運営事業】 各小学校の運営に必要な消耗品費、通信運搬費、手数料等を支出した。																																													

事業の主な内容及び成果

【小学校通学バス運行事業】

通学バス等の運行に関する経費を支出した。

○奥武蔵小学校通学バス運行業務委託

通学バスの運行に関する業務を委託した。

通学バス運行業務委託料	36,199,658 円
-------------	--------------

○通学用自動車借上料

南高麗小学校の児童に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	37,200 円
--------	----------

○通学バス運行費補助金

原市場小学校、南高麗小学校、飯能第一小学校の通学バスの運行経費の一部に対する補助金を支出した。

通学バス運行費補助金	21,188,141 円
------------	--------------

○遠距離通学費補助金

遠距離通学をする児童のバス定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
	人	円
飯能第一小学校	47	1,700,200
飯能第二小学校	3	157,590
南高麗小学校	40	1,616,760
原市場小学校	64	3,173,570
奥武蔵小学校	2	51,160
名栗小学校	17	634,360
合 計	173	7,333,640

【小学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	135,620,617 円
	修繕料(施設)(繰越明許費)	4,749,217
委託料	建物警備業務委託ほか41件	47,955,930
工事請負費	精明小学校受変電設備高圧変圧器等取替え工事ほか15件	7,298,960
	工事請負費(繰越明許費)	184,280,100

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	3	学校建設費
事業の主な内容及び成果							
【飯能第一小学校等複合施設整備事業】 施設整備を進めるため、委託料、工事請負費を支出した。							
区分		事業内容				事業費	
委託料		飯能第一小学校・放課後児童クラブ・飯能中央地区行政センター複合施設実施設計業務委託				円 46,942,500	
工事請負費		飯能第一小学校校舎北棟西側トイレ改修工事ほか2件				15,277,900	

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費
事業の主な内容及び成果							
【中学校管理事務費】 各中学校の管理事務に係る、旅費、機械借上料等を支出した。							
【中学校運営事業】 各中学校の運営に必要な消耗品費、通信運搬費、手数料等を支出した。							
【中学校通学バス運行事業】 生徒の通学に関する経費を支出した。							

事業の主な内容及び成果

○通学用自動車借上料

原市場中学校の生徒に対し自動車借上料を支出した。

自動車借上料	1,337,380 円
--------	-------------

○遠距離通学費補助金

遠距離通学をする生徒のバス、電車の定期券代等に要する費用を補助し、保護者の負担軽減を図った。

学校名	対象者数	支出額
	人	円
原市場中学校	12	1,458,600
飯能西中学校	6	33,000
奥武蔵中学校	15	322,520
合 計	33	1,814,120

【中学校施設管理事業】

施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料、工事請負費等を支出した。

区分	事業内容	事業費
		円
需用費	燃料費・光熱水費・修繕料(施設)	91,386,870
委託料	建物警備業務委託ほか33件	28,990,409
	委託料(施設)(繰越明許費)	5,280,000
工事請負費	美杉台中学校防球ネット嵩上げ工事、奥武蔵中学校高圧気中開閉器器取替え工事ほか12件	5,513,772
	工事請負費(繰越明許費)	126,426,000

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	3	学校建設費
事業の主な内容及び成果							
【美杉台中学校建設費償還金】 校舎並びに屋内運動場に係る建設費を支出した。							
区分		事業内容				事業費	
償還金		美杉台中学校校舎建設費償還金(支払回数:年2回)				円 4,638,785	
償還金		美杉台中学校屋内運動場建設費償還金(支払回数:年2回)				3,620,693	
合 計						8,259,478	

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費
事業の主な内容及び成果							
【名栗幼稚園運営事業】 幼稚園の運営に係る消耗品費、修繕料、通信運搬費等を支出した。							
【名栗幼稚園施設管理事業】 施設の維持管理に必要な光熱水費、委託料、工事請負費等を支出した。							
区分		事業内容				事業費	
需用費		燃料費・光熱水費・修繕料(施設)				円 1,268,626	
委託料		建物警備業務委託ほか3件				553,300	
工事請負費		名栗幼稚園防犯カメラ設置工事(繰越明許費)				1,251,700	

主管課	教育総務課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	3	学校給食費
事業の内容及び成果							
【学校給食運営事業】							
学校給食の運営に必要な消耗品費、委託料、機械器具費等を支出した。							
市内小・中学校9校及び給食共同調理場5か所に係る学校給食調理業務を民間委託により実施した。							
給食食材費の高騰に対応するため、市内の公立小学校、中学校及び幼稚園に対し学校給食等食材費高騰対応支援金を交付した。							
事業名		事業内容				事業費	
学校給食調理業務委託		飯能市立飯能第一中学校給食調理業務委託ほか13件				円 311,410,440	
学校給食食材費高騰対応支援事業		学校給食等食材費高騰対応支援金の交付20件				52,676,302	
【学校給食施設管理事業】							
施設の維持管理に必要な燃料費、光熱水費、工事請負費等を支出した。							
区分		事業内容				事業費	
需用費		燃料費・光熱水費・修繕料(施設)				円 41,562,668	
委託料		建物警備業務委託ほか4件				3,969,900	
工事請負費		加治中学校給食室排気ファン取替え等工事ほか4件				1,063,700	
		工事請負費(繰越明許費)				4,515,500	

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	2	事務局費

事業の主な内容及び成果

【事務局事務費】

本事業は、教育委員会事務局を運営するための事業である。
いじめ問題専門委員会委員報酬、教育委員会事務局に係る消耗品費、負担金等を支出した。

【地域との学校づくり推進事業】

○学校運営協議会

従来の学校評議員制度に代わり令和2年度から学校運営協議会制度を導入した。令和7年度は単独設置校が12、小中での設置校が3、幼小での設置が1の合わせて16の協議会を設置した。学校運営協議会委員として133人に委嘱をした。学校に対する地域の方々の期待や要望、また子ども達の健全育成に関する情報交換を行うなど、学校と地域のパイプ役として活動した。

○学校応援団

平成21年度から市内全小学校において学校応援団が組織されている。各校ではコーディネーターを中心に「学習活動への支援」、「安心・安全への支援」、「学校環境整備への支援」等の活動を行った。

活動実績	コーディネーター	ボランティア	年間活動日数	学習支援活動 参加延べ人数	環境整備 参加延べ人数	登下校安全指導 参加延べ人数
	63人	715人	2,274日	1,164人	634人	17,946人

○地域共育推進事業

平成23年度から市内全中学校において学校応援団が組織されている。
各校での活動としては、環境整備活動への支援(除草活動、花づくりなど)、学習活動への支援(学習支援、水と緑の学習を指導、行事支援など)、安心安全に係る支援(下校時パトロールなど)を行った。

【就学管理事業】

本事業は、児童生徒の特別支援学級や通級指導教室への入級の判定等を行い、就学や進学に向けた指導や支援を行う事業である。
就学支援委員会委員報酬、就学支援診断謝礼等を支出した。

【広島平和記念式典児童等派遣事業】

未来を担う子どもたちに戦争の悲惨さや平和の尊さを認識してもらい、世界の恒久平和の実現に努める素養を育むことを目的として、飯能市立小学校の6年生を広島平和記念式典等に派遣した。

派遣児童数	派遣期間	第1回からの延べ参加児童数	第1回からの延べ実施回数
16人	令和7年8月5日(火)～8月6日(水)	40人	3回

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	1	教育総務費	4	教育センター費

事業の内容及び成果

【教育センター事務費】

嘱託医1人の報酬、指導主事の旅費、消耗品費等、教育センターの運営に係る事務費を支出した。

【校務ICT推進事業】

○GIGAスクール運営支援センター整備事業

GIGAスクール運営支援センターの機能を整備し、ヘルプデスクの運営、各種設定業務等のサポート、ネットワーク障害への対応、情報セキュリティ向上のための支援等を行い、学校のICT運用や学校教育におけるICT端末活用の日常化を支える支援体制の向上を図った。

【教育相談事業】

本事業は、教育相談に係る事業である。教育センター指導員4人及び学校教育サポーター2人を配置し、スーパーバイザー等3人の謝金、心理検査用紙等の経費を支出した。本事業では、小中学校の巡回相談をはじめ、381件の電話相談、552件の面接相談を行った(数値は実件数)。教育支援センター(杉っ子ルーム)には不登校傾向の児童生徒が通級し、指導相談を行った。

○電話相談数

	件数
不登校	123
いじめ問題	5
暴力行為	4
児童虐待	3
友人関係	9
貧困の問題	0
ヤングケアラー	0
非行・不良行為	3
家庭環境	5
教職員との関係	8
心身の健康・保健	31
学業・進路	109
発達障害等	40
その他	41
合計	381

○来所相談数

	件数
不登校	131
いじめ問題	6
暴力行為	8
児童虐待	0
友人関係	8
貧困の問題	0
ヤングケアラー	0
非行・不良行為	7
家庭環境	10
教職員との関係	5
心身の健康・保健	54
学業・進路	255
発達障害等	59
その他	9
合計	552

○相談者の内訳

	延べ人数
小学生	305
中学生	296
幼児	59
小学校保護者	622
中学校保護者	263
幼児保護者	181
教職員	90
その他	50
合計	1,866

○教育支援センター

通級児童生徒数	21人
延べ通級日数	629日

○検査等実施の内訳

検査件数	67
情報交換(検査FB)	123

事業の主な内容及び成果

【さわやか相談・特別支援事業】

本事業では県からの補助を受け、7人のさわやか相談員を配置した。さわやか相談員は、配置されている中学校区内の小学校も定期的に訪問し、相談を行った。

また、特別支援教育支援員19人、特別支援学級介助員23人を配置し、学校生活上における特別な支援を必要とする児童生徒への支援や介助を行った。

○相談員の訪問回数

訪問場所	合計
家庭	1回
学校	196
行政機関等	0
合計	197

○相談者の内訳

相談者	合計
小学生	1,097人
中学生	2,541
小学生保護者	34
中学生保護者	122
教職員	189
その他	14
合計	3,997

○中学生の相談内容

相談項目	合計
いじめ	4件
不登校	605
友人関係	319
性格・行動	29
学業等	514
その他	734
合計	2,205

○特別支援教育支援員

【1人配置校】南高麗小、精明小、原市場小、加治東小、双柳小、奥武蔵小、第一中、西中、加治中、美杉台中、奥武蔵中

【2人配置校】第一小、加治小、富士見小、美杉台小

○特別支援学級介助員

【1人配置校】精明小、原市場小、奥武蔵小、名栗小

【2人配置校】第一小

【3人配置校】加治小、双柳小、美杉台小

【4人配置校】富士見小、加治東小

【教職員研修事業】

本事業は、学校の教職員対象の調査研究・研修事業である。

学校研究支援事業実施校に研修会講師謝礼を支出し、学校研究の推進・支援を行った。

研修会については、内容等に応じてオンラインでの研修もしくは集会型の研修を計画し、開催した。

教育センター主催の研修会・研究会及び連絡協議会等には、オンライン研修を含め、延べ464人の参加があった。

○学校研究支援事業実施校

実施校	研究主題・実施内容等	指導者	実施数
飯能第一小学校	笑顔と未来を切り拓く学びを保障するための学校づくり	谷井 茂久	1
飯能第二小学校	わたりの授業の継承	渡辺 恵津子 高橋 知己	2
加治小学校	聴き合い、学び合う児童の育成	佐藤 学 高橋 幸子	1
精明小学校	よさや可能性を伸ばし、未来を拓く児童の育成 Ver.2	根本 光子	3
原市場小学校	児童に寄り添い、児童にあった学びに向かう力をつける授業作り	石井 順治、小西 聖子、北田 佳子	3
富士見小学校	聴き合い、学び合う児童の育成	北田 佳子	2
加治東小学校	対話し挑戦する児童の育成	根本 光子	2
双柳小学校	研究主題 聴き合い、ケアし合える教室を目指して	佐藤 学、根本 光子、谷井 茂久	2
美杉台小学校	学びを「ひらき、つなぎ、創り出す」児童の育成	石塚 諭	2
奥武蔵小学校	聴き合い、学び合う児童の育成	谷井 茂久	2
名栗小学校	「ありのままの子どもを受け入れる」	永作 稔 島野 辰也	1
飯能第一中学校	「わからなさ」を宝物にし、誰も独りにしない聴き合い・学び合う授業づくり	佐藤 学	1
原市場中学校	基礎的・基本的な学力の充実を図る	永作 稔 美和 健太郎	1
加治中学校	自他を尊重する豊かな心を持ち、よりよく生きようとする生徒の育成	高橋 幸子	1
奥武蔵中学校	学びの基礎を固めるー『言葉力』の向上を目指してー	谷井 茂久	1

事業の主な内容及び成果

○飯能市教育センター研修会・研究会及び連絡協議会等参加者一覧

教育センター研修会・研究会及び連絡協議会名	参加者数
	人
初任者研修会(教育長講話・飯能の歴史文化)	25
臨時的任用教員・任期付教員研修会	36
2年次教員研修会	47
学び合いによる授業づくり研修会	34
個人情報・情報セキュリティ研修会	40
さわやか相談員・特別支援教育支援員・特別支援学級介助員・外国語活動支援員・学習指導支援非常勤講師合同研修会	65
タブレット基本操作研修会	21
特別支援コーディネーター等研修会	12
飯能市GIGAスクール推進担当者会(情報教育推進委員会)	40
労働安全衛生管理研修会	38
学校教育相談講座	86
初任者研修指導担当者連絡協議会	20
合 計	464

【国際理解教育事業】

本事業では、英語指導助手派遣に係る手数料や日本語指導のための消耗品費、備品購入費等を支出した。英語指導助手は、市内全中学校及び小学校に7人を配置した。日本語指導員1人は、帰国子女及び外国人等、支援を必要とする児童生徒の学校を訪問し、日常におけるコミュニケーション能力向上のための指導を行った。

○AET小・中学校訪問回数

学校種	訪問回数
	回
小学校	1,042
中学校	371
合 計	1,413

○日本語指導員が指導した児童生徒数及び指導時数

対象者	人数
	人
小学生	6
中学生	1
年間指導時数	169時間

主管課	学校教育課	一 般 会 計											
		款		項		目							
		10	教育費	2	小学校費	1	学校管理費						
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果													
○教職員数、児童数、学級数の状況 (令和7年5月1日 学校基本調査)													
区 分	教 職 員 数		児 童 数	学 級 数									
	県費負担	市費負担											
飯 能 第 一 小 学 校	人 45	人 1	人 587	学級 23									
飯 能 第 二 小 学 校	12	1	27	5									
南 高 麗 小 学 校	19	1	88	7									
加 治 小 学 校	37	1	481	22									
精 明 小 学 校	19	1	98	8									
原 市 場 小 学 校	20	1	106	8									
富 士 見 小 学 校	33	2	490	21									
加 治 東 小 学 校	27	2	265	15									
双 柳 小 学 校	30	1	440	19									
美 杉 台 小 学 校	45	1	768	28									
奥 武 蔵 小 学 校	21	1	87	8									
名 栗 小 学 校	15	1	49	7									
合 計	323	14	3,486	171									
○教職員(県費負担)の配置状況 (令和7年5月1日 学校基本調査)													
区 分	校長	教頭	主幹 教諭	教諭	助教諭	養護 教諭	栄養 教諭	本務 講師	兼務 教諭	兼務 講師	事務 職員	学校栄 養職員	計
飯 能 第 一 小 学 校	人 1	人 1	人 1	人 29	人 2	人 1	人 1	人 3	人 2	人 3	人 1	人	人 45
飯 能 第 二 小 学 校	1	1		5	1	1			1	1	1		12
南 高 麗 小 学 校	1	1		8		1	1	1	4	1	1		19
加 治 小 学 校	1	1	2	24	3	1		1		2	1	1	37
精 明 小 学 校	1	1		10		1		2	2	1	1		19
原 市 場 小 学 校	1	1		7	1	1	1	1	3	3	1		20
富 士 見 小 学 校	1	1		23	4	1		1		1	1		33
加 治 東 小 学 校	1	1		16	3	1		1	2	1	1		27
双 柳 小 学 校	1	1		17	3	1	1	2	2	1	1		30
美 杉 台 小 学 校	1	1	1	33		1		2	1	2	2	1	45
奥 武 蔵 小 学 校	1	1		9	1	1	1	1	3	2	1		21
名 栗 小 学 校	1	1		8	1	1		1		1	1		15
合 計	12	12	4	189	19	12	5	16	20	19	13	2	323

事業の主な内容及び成果

○児童の入学、卒業状況

区 分	入学児童数	卒業児童数	区 分	入学児童数	卒業児童数
	人	人		人	人
飯能第一小学校	80	92	富士見小学校	84	82
飯能第二小学校	4	3	加治東小学校	51	48
南高麗小学校	14	18	双柳小学校	69	67
加治小学校	83	85	美杉台小学校	136	126
精明小学校	11	16	奥武蔵小学校	11	20
原市場小学校	11	24	名栗小学校	7	11
			合 計	561	592

【小学校保健事業】

小学校児童及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支払った。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
人
561

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
	人		人
問診実施者数	3,477	予防内服実施者数	0
要検討者数	11	結核感染者数	0
精密検査受診者数	4		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
児童数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
人	人	%	件	円	円
3,486	3,477	99.7	349	2,367,115	6,783

<掛け金の状況>

一 般 児 童 分		要保護児童分		準要保護児童分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
人	円	人	円	人	円	人	円	人	円
3,244	3,033,140	8	360	225	158,625	14	13,090	3,491	3,205,215

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	2	小学校費	2	教育振興費

事業の主な内容及び成果

【小学校就学援助事業】

小学校に通う児童の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合 計
援助人数	人 514	人 366	人 0	人 177	人 (延べ) 1,057
金 額	円 8,642,414	円 18,575,238	円 0	円 3,153,574	円 30,371,226

【小学校教育推進事業】

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する児童の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
飯能第二小学校	人 0	円 0
奥武蔵小学校	13	206,950
名栗小学校	14	1,197,380
合 計	27	1,404,330

○各種大会児童派遣費補助事業

仲良し運動会、仲良し音楽会に参加するための交通費を補助した。

学校名	補助金額
	円
加治東小学校	9,210
奥武蔵小学校	1,970
合 計(2校)	11,180

事業の主な内容及び成果

【小学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【小学校情報教育推進事業】

各小学校のコンピュータ機器等の消耗品費、通信運搬費、借上料等を支出した。

1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有できるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	外国語	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	12		12		12	10	12		10	10			8
2年	12		12		12	12	12		10	10			8
3年	12	12	12	12		12	12		12	12	12	12	12
4年	12	12	12	12		12	12		12	12	12	12	12
5年	12	12	12	12		12	12	12	12	12	12	12	12
6年	12	12	12	12		12	12	12	12	12	12	12	12

○GIGAスクールの推進

GIGAタブレットを学びの道具として活用するための環境を整備し、飯能市GIGAスクールを推進した。

【小学校水と緑の学習推進事業】

地域の方々の協力を得ながら、豊かな自然環境を生かした森林教育や環境教育を行った。

自然の中での体験的な学習や身近な自然素材を活用した作品の製作等を通して、水と緑の学習を推進した。

主管課	学校教育課	一 般 会 計												
		款		項		目								
		10	教育費	3	中学校費	1	学校管理費							
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果														
○教職員数、生徒数、学級数の状況 (令和7年5月1日 学校基本調査)														
区 分	教 職 員 数		生 徒 数	学 級 数										
	県費負担	市費負担												
飯 能 第 一 中 学 校	人 36	人 1	人 496	学級 17										
南 高 麗 中 学 校	15	1	32	3										
原 市 場 中 学 校	21	1	82	5										
飯 能 西 中 学 校	26	1	287	11										
加 治 中 学 校	30	1	395	14										
美 杉 台 中 学 校	27	1	322	12										
奥 武 蔵 中 学 校	21	1	44	5										
合 計	176	7	1,658	67										
○教職員(県費負担)の配置状況 (令和7年5月1日 学校基本調査)														
区 分	校長	教頭	主幹教諭	教諭	助教諭	養護教諭	栄養教諭	本務講師	兼務教諭	兼務養護教諭	兼務講師	事務職員	学校栄養職員	計
飯 能 第 一 中 学 校	人 1	人 1	人	人 30	人	人 1	人 1	人 1	人	人	人	人 1	人	人 36
南 高 麗 中 学 校	1	1		8		2					3			15
原 市 場 中 学 校	1	1		10		1		3	1		3	1		21
飯 能 西 中 学 校	1	1		19		1		2			1	1		26
加 治 中 学 校	1	1		23		1		1			1	2		30
美 杉 台 中 学 校	1	1	1	18	1	1		1	1		1	1		27
奥 武 蔵 中 学 校	1	1		10		2		1	1		4	1		21
合 計	7	7	1	118	1	9	1	9	3	0	13	7	0	176
○生徒の入学、卒業状況														
区 分	入学生徒数	卒業生徒数	区 分	入学生徒数	卒業生徒数									
飯 能 第 一 中 学 校	人 154	人 191	加 治 中 学 校	人 127	人 139									
南 高 麗 中 学 校	5	13	美 杉 台 中 学 校	105	124									
原 市 場 中 学 校	26	32	奥 武 蔵 中 学 校	15	12									
飯 能 西 中 学 校	84	101	合 計	516	612									

事業の内容及び成果

【中学校保健事業】

中学校生徒及び教職員の健康診断や諸検診に関する事業を実施した。また、日本スポーツ振興センター負担金を支出した。

○心臓検診(1年生対象)

受診者数
511 人

○結核予防

区 分	人 数	区 分	人 数
問 診 実 施 者 数	1,645 人	予 防 内 服 実 施 者 数	0 人
要 検 討 者 数	3	結 核 感 染 者 数	0
精 密 検 査 受 診 者 数	2		

○独立行政法人 日本スポーツ振興センター

<運営状況>

加 入			療 養 等 給 付		
生徒数	加入人員	加入率	件 数	金 額	1件当たり金額
1,658 人	1,650 人	99.5 %	305 件	1,691,726 円	5,547 円

<掛け金の状況>

一 般 生 徒 分		要保護生徒分		準要保護生徒分		前年度途中加入者分		合 計	
人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額	人員	金 額
1,513 人	1,414,655 円	10 人	450 円	127 人	89,535 円	4 人	3,740 円	1,654 人	1,508,380 円

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	3	中学校費	2	教育振興費

事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果					
-----------------------	--	--	--	--	--

【中学校就学援助事業】

中学校に通う生徒の世帯で、経済的に困難な状況にある保護者に対して、学校で必要となる学用品費等の諸経費を援助した。

○就学援助の状況

	学用品費等	給食費	医療費	特別支援教育 就学奨励費等	合 計
援助人数	人 354	人 203	人 0	人 30	人 (延べ) 587
金 額	円 14,070,593	円 12,410,142	円 0	円 1,331,243	円 27,811,978

【中学校教育推進事業】

○小規模特認校通学費補助事業

小規模特認校に通学する生徒の通学に要する保護者の負担を軽減するため、通学費補助金を交付した。

学校名	人数	補助金額
奥 武 蔵 中 学 校	人 15	円 618,600

○各種大会生徒派遣費補助事業

部活動等において大会等に参加するための交通費、大会参加費、宿泊費及び体験型英語学習施設での学びの機会における交通費、入場料を補助した。

学校名	補助金額	学校名	補助金額
	円		円
飯 能 第 一 中 学 校	2,101,752	加 治 中 学 校	1,395,559
南 高 麗 中 学 校	79,132	美 杉 台 中 学 校	1,511,492
原 市 場 中 学 校	354,760	奥 武 蔵 中 学 校	133,133
飯 能 西 中 学 校	981,071	合 計(7校)	6,556,899

事業の主な内容及び成果

○スポーツエキスパート活用事業(部活動外部指導員)

	学校数	部活動数	指導員数
	校	部	人
運動部	5	9	12
文化部	1	1	1

○中学生社会体験チャレンジ事業

参加生徒数	事業所数	実施期間
98 人	34 事業所	令和7年7月1日～12月4日

【中学校教材整備事業】

授業に必要な消耗品費、教材用備品購入費及び学校図書館の図書購入費を支出した。
教材用備品の整備と図書の充実を図った。

【中学校情報教育推進事業】

各中学校のコンピュータ機器等の消耗品費、通信運搬費、借上料等を支出した。

1人1台タブレットの整備により、タブレットを文房具として活用し、主体的に調べたり、ペアやグループ、全体で考え方を共有できるようになった。意見集約等の効率化により問題解決等思考の時間や探求的な学びの時間をより多く確保できるようになった。

○学年別・教科別コンピュータ使用状況(校数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	体育	技家	外国語	道徳	総合	特別活動
	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校	校
1年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
2年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
3年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

○GIGAスクールの推進

GIGAタブレットを学びの道具として活用するための環境を整備し、飯能市GIGAスクールを推進した。

【中学校水と緑の学習推進事業】

地域の方々の協力を得ながら、豊かな自然環境を生かした森林教育や環境教育を行った。

自然の中での体験的な学習や身近な自然素材を活用した作品の製作等を通して、水と緑の学習を推進した。

主管課	学校教育課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	4	幼稚園費	1	幼稚園費

事業の内容及び成果							
【名栗幼稚園運営事業】 学校医等の報酬及び委託料や負担金等の支出を行い、名栗幼稚園を円滑に運営し、園児の健やかな成長、心身の健全な発達を図り、質の高い幼児教育の実施に努めた。 ○園児数、学級数の状況 <table border="1"> <tr> <td>園児数</td> <td>学級数</td> </tr> <tr> <td>人</td> <td>学級</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>3</td> </tr> </table> (令和7年5月1日 学校基本調査)		園児数	学級数	人	学級	11	3
園児数	学級数						
人	学級						
11	3						

主管課	生涯学習課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	1	社会教育総務費
事業の主な内容及び成果							
【社会教育総務事務費】							
○社会教育委員会議の開催							
生涯学習課の令和6年度事業報告・令和7年度事業計画、令和7年度事業報告などを行った。							
・会議の開催回数：2回							
・会場：富士見地区行政センター第2会議室、別館会議室1							
○社会教育指導員の配置							
社会教育指導員を置き、主に飯能市人権教育推進協議会、飯能市PTA連合会の事務局を担当し、各会の事業の推進を図った。また、放課後子ども教室においては、奥武蔵小学校・飯能第二小学校のコーディネーターとして参画し、学校等との迅速な調整を行い円滑な運営に努めた。							
○文化財保護審議委員会の開催							
文化財行政の取組や市指定文化財の指定候補等について、専門的な見地から様々な提言をいただくとともに意見交換を行った。第2回の会議では、市指定文化財候補「天覧山の鏡岩」と「白谷沢のゴルジュ地形」について、本会から教育委員会へ答申を行った。							
・会議の開催回数：2回							
・会場：富士見地区行政センター会議室1、第二庁舎4階会議室							
○落合家人形芝居及び説経節関連資料修理検討委員会							
市指定有形民俗文化財「落合家人形芝居及び説経節関連資料」について、人形芝居用の人形修理に際し、文化財保護審議委員会委員による修理検討委員会を1回開催した。							
・会議の開催回数：1回							
・会場：飯能市立博物館学習研修室							
【人権教育推進事業】							
○人権教育研修会の開催							
第二区公民館・飯能中央公民館と連携し、様々な人権問題に関心を深め、差別と偏見のない社会の実現に向けて行動できる市民を育成するため、地域の住民を対象にした「人権教育研修会」を各公民館で1回ずつ開催した。計34人の参加があった。							
事業名		対象	内 容			参加者数	
人権教育研修会		一 般	人権感覚育成プログラム(参加体験型学習をやってみよう！)			17人	
人権教育研修会		一 般	災害時における人権への配慮			17	
○人権に関する図書館資料展示の取組							
人権教育及び啓発はますます重要性を増し、課題も多いが、この資料展示を通じて、自分が自分らしく生きるためや周りの人への理解を深めるためのヒントとなればという考えから展示・貸出を行った。主催:企画課、生涯学習課、公民館、市立図書館							
内 容			展示期間			貸出回数	
“人権”について考える”図書館資料展示・貸出			令和7年11月29日(金)～12月28日(日)			95回	

事業の主な内容及び成果

○啓発冊子の発行

人権の啓発展示の感想やアンケート、小・中学生の人権作文をまとめた「明るいまちづくりへの提言第42集」を発行し、人権教育に活用できるよう地区行政センター等に配架した。

○人権教育の推進

広く人権教育の推進を行うため、飯能市人権教育推進協議会へ補助金を交付し、活動の支援を行った。

【青少年健全育成事業】

○放課後子ども教室の開催

奥武蔵小学校においては、年間を通して24回開催し、延べ1,035人の児童の参加があった。また、飯能第二小学校においては、年間を通して25回開催し、延べ454人の児童の参加があった。

円滑な運営を図るため、学校や保護者等からなる運営委員会を組織し、奥武蔵小学校は2回、飯能第二小学校は2回開催し、情報共有やプログラムに関する意見交換を行った。

○子ども大学の開催

駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫との共催で、駿河台大学をメイン会場として子ども大学はなのうを開校した。市内在住の小学校4～6年生を対象に54名が入学し、小学校では学べないことを大学の教授や専門家等が分かりやすく、それぞれ講義を5日間行った。

また、様々な学びとともに、他校の児童との交流も図れ、充実した学習活動を行った。

○青少年問題協議会の開催

令和8年2月に会議を開催し、駿河台大学心理学部教授による「犯罪心理学について」の講話を行うとともに、委員間での情報交換を行った。

○少年の主張大会及びポスターコンクールの開催

青少年育成飯能市民会議と連携し、青少年が将来に向けて考えることや、日常生活で感じていることをテーマに、小・中・高校生が発表する「少年の主張大会」を開催した。本大会は、令和7年11月16日(日)に飯能市市民会館小ホールにおいて、応募者1,011人の中から第一次審査を通過した15人がステージ上で堂々と発表した。また、日常生活における人とのふれあい、地域の暮らしをテーマとした「絆・ふれあい」ポスターコンクールには、小・中学校生から297点の作品の応募があり、大会当日に入賞者の表彰もあわせて行った。

○青少年健全育成の推進

青少年の健全育成の推進を図るため、飯能市PTA連合会、青少年育成飯能市民会議に補助金を交付し、活動の支援を行った。

【市民講座開催事業】

○大学公開講座の開催

大学公開講座は駿河台大学との共催により、「市民の大学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」を開催した。
(参加者は延べ人数)

事業名	対象	内 容	回 数	参加者数
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅰ	一 般	経済とグローバル社会	4 回	198 人
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅱ	一 般	超高齢社会を楽しむ！	4	268
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅲ	一 般	埼玉の中世－飯能地方を中心として－	4	211
駿河台大学 公開講座 市民の大学Ⅳ	一 般	スポーツ古今東西	4	91

事業の主な内容及び成果

【成人式開催事業】

令和8年1月11日(日)に飯能市市民会館にて「令和8年飯能市成人式～二十歳の祝い～」を開催した。

西川材のヒノキの枝葉から抽出した精油を基にした「フレグランスミスト」を記念品とし、新成人に贈呈した。また、恩師の皆様からのお祝いの言葉やメッセージを掲載した冊子等を配布した。

令和8年成人者数及び成人式出席状況

成人者	742人
出席者	467人
出席率	62.9%

【文化活動推進事業】

○文藝飯能の刊行

市民の文芸創作活動を促すとともに、優れた作品を市民に提供し、市民文化の向上を図ることを目的として「文藝飯能46号」を刊行した。

- ・俳句・短歌・川柳・詩・小説・童話・随筆・手紙の各部門で作品を募集し、868点の投稿があった。
- ・市民で構成する編集・選考委員会において掲載内容を検討し刊行した。
- ・特集記事は「株式会社栄太樓總本舗と飯能」、グラビア記事は「今を撮り、未来へ繋ぐ～定点撮影プロジェクトという写真資産～」を掲載した。
- ・文藝飯能の作品募集を広く市民に周知するため、図書館と連携し「文藝飯能PR展示」として、「文藝飯能」41号より表紙・挿絵を描いている、かわしまはるこ氏の原画展示などを行った。
- ・文藝飯能の作品を広く市民に周知するため、図書館や地区行政センター等の公的施設、市内の医療機関、銀行等の施設へ無料頒布を行った。

○文化活動の支援

「飯能市文化祭」は、展示・文芸部門の7事業、芸術・音楽部門の7事業を開催した。

「市民文化のつどい」は、各団体と協議を重ね令和7年10月18日(土)・19日(日)に開催し、ステージ発表は3団体、展示・活動紹介は10団体、体験会は2団体が行った。

「飯能市民美術展」の開催に向けて作品募集を行い、129点の応募を得て、市民活動センターにて令和7年8月22日(金)～8月25日(月)の期間、絵画、書、写真、彫塑・工芸の展示を行った。

飯能市文化祭 参加者数・参観者数

事業名		参加者数	参観者数
芸術・音楽部門	合唱祭	317人	184人
	ミュージックサロン	13人	160人
	民謡発表会	30人	70人
	三曲演奏会	35人	150人
	将棋大会	44人	6人
	囲碁大会	48人	3人
	茶道市民茶会	169人	—
	小計	656人	573人
展示・文芸部門	写真連盟展	78人	320人
	華道連盟展	34人	410人
	短歌大会	28人	16人
	書道連盟展	42人	285人
	アマチュア無線公開実験	10人	5人
	俳句大会	35人	—
	絵画連盟展	30人	321人
小計		257人	1,357人
市民文化のつどい		146人	524人
合計		1,059人	2,454人

飯能市民美術展 参加者数・参観者数

事業名	参加者数	参観者数
飯能市民美術展	129人	678人

事業の主な内容及び成果

○生涯学習フェスティバルの開催

令和8年2月21日(土)に飯能市市民会館及び飯能中央公園にて「様々な体験・学びを通して人と人との繋がりをつくる」をテーマに「令和7年度飯能市生涯学習フェスティバル」を開催した。

低山専門山歩きライターの打田鏝一氏、飯能信用金庫職員による講座のほか、様々な体験ブースを設置し、子どもから大人まで多くの方にご来場いただいた。

事業名	講座参加者
生涯学習フェスティバル	人 33

【文化財保存事業】

○文化財保存事業

指定文化財の保存管理を図るため、以下の事業を行った。

<指定文化財保存事業への補助金交付>

- ・福德寺阿弥陀堂防災設備保守点検（国指定）
- ・常楽院収蔵庫保存管理（国指定）
- ・常楽院不動堂防災設備保守点検（県指定）
- ・長光寺本堂漆喰壁修繕事業（県指定）
- ・長光寺惣門防災設備修理事業（県指定）
- ・長光寺本堂防災設備整備事業（県指定）
- ・長光寺本堂・惣門防災設備保守点検（県指定）
- ・下名栗の獅子舞後継者養成事業（県指定）
- ・飯能の大ケヤキ枯損枝除去事業（県指定）
- ・長光寺三門防災設備保守点検事業（市指定）
- ・本郷大六天青石塔婆と榎樹環境整備事業（市指定）

<指定文化財保存事業費補助金>

指定文化財の所有者(管理者)に指定文化財保存事業費補助金を交付した。

<文化財防火訓練>

市内4か所の指定文化財建造物を対象に、輪番で防火訓練を行っている。令和7年度は、大字虎秀の福德寺阿弥陀堂で、埼玉西部消防組合、地元消防団・消防後援会、飯能警察署、福德寺並びに地元自治会の協力を得て10月26日(日)に訓練を実施した。

<指定文化財管理>

天然記念物の管理として、指定樹木の樹木医による診断を実施したほか、史跡等の除草作業、並びに国の特別天然記念物カモシカの滅失対応を実施した。

また、有形文化財の管理として、消防設備保守点検を行った。

[有形文化財管理]

市が所有する有形文化財(建造物)について、設置してある防災設備の保守点検を実施した。

名称	実施日	施設名
防災設備保守点検	7月17日(木) 1月23日(金)	店蔵絹甚(本町)

事業の主な内容及び成果

〔天然記念物管理〕

種 別	実施日	対象名(所在場所)
除草作業	5月20日(火)	中山家範館跡(中山)
	5月21日(水)	飯能ササ(飯能)
	6月24日(火)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	6月30日(月)	カタクリ・イカリソウの群落(岩渕)
	6月30日(月)	双柳の浅間塚(双柳)
	8月21日(木)	中山家範館跡(中山)
	1月13日(火)	石灰焼場跡(上直竹下分)
	1月13日(火)	小岩井渡場遺跡(小岩井)
カモシカ滅失対応	5月31日(土)	大字虎秀地内
	8月19日(火)	大字井上地内
	1月26日(月)	大字上直竹下分地内
	2月27日(金)	大字上直竹下分地内

○郷土芸能保存事業

郷土芸能の保存・普及及び活用を図るため、市民会館大ホールを会場に郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」を令和8年2月15日(日)に開催した。今回の郷土芸能フェスティバルは、相模流里神楽 五世萩原由郎社中 萩梅会(青梅市・飯能市)、武蔵越生高等学校 和太鼓部 青龍(越生町)、前田囃子保存会(飯能市)の3団体が出演し、650人が鑑賞に来場した。

【文化財調査事業】

○各種文化財調査事業

・令和元年度から進めていた飯能の地形・地質の調査成果を『地形・地質ウォッチング！歩いて楽しむ飯能』としてまとめ、A5判のガイドブックとして刊行した。地形・地質を巡る12のコースを設定し、道中の見どころを紹介。8つのコラムでは、特徴的な事例を詳しく解説した。

・民家調査として、大字矢風の精進舎を6月29日(日)に調査した。市内でも数少ない講に関わる建物で、地域の人達が一緒に祈りを捧げ祝いの宴席を行った場所。建物の平面図や断面図等を作図した。

○文化財普及事業

文化財保護について普及啓発を図るため、以下の事業を実施した。

＜文化財講座＞

「飯能の地形と地質の楽しみ方」と題して文化財講座を開催した。

回数	日時	タイトル	参加者数
第1回	9月13日(土)	市内の縄文石器と近世石仏をつくる石はどこからきたの？～飯能の山をつくる岩石とのかかわり～	45人
第2回	10月11日(土)	市街地の地形と湧水～人々のくらしとのかかわり～	43
第3回	11月29日(土)	飯能河原の石しらべをしよう	16
第4回	12月13日(土)	フィールドワーク 山地と平野の境界～飯能の地形と地質探訪～	26

事業の主な内容及び成果

<こども文化財教室>

「作って学ぼう！獅子舞のこと」と題して、獅子舞の歴史や意味、市内の獅子舞の特徴について、講義を受けた後、ティッシュ箱を使ったオリジナルの獅子頭を親子で工作した。親子で協力しながら個性あふれる素敵な獅子頭を作った。7組15人が参加した。

<外道面の展示>

飯能市立図書館の展示スペースにおいて、飯能外道連の協力を受け、外道面等の展示を行った。「飯能まつりの踊り面」-外道面に注目して-Ver3と題し、飯能まつり開催前に、祭りへの機運を盛り上げるべく、こどもが着用する外道面を市内6町内から、大人用外道面は、市外の越生町や日高市、八王子市など6町内から借用し、9月28日（日）～10月25日（土）の期間で展示した。

<情報紙の発行>

令和7年度の文化財保護事業をまとめた「文化財時報」第154号を発行した。また、「はんのうお宝スポット」21号を刊行し、今号は飯能市立博物館の学芸員2名が執筆した。「資料に見る戦争-飯能市立博物館所蔵の学校日誌から」と「飯能市立博物館館報「きっとすレポート」発行の意義-なぜ博物館報は必要なのか-」を掲載した。

<職員の講師派遣>

文化財担当職員を各種の講座や研修の講師として、4回派遣し、60人の参加者があった。また、学校へ実物の土器や石器を持ち込んだ出張授業を、精明小学校・奥武蔵小学校で実施した。

【遺跡発掘調査事業】

○市内遺跡発掘調査（補助）事業

埋蔵文化財の保護及び開発行為との円滑な調整を目的として、開発行為に伴う遺跡試掘調査及び個人専用住宅の建設に伴う発掘調査を実施した。また、当事業で実施した発掘調査の成果をまとめる室内調査や出土遺物の水洗、注記等を実施した。

調 査 名	調査箇所	面 積
	地点	m ²
試掘調査	21	18,283.10
発掘調査	2	560.04
室内調査	8	

○市単独事業

埋蔵文化財の保護を目的に、狭小工事の工事立会を実施した。また、各種の開発行為において、遺跡が盛土保存される場合には工事立会を実施した。

また、過年度に当事業で発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施し、調査成果を「飯能の遺跡(52)」として刊行した。報告書には1遺跡5次調査分を掲載した。

調 査 名	調査箇所	面 積
	地点	m ²
試掘調査	0	0
発掘調査	3	14.5
工事立会	11	
室内調査	6	

事業の主な内容及び成果

○小規模開発発掘調査事業

各種事業者の開発を原因とする発掘調査を実施した。

また、過年度に小規模開発発掘調査事業として発掘調査を行った遺跡の遺構及び出土遺物の室内調査を実施した。

〔発掘調査〕

原因者	調査箇所	面積
	地点	m ²
民間開発事業者	1	72.0
公共事業関連(区画)	3	692.0

〔室内調査〕

原因者	調査箇所
	地点
民間開発事業者	1
公共事業関連(区画)	4

<出土品の利活用>

発掘調査の成果を地域住民に還元することを目的として、地区行政センターや民間施設で展示を行うため、遺物を長期間貸出している。また、研究者の資料調査への協力、学校授業での資料の利用貸出を行った。資料の利用件数は4件(学校2件、個人2件)であった。

展示種別	展示テーマ	施設名	期間
ミニ展示	滝沢遺跡	喜楽里別邸	通年
ミニ展示	精明の縄文遺跡	双柳地区行政センター	通年
ミニ展示	飯能焼	店蔵絹甚	通年
ミニ展示	飯能焼と横道下遺跡	市役所第2庁舎1階ロビー	通年
ミニ展示	中郷遺跡	原市場小学校	通年

主管課	生涯学習課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	2	公民館費
事業の主な内容及び成果							
【公民館運営事業】							
○審議会の開催　開催回数2回 公民館運営審議会において、令和7年度の運営方針・重点目標及び事業計画(案)、事業報告について審議及び意見交換を行った。							
○学級・講座等 地区の学校やPTA、青少年健全育成団体と連携して、家庭教育学級等の開催に取り組んだ。 また、「夏休み公民館学習スペース開放・2025」をはじめとしたこどもの居場所づくりができる事業を実施した。							
飯能中央公民館							
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数	
			人	人	時間	回	
1	教育講演会	一般	－	34	1	1	
2	防災講座	自治会員	－	51	1.5	1	
3	駿河台大学課外授業「社会教育の中での公民館の役割」	大学生	－	42	1	1	
4	健康づくり推進事業 親子料理教室	小学生・保護者	10組	5組	3	1	
5	夏休み公民館学習スペース開放事業 2025「勉学ノススメ！」☆	小・中学生	－	9	35	1	
6	みんなで遊ぼう！子ども映画会	小学生	25	6	1	1	
7	夏休み体験教室「親子木工教室」	小学生・保護者	10組	11組	1.5	1	
8	飯能第一小学校硬筆展☆	小学生	－	257	17日間	1	
9	飯能西中学校硬筆展☆	中学生	－	213	19日間	1	
10	5自治会 合同防災教室	5自治会員	－	174	3	1	
11	世界の料理 台所から世界を感じましょう！ ☆	一般	40	38	7	2	
12	防災講座「避難所運営ゲームHUGの実施」	自治会員	50	28	2.5	1	
13	家庭教育学級「警察、学校、地域管内連絡会」	一般	－	29	1	1	
14	Do！ウォーキング☆	一般	20	11	4	1	
15	幸せを呼ぶ“ヒンメリ”を手作りして飾りましょう！	一般	10	10	2	1	
16	人権教育研修会 ☆	一般	－	34	3	2	
17	ロビーコンサート(マンドリン、ギターアンサンブル、二胡) ☆	一般	－	165	4.5	3	
18	第18回もみじの里山を歩こう！ハイキング	一般	－	92	3	1	
19	エコクラフトで作る！北欧風の小物入れ	一般	15	14	2	1	
20	親子体験教室～スカイランタンを浮かばそう～	小学生・保護者	40組	43組	1	1	
21	人権に関する図書館資料展示	一般	－	－	25日間	1	
22	冬休み講座 書き初め教室	小学生	20	20	2	1	
23	飯能市児童俳句展	小学生	－	129	1	1	
24	第49回飯能中央公民館まつり☆	一般	－	2,004	4日間	1	
25	第20回飯能ひな飾り展 ☆	一般	－	476	13日間	1	
26	健康推進事業第25回グラウンド・ゴルフ大会	一般	－	81	3	1	
	計		60組 180	59組 3,917		30	

事業の主な内容及び成果

第二区公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	卓球台開放☆	一般	—	620	210	70
2	教育講演会	一般	—	34	1	1
3	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	22	6	1
4	カーレット大会	一般	20	28	2.5	1
5	第二地区グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	36	2	1
6	子ども映画会	幼児	—	41	1	1
7	災害時どうする？みんなでやってみよう	一般	—	29	1.5	1
8	家庭教育学級「警察、学校、地域館内連絡会」	一般	—	29	1	1
9	生活習慣病予防対策料理教室☆	一般	12	9	7	2
10	害獣対策講習会	一般	40	24	2.5	1
11	防災講座	自治会員	—	29	1	1
12	地域交流事業	一般	80	48	1日	1
13	人権教育研修会☆	一般	—	34	3	2
14	親子体験教室～スカイランタンを浮かばそう～	小学生・保護者	40組	43組	1	1
15	冬休み書き初め教室	小学生	15	6	2	1
16	親子ふれあいDay	小・中学生・保護者	20	16	1日	1
17	Do!ストレッチ☆	一般	12	26	4.5	3
18	街道歩きおもしろ講座	一般	20	11	2	1
19	相続おしかけ講座	一般	30	24	1.5	1
20	第17回陽だまり・ふれあいウオーク	一般	70	55	3	1
21	認知症サポーター養成講座	一般	30	21	1.5	1
22	第二区春のミニコンサート	一般	—	65	2	1
計			40組 420	43組 1,207		95

富士見公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	夏休み公民館学習スペース開放・2025☆	小・中学生	—	8	32	1

事業の主な内容及び成果

精明公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	菜の花ウオーク	一般	—	77	4	1
2	利用団体活性化事業「3B体操」体験会☆	一般	30	26	3	3
3	利用団体活性化事業「太極拳」体験会	一般	—	18	1.5	1
4	童謡・唱歌を楽しく歌いましょう☆	一般	—	204	9	6
5	精明地区グラウンド・ゴルフ大会☆	一般	200	124	6	2
6	利用団体活性化事業「Let'sストレッチ」体験会☆	一般	10	17	6	2
7	利用団体活性化事業「Let'sヨガ」体験会	一般	10	9	3.5	1
8	子ども映画会(夏・冬)☆	小学生	—	47	3	2
9	夏休み子ども料理教室	小学生	12	18	4	1
10	夏休み公民館学習スペース開放事業2025☆	小・中学生	—	3	135	24
11	利用団体活性化事業「カーレット」体験会☆	一般	60	38	6	3
12	あるってウオーク	一般	15	8	2.5	1
13	防災講座《炊き出し訓練》	小学生	32	8	2	1
14	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	15	2.5	1
15	獣害対策用電気柵設置実演講習会	一般	—	6	2	1
16	精明地区歩行ラリー	一般	—	65	3.5	1
17	人権に関する図書館資料展示	一般	—	—	25日	1
18	冬休み子ども書き初め教室	小学生	20	10	2.5	1
19	利用団体活性化事業「健康体操」体験会☆	一般	—	43	3	2
20	小・中学校家庭教育学級	一般	50	43	1.5	1
	計		459	779		56

事業の主な内容及び成果

双柳公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	菜の花ウオーク	一般	－	77	4	1
2	浴衣着付け体験教室	一般	8	2	6	3
3	歌ごえ双柳☆	一般	－	143	6	4
4	夏休み公民館学習スペース開放2025☆	小・中学生	－	16	69	16
5	夏休み子ども料理教室	小学生	12	14	3.5	1
6	みんなの自習室	小学生	20	4	3.5	2
7	夏休み子ども映画会	小学生	－	22	0.5	1
8	ワクワク体験プログラム	小学生	20	20	7	1
9	バランスDE体幹アップ講座	一般	25	84	6	4
10	精明地区歩行ラリー	一般	－	65	3.5	1
11	人権に関する図書館資料展示	一般	－	－	25日間	1
12	台所から世界を感じましょう！中国福建省の季節の家庭料理を作りませんか？	一般	15	15	3.5	1
13	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作りましょう！	一般	10	12	2	1
14	双柳つながりサミット	一般	50	32	2.5	1
15	書き初め教室	小学生	20	14	2.5	1
16	冬休み科学講座〈サンダーボールの楽しい科学実験〉	小学生	20	11	1.5	1
17	はじめての写経体験	一般	20	10	2	1
18	フォークダンス体験会	一般	－	20	4.5	3
19	Do！ウオーキング☆	一般	20	30	4	2
20	小・中学校家庭教育学級	一般	50	43	1.5	1
21	春休み科学講座	小学生	16	3	1.5	1
	計		306	637		48

事業の主な内容及び成果

加治公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数	参加者数	時間数	回数
			人	人	時間	回
1	加治ふるさとハイキング	一般	20	2	2.5	1
2	うたいましょう童謡・唱歌☆	一般	－	155	9	6
3	音楽を聴いて歌って楽しもう♪	一般・高齢者	－	45	2	2
4	カーレット体験会☆	一般	36	37	4.5	2
5	にこにこ講座「はじめての産後ヨガ」	乳幼児の保護者	11	6	1.5	1
6	のびのび親子広場(幼児家庭教育学級)☆	幼児・保護者	－	50	4.5	4
7	みんなの自習室☆	小学生	24	6	3.5	2
8	夏休み公民館学習スペース開放・2025☆	小中高高校生	－	8	17日間	1
9	英語でCooking！	小学生・保護者	－	45	5.5	2
10	夏休み子ども料理教室	小学生・保護者	25	25	3.5	1
11	パラスポーツ体験	小学生	－	37	2	1
12	シニア向けスマートフォン教室☆	一般	40	20	4	2
13	世界の料理 ～台所から世界を感じましょう～	一般	40	38	7	2
14	小学家庭教育学級「防災教室(地震について)」	加治小保護者	20	9	1	1
15	英語であそびましょう！☆	幼児・保護者	60	52	4	5
16	加治てくてくウオーク☆	一般	－	141	11	2
17	幸せを呼ぶ“ヒンメリ”を手作りして飾りましょう！	一般	10	10	2	1
18	Do！ストレッチ☆	一般	63	51	4.5	3
19	“「人権」について考える”資料展示	一般	－	－	25日間	1
20	CAP講座～こどもへの暴力防止プログラム	児童・保護者	30	36	3.5	1
21	エコクラフトで作る！北欧の小物入れ	一般	15	14	2	1
22	ぴーなっつ交流会	未就学児の保護者	－	6	1.5	1
23	書初め教室☆	小学生	15	15	2	1
24	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	4	3	1
25	青少年健全育成講演会	一般	40	39	2	1
26	防犯講座	一般・高齢者	－	30	2.5	1
27	加治セミナー「川越少年刑務所の施設参観」	一般	27	23	2	1
28	初心者囲碁教室	一般	80	18	12	4
	計		572	922		52

事業の主な内容及び成果

加治東公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	草もち・柏もちづくり教室	一般	16	12	3	1
2	加治ふるさとハイキング	一般	20	2	2.5	1
3	グループ体験講座「太極拳(初級)」	一般	－	125	22	11
4	グループ体験講座「健康体操」	一般	－	12	4.5	3
5	駿河台大学課外授業「社会教育の中での公民館の役割」	大学生	－	42	1	1
6	七夕まつり	一般・子ども	50	80	2	1
7	夏休み料理教室	小学生・保護者	20	13	3.5	1
8	夏休み公民館学習スペース開放・2025☆	小・中学生	－	12	23日間	1
9	ふれあい講座「元気で長生きするには？」	一般	30	33	2	1
10	もの忘れ予防スクール	一般	30	34	4	2
11	加治てくてくウオーク☆	一般	－	141	11	2
12	人権に関する図書館資料展示	一般	－	－	25日間	1
13	あそび歌作家鈴木翼親子コンサート	未就学児・保護者	80	119	1	1
14	ヒンメリ工作教室	一般・小学生	20	12	2	1
15	小学生書初め教室	小学生	30	25	2	1
16	バードウォッチング	一般	30	26	2.5	1
17	ふれあい講座「初めてのスマートフォン:入門編」	一般	20	13	2	1
18	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	4	3	1
19	青少年健全育成講演会	一般	40	39	2	1
20	まゆ玉飾り	一般・子ども	40	35	2	1
21	つるし雛づくり教室	一般	20	9	3	1
22	グループ見学会「習字」	一般	－	4	4	2
23	加治セミナー「川越少年刑務所の施設参観」	一般	27	23	2	1
24	グループ見学会「パッチワーク」	一般	－	4	4	2
25	グループ体験事業「自彊術」	一般	－	12	9	2
	計		489	831		42

事業の主な内容及び成果

美杉台公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	加治ふるさとハイキング	一般	20	2	2.5	1
2	みんなであうたいましょう♪☆	一般	100	41	6	5
3	サークル活性化事業「はじめようヨガ」☆	一般	20	22	3	1
4	サークル活性化事業「はじめよう着付け」☆	一般	4	2	2	1
5	みんなの自習室☆	一般	54	32	6	3
6	夏休み子どもクッキング教室	一般	12	8	4	1
7	夏休み公民館学習スペース開放2025☆	小・中学生	—	7	20日間	1
8	フライングディスク体験会	子ども・一般	30	3	2	1
9	スマホの基本と詐欺対策	一般	20	13	2.5	1
10	サークル活性化事業「はじめようウクレレ」☆	一般	20	16	4	1
11	サークル活性化事業「はじめようカントリーダンス」☆	一般	40	7	4	1
12	スマホの基本とLINE体験	一般	20	16	2	1
13	健康・体力づくり事業「あるってウオーク」	一般	15	7	2	1
14	サークル活性化事業「はじめよう朗読」☆	一般	20	6	3	1
15	加治てくてくウオーク☆	一般	—	141	11	2
16	人権について考える資料展示	一般	—	—	25日間	1
17	サークル活性化事業「はじめようコカリナ」☆	一般	20	14	4	1
18	フィンランドの伝統装飾品「ヒンメリ」を作りました☆	一般	10	12	2	1
19	冬休み書初め教室	小学3年生以上	20	20	2	1
20	生活習慣病予防のための料理教室	一般	16	4	3	1
21	青少年健全育成講演会	一般	40	39	3	1
22	サークル活性化事業「はじめようフラダンス」☆	一般	20	6	3	1
23	サークル活性化事業「はじめよう太極拳」☆	一般	40	27	3	1
24	加治セミナー「川越少年刑務所の施設参観」	一般	27	23	2	1
25	サークル活性化事業「はじめようヨガ」☆	一般	20	4	3	1
26	サークル活性化事業「はじめようフラダンス」☆	一般	20	3	4	1
	計		608	475		33

事業の主な内容及び成果

南高麗公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	春休み子ども映画会	小学生	20	19	1.5	1
2	南高麗石標めぐりウォーク	一般	－	17	4	1
3	地域福祉講演会～消費生活教室～	一般	－	50	2	1
4	南高麗グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	57	2	1
5	ジャガイモ収穫体験会	一般	40	67	2	1
6	南高麗地域親善ソフトバレーボール大会	一般	32	52	3	1
7	夏休み公民館学習スペース開放2025	小・中学生	－	－	21日間	1
8	みんなの自習室 ～夏休みの宿題をみんなでやろう！～	小学生	40	40	2日間	1
9	夏休み親子木工教室	親子	30	32	2	1
10	教育講演会 ～子どもたちとSNSやゲームの世界～	小・中学校PTA 一般	－	34	2	1
11	ジャガイモ料理教室	小学生	20	13	2	1
12	夏の子ども映画会	小学生	30	27	1.5	1
13	南高麗ワンデーウォーク	一般	50	54	3	1
14	手打ちそば作り教室	一般	10	6	3	1
15	“「人権」について考える”資料展示	一般	－	－	30日間	1
16	バランスDE体幹アップ講座	一般	80	49	1.5	4
17	みんなで楽しく！書き初め教室	小・中学生	14	18	2	1
18	冬の子ども映画会	小学生	30	27	1.5	1
19	鳥獣被害対策講習会	一般、中学生	－	66	2	1
20	コーヒータンパル講座	一般	10	17	2	1
21	南高麗オープンモルック大会	一般	90	114	3	1
22	ジャガイモ植え体験会	一般	40	40	3	1
	計		586	799		25

事業の主な内容及び成果

吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	家庭教育学級 教育講演会	一般	－	24	0.5	1
2	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	－	113	5	2
3	じゃがいも収穫祭	一般	－	42	3	1
4	夏休み公民館学習スペース開放・2025☆	小・中・高校生	－	6	23日間	1
5	もの忘れ予防スクール☆	高齢者	30	39	4	2
6	吾野再発見ウオーク	一般	20	20	3	1
7	夏休み子ども映画会	幼児・小学生	－	36	2.5	2
8	夏休みスマッシュ！卓球教室	小・中学生	15	36	2	1
9	夏休み子どもチャレンジ講座「きいめ だるみつけてげっとだぜ！」	小・中学生・保護者	20	22	2	1
10	大人の社会科見学「首都圏の台所 である豊洲市場と首都の治安を守る警 視庁に行ってみよう！」	一般	20	6	5	1
11	農業体験さつまいも収穫祭	一般	－	18	3	1
12	“「人権」について考える”資料展示	一般	－	－	25日間	1
13	吾野地区グラウンド・ゴルフ大会	高齢者	－	37	4	1
14	吾野地区モルック大会	一般	－	57	3	1
15	冬休み書初め教室	小・中学生	30	23	2	1
16	人権セミナー「法務省赤レンガ棟の見 学と東京地方裁判所での刑事事件傍 聴」	一般	20	16	5	1
17	奥武蔵ウオーク	一般	－	39	4.5	1
	計		155	534		20

事業の主な内容及び成果

東吾野公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	高齢者学級～目指せ！健康長寿～	高齢者	－	36	1	1
2	家庭教育学級 教育講演会	一般	－	24	0.5	1
3	モルック体験会	一般	30	21	3	1
4	両吾野地区グラウンド・ゴルフ大会☆	高齢者	－	113	5	2
5	夏休み公民館学習スペース大開放・2025	小・中・高校生	－	4	23日間	1
6	夏休み子どもチャレンジ講座「きいめ だるみつけてげっとだぜ！」	小・中学生・保護者	20	22	2	1
7	第40回東吾野・地域を歩こう！	一般	－	43	3.5	1
8	大人の社会科見学会「首都圏の台所 である豊洲市場と首都の治安を守る 警視庁に行ってみよう！」	一般	20	6	5	1
9	防災講座「自然災害について/過去の 土砂災害からの教訓」	正副自治会長	38	18	1	1
10	“「人権」について考える”資料展示	一般	－	－	30日間	1
11	アライグマ捕獲従事者養成研修会	一般	20	11	2.5	1
12	脳活料理教室「脳にやさしい料理教 室」	一般	16	16	3.5	1
13	東吾野ひな飾り展	一般	－	－	9日間	1
14	ひな祭りの餅つきをしよう！	小学生～一般	30	45	2.5	1
15	生活お役立ち講座「知っておきたい介 護保険制度のしくみ」	一般	－	31	1.5	1
16	文化遺産講座「福德寺阿弥陀堂と入 間市高倉寺観音堂」	一般	30	31	2	1
17	第41回東吾野・地域を歩こう！	一般	－	20	3	1
18	人権セミナー「法務省赤レンガ棟の見 学と東京地方裁判所での刑事事件傍 聴」	一般	20	16	5	1
	計		224	457		19

事業の主な内容及び成果

原市場公民館						
	学級・講座等の名称(☆印は延べ人数)	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	第1回モルック大会	一般	30	39	3	1
2	じゃがいも掘りに行ってみよう	親子・一般	20	13	4	1
3	第30回ソフトバレーボール大会	一般	－	34	3	1
4	家庭教育学級CAP講演会	一般	－	35	2	1
5	夏休み公民館学習スペース開放・2025	小・中学生・一般	－	77	3か月	1
6	第28回グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	34	3	1
7	第2回紙飛行機大会	小・中学生	－	26	3	1
8	夏休み親子料理教室	親子	16	7	4	1
9	夏休み木工教室	親子・一般	20	32	2	1
10	第4回ラケットテニス大会	一般	－	18	3	1
11	終活講座「相続と遺言のお話」	一般	20	10	2	1
12	第66回原市場地区スポーツ祭	一般	－	403	6	1
13	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	22	6	1
14	四季を感じる歩こう会	一般	30	29	6	1
15	いきいき原市場まつり	一般	－	700	6	1
16	安全運転講習会	一般	－	54	5	1
17	道徳講演会	中学生	－	130	1.5	1
18	第12回キッズ&ファミリーウォークin原市場	親子・一般	－	56	4	1
19	そば打ち教室	一般	12	7	4	1
20	冬休み書初め教室	小学生	20	7	3	1
21	DO！ストレッチ☆	一般	15	15	3	3
22	原市場地区行政センターフェスティバル	一般	－	336	2日間	1
23	脳に効く！？ブレインフード料理教室	一般	12	7	6	1
	計		266	2,091		25

事業の主な内容及び成果

名栗公民館						
	学級・講座等の名称	対 象	募集人数 人	参加者数 人	時間数 時間	回数 回
1	親子防災キャンプ～避難所宿泊体験～	一般(親子)	40	37	2日間	1
2	ダンボールで巨大バースデーケーキ作り	幼児・児童	—	10	1	1
3	伊藤知紗氏講演会 & 原画展	一般・親子	60	32	1	1
4	夏休み公民館学習スペース開放2025	小・中学生	—	6	23日間	1
5	工作「水辺のアート」とおはなし会	小学生	15	14	1.5	1
6	ずこうの時間～くぎうちトントンだいぼうけんめいろ～	幼児・児童	10	14	2	1
7	認知症サポーターステップアップ講座	一般	—	23	1.5	1
8	ひとり歩きやさしい声かけ訓練	一般	—	22	1.5	1
9	グラウンド・ゴルフ大会	一般	50	25	2	1
10	幼・小・中合同家庭教育学級「親子で寄り添う～いのちと性」	保護者	—	22	2	1
11	三館交流事業『名栗街道3きょうだい』	一般	21	22	6	1
12	第14回名栗ハイキング	一般	50	27	5	1
13	「令和7年度 人権に関する図書館資料展示」	一般	—	—	25日間	1
14	「クリスマスおはなし会」と工作を楽しもう！	幼児～一般	15	8	1	1
15	幼・小合同家庭教育学級「ヨガ & ベーグルサンドづくり」	保護者	20	15	3	1
16	ひな飾り展「丸太雛めぐり」inなぐり	一般	—	—	36日間	1
17	第30回なぐりの里ウォーク	一般	50	38	3.5	1
	計		331	315		17

事業の主な内容及び成果

○催物等

公民館名	行 事 名	参加者
飯 能 中 央	ロビーコンサート(3回開催)	165人
	第11回飯能市児童俳句大会・俳句展	129
	飯能第一小学校硬筆展	257
	飯能西中学校硬筆展	213
	第49回飯能中央公民館まつり(作品展示、グループ公演など)	2,004
第 二 区	地区文化祭(作品展示)	165
富 士 見	フェスティバル富士見2026(作品展示、グループ発表)	463
精 明	地区文化祭(作品展示、グループ発表)	244
双 柳	地区文化祭(作品展示・囲碁の集い、発表、社交ダンスの集い)	544
加 治	地区文化祭(作品展示)	259
加 治 東	春の文化祭(盆栽展)	161
	地区文化祭(盆栽展・芸能発表会)	457
美 杉 台	地区文化祭(週替わり作品展示)	206
	地区文化祭(音楽祭)	138
南 高 麗	地区文化祭(芸能発表、作品展示、活動団体PR展示、体験会など)	444
吾 野	地区文化祭(作品展示、芸能発表)	217
東 吾 野	地区文化祭(作品展示、グループ発表、3B体操体験会)・ほっこり祭り	358
原 市 場	原市場地区行政センターフェスティバル(作品展示、芸能発表)	336
名 栗	地区文化祭(作品展示)	138

○視聴覚ライブラリー利用状況

利用件数	利用作品数	利用人数	月平均利用人数
11件	40本	265人	22人

主管課	スポーツ課	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果							
【スポーツ推進事業】							
○スポーツ推進委員協議会の活動							
スポーツ推進委員協議会では、毎月1回の定例会を開催したほか、飯能新緑ツーデーマーチをはじめ各種事業に協力した。また、ニュースポーツとして『モルック』の普及に努めた。							
○スポーツ団体等の活動支援							
認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ運営費の補助を行い、スポーツ団体の育成、充実を図るとともに、全国大会等に出場した選手・チーム(延べ13人・7団体)に文化スポーツ奨励金を交付した。							
＜加盟団体数・クラブ数・加盟者数等＞							
ス ポ ー ツ 団 体 名	加盟団体数	クラブ数	加盟者数	主 な 事 業			
認定NPO法人 飯能市スポーツ協会	37	184	4,408	スポーツ大会の開催・市民体育祭の開催・スポーツ教室の開催ほか			
飯能市 スポーツ少年団	22	25	875	各競技大会の開催ほか			
飯能市スポーツ 指導者協議会	—	—	20	講習会の開催ほか			
飯能市 レクリエーション協会	5	19	284	市民レクリエーション祭の開催ほか			
○ホッケーのまち飯能推進事業							
本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及し、競技力の向上につなげ『ホッケーのまち飯能』を全国に発信するため、飯能ホッケー連盟に事業を委託した。							
○第34回関東中学生新人ホッケー選手権大会の開催							
11月8日(土)・9日(日)に阿須運動公園ホッケー場を会場に開催した。この大会は中学1年生・2年生を対象とした大会であり、関東各都県から21チームが出場した。							
○ホッケー競技普及推進事業							
本市の市民スポーツであるホッケー競技を更に普及、推進していくため、学校の授業等を通しての事業展開を行う会計年度任用職員(指導員)を配置した。平成25年度から中学校では必修授業としてホッケーに取り組んでいる。							
○コーディネーショントレーニング							
コーディネーショントレーニングの普及・推進を図るため、飯能市コーディネーショントレーニング推進協議会を年3回開催した。各公立保育所で巡回教室を20回、一般向けには体験会を2回、実践講座を1回実施した。							

事業の主な内容及び成果

○スポーツ大会

事業名	開催時期	参加チーム	参加者数
	月	チーム	人
第59回飯能市少年サッカー大会	1	18	213

○スポーツ教室の開催

生涯スポーツの普及、振興を目的とし、市民の誰もが気軽にスポーツに親しめるよう、各競技団体と連携したスポーツ教室の開催について、認定NPO法人飯能市スポーツ協会へ事業委託を行った。

教室名	開催時期	開催日数	対象	参加者数
	月	日		人
トレーニング講習会	4～3	23	高校生以上	248
健康ボウリング教室	6～7	36	一般	72
弓道教室	6～7	10	一般	150
市民水泳教室	7	4	小学生以上	132
空手道教室	7	3	小学生と保護者	30
小学生バレーボール教室	7～9	6	小学生	51
剣道教室	9	1	幼児・児童・成年	4
少林寺拳法の護身術	10～11	6	小学生以上	24
硬式テニス教室	10～11	3	小学4年生～一般	36
小学生ソフトテニス教室	1	中止	小学生	0
市民スキー教室	1	1	小学生～一般	45
合計	—	93	—	792

○市民レクリエーション祭(第44回)

事業名	開催時期	参加者数	事業名	開催時期	参加者数
	月	人		月	人
グラウンド・ゴルフ大会	10	126	ペタンク大会	11	63
ミニテニス大会	10	34	ソフトバレーボール大会	11	93
インディアカ大会	10	39	合計		355

○第20回レクリエーションフェスタはんのう

飯能市レクリエーション協会加盟団体の活動内容や活動状況を広く周知するとともに、誰でも参加できるレクリエーション活動を通して、会員との親睦と交流を図った。

- ・期 日 : 令和8年3月8日(日)
- ・会 場 : 美杉台公園多目的グラウンド
- ・参加者数 : 参加者 48人

事業の主な内容及び成果

○市民スポーツ祭(第74回)

<種目別大会>

事業名	開催時期	参加者数	事業名	開催時期	参加者数
	月	人		月	人
ゴルフ大会	6	160	空手道大会	10	33
少林寺拳法大会	7	45	バドミントン大会	10	60
水泳大会	7	34	ソフトテニス大会	10	84
相撲大会	8	32	弓道大会	10	49
野球大会	8~10	265	ゲートボール大会	10	19
陸上競技大会	9	101	ソフトボール大会	10~11	290
バレーボール大会	9	100	柔道大会	11	19
剣道大会	9	67	ホッケー大会	11	220
硬式テニス大会	9~10	203	バスケットボール大会	11~12	236
サッカー大会	9~11	804	スキー大会	2	23
卓球大会	10	119	レスリング大会	未実施	
ボウリング大会	10	58	フィールドスポーツ大会		
合 計					3,021

<地区スポーツ祭>

地区名	開催時期	参加者数
飯能中央地区、第二区地区、精明地区 加治地区、南高麗地区、吾野地区、 東吾野地区、原市場地区、名栗地区	月 9・10	人 5,359

○市民健康ウォーキング事業の実施

市民の健康維持、健康意識の高揚を図るため、市内9地区において「市民健康ウォーキング事業」を実施した。なお、当事業は、認定NPO法人飯能市スポーツ協会に委託して実施した。

地区名	開催時期	参加者数
	月	人
飯能中央地区	12月	92
第二区地区	3月	55
精明地区	4月、11月	142
加治地区	11月、3月	141
南高麗地区	11月	54
吾野地区	3月	39
東吾野地区	10月、3月	63
原市場地区	11月	56
名栗地区	11月、3月	67
合 計		709

事業の主な内容及び成果

【スポーツ・レクリエーション大会開催事業】

市民の健康体力づくりを推進し、明るい地域社会の形成を図るため、第23回飯能新緑ツーデーマーチ、第68回奥むさし中学校駅伝競走大会、第24回奥むさし駅伝競走大会について、各実行委員会に委託し開催した。

○スポーツ大会

事業名	開催時期	参加数
第23回飯能新緑ツーデーマーチ	月 5	10,911 人
第68回奥むさし中学校駅伝競走大会	12	88 チーム
第24回奥むさし駅伝競走大会	1	175 チーム

主管課	スポーツ課	一般会計					
		款		項		目	
		10	教育費	6	保健体育費	2	体育施設費

事業の主な内容及び成果

【体育施設管理事業】

○管理運営

名栗スポーツ広場の運営に関する事務等は名栗地区行政センターで行った。

○体育施設の修繕

名栗スポーツ広場管理棟トイレ修繕を行った。

<体育施設の利用状況>

名 称	運動施設名	利用件数	利用者数
名栗スポーツ広場	多目的グラウンド	150 件	2,746 人
	テニスコート	113	911
合 計		263	3,657

※名栗スポーツ広場は、1～3月が休場である。

事業の主な内容及び成果

【学校体育施設開放事業】

○小・中学校の校庭、体育館の開放

市内小・中学校の体育施設をスポーツ・レクリエーション活動のために開放した。

＜学校体育施設の利用状況＞

区 分	体 育 館			校 庭			屋外照明(校庭)		
	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数	日数	件数	利用者数
飯能第一小学校	日 294	件 399	人 6,978	日 78	件 150	人 4,538	日 —	件 —	人 —
飯能第二小学校	264	284	6,920	65	83	2,190	—	—	—
南高麗小学校	275	282	4,899	37	49	380	—	—	—
加 治 小 学 校	222	183	2,526	82	165	4,806	—	—	—
精 明 小 学 校	129	146	2,444	72	78	3,982	—	—	—
奥武蔵小学校	76	88	619	39	63	787	—	—	—
原市場小学校	221	222	3,703	57	69	979	—	—	—
富士見小学校	211	215	4,018	69	148	4,381	—	—	—
加 治 東 小 学 校	130	388	3,887	65	103	837	—	—	—
双 柳 小 学 校	184	198	2,580	61	121	2,989	—	—	—
美杉台小学校	259	298	6,143	93	172	5,549	—	—	—
名 栗 小 学 校	54	58	763	31	60	528	—	—	—
飯能第一中学校	243	288	2,508	—	—	—	74	131	3,612
飯 能 西 中 学 校	176	191	2,564	—	—	—	—	—	—
南高麗中学校	53	56	414	32	62	513	—	—	—
原市場中学校	59	66	659	34	35	810	—	—	—
奥武蔵中学校	52	58	549	—	—	—	—	—	—
加 治 中 学 校	259	273	2,262	35	36	405	—	—	—
美杉台中学校	268	281	2,907	—	—	—	—	—	—
合 計	—	3,974	57,343	—	1,394	33,674	—	131	3,612

※飯能第一・飯能西・奥武蔵・美杉台中学校の校庭(日中)は、開放されていない。

※屋外照明(夜間／校庭)は、飯能第一中学校のみ。

事業の主な内容及び成果

【都市公園運動施設管理運営事業】

○管理運営

都市公園運動施設は、指定管理者である飯能市都市公園施設管理運営共同体(認定NPO 法人飯能市スポーツ協会・太平洋総業サービス株式会社)により管理運営を実施した。

○都市公園運動施設の修繕

市民体育館及び市民球場避難誘導灯(LED化)修繕、美杉台公園多目的グラウンド照明(LED化)修繕、美杉台公園野球場防球フェンス修繕等を行った。

＜都市公園運動施設の利用状況＞

都市公園名	運動施設名	利用件数	利用者数
阿須運動公園	市民体育館	件 31,044	人 89,206
	市民球場	215	20,144
	野球場	119	2,976
	サッカー場	87	4,947
	ソフトボール場	152	4,420
	庭球場	1,754	11,450
	ホッケー場	1,137	24,530
	小計	34,508	157,673
美杉台公園	野球場	219	8,109
	庭球場	4,349	27,796
	多目的グラウンド	1,537	37,207
	小計	6,105	73,112
岩沢運動公園	多目的グラウンド	247	11,541
合 計		40,860	242,326

※市民球場は1～3月及び12月が休場である。

主管課	図 書 館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	3	図書館費

事業の主な内容及び成果

【図書館事務費】

○図書館協議会の開催

図書館協議会を3回開催し、運営方針、新たに策定する図書館サービス計画・こども読書活動推進計画や事業内容など図書館の運営に関する事項について審議した。

【図書貸出事業】

- ・関係各課等と積極的に連携を図り、19回の連携展示を行った。また展示機会を活かし図書館資料の充実を図った。
- ・学校教育等と連携し、小・中学校への図書の貸出を23回、保育所・幼稚園・地域子育て支援拠点等へ図書の貸出を34回実施し、こどもの読書活動を支援した。
- ・絵本を介して親子で心触れ合う時間を過ごすことを主な目的としたブックスタート事業では、保健センターで実施する乳児健診において331組の親子へ絵本を配布するとともに、新たに読み聞かせを実施した。また、新たな本と出会うきっかけづくりとして、1歳6か月児健診で幼児用、新小学1年生に小学生用のブックリストを配布した。
- ・アウトリーチ事業では、地域子育て支援拠点及び小学校への施設訪問を13回、メッツアの夏至祭に北欧に関連する本を200冊貸出し、施設内に展示した。
- ・こども図書館への施設見学及び視察の受け入れを11回行った。
- ・ブックスタート事業における絵本の購入費用を市内外から幅広く支援いただくため、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディング®を実施した。1,072,000円の寄附があり、児童書の購入費用に充てることができた。

○蔵書数

区 分	一般書	児童書	郷土資料	CD	DVD	合 計
市立図書館	200,087 ^点	48,849 ^点	12,453 ^点	755 ^点	846 ^点	262,990 ^点
こども図書館	580	59,119	454	89	150	60,392
合 計	200,667	107,968	12,907	844	996	323,382

※うち字幕入り・手話入りDVD83点

○蔵書の増減

区 分	前年度	増 加			減 少	移管	差引	当年度末
		購入	寄贈等	小計	除籍等			
市立図書館	263,645 ^点	2,797 ^点	263 ^点	3,060 ^点	3,253 ^点	-462 ^点	-655 ^点	262,990 ^点
こども図書館	61,047	1,807	93	1,900	3,017	462	-655	60,392
合 計	324,692	4,604	356	4,960	6,270	0	-1,310	323,382

事業の主な内容及び成果

○蔵書冊数内訳

区 分	蔵 書 数	
	市立図書館	こども図書館
合 計	冊	冊
総 記	10,714	1,584
哲 学	8,072	259
歴 史	24,999	2,205
社会科学	36,686	3,002
自然科学	18,562	4,918
技 術	17,432	2,211
産 業	8,613	1,078
芸 術	19,028	2,720
言 語	3,528	542
文 学	95,791	16,466
紙 芝居	1,493	1,931
絵 本	15,597	22,728
洋 書	874	509
合 計	261,389	60,153

○利用状況

区 分	新規登録者数	利用 者 数	貸 出 数
市 立 図 書 館	人	人	点
こども図書館	431	15,068	103,143
富士見分室	9	2,494	6,389
名栗分室	14	1,554	4,168
移動図書館	4	1,713	5,736
合 計	1,931	87,255	331,804

- ・市立図書館のうち、市民活動センター・地区行政センターでの配本サービスの利用者数は1,023人、貸出数は1,559点であった。
- ・駅サービスコーナーでの返却本の受取は947点であった。

○図書館相互利用

<飯能市図書館の他市市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市民
	所沢市民	狭山市民	入間市民	日高市民	合計	
新規登録者数	87 人	72 人	299 人	226 人	684 人	75 人
利用者数	672 人	1,030 人	4,300 人	6,380 人	12,382 人	339 人
貸出数	2,176 点	5,046 点	18,271 点	23,545 点	49,038 点	1,283 点

<他市図書館の飯能市民利用状況>

区 分	所沢市・飯能市・狭山市・入間市・日高市相互利用					青梅市
	所沢市	狭山市	入間市	日高市	合計	
新規登録者数	17 人	13 人	117 人	45 人	192 人	27 人
利用者数	1,005 人	1,327 人	5,983 人	6,070 人	14,385 人	862 人
貸出数	2,258 点	2,949 点	19,472 点	23,815 点	48,494 点	4,060 点

事業の主な内容及び成果

【講座開催事業】

- ・ 図書館の伝統的なイベントである「図書館のつどい」をボランティア団体との共催で実施した。講師にイタリア文学翻訳家の関口英子氏（飯能市在住）と岩波書店編集部の愛宕裕子氏を迎え対談形式で講演会を実施し、イタリア文学や翻訳作品の魅力を伝える機会を創出した。
- ・ こどもの読書活動の啓発のため、ボランティア団体の協力により定期的におはなしのじかん、おはなし会等を開催した。
- ・ 図書館等のボランティア活動で活用するため、児童文化講座「ブックトーク実践」を実施した。

○市立図書館

事業名	対象	回数	参加者数
映画会	一般	12回	403人
図書館のつどい講演会 「翻訳という仕事～イタリアの本が日本の読者に届くまで～」	一般	1	65
ビブリオバトル（市立図書館友の会との共催）	一般	1	39
市立図書館友の会ボランティア説明会	一般	1	12
第11回本のリサイクルフェア（市立図書館友の会と共催）	一般	1	173
インスタグラム情報講座（駿河台大学との共催）	一般	1	7
講演会（「声をつなげて～音訳が広げる読書バリアフリー～」）	一般	1	30
音訳者養成講座（入門）	一般	6	90
読書toウオーキング	一般	2	43

○こども図書館

事業名	対象	回数	参加者数
おはなしのじかん	幼児・児童	97回	668人
おはなし会	幼児・児童	11	210
こぐまちゃんタイム	幼児	12	288
こども図書館まつり	幼児・児童	5	208
夜のおはなし会	幼児・児童	1	69
手作り絵本講座	児童	2	41
石に絵をかこう	幼児・児童	1	36
大人のためのおはなし会	一般	2	66
ハロウィンのおはなし会	幼児・児童	1	34
出前講座	幼児・児童	13	322
学校図書ボランティア「ことのはの森」	一般	3	54
児童文化講座「ブックトーク実践」	一般	1	7

事業の主な内容及び成果

【移動図書館事業】

市内6コース、24か所を巡回し、貸出・返却サービスを行った。

○利用状況

駐車場数	巡回回数	利用者数	貸出数
24 か所	578 回	1,713 人	5,736 冊

【図書館施設管理事業】

利用者の安全・利便性の向上を図るため、施設の維持管理を行った。

- ・市立図書館太陽光パワーコンディショナーの冷却ファン取替修繕を実施した。
- ・市立図書館消防用設備等点検の結果、誘導灯設備のバッテリー交換及び防排煙設備の防火シャッター危害防止装置用予備電源の修繕を実施した。
- ・市立図書館1階男子トイレ及び1階女子トイレの詰まりによる修繕を実施した。
- ・市立図書館冷温水発生機の風圧スイッチ等の部品の故障により交換修繕を実施した。

○市立図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	12,543	11	27	13,942
5	27	14,289	12	23	11,050
6	20	11,901	1	23	12,100
7	27	15,486	2	24	12,792
8	27	16,573	3	25	12,715
9	25	13,508	計	300	160,756
10	27	13,857	1日平均		535.9

【こども図書館施設管理事業】

利用者の安全・利便性の向上を図るため、施設の維持管理を行った。

- ・倒木・落枝の怖れがある樹木の剪定及び伐採を実施した。
- ・誘導灯設備の修繕を実施した。

○こども図書館来館者数

月	開館日数	来館者数	月	開館日数	来館者数
	日	人		日	人
4	25	3,572	11	27	3,936
5	27	4,041	12	23	3,406
6	20	3,381	1	23	3,242
7	27	5,138	2	24	2,962
8	27	5,969	3	25	3,365
9	25	3,936	計	300	46,826
10	27	3,878	1日平均		156.1

主管課	博物館	一 般 会 計					
		款		項		目	
		10	教育費	5	社会教育費	4	博物館費

事業の主な内容及び成果							
-------------	--	--	--	--	--	--	--

【博物館事務費】

- 飯能市立博物館協議会を3回開催し、実施した事業や今後の予定の報告、博物館評価などを行った。
- 令和6年度の実績報告書である『飯能市立博物館報(きっとすレポート)第7号(通巻第22号)』を刊行した。

【展示・学習会開催事業】

文化の向上と地域の歴史への理解を深めるため、下記の展示・講座及び学習会等を実施した。

○展示会の開催

開催期間	事業名	総入場者数	1日平均
令和7年 3月16日(日)～5月11日(日)	収蔵品展「ナミホン」家伝来の資料-原町・真能寺村、そして飯能町-・新収蔵品展	人 4,440	人 94.5
5月25日(日)～6月29日(日)	自然写真展「天覧山の花々とその実り」	2,424	78.2
7月20日(日)～8月31日(日)	平和都市宣言推進事業「戦後80年 こどもたちの戦争」	3,958	107
9月13日(土)～28日(日)	第28回小・中学校社会科研究展	1,450	111.5
10月12日(日)～12月7日(日)	特別展「レアなおふだ 古くて珍しいおふだ、たくさん見せます。」	6,476	132.2
令和8年 1月6日(火)～2月8日(日)	むかしのくらし	2,954	98.5
2月22日(日)～3月8日(日)	ミニ展示「ひなまつり」	1,964	130.9

○講座・学習会等の開催

事業名	対象	日数	
自然観察会	一般	日 3	人 72
第Ⅹ期市民学芸員養成講座(博学連携事業参加型6期)	一般	14	254
夏休み子ども歴史教室「泥めんこをつくって、遊んでみよう！」	小・中学生	1	17
自然講座	一般	1	14
小学3年生社会科見学対応	小学生	12	544
飯能地域遺産探訪「霊場多峯主と能仁寺」	一般	1	12
市民学芸員活動	一般	98	709

○小学校・県立飯能高校への出張授業の実施

市内小学校や県立飯能高校より講師派遣の依頼を受け、合計11回、延べ613人の児童・生徒を対象に出張授業を行った。

○講師派遣

市内団体等からの依頼を受け、16回、延べ407人に対し、当館学芸員が講義を行った。

○レファレンス対応

地域の歴史や自然等に関する問い合わせが190件あり、それに対して回答した。

事業の主な内容及び成果

○収蔵資料の利用

収蔵資料に対して、84件の利用(閲覧、貸し出し)があった。

【資料収集・保存事業】

地域の歴史や文化に関する資料や情報を収集・整理し、後世に伝えていくために必要な措置を講じるため、以下の事業を行った。

- ・ 34件の資料寄贈を受け、台帳登録及び整理保存を行った。
- ・ 収蔵庫、展示室の害虫・菌類の調査を2回行った。
- ・ 新収蔵資料の被覆燻蒸を行った。
- ・ 『飯能市立博物館収蔵資料目録11(収蔵文書目録その5)武蔵国高麗郡中居村半田實家文書目録』を発行した。

○収蔵資料点数

種 別	点 数
古文書資料	55,547
民具資料	6,383
考古資料	1,764
美術品等	757
古写真	7,708
映像・音声等	1,497
合 計	73,656

令和8年3月31日現在

【調査・研究事業】

地域の歴史や文化に関する調査・研究を行うことで、多くの情報を蓄積し、新たな地域の魅力や地域遺産の掘り起こしを行うため、以下の調査等を実施した。

- ・ 特別展「レアなおふだ 古くて珍しいおふだ、たくさん見せます。」開催のための調査のほか、次年度特別展「田中かくをめぐる人々」(仮)開催のための調査を行った。
- ・ 歴史文化資料調査を行った。
- ・ 飯能河原・天覧山に関する自然の調査を行った。

【博物館施設管理事業】

来館者の安全・利便の向上を図り、博物館として市民が快適に利用できるよう館内外の維持管理に努めた。

- ・ 駐車場転落防止柵や消防用設備(避難口誘導灯)、屋根雨漏りの修繕等を行った。

○入館者数

月	開館日	入館者数	月	開館日	入館者数
	日	人		日	人
4	25	2,340	10	27	2,593
5	27	2,399	11	26	3,528
6	25	1,937	12	23	2,079
7	22	2,005	1	23	2,564
8	27	2,836	2	24	2,487
9	24	2,168	3	26	2,726
			計	299	29,662

国民健康保険特別会計 (事業勘定)

主管課	保険年金課	会 計 名				
		国民健康保険特別会計(事業勘定)				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
国民健康保険税	1,647,502,067	19.8	1,684,019,337	20.1	△ 36,517,270	△ 2.2
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国庫支出金	13,834,000	0.2	11,604,000	0.1	2,230,000	19.2
県支出金	5,785,486,938	69.6	5,928,850,710	70.8	△ 143,363,772	△ 2.4
財産収入	357,168	0.0	311,543	0.0	45,625	14.6
繰入金	721,156,896	8.7	675,121,245	8.1	46,035,651	6.8
繰越金	113,139,654	1.4	34,614,309	0.4	78,525,345	226.9
諸収入	24,957,459	0.3	38,316,488	0.5	△ 13,359,029	△ 34.9
合計	8,306,434,182	100.0	8,372,837,632	100.0	△ 66,403,450	△ 0.8
【 歳 出 】						
款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	41,315,927	0.5	42,824,221	0.5	△ 1,508,294	△ 3.5
保険給付費	5,678,496,918	69.1	5,774,710,642	69.9	△ 96,213,724	△ 1.7
国民健康保険事業費納付金	2,236,336,466	27.2	2,295,653,919	27.8	△ 59,317,453	△ 2.6
共同事業拠出金	-	-	0	0.0	-	-
保健事業費	88,617,350	1.1	91,431,006	1.1	△ 2,813,656	△ 3.1
基金積立金	99,341,168	1.2	311,543	0.0	99,029,625	31,786.8
諸支出金	78,565,271	0.9	54,766,647	0.7	23,798,624	43.5
合計	8,222,673,100	100.0	8,259,697,978	100.0	△ 37,024,878	△ 0.4

事業の主な内容及び成果

○国民健康保険の加入状況(各年度末日現在)

年度	総世帯・総人口		加入世帯・加入者数		加入率	
	世帯数	人口	世帯数	人数	世帯	人数
	世帯	人	世帯	人	%	%
7年度	36,689	77,148	10,690	15,298	29.1	19.8
6年度	36,658	77,730	11,033	16,037	30.1	20.6

○国民健康保険税の収納状況

総額1,647,502,067円の収入は、前年度と比較して、36,517,270円の減であった。収納状況は総額で86.1%、現年課税分については95.4%、滞納繰越分については21.4%の収納率であった。

区 分		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
一般被保険者		円	円	円	円	%
	現年課税分	1,673,049,300	1,595,923,138	48,000	77,078,162	95.4
	滞納繰越分	240,779,365	51,544,729	19,605,841	169,628,795	21.4
退職被保険者等	現年課税分	0	0	0	0	0.0
	滞納繰越分	144,033	34,200	0	109,833	23.7
合 計		1,913,972,698	1,647,502,067	19,653,841	246,816,790	86.1

○1人当たり調定額及び1世帯当たり調定額

年度	1人当たり調定額	1世帯当たり調定額
	円	円
7年度	105,396	151,847
6年度	101,771	149,004

○国民健康保険運営協議会

＜開催回数＞ 3回

＜主な協議事項＞

- ・ 令和6年度飯能市国民健康保険特別会計歳入歳出・決算について
- ・ 令和8年度飯能市国民健康保険税について
- ・ 令和8年度飯能市国民健康保険特別会計予算(案)について

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<療養諸費>

療養諸費の支給額は4,852,164,210円で、前年度と比較して89,731,773円の減であった。

区 分		令和7年度	令和6年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
療養給付費	一般被保険者	4,796,008,103	4,884,726,789	△ 88,718,686	△ 1.8
	退職被保険者等	-	0	-	-
療養費	一般被保険者	46,070,751	46,585,620	△ 514,869	△ 1.1
	退職被保険者等	-	0	-	-
審査支払手数料		10,085,356	10,583,574	△ 498,218	△ 4.7
合 計		4,852,164,210	4,941,895,983	△ 89,731,773	△ 1.8

<高額療養費>

高額療養費の支給額は808,189,878円で、前年度と比較して3,980,481円の減であった。

区 分		令和7年度	令和6年度	比較増減額	増減率
		円	円	円	%
高額療養費	一般被保険者	807,969,331	811,612,955	△ 3,643,624	△ 0.4
	退職被保険者等	-	0	-	-
高額介護 合算療養費	一般被保険者	220,547	557,404	△ 336,857	△ 60.4
	退職被保険者等	-	0	-	-
合 計		808,189,878	812,170,359	△ 3,980,481	△ 0.5

<出産育児一時金・葬祭費>

出産育児一時金の支給額は11,988,000円で、前年度と比較して3,500,000円の減であった。

葬祭費の支給額は6,150,000円で、前年度と比較して1,000,000円の増であった。

区 分	件数	支給額	1件当たり支給額
	件	円	円
出産育児一時金※	24	11,988,000	500,000
葬 祭 費	123	6,150,000	50,000
合 計	147	18,138,000	

※24件のうち、500,000円が23件、488,000円が1件

※令和5年4月から1件あたり500,000円（産科医療補償制度未加入分娩機関等で出産した場合は488,000円）

事業の内容及び成果

○低所得者に対する国民健康保険税軽減状況

区 分		7 割 軽 減	5 割 軽 減	2 割 軽 減	合 計
世 帯 数		世帯 3,417	世帯 1,557	世帯 1,548	世帯 6,522
被保険者数	医療分	人 4,154	人 2,403	人 2,416	人 8,973
	支援金分				
	介護分	1,618	743	582	2,943
均 等 割 額	医療分	円 87,241,742	円 38,399,321	円 15,518,730	円 141,159,793
	支援金分	35,923,058	15,811,479	6,390,070	58,124,607
	介護分	13,791,988	4,481,985	1,381,331	19,655,304
合 計		136,956,788	58,692,785	23,290,131	218,939,704

○保健事業の実施

<医療費通知>

受診全世帯を対象に、年6回通知した。

<ジェネリック医薬品差額通知>

生活習慣病の医薬品を服用している方のうち、服用する医薬品をジェネリック医薬品に切り替えることで自己負担額の削減が見込まれる方を対象に、年4回通知した。

<特定健康診査>

生活習慣病の発症及び重症化を予防するため、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健康診査を行った。

・受診者数：3,943人

<人間ドック>

疾病の早期発見及び早期治療による医療費の適正化を図るため、人間ドックに対する助成を行った。

・受検者数：894人

<糖尿病性腎症重症化予防事業>

糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に保健指導を行い、人工透析への移行を防止した。また、医療機関未受診者及び受診中断者に対し、医療機関への受診を勧奨した。

・保健指導参加者数：14人

・受診勧奨者数：54人

国民健康保険特別会計

（ 南高麗診療所勘定 ）

主管課	医療管理課	会 計 名
		国民健康保険特別会計(南高麗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	32,384,949	49.9	34,153,440	52.1	△ 1,768,491	△ 5.2
使用料及び手数料	223,609	0.4	184,283	0.3	39,326	21.3
繰入金	24,655,000	38.0	20,107,000	30.7	4,548,000	22.6
繰越金	7,401,813	11.4	10,716,544	16.3	△ 3,314,731	△ 30.9
諸収入	189,526	0.3	208,673	0.3	△ 19,147	△ 9.2
県支出金	23,000	0.0	0	0.0	23,000	皆増
支払基金交付金	0	0.0	228,000	0.3	△ 228,000	皆減
合 計	64,877,897	100.0	65,597,940	100.0	△ 720,043	△ 1.1

【 歳 出 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	17,341,779	27.8	13,605,813	23.4	3,735,966	27.5
医療費	45,060,333	72.2	44,590,314	76.6	470,019	1.1
合 計	62,402,112	100.0	58,196,127	100.0	4,205,985	7.2

事業の主な内容及び成果

○南高麗診療所施設管理事業

南高麗診療所施設の維持管理を行った。

○南高麗診療所事業

南高麗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
患者数	4,314 人	4,395 人	△ 81 人	△ 1.8 %
(1日当たりの患者数)	19.3 人	19.0 人	0.3 人	1.6 %
往診	4 人	7 人	△ 3 人	△ 42.9 %
訪問診療	107 人	108 人	△ 1 人	△ 0.9 %
診療日数	223 日	231 日	△ 8 日	△ 3.5 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

国民健康保険特別会計

（ 名栗診療所勘定 ）

主管課	医療管理課	会 計 名
		国民健康保険特別会計(名栗診療所勘定)

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
診療収入	27,650,009	43.6	25,714,478	40.0	1,935,531	7.5
使用料及び手数料	148,525	0.2	121,403	0.2	27,122	22.3
繰入金	30,766,000	48.5	31,304,000	48.6	△ 538,000	△ 1.7
繰越金	3,595,428	5.7	4,471,013	6.9	△ 875,585	△ 19.6
諸収入	65,157	0.1	2,580,144	4.0	△ 2,514,987	△ 97.5
県支出金	1,174,000	1.9	0	0.0	1,174,000	皆増
支払基金交付金	0	0.0	182,000	0.3	△ 182,000	皆減
合 計	63,399,119	100.0	64,373,038	100.0	△ 973,919	△ 1.5

【 歳 出 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	34,275,908	58.0	34,766,582	57.2	△ 490,674	△ 1.4
医療費	24,784,351	42.0	26,011,028	42.8	△ 1,226,677	△ 4.7
合 計	59,060,259	100.0	60,777,610	100.0	△ 1,717,351	△ 2.8

事業の主な内容及び成果

○名栗診療所施設管理事業

名栗診療所施設の維持管理を行った。

○名栗診療所事業

名栗地区の地域医療の拠点として、住民が安心して暮らせるための地元ニーズに対応した医療を提供した。

・患者数等

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
患者数	2,837 人	2,946 人	△ 109 人	△ 3.7 %
(1日当たりの患者数)	14.0 人	13.5 人	0.5 人	3.7 %
往診	4 人	2 人	2 人	100.0 %
訪問診療	37 人	46 人	△ 9 人	△ 19.6 %
診療日数	203 日	218 日	△ 15 日	△ 6.9 %

※人数は、延べ人数(1日当たりの患者数を除く。)

笠縫土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		笠縫土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	36,890,368	7.9	17,692,337	3.5	19,198,031	108.5
国 庫 支 出 金	51,853,000	11.1	58,441,000	11.7	△ 6,588,000	△ 11.3
財 産 収 入	0	0.0	0	0.0	0	-
繰 入 金	266,902,000	57.2	288,620,000	57.8	△ 21,718,000	△ 7.5
繰 越 金	16,479,609	3.5	28,783,851	5.8	△ 12,304,242	△ 42.7
諸 収 入	19,973	0.0	648,044	0.1	△ 628,071	△ 96.9
市 債	95,000,000	20.3	105,400,000	21.1	△ 10,400,000	△ 9.9
合 計	467,144,950	100.0	499,585,232	100.0	△ 32,440,282	△ 6.5

【 歳 出 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	50,884,256	11.3	50,655,691	10.5	228,565	0.5
事 業 費	264,625,471	58.7	292,167,666	60.5	△ 27,542,195	△ 9.4
公 債 費	135,538,811	30.0	140,282,266	29.0	△ 4,743,455	△ 3.4
合 計	451,048,538	100.0	483,105,623	100.0	△ 32,057,085	△ 6.6

○借入先別地方債現在高

借入先	7年度末現在高
	円
埼玉りそな銀行	778,746,212
武蔵野銀行	228,285,424
飯能信用金庫	8,336,540
いるま野農業協同組合	58,249,995
埼玉県市町村振興協会	54,416,676
合 計	1,128,034,847

事業の主な内容及び成果

○笠縫土地区画整理事業 概要

昭和62年度の事業認可以降、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和7年度末における建物移転戸数進捗率は96.7%、使用収益開始率は75.4%となった。

- ・区画道路整備工事を6件実施した。
- ・区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地3画地370.97㎡、付保留地4画地127.09㎡を売却し、36,890,368円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定の変更について諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を1回発行した。

○仮換地指定

	6年度まで	7年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	530,232.9	0.0	530,232.9

○使用収益の開始

	6年度まで	7年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	401,530.7	3,304.0	404,834.7

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 118,742㎡	円 6,999,953
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式	10,146,951
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	地耐力試験 一式	494,577
建物等補償調査積算 業務委託(その1、その2)	木造建物調査積算等 一式	8,349,000
画地確定変更計算に伴う 準拠点観測等業務委託	準拠点の観測計算及び図面作成 一式 換地修正 一式	1,826,000
調整池設計業務委託	設計協議 一式、現地踏査 一式、 調整池基本設計 一式	6,380,000

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区6-12号線ほか 道路整備工事 (令和6年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=183m、幅員W=6m 舗装工A=744㎡、側溝工L=227m、 集水桝工N=13箇所	円 16,390,000
区6-27号線 道路整備工事 (令和6年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=114m、幅員W=6m 舗装工A=596㎡、側溝工L=214m、 集水桝工N=15箇所	18,260,000
区6-19号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=320m、幅員W=6m 舗装工A=1,450㎡、側溝工L=88m、 集水桝工N=6箇所	12,523,500
区6-123号線 道路整備工事	道路整備工事 延長L=61m、幅員W=6m 舗装工A=322㎡、側溝工L=119m、 集水桝工N=6箇所	8,413,900
区6-90号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=83m、幅員W=6m 舗装工A=320㎡、側溝工L=149m、 集水桝工N=3箇所	9,094,800
区6-100号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=156m、幅員W=6m 舗装工A=758㎡、側溝工L=240m、 集水桝工N=15箇所	17,140,200

○物件移転関係

	6年度まで	7年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	826	3	829

双柳南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		双柳南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	17,487,424	5.1	17,692,696	3.9	△ 205,272	△ 1.2
国 庫 支 出 金	73,191,000	21.3	90,979,000	20.3	△ 17,788,000	△ 19.6
財 産 収 入	0	0.0	0	0.0	0	-
繰 入 金	137,444,000	40.0	165,484,000	36.8	△ 28,040,000	△ 16.9
繰 越 金	23,608,892	6.9	40,254,505	9.0	△ 16,645,613	△ 41.4
諸 収 入	592	0.0	2,010	0.0	△ 1,418	△ 70.5
市 債	91,500,000	26.7	135,000,000	30.0	△ 43,500,000	△ 32.2
合 計	343,231,908	100.0	449,412,211	100.0	△ 106,180,303	△ 23.6

【 歳 出 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	435,924	0.1	405,808	0.1	30,116	7.4
事 業 費	277,137,368	85.7	371,982,551	87.4	△ 94,845,183	△ 25.5
公 債 費	45,746,203	14.2	53,414,960	12.5	△ 7,668,757	△ 14.4
合 計	323,319,495	100.0	425,803,319	100.0	△ 102,483,824	△ 24.1

○借入先別地方債現在高

借入先	7年度末現在高
	円
埼玉りそな銀行	434,249,711
武蔵野銀行	156,966,364
飯能信用金庫	1,107,650
いるま野農業協同組合	5,491,664
埼玉県市町村振興協会	30,591,664
合 計	628,407,053

事業の主な内容及び成果

○双柳南部土地区画整理事業 概要

令和元年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和7年度末における建物移転戸数進捗率は85.1%、使用収益開始率は65.0%となった。

- ・都市計画道路阿須小久保線道路整備工事を57m実施した。
- ・区画道路の道路整備工事を2件実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○保留地処分金

一般保留地2画地167.68㎡、付保留地3画地61.78㎡を売却し、17,487,424円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、使用収益停止等についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を1回発行した。

○仮換地指定

	6年度まで	7年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	186,819.0	8,005.0	194,824.0

○使用収益の開始

	6年度まで	7年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	152,846.0	2,189.7	155,035.7

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 91,600㎡	円 5,299,976
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	9,187,917
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	地耐力試験 一式	492,165
建物等補償調査積算業務 委託(その1)	木造建物調査積算等 一式	8,360,000
土地鑑定評価委託	双柳南部土地区画整理事業54街区19画地 双柳南部土地区画整理事業113-1街区7、15画地	354,200
土壌調査委託	土壌調査 一式	442,200

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(双南その1)及び附帯工	道路整備工事 延長L=57m、幅員W=19.5m 舗装工A=572㎡、排水構造物工 一式	円 22,499,400
区6-39号線ほか 道路整備工事及び附帯工	道路整備工事 延長L=150m、幅員W=6m 舗装工A=145㎡、排水構造物工 一式、 集水樹工N=12箇所	17,572,500
区6-28号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=89m、幅員W=6m 舗装工A=504㎡、排水構造物工 一式	6,600,000

○物件移転関係

	6年度まで	7年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	179	4	183

岩沢北部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		岩沢北部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	13,298,393	4.6	0	0.0	13,298,393	100.0
使用料及び手数料	72	0.0	72	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	63,999,000	22.0	56,034,000	18.6	7,965,000	14.2
財 産 収 入	0	0.0	0	0.0	0	-
繰 入 金	126,519,000	43.4	140,608,000	46.5	△ 14,089,000	△ 10.0
繰 越 金	24,112,324	8.3	21,517,313	7.1	2,595,011	12.1
諸 収 入	158	0.0	352	0.0	△ 194	△ 55.1
市 債	63,300,000	21.7	83,900,000	27.8	△ 20,600,000	△ 24.6
合 計	291,228,947	100.0	302,059,737	100.0	△ 10,830,790	△ 3.6

【 歳 出 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	302,713	0.1	2,538,476	0.9	△ 2,235,763	△ 88.1
事 業 費	207,879,348	75.5	220,953,817	79.5	△ 13,074,469	△ 5.9
公 債 費	67,146,479	24.4	54,455,120	19.6	12,691,359	23.3
合 計	275,328,540	100.0	277,947,413	100.0	△ 2,618,873	△ 0.9

○借入先別地方債現在高

借入先	7年度末現在高
	円
埼玉りそな銀行	541,670,120
武蔵野銀行	220,941,342
いるま野農業協同組合	12,208,332
埼玉県市町村振興協会	14,458,334
合 計	789,278,128

事業の主な内容及び成果

○岩沢北部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和7年度末における建物移転戸数進捗率は97.6%、使用収益開始率は40.4%となった。

・都市計画道路阿須小久保線道路整備工事を184m、双柳岩沢線道路整備工事を140m実施した。

・区画道路の道路整備工事を1件と、宅地造成工事を実施した。

・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○保留地処分金

付保留地2画地239.10㎡を売却し、13,298,393円の保留地処分金の収入があった。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。任期満了に伴う会長等の選挙を行ったほか、仮換地指定、使用収益停止等についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を2回発行した。

○仮換地指定

	6年度まで	7年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
仮換地指定面積	93,974.4	1,176.18	95,150.58

○使用収益の開始

	6年度まで	7年度	合 計
	㎡	㎡	㎡
使用収益の開始面積	47,159.0	3,934.8	51,093.8

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 72,930㎡	円 4,299,952
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	9,937,644
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	地耐力試験 一式	379,341
建物等補償調査積算業務 委託(その1)	木造建物調査積算等 一式	2,178,000
埋蔵文化財発掘調査事業 委託	加能里遺跡(飯能市大字岩沢字樋ノ口442-18)	3,279,100

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
阿須小久保線道路整備工事(岩北その2) (令和6年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=66m、幅員W=16m 車道舗装工A=655㎡、排水構造物工 一式	円 20,003,500
209街区造成ほか工事 (令和6年度繰越明許)	敷地造成工事 敷地造成工 一式、擁壁工 一式、 排水構造物工 一式、	10,004,500
区6-109号線 道路整備工事及び附帯工 (令和6年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=159m、幅員W=6m 舗装工 A=764㎡、排水構造物工 一式、 敷地造成工 一式	23,575,200
阿須小久保線道路整備工事(岩北その4)及び附帯工	道路整備工事 延長L=118m、幅員W=16m 車道舗装工A=1,100㎡、歩道舗装工A=587㎡、 排水構造物工 一式、縁石工 一式	38,892,700
双柳岩沢線道路整備工事 (神社北歩道) (一般会計と一体発注)	道路整備工事 延長L=140m、幅員W=12m 舗装工A=164㎡	2,915,000

○物件移転関係

	6年度まで	7年度	合 計
	戸	戸	戸
建物等移転数	123	1	124

岩沢南部土地区画整理特別会計

主管課	区画整理課	会 計 名
		岩沢南部土地区画整理特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 留 地 処 分 金	0	0.0	11,880,134	2.2	△ 11,880,134	△ 100.0
使用料及び手数料	3,488	0.0	3,488	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	59,048,000	15.0	132,219,000	24.7	△ 73,171,000	△ 55.3
財 産 収 入	0	0.0	7,838,897	1.4	△ 7,838,897	-
繰 入 金	194,600,000	49.4	225,609,000	42.1	△ 31,009,000	△ 13.7
繰 越 金	51,716,611	13.1	16,039,216	3.0	35,677,395	222.4
諸 収 入	95	0.0	115	0.0	△ 20	△ 17.4
市 債	88,500,000	22.5	142,500,000	26.6	△ 54,000,000	△ 37.9
合 計	393,868,194	100.0	536,089,850	100.0	△ 142,221,656	△ 26.5

【 歳 出 】

款	7 年 度		6 年 度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	331,254	0.1	346,566	0.1	△ 15,312	△ 4.4
事 業 費	256,041,045	70.4	391,444,081	80.8	△ 135,403,036	△ 34.6
公 債 費	107,172,937	29.5	92,582,592	19.1	14,590,345	15.8
合 計	363,545,236	100.0	484,373,239	100.0	△ 120,828,003	△ 24.9

○借入先別地方債現在高

借入先	7年度末現在高
	円
埼玉りそな銀行	1,102,214,174
武蔵野銀行	253,658,532
飯能信用金庫	7,345,490
いるま野農業協同組合	6,441,672
埼玉県市町村振興協会	23,924,995
合 計	1,393,584,863

事業の主な内容及び成果

○岩沢南部土地区画整理事業 概要

平成21年7月に新しい事業がスタートし、事業計画に基づき仮換地指定、建物移転、道路及び宅地の整備を行っている。令和7年度末における建物移転戸数進捗率は92.4%、使用収益開始率は31.2%となった。

- ・区画道路の道路整備工事4件と、雨水排水対策工事を実施した。
- ・都市計画道路及び区画道路整備等に関連する物件移転等補償を実施した。

○土地区画整理審議会

土地区画整理審議会を2回開催した。仮換地指定、仮換地指定の変更についてそれぞれ諮問し、答申を得た。

○広報紙「飯能市土地区画整理事業ニュース」を1回発行した。

○仮換地指定

	6年度まで	7年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
仮換地指定面積	163,140.0	3,414.0	166,554.0

○使用収益の開始

	6年度まで	7年度	合 計
	m ²	m ²	m ²
使用収益の開始面積	79,393.0	6,146.1	85,539.1

○委託関係

委託名	委託内容	委託費
草刈業務委託 (単価契約)	管理地の除草 年4回 92,124m ²	円 5,299,880
測量等業務委託 (単価契約)	4級基準点測量 一式、街区確定測量 一式、 画地確定測量 一式、換地修正 一式、 登記申請図面作成 一式	10,509,474
造成地地耐力試験委託 (単価契約)	地耐力試験 一式	375,815
建物等補償調査積算業務 委託(その1、その2、その 3)	木造建物調査積算等 一式	6,871,700
埋蔵文化財発掘調査事業 委託	加能里遺跡(飯能市大字岩沢字上野660-1外) 加能理遺跡(飯能市大字岩沢字上野633-1の一部) 中内手遺跡・加能里遺跡(室内調査)	10,412,100

事業の主な内容及び成果

○工事関係

工事名	工事内容	工事費
区9-3号線 道路整備工事及び附帯工 (令和6年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=93m、幅員W=9m 舗装工A=711㎡、 排水構造物工一式、道路付属物工一式	円 43,459,900
区9-4号線道路整備工事 (令和6年度繰越明許)	道路整備工事 延長L=153m、幅員W=9m 車道舗装工A=910㎡、歩道舗装工A=332㎡、 排水構造物工一式、縁石工一式	36,238,400
雨水排水対策工事(その 2) (令和6年度繰越明許)	雨水対策工事 延長L=112m 舗装工A=146㎡、 排水構造物工一式	9,994,600
区4-21号線ほか 道路整備工事	道路整備工事 延長L=139m、幅員W=4m 舗装工A=251㎡、 排水構造物工一式、集水桝工N=8箇所	9,853,800
区4-13号線 道路整備工事	道路整備工事 延長L=55m、幅員W=4m 舗装工A=179㎡、排水構造物工一式、 集水桝工N=2箇所	6,988,300

○物件移転関係

	6年度まで	7年度	合 計
建物等移転数	戸 179	戸 3	戸 182

介護保険特別会計

主管課	介護福祉課	会 計 名				
		介護保険特別会計				
事 業 の 主 な 内 容 及 び 成 果						
○決算額の構成						
【 歳 入 】						
款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
保 險 料	1,789,089,700	23.7	1,767,856,000	24.2	21,233,700	1.2
使用料及び手数料	0	0.0	0	0.0	0	0.0
国 庫 支 出 金	1,452,493,990	19.3	1,337,183,822	18.3	115,310,168	8.6
支 払 基 金 交 付 金	1,808,093,104	24.0	1,801,105,000	24.6	6,988,104	0.4
県 支 出 金	1,123,896,779	14.9	1,048,880,979	14.3	75,015,800	7.2
財 産 収 入	2,729,514	0.0	1,852,996	0.0	876,518	47.3
繰 入 金	1,207,546,000	16.0	1,183,977,000	16.2	23,569,000	2.0
繰 越 金	161,000,214	2.1	177,840,906	2.4	△ 16,840,692	△ 9.5
諸 収 入	329,299	0.0	404,701	0.0	△ 75,402	△ 18.6
合 計	7,545,178,600	100.0	7,319,101,404	100.0	226,077,196	3.1
【 歳 出 】						
款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総 務 費	86,792,067	1.2	73,326,151	1.0	13,465,916	18.4
保 險 給 付 費	6,533,348,334	90.3	6,465,059,777	90.3	68,288,557	1.1
地域支援事業費	455,720,686	6.3	447,054,160	6.3	8,666,526	1.9
基 金 積 立 金	104,361,514	1.4	115,829,815	1.6	△ 11,468,301	△ 9.9
公 債 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
諸 支 出 金	56,967,827	0.8	56,831,287	0.8	136,540	0.2
合 計	7,237,190,428	100.0	7,158,101,190	100.0	79,089,238	1.1

事業の主な内容及び成果

○ 保険給付については、65歳以上の第1号被保険者の保険料23%及び40歳以上64歳までの第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国と県で37.5%、市12.5%)を財源(法定割合)とした。

○ 地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業分は第1号被保険者の保険料23%及び第2号被保険者の保険料27%並びに公費50%(国25%、県12.5%、市12.5%)、包括的支援事業・任意事業分は第1号被保険者の保険料23%及び公費77%(国38.5%、県19.25%、市19.25%)を財源(法定割合)とした。

○ 第1号被保険者数については、年度当初と年度末との比較では96人の増加で、令和8年3月末現在25,667人である。また、保険給付費のうち、介護サービス給付費の支給件数は87,369件、介護予防サービス給付費の支給件数は15,836件、高額介護サービス等費の支給件数は11,598件、高額医療合算介護サービス等費の支給件数は693件、特定入所者介護サービス等費の支給件数は9,899件で、総件数は125,395件であった。

○ 第1号被保険者保険料

総額1,789,089,700円の収入は、前年度対比21,233,700円の増であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収2,185,400円、普通徴収188,100円、滞納繰越分53,500円)を除いた場合、98.3%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度分全体では99.4%で、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は93.8%であった。

滞納繰越分保険料の収納率は、10.2%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	1,610,326,100	1,612,511,500	0	△ 2,185,400	2,185,400	100.0
普通徴収	185,724,700	174,371,600	0	11,353,100	188,100	93.8
滞納繰越分保険料	21,103,900	2,206,600	8,316,500	10,580,800	53,500	10.2
合 計	1,817,154,700	1,789,089,700	8,316,500	19,748,500	2,427,000	98.3

○ 国庫負担金は、介護給付費国庫負担金として1,201,469,782円の交付を受けた。

国庫補助金は、調整交付金103,391,000円、地域支援事業交付金124,461,208円、総合支援事業調整交付金3,205,000円、保険者機能強化推進交付金5,157,000円、介護保険保険者努力支援交付金12,839,000円、介護保険災害臨時特例補助金53,000円及び介護保険事業費補助金1,918,000円の交付を受けた。

○ 支払基金交付金は、介護給付費交付金1,760,714,000円及び地域支援事業支援交付金47,379,104円の交付を受けた。

○ 県負担金は、介護給付費負担金1,057,013,730円の交付を受けた。

県補助金は、地域支援事業交付金66,883,049円の交付を受けた。

○ 一般会計繰入金として、介護給付費繰入金848,786,000円のほか、地域支援事業繰入金70,152,000円、事務費繰入金101,987,000円及び低所得者保険料軽減繰入金61,381,000円を繰り入れた。

事業の主な内容及び成果

○介護認定審査会(委員会開催110回)

<要介護(要支援)認定者数>

(令和8年3月31日現在)

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	601	554	1,164	614	500	604	282	4,319
うち65歳以上75歳未満	53	48	103	70	45	50	20	389
うち75歳以上	548	506	1,061	544	455	554	262	3,930
第2号被保険者	7	11	24	23	11	11	7	94
合 計	608	565	1,188	637	511	615	289	4,413

○サービス受給者数

<居宅介護(介護予防)サービス受給者数>

(令和8年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	258	320	847	457	263	207	83	2,435
第2号被保険者	2	7	13	16	10	9	2	59
合 計	260	327	860	473	273	216	85	2,494

<地域密着型(介護予防)サービス受給者数>

(令和8年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
第1号被保険者	0	2	97	65	36	19	11	230
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	2	97	65	36	19	11	230

<施設介護サービス受給者数>

(令和8年3月31日現在)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	人	人	人	人	人	人	人	人
介護老人福祉施設	0	0	2	9	124	198	92	425
うち第1号被保険者	0	0	2	9	124	197	92	424
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	1	0	1
介護老人保健施設	0	0	46	60	56	81	21	264
うち第1号被保険者	0	0	45	60	55	81	20	261
うち第2号被保険者	0	0	1	0	1	0	1	3
介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0	0
うち第1号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	0	0	6	5	10	57	37	115
うち第1号被保険者	0	0	6	5	10	57	37	115
うち第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	54	74	190	336	150	804

事業の主な内容及び成果

○保険給付費

<介護サービス給付費>

要介護1から要介護5までのいずれかの認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護サービス給付費6,001,595,222円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
居宅介護サービス給付費	54,681	2,434,452,184
居宅介護福祉用具購入費	259	7,311,658
居宅介護住宅改修費	157	13,978,406
居宅介護サービス計画給付費	19,862	302,929,499
施設介護サービス給付費	9,737	2,906,625,327
地域密着型介護サービス給付費	2,665	336,298,148
合 計	87,361	6,001,595,222

<介護予防サービス給付費>

要支援1又は要支援2の認定を受けた被保険者が利用したサービス費用の9割(一定以上所得者は8割又は7割)相当額に対する介護予防サービス給付費208,019,652円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
介護予防サービス給付費	9,209	164,062,616
介護予防福祉用具購入費	62	1,630,639
介護予防住宅改修費	109	9,779,049
介護予防サービス計画給付費	6,425	30,386,128
地域密着型介護予防サービス給付費	19	2,161,220
合 計	15,824	208,019,652

<審査支払手数料>

要支援・要介護認定を受けた被保険者が利用したサービスの介護給付費請求書の審査に対する審査支払手数料4,084,640円を埼玉県国民健康保険団体連合会に支出した。

種 類	件数	支出額
	件	円
審査支払手数料	102,116	4,084,640

事業の主な内容及び成果

＜高額介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の介護サービス費用の自己負担分が一定の額を超えた場合にその超えた部分に係る費用を支給する高額介護サービス等費164,623,906円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額介護サービス費	11,538	164,403,893
高額介護予防サービス費	60	220,013
合 計	11,598	164,623,906

＜高額医療合算介護サービス等費＞

要支援・要介護被保険者の医療費と介護サービス費用の自己負担分がその世帯において一定の額を超えた場合にその額を超えた部分に係る費用を支給する高額医療合算介護サービス等費20,482,598円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
高額医療合算介護サービス費	693	20,482,598
高額医療合算介護予防サービス費	0	0
合 計	693	20,482,598

＜特定入所者介護サービス等費＞

施設サービス等利用時の居住費・食費の負担を所得の状況により軽減するための特定入所者介護サービス等費134,542,316円を支出した。

種 類	件数	支給額
	件	円
特定入所者介護サービス費	9,887	134,492,399
特定入所者介護予防サービス費	12	49,917
合 計	9,899	134,542,316

事業の内容及び成果

○介護予防・生活支援サービス事業費

65歳以上を対象として、要介護状態等になることの予防、要介護状態等の軽減及び悪化の防止を図るとともに、高齢者が主体的に介護予防に取り組み、いつまでも住み慣れた場所で暮らすことができる地域の構築を目的に実施した。

<介護予防・生活支援サービス事業>

・介護予防・生活支援サービス事業費負担金：123,495,636円

・高額介護サービス相当事業費負担金：209,879円

(高額介護予防サービス相当費106,087円、高額医療合算介護予防サービス相当費103,792円)

・通所型(訪問型)サービスC事業を実施し、廃用性症候群からの脱却と自立した生活を目指すために、運動器を中心とした生活機能の改善を図った。

事業名	コース数	参加実人数
	コース	人
通所型(訪問型)サービスC事業	8	83

・住民主体による訪問型サービスについては、第一層協議体、第二層協議体を開催し、地域との連携・協働体制づくりを行った。(協議体設置数：13か所(令和8年3月31日現在))

<介護予防ケアマネジメント事業>

・介護予防ケアマネジメント事業負担金：15,143,635円

・介護予防ケアマネジメント財源調整負担金：0円

○一般介護予防事業費

<一般介護予防事業>

・新型コロナウイルス等の感染予防対策を講じながら、65歳以上を中心に、生きがいづくりや役割づくりのための取組を行った。

種類	回数	延べ参加人数
	回	人
げんきかや	370	4,078
コミュニケーション講座	10	167
健口体操教室	11	371
もの忘れ予防スクール	8	126
かがやきサポーター養成講座	6	108
ごきげんストレッチ講座	1	18
ごきげん筋トレ教室	1	16
ごきげん運動	1	28
健口体操普及講座	1	16
レクリエーション講座	1	18
コミュニケーションパートナー養成講座	1	7

・地域介護予防活動支援事業

後期高齢者や要支援者も手軽に行える“おもりの体操”を、市内34か所で実施した。

事業の主な内容及び成果

○包括的支援事業・任意事業費

＜地域包括支援センター運営事業＞

地域包括支援センターの主たる事業は、①介護予防ケアマネジメント事業、②総合相談事業・支援事業、③権利擁護事業、④指定介護予防支援事業である。

配置すべき専門職は原則として、保健師（又は地域活動の経験のある看護師）、社会福祉士、主任介護支援専門員及び介護支援専門員（プランナー）である。

市内5か所に設置し、高齢者の身近な窓口として活動している。また、そのうち1か所は統括機能をもつ基幹型地域包括支援センターとしている。

センター名	委託先法人名
飯能市基幹型地域包括支援センター	社会福祉法人飯能市社会福祉協議会
飯能市地域包括支援センターいなり町	社会福祉法人名栗園
飯能市地域包括支援センターさかえ町	NPO法人ぬくもり福祉会たんぽぽ
飯能市地域包括支援センターみなみ町	医療法人くすのき会
飯能市地域包括支援センターはちまん町	株式会社ヴェルベンファルマ

・訪問、相談（来所・電話等）延べ件数

種 別	基幹型	いなり町	さかえ町	みなみ町	はちまん町	合 計
介護に関すること（介護保険に関することを含む）	434	2,505	2,031	3,824	7,891	16,685
介護予防・生活支援サービスに関すること	105	3,926	5,651	13,633	455	23,770
医療に関すること	92	2,157	1,987	1,590	966	6,792
認知症に関すること	252	881	430	654	287	2,504
権利擁護に関すること	508	1,353	384	514	296	3,055
介護者の離職防止に関すること	0	19	11	11	29	70
その他	390	488	1,113	154	728	2,873
合 計	1,781	11,329	11,607	20,380	10,652	55,749

※集計方法については、令和4年8月より種別の項目変更あり。

＜総合相談事業＞

全ての高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、必要な支援を把握し、適切なサービス、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものである。実施にあたっては、専門的かつ継続的な相談支援体制が必要である。

在宅介護支援センター3か所が、地域包括支援センターと連携しながら、身近な地域の相談拠点として活動した。

相談の種別	電 話	来 所	訪 問	合 計
延べ相談件数	203	3	123	329

事業の主な内容及び成果

<権利擁護事業>

高齢者虐待防止及び権利擁護研修会、成年後見制度相談会の開催を地域包括支援センターに委託した。市民をはじめ、専門職等幅広い職種の方々の参加が得られ、権利擁護への関心を高めるとともに、専門的な知識の普及に努めた。

なお、相談会では、埼玉県社会福祉士会から派遣された社会福祉士が相談に応じた。

事業名	回数	参加人数
成年後見制度相談会	4回	17人

<ケアマネジメント支援事業>

在宅又は施設を通じた地域における包括的かつ継続的なケアを実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員と関係機関の連携を支援することを目的とし、介護支援専門員を対象に、研修会及び事例検討会を開催した。

事業名	回数	参加人数
協議会研修会	8回	536人
事例検討会	4回	200人

<任意事業>

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるよう、被保険者及び要介護被保険者を介護する方に対し、介護用品の支給事業を推進した。

・介護用品支給事業(紙おむつ) : 7,591件

<在宅医療・介護連携推進事業>

高齢者が要介護状態となっても、住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを多職種・多機関により構築するため、多職種連携座談会飯能・日高地区ワールドカフェ(ワールドカフェ部会、市民フォーラム部会)を開催した。

総合福祉センター内に在宅医療に関する相談窓口として設置している「在宅医療連携拠点はんのう」により、各種相談に対応した。

・委託先 : 飯能地区医師会

<生活支援体制整備事業>

日常生活上の支援が必要な高齢者が、地域で安心して生活できる地域づくりを行うため、生活支援コーディネーターを各圏域に配置した。

・委託先 : 飯能市社会福祉協議会

事業の主な内容及び成果

<認知症総合支援事業>

認知症の方やその家族の方々を早い段階から支援するための認知症初期集中支援チームを配置し、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築した。

事業名	支援者数	支援終結者数
	人	人
認知症初期集中支援事業	13	10

認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに寄与した。

認知症サポーター養成講座を受講した人に対して、さらに知識を深めるためのステップアップ講座を地域包括支援センターいなり町圏域で2回開催した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
認知症サポーター養成講座	12	229
認知症サポーターステップアップ講座	3	52

9月のアルツハイマー月間に合わせ、認知症への理解を深めるための普及啓発を目的に講演会を実施した。

事業名	開催回数	参加人数
	回	人
市民公開講座アルツハイマー講演会	1	61

認知症の方及びその家族の方々が悩みを共有したり、地域住民や医療・介護の専門職に相談することができる場として設置された10か所の認知症カフェの運営・補助を行った。

<地域ケア会議推進事業>

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことができるようケアマネジメントを行うとともに、地域課題の発見及び解決に向けた検討を行うため、地域ケア会議を開催した。

会議種類	開催回数
	回
自立支援型地域ケア会議	12
地域課題型地域ケア会議	9
地域ケア推進会議	1

- 諸支出金の償還金は、令和6年度保険給付費等の決算の確定に伴い、過年度還付金54,363,727円を支出した。

後期高齢者医療特別会計

主管課	保険年金課	会 計 名	
		後期高齢者医療特別会計	

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
後期高齢者医療保険料	1,217,811,400	82.8	1,125,137,600	82.3	92,673,800	8.2
繰入金	240,457,317	16.3	235,226,850	17.2	5,230,467	2.2
繰越金	737,581	0.1	2,001,220	0.2	△ 1,263,639	△ 63.1
諸収入	6,382,728	0.4	4,539,775	0.3	1,842,953	40.6
国庫支出金	5,919,000	0.4	0	0.0	5,919,000	皆増
合 計	1,471,308,026	100.0	1,366,905,445	100.0	104,402,581	7.6

【 歳 出 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	21,158,305	1.4	15,985,214	1.2	5,173,091	32.4
後期高齢者医療広域連合納付金	1,441,384,317	98.3	1,345,986,150	98.5	95,398,167	7.1
諸支出金	3,995,200	0.3	4,196,500	0.3	△ 201,300	△ 4.8
合 計	1,466,537,822	100.0	1,366,167,864	100.0	100,369,958	7.3

○後期高齢者医療の被保険者数

区 分	令和7年度末	令和6年度末	比較増減数	増減率
	人	人	人	%
被保険者	14,686	14,136	550	3.9

○後期高齢者医療保険料の収納状況

総額1,217,811,400円の収入は、前年度対92,673,800円の増で、伸び率は8.2%であった。

保険料の収納率は、収入済額中還付未済額(特別徴収1,672,600円)を除くと98.7%であった。

現年度分保険料の収納率は、収入済額中還付未済額を除いた場合、現年度全体では99.3%、特別徴収保険料は100%、普通徴収保険料は98.3%であった。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	還付未済額	収納率
	円	円	円	円	円	%
特別徴収	738,732,000	740,404,600	0	△ 1,672,600	1,672,600	100.0
普通徴収	482,438,400	474,435,800	0	8,002,600	179,300	98.3
滞納繰越分	10,779,600	2,971,000	1,219,100	6,589,500	0	27.6
合 計	1,231,950,000	1,217,811,400	1,219,100	12,919,500	1,851,900	98.7

事業の主な内容及び成果

○後期高齢者医療広域連合納付金

令和7年度に収納した保険料、延滞金及び保険基盤安定繰入金を埼玉県後期高齢者医療広域連合へ納付した。

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減額	増減率
	円	円	円	%
後期高齢者医療広域連合納付金	1,441,384,317	1,345,986,150	95,398,167	7.1

訪問看護ステーション特別会計

主管課	医療管理課	会 計 名
		訪問看護ステーション特別会計

事業の主な内容及び成果

○決算額の構成

【 歳 入 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
訪問看護収入	17,661,620	44.2	17,572,780	35.4	88,840	0.5
使用料及び手数料	360,100	0.9	287,700	0.6	72,400	25.2
繰入金	20,369,000	51.0	25,883,000	52.2	△ 5,514,000	△ 21.3
繰越金	1,428,373	3.6	5,281,244	10.6	△ 3,852,871	△ 73.0
諸収入	100,645	0.2	156,759	0.3	△ 56,114	△ 35.8
支払基金交付金	50,000	0.1	429,000	0.9	△ 379,000	△ 88.3
合 計	39,969,738	100.0	49,610,483	100.0	△ 9,640,745	△ 19.4

【 歳 出 】

款	令和7年度		令和6年度		比較増減額	増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比		
	円	%	円	%	円	%
総務費	25,874,517	66.5	29,383,704	61.0	△ 3,509,187	△ 11.9
事業費	13,011,906	33.5	18,798,406	39.0	△ 5,786,500	△ 30.8
合 計	38,886,423	100.0	48,182,110	100.0	△ 9,295,687	△ 19.3

○訪問看護ステーション施設管理事業

市民の在宅介護(看護)の充実を図るとともに安心して介護(看護)に関する相談ができる拠点として、訪問看護ステーションほほえみと介護計画サービスほほえみの事務所の管理運営を行った。

○訪問看護ステーション事業

在宅における看護負担を軽減するための訪問看護事業、在宅で介護を受けての生活を支援するための居宅介護支援事業及び相談事業を実施した。

・訪問件数等

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減	増減率
	件	件	件	%
訪問件数	1,582	1,473	109	7.4
電話相談件数	11	11	0	0.0
ケアプラン作成件数	192	327	△ 135	△ 41.3